

青森県埋蔵文化財調査報告書 第546集

三内丸山遺跡41

— 旧野球場建設予定地発掘調査報告書14
北の谷(1) —

2014年3月

青森県教育委員会

三内丸山遺跡41

— 旧野球場建設予定地発掘調査報告書14
北の谷(1) —

2014年3月

青森県教育委員会



北の谷の位置（白線で囲んだ範囲）平成6年撮影



北の谷の調査状況（平成6年撮影）



北の谷出土円筒下層式土器



北の谷出土鉢形・台付土器



北の谷出土抉入扁平磨製石器



北の谷出土半円状扁平打製石器



北の谷出土砥石a類（手持ちの砥石）



北の谷出土磨製石斧と加工用具

序

青森市に所在する三内丸山遺跡は青森県総合運動公園拡張整備事業に係る新県営野球場建設に先立ち、平成4年度から平成6年度まで県教育委員会が発掘調査を行いました。

調査の結果、本遺跡は縄文時代・平安時代・中世の複合遺跡であることが明らかとなりました。特に大規模な遺構、多種多量の出土遺物から、縄文時代前期中葉から中期にかけて約1500年以上継続して営まれた円筒土器文化を代表する大規模な集落跡であることが判明しました。

本書は北の谷地区にかかる成果のうち、土器・石器などの出土遺物についてまとめたものですが、今後三内丸山遺跡の解明及び埋蔵文化財の保護と研究に役立てば幸いです。

最後に調査及び本書作成に御尽力いただいた関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

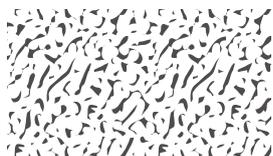
平成26年3月

青森県教育委員会

教育長 橋 本 都

例 言

- 1 本報告書は平成4～6年度に実施した青森県総合運動公園拡張整備事業に係る三内丸山遺跡の発掘調査のうち北の谷から出土した土器・石器・土偶・土製品についての報告書である。遺構やその他の遺物・各種分析等については来年度に刊行予定である。他の遺構の報告については巻末の「特別史跡三内丸山遺跡発掘調査報告書一覧」(207・208頁)を参照されたい。
- 2 調査の概要および遺跡周辺の地形・地質等については、『三内丸山遺跡Ⅹ』(青森県埋蔵文化財調査報告書第250集平成9年度青森県教育委員会)の「第Ⅰ章調査に至る経過と調査要項」、「第Ⅱ章調査の方法と経過」、「第Ⅲ章遺跡の概要」を参照されたい。
- 3 三内丸山遺跡の遺跡番号は01021番である。
- 4 挿図の縮尺は各図に示し、土器1/3、剥片石器・土製品類1/2、礫石器1/3を基本とした。
- 5 石器の石質鑑定は、国立大学法人弘前大学大学院理工学研究科教授柴正敏氏に依頼した。
- 6 遺物の文・図中での表現は原則として次の様式・基準に従った。
 - (1) 遺物には観察表・計測表を付し、出土地点、法量及び諸特徴を一覧できるようにした。
 - (2) 縄文原体は、『日本先史土器の縄紋』(山内清男1979先史考古学会)を参考に分類し、記述はそれに従った。ただし、観察表では以下のように省略した。
結節回転文—結回、単軸絡条体○類—単絡○、結束第○種—結束○、多軸絡条体—多軸絡また表中では、縄文原体の回転文の場合は種類のみ、押圧文(捺糸圧痕・側面圧痕)の場合は種類の後に「押」を付けている。馬蹄形の圧痕については「R馬蹄押」のように表記を分けている。隆帯・貼付帯上の施文文様は「貼」の直後に括弧書きした。
 - (3) 観察表中では、以下の略語で縄文原体以外の土器文様や付着物等を記載している。
竹管状工具による刺突—竹管刺突、半截竹管状工具による刺突—半竹刺突、ヘラ状工具による刺突—ヘラ刺突、折り返し口縁—折返炭化物付着(部位)—炭(部位)、漆塗布(部位)—漆(部位)、赤色顔料付着(部位)—赤色(部位)。
付着物等の部位については、外面全体—外、内面全体—内、口頸部外面—口外、口頸部内面—口内、胴部外面—胴外、胴部内面—胴内、胴部外面の上半部—胴外上、胴部外面の下半部—胴外下、胴部内面の上半部—胴内上、胴部内面の下半部—胴内下、底部内面—底内、底部外面—底内と略記した。
- 7 発掘調査によって出土した遺物、実測図、写真等は、現在、青森県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡保存活用推進室が保管している。
- 9 図中に使用したスクリーントーンは以下のものを表す。



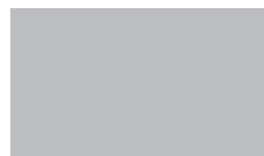
敲打(礫石器)



すり(礫石器)



磨耗・被熱範囲(礫石器)



鈍い光沢(礫石器)

目 次

口 絵
序
例 言
目 次

第IV章 縄文時代の検出遺構と出土遺物

第10節 北の谷

1. 調査の概要	1
2. 北の谷の範囲と層序	3
3. 北の谷出土遺物	
(1) 土器	5
(2) 石器	82
(3) 土偶	147
(4) 土製品	162
出土遺物観察表	165
遺物写真図版	181
特別史跡三内丸山遺跡発掘調査報告書一覧	207
報告書抄録	209

1. 調査の概要

三内丸山遺跡では、北盛り土東側の谷地形を北の谷、南盛り土の南側の谷地形を南の谷と呼称している。北の谷は遺跡が立地する東西に延びる台地の北側に位置し、沖館川に向かって開析する谷地形である。旧野球場建設予定地の調査区ではV L～V S -77～100 までとなる。発掘調査前の現況は、沖館川に近い北側の低地は湧水が豊富であり、水芭蕉やススキ等が繁茂する湿地となっており、谷の南側の標高が高い地点では乾燥化が進んでいた。また、現代のものと思われる水田の畦畔跡も谷全体に見られた。

掘削作業は平成4年から着手した。当初、排土場所を確保するため、谷の西側にトレンチを設定し、先行して掘削を行った。その結果、現地形より谷が相当深く、また、前期末の円筒下層d式土器がまとまって出土したこと、緩斜面から谷にかけて大規模な捨て場の存在が予想され、排土場所の確保を断念し、谷全面を掘削することとした。

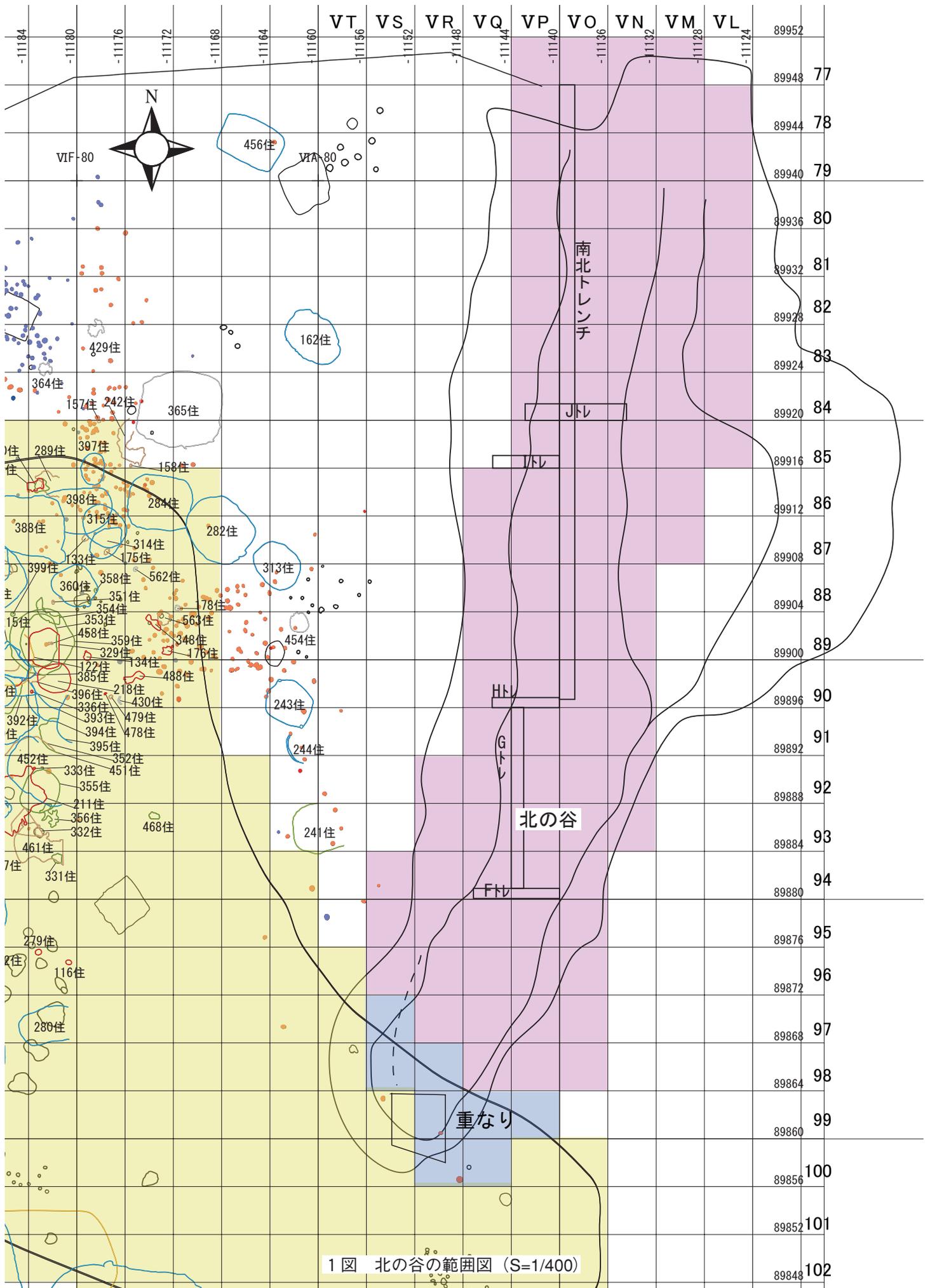
調査にあたっては、表土(第I層)が厚く、また、第II層中に平安時代に降下した白頭山-苦小牧火山灰(B-Tm)が堆積していることが先行調査で確認されていたため、その上面まで大型重機による掘削を行うこととし、それ以下の文化層については人力による掘削とした。第II層まで掘削したところ、谷の北側では幅が広がり沖館川に接続していることから調査面積が想像以上に拡大することや、湧水量が豊富であるため常時排水が必要となることが判明したため、排土用のベルトコンベアと大型の排水ポンプ設置し、作業の効率化を図った。人力で縄文時代の遺物包含層の直上まで掘削を進め、平成4年度の調査は終了した。

平成5年度はさらに人力による掘削を進めたが、野球場建設工事との調整の結果、スタンド建設部分の精査を優先することとなり、他の調査地点に発掘調査作業員を配置したため、谷の調査は停滞することとなった。しかし、夏以降本格的な掘削が進み、湧水が豊富な低湿地部分では動植物遺体や漆器などの木製品も出土し始めた。また、谷全体には大量の土器が廃棄されていることも明らかとなった。所々には杭と見られる直立した木材も確認された。

調査の最終年度となる平成6年には掘削及び精査を重点的に行った。大量に出土している土器はトータルステーションによる実測の他に写真測量も併用し、作業の効率化に努めた。掘削が進むにつれて動植物遺体の出土量が増加したことから第III b層より下層については土壌を全量回収し、水洗選別を行い、微細遺物の回収を行うこととした。湧水はさらに激しくなったため、調査区内に沈砂池を作り、土砂の流失を防ぐ処置がとられた。

8月、発掘調査の中止と遺跡の現状保存が正式に決定したため、進めていた掘削と精査を止めることとし、保存に向けての措置を行うこととなった。その時点で、精査が進み露出していた杭列の一部や種子密集ブロックについては展示用に土壌ごと切り取り、保存処理を行うこととした。また、谷全体の様相を把握するために地山層の確認を行うこととし、基本層序観察用の畦に沿って部分的に深く掘削した。露出していた土器については上に透水性マットを敷き、その上に山砂を入れ、さらに保護盛り土を行った。木製品についてはできるだけ取り上げることとした。埋め戻し作業と並行しながら、今後の保存のための水位観測用の井戸を設置し、降雪の中、12月に全ての作業を終了した。

(岡田 康博)



1 図 北の谷の範囲図 (S=1/400)

2. 北の谷の範囲と層序

(1) 北の谷の範囲

北の谷は旧野球場建設予定地内のほぼ中央部（V R - 100 グリッド付近）が谷頭となり、そこから北北東方向に向かい、沖館川に流れ込んでいる。谷頭付近の確認面での標高は約 15 m、調査区北端で標高は約 8 m である。谷底の標高は 95 ライン付近で約 8 m、80 ライン付近で約 4 m である。谷幅は谷頭付近（97 ライン）の上端幅が約 18m、91 ライン付近で東側に大きく膨らみはじめ、85 ライン付近での上端幅が約 40m、調査区北端（80 ライン付近）での上端幅は約 24m である。周辺には、西側に北盛土が存在し、南側には掘立柱建物跡群が存在している。北盛土と北の谷はおおむね 95 ライン以南で重なっている。北盛土の下には縄文時代前期の竪穴住居群が存在している。谷の東側は遺構の密度が薄く、土坑墓列や中期の竪穴住居跡、古代以降の建物跡や溝跡などが存在している。今回の報告では、北の谷の範囲を 1 図の着色範囲内（紫色）とし、範囲内から出土した遺物のうち、第Ⅲ層の土器の一部・石器・土偶・土製品について報告する。

(2) 層序の概略

北の谷の調査では、表土を重機などで除去した後、第Ⅱ層を人力により掘削した後、第Ⅲ層の精査に着手している。

谷を埋積する土層の概略と他の地点との対比図を 2 図に示した。第Ⅰ層は表土である。第Ⅱ層は黒色のシルト質土で、おおむね縄文時代中期後葉以降に形成されたと考えられる。層中位には白頭山苦小牧火山灰と十和田 a 火山灰が薄く堆積している。第Ⅲ層は、2 図の通り a～c に大別されている。

第Ⅲ a 層と第Ⅲ b 層は、北盛土の調査で設定された層で、第Ⅲ a 層は、シルト基質に地山ローム・炭化物・焼土・多量の遺物を含み、縄文時代中期前葉～中期後葉に堆積した層である。第Ⅲ b 層はシルト基質に炭化物・多量の遺物を含み、縄文時代前期後半～中期

遺跡基本層序	北盛土	北の谷
第Ⅰ層(表土)	第Ⅰ層(表土)	第Ⅰ層(表土)
第Ⅱ層(黒色土)	第Ⅱ層(黒色土)	第Ⅱ層(黒色土)
第Ⅲ層(黒褐色土)	第Ⅲa層(褐色土)	第Ⅲa層(暗褐色土)
第Ⅳ層(黒色土)	第Ⅲb層(暗褐色土)	第Ⅲb層(黒褐色土)
第Ⅴ層(暗褐色土)	第Ⅳ層(黒色土)	第Ⅲc層(黒色土)
第Ⅵ層(黄褐色土)	第Ⅴ層(暗褐色土)	第Ⅳ層(黒色土)
第Ⅶ層(橙色土)	第Ⅵ層(黄褐色土)	
	第Ⅶ層(橙色土)	

2 図 層序の概略と対応表

前葉に堆積した土層である。これらの層は北の谷全域に見られるのではなく、谷頭付近の北盛土に接する部分に分布する。第Ⅲ a 層が縄文時代中期前葉から中期後葉に、第Ⅲ b 層が縄文時代前期中葉～縄文時代中期前葉にそれぞれ堆積したと考えられる。第Ⅲ c 層は、シルト基質にローム粒がやや多く含まれる他、青灰色の間層が入る土層である。北の谷の調査区で設定された土層で、土器や石器などの他、骨角器・漆器・木製品・動植物遺体などの有機質遺物がまとまって出土している。先述したとおり、谷の大部分で第Ⅱ層の直下の層として把握されている。第Ⅲ c 層からは、調査した部分では円筒下層 b 式～d 1 式土器が多量に出土した。ただし、西側にある北盛土などからの流れ込みと見られる円筒上層式土器や縄文時代後期以降の土器も散見される。なお、図面などの詳細については次回の報告で触れることにする。

遺物の取り上げに際しては、主な出土遺物の出土地点をトータルステーションを用いて記録し、併せて出土グリッドと層位についても記録している。出土層位については、第Ⅲ層ないし第Ⅲ a 層・第Ⅲ b 層、Ⅲ c 層などの大別層による取り上げを行った部分と、第Ⅲ c 層については、第Ⅲ c - 1・2

… というように細分層名を付して取り上げた部分がある。

(茅野嘉雄)



北の谷 (95 ライン) 上位層の堆積状況 (南から)



V P-91 付近での火山灰検出状況



V P-90 付近での遺物出土状況

3. 北の谷出土遺物

(1) 土器 (3図～74図)

北の谷からはトロ函にして3600箱以上の土器が出土した。今回の報告では復元品を報告し、土器の出土状況及び破片資料等については次回に報告することとする。以下に土器の分類を示し、層位ごとに記載することとする。土器の分類は以下の通りである。円筒下層式は胎土に繊維を含む。

第Ⅰ群 縄文時代草創期～早期	5類 円筒上層e式に位置づけられるもの
第Ⅱ群 縄文時代前期	6類 1～5類で、時期を特定できないもの
1類 円筒下層a式より古く位置づけられるもの	7類 榎林式以前に位置づけられる大木式土器系のもの
2類 円筒下層a式に位置づけられるもの	8類 榎林式に位置づけられるもの
3類 円筒下層b式に位置づけられるもの	9類 最花式・中の平Ⅲ式に位置づけられるもの
4類 円筒下層c式に位置づけられるもの	10類 大木10式併行に位置づけられるもの
5類 円筒下層d式に位置づけられるもの	11類 8～10類で時期を特定できないもの
さらに2つに細分する 1 d1式	第Ⅳ群 縄文時代後期
2 d2式	1類 十腰内遺跡第Ⅰ群以前に位置づけられるもの
6類 1～5類で時期を特定できないもの	2類 十腰内遺跡第Ⅰ群に位置づけられるもの
第Ⅲ群 縄文時代中期	第Ⅴ群 縄文時代晩期
1類 円筒上層a式に位置づけられるもの	第Ⅵ群 弥生時代
2類 円筒上層b式に位置づけられるもの	
3類 円筒上層c式に位置づけられるもの	
4類 円筒上層d式に位置づけられるもの	

第Ⅲ層出土土器 (3図～11図)

第Ⅲ層は、第Ⅱ層除去後に確認した層位で、第Ⅲ層の細分層が付されず、大まかに第Ⅲ層として捉えられた層位である。円筒下層式～上層式の土器が出土している。円筒下層式土器には繊維が多量に含まれる。

円筒下層b式に比定されるのは3図～6図-1・3である。細長いバケツ形の器形で、口縁部には縄や単軸絡条体などの原体を横位に回転施文している。単軸絡条体には第1類・2類・5類・6A類などが見られる。口縁部と胴部の区画には、隆帯や縄の側面圧痕が使用されている。胴部にはRLRを斜位回転するものや、単軸絡条体第1類を縦位に回転施文するものが目立つ。

円筒下層c式に比定されるのは6図-2・4～8図-1である。細長いバケツ形で、口縁部付近が弱くくびれながら外反するものもみられる。口縁部には結束第1種羽状縄文が横位に回転施文されるものや、縄の側面圧痕による幾何学文様が施文されるものなどがある。前者では原体の上下を替えて施文することで菱形文様が描出されているものもある。加えて波状口縁の波頂部から縦位の側面圧痕が3本1単位で押圧されているものもある。口縁部と胴部の区画には縄の側面圧痕が2本ないし3本施文されているものが見られる。胴部にはRLの斜位回転施文や、単軸絡条体第1類の縦位回転施文な

どがみられる。

円筒下層d1式に比定されるのは8図-2・3である。下層c式に比べると上下がやや寸詰まりな感じを受ける。

9図～11図は円筒上層式土器である。円筒上層a式に比定されるのは、9図1・2・4、10図-1である。4単位の波状口縁を持ち、口縁は外傾し、筒状の胴部を持つものが多い。胎土に繊維は含まれない。口縁部には隆線と縄の側面圧痕が見られる。胴部にはLRや結束第1種羽状縄文などが横位に回転施文されるものが多い。

円筒上層b式に比定されるのは9図-3と11図-1である。口縁部に隆線・縄側面圧痕・馬蹄形縄圧痕が見られる。胴部には結束第1種羽状縄文が見られる。11図-1は台付浅鉢で、ほぼ完形品である。口縁～体部には隆線と馬蹄形縄圧痕による文様が見られ、口縁直下には鋸歯状に貼り付けられた隆線も見られる。台部は楕円形を呈し正面観は高台端部が広がる。体部は正面観が逆台形で、下から見ると横に長い六角形を呈する。正面と対向する面には橋状の把手が付されている。

第Ⅲa層出土土器（12図～14図）

第Ⅲa層は北盛土の調査で設定され、北の谷谷頭付近に分布する層である。円筒上層式土器が出土している。12図～13図は円筒上層b式に比定される。4単位の波状口縁に正面観台形あるいは二又状の突起を持つ。口縁部には隆線と縄側面圧痕と馬蹄形縄圧痕が見られ、胴部には結束第1種羽状縄文が施文されている。14図-1は浅鉢形土器である。上面観は楕円形で、側面から見ると実測図右側に向かって口縁が緩やかに傾斜している。体部には縄の側面圧痕が見られ、長軸端部には橋状の突起が付されている（実測図左側のものは欠損）。底面には縄目編みの圧痕が見られる。円筒上層a式に比定される。

第Ⅲb層出土土器（15図～28図）

第Ⅲb層は北盛土で把握された層であり北の谷谷頭付近に分布する。主に円筒下層式土器が出土している。

円筒下層a式に比定されるのは15図-1である。胎土に繊維を含み、バケツ形の器形である。口縁部には結節回転文が施文されている。

円筒下層b式に比定されるのは15図-2～20図-1・4である。バケツを縦に引き延ばしたような細長い器形で、胎土には繊維を多量に含んでいる。口縁部には縄や絡条体の原体が横位に回転され、その後縄の圧痕が横位・縦位に施文されるものが見られる。横位回転施文に使用される原体には、結節・RLR・単軸絡条体第1類・第5類・単軸絡条体第6A類・多軸絡条体などがある。まれに16図-3のように貝殻による横位の条痕なども見られる。押圧に用いられる原体には、RやL・LR・RLRが見られる。口縁部と胴部との区画には隆帯や縄の圧痕が用いられ、胴部には縄や単軸絡条体が斜位・縦位に回転され縦方向の条を描出することが多い。縄の種類には、RLR・RL・LLRなどが見られる。

円筒下層c式に比定されるのは20図-2・3・21図～25図-3・27図-2である。器形は円筒下層b式ほど細長くはないものが多い。口縁部が弱く外反するものも見られる。口縁部には地文として縄（結束第1種羽状縄文が多い）が横位回転施文されるものが目立ち、その後波状口縁波頂部直下に縦位

の縄押圧が3本1組で施文されるものもみられる。このような下層b式に近い特徴を持つものと、無文地に縄の押圧で幾何学文様を描出するものもみられる。文様の構成としては、口縁波頂部を頂点とした山形文様や菱形文様がよく見られる。口縁部と胴部の区画には、2本～3本一組の縄の押圧のほか、何もなされないものも見られる。胴部文様はRLRが斜位に回転されるもの、結束第1種羽状縄文等がよく見られる。

円筒下層d1式に比定されるのは、25図-4～27図-1・3である。下層c式より上下に寸詰まりな器形もつ。口縁部の文様帯は幅が狭く、上下につぶれた菱形・山形・平行線などの文様がR・自条自巻きなどの押圧で描出される。口縁部と胴部の区画には、縄の押圧の他、微隆帯などが用いられる。胴部にはRLR・結束第1種羽状縄文・単軸絡条体第1類などが回転施文されるが、口縁直下とそれ以下で原体や回転方向を変えて施文している場合が少なからず見られる。

円筒上層式に比定されるのは28図の土器である。28図1は円筒上層c式、他は円筒上層b式土器である。

第Ⅲc層出土土器（9図～50図）

第Ⅲc層は、谷の中央から北側の第Ⅱ層の下位で確認されている。円筒下層a式～円筒上層式が出土しているが、主体となるのは円筒下層b～c式土器である。

円筒下層a式に比定されるのは29図・30図-1・4である。胎土に繊維を含み、バケツのような器形を持つ。器壁は1センチ弱と厚い。口縁部には結節や絡条体などが横位に回転施文される。区画には隆帯が用いられることがある。胴部にはRLRが横位に回転施文されることが多い29図-4の外底面にはRLRが回転施文されている。

円筒下層b式土器に比定されるのは、30図-2・4・31図～39図-1である。

上下に細長いバケツ形のものや、やや寸詰まりの器形もみられる。胎土に繊維を含む。口縁部には、縄や絡条体が横位に回転施文されるものがほとんどで、RLRなどの縄や単軸絡条体第1類・4類・5類・6類などが使用される。文様体の上下はRLRなどのやや太めの縄で縁取られることも多い。区画には縄の押圧の他、隆帯も用いられる。胴部にはRLRなどが斜位に回転される他、単軸絡条体第1類を縦位に回転するなどして条を縦位に描出しているものが多く見られる。

円筒下層c式に比定されるのは39図2～46図・47図-1・3、48図-1である。第Ⅲb層から出土したものと同様、口縁部にLR・RLR・結束第1種などを横位回転施文したものと、無文地に縄押圧で幾何学文様を描出したものが見られる。器形4単位の波状口縁や平口縁の深鉢の他、台付深鉢、鉢形、浅鉢などが見られる。区画には縄押圧の他隆帯も見られる。46図-3は上面観が長方形の浅鉢である。底部は四角く、口縁部はやや丸みを帯びている。胎土には繊維を多量に含む。口唇端部上面にはRLが回転施文され、体部にもRLが横位に回転施文されている。全体の形状は編み籠などが模倣された可能性もある。

円筒下層d1式に比定されるのは、48図-2～49図4である。

円筒上層式に比定されるのは49図-5～50図-1である。50図の1は円筒上層b式の台付き浅鉢である。高台部分には円形と楕円形の透かしがみられる。口縁部は欠損しており、体部には縄押圧と馬蹄形押圧が見られる。

最花式に比定されるのは50図-2である。また、50図-3は時期が判別しがたい。

第Ⅲc-2層出土土器 (51図)

円筒下層式土器と上層式土器が出土している。円筒上層b式土器に比定されるのは51図-2である。平口縁の深鉢形で、1の口縁部には隆線と縄押圧・馬蹄形縄押圧による文様が見られる。1・2ともに胴部には結束第1種が横位に回転施文されている。3は無文の浅鉢である。上面観は楕円形、側面観は逆台形を呈する。

第Ⅲc-3層出土土器 (52図～60図)

主に円筒下層式土器が出土しており、特に円筒下層c式とd1式が多く出土している。

円筒下層b式に比定されるのは52図-1・2である。バケツを細長くした器形を持ち、胎土に繊維を多量に含む。1の口縁部には結束第1種羽状縄文が施文され、文様体上部にRLRが2本束で押圧されている。区画には隆帯が用いられ、隆帯裾と上面にRLRが押圧される。胴部にはRLRが斜位に回転施文されている。底部外面にはRLRが回転施文されている。

円筒下層c式に比定されるのは52図-3～54図-2、55図-2・4、57図-2である。やや細く伸びたバケツ形の器形をもち、口縁部付近で弱く外反するものが多い。口縁は波状・平縁があるが、波状の場合4単位が普通である。第Ⅲc層で触れたとおり、口縁部に結束第1種羽状縄文などが回転施文されるものと、無文地に縄の押圧による幾何学文様が描かれるものがある。区画帯には縄の押圧が2本ないし3本一組で用いられることが多い。胴部にはRLやRLRを斜位に回転施文するものも多く、区画帯直下に結束第1種を1段帯状に施文するものも特徴的である。

円筒下層d1式に比定されるのは54図-3・55図-1・3、56図・57図1・3、58図～60図-1である。円筒下層c式より上下にやや寸詰まりな器形をもち、胎土に繊維を多量に含んでいる。口縁には4単位の波状口縁と平口縁が見られる。口縁部には無文地に縄の押圧による文様が描かれることが多い。押圧に使用される原体には1段や2段の縄の他、自条自巻きが使用されることが多い。文様体を持たないものについては、結束第1種などが横位多段に施文されるものなどがある。文様体の区画には微隆帯や2本ないし3本一組の縄の押圧が用いられる。区画帯直下には結束第1種羽状縄文が狭い幅で1段ないし2段帯状に施文されることがある。胴部にはRLRや単軸絡条体第1類による縦走する条が見られることが多い。

第Ⅲc-4層出土土器 (60図～69図)

円筒下層a式～円筒下層d1式が出土している。

60図-2は円筒下層a式に比定される。2単位の波状口縁をもつバケツ形の器形で、口縁部にはLRの押圧がみられる。胎土には繊維を多量に含んでいる。

円筒下層b式に比定されるのは60図-3～64図-1・3、65図-2である。胎土に繊維を含み、バケツを上下に引き延ばしたような細長い深鉢形の器形を持つ。口縁は4単位の波状口縁や平口縁がみられる。口縁部にはRL・RLRや結束第1種などの縄や単軸絡条体第1類・第2類、多軸絡条体などが横位に回転施文される。地文施文後、4単位ないし8単位の間隔で縦位に縄の押圧が施されるものもある。文様体の区画には縄の押圧が用いられている。胴部にはRLやRLR、単軸絡条体第1類を回転施文することで条が縦走しているものが多い。

円筒下層c式に比定されるものは64図-2・65図-1・3・4、66図-1・2・4、68図-5である。第Ⅲc-3層と同様、口縁部が地文地に縄押圧のものと、無文地に縄押圧が見られるものがある。胴部文様も条が縦走するものが多い。68図-5は胴部が膨らみを持ち、口縁部が外反する器形を持つ。また、底部には高台が付いている。口縁部にはRLRが横位に回転施文され、胴部にはRLRが斜位に回転施文されている。

円筒下層d1式に比定されるものは66図-3、67図である。胎土に繊維を含み、器形は上下にやや寸詰まりのバケツ形である。口縁部文様や区画、胴部文様については第Ⅲc-3層出土のものと同様な特徴を持っている。

69図-3は内外面ともに赤彩された台付鉢形土器である。上面観は口縁部がほぼ円形、底部はややひしゃげた円形である。胴部から口縁部にかけて弱く外反する器形を持つ。胎土には繊維を多量に含んでいる。高台部はほぼ垂直に立っており、高台内面は焼成時の状況から黒く変色している。赤彩の色素材については、本遺跡の特別研究において赤沼英男氏が分析しており、ベンガラではなく「赤色粘土状物質」であるとしている。

第Ⅲc-5層出土土器（70図～74図）

円筒下層a式～円筒下層c式、円筒上層式土器が出土している。

円筒下層a式に比定されるのは70図-1・2である。口縁部には結節回転文がみられ、胴部にはRLRが横位に回転施文されている。2は区画帯に隆帯が用いられている。

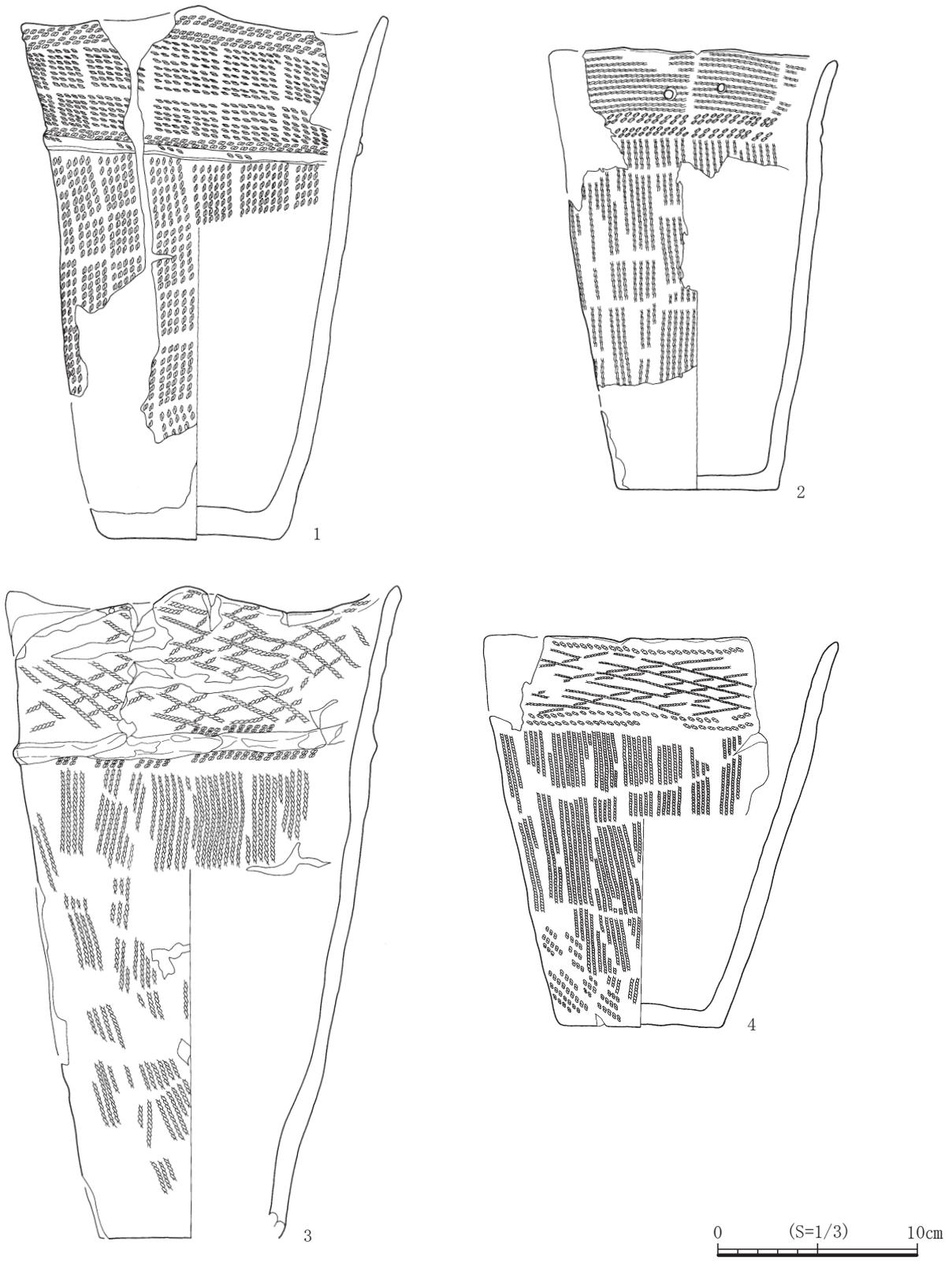
円筒下層b式に比定されるのは70図3～5、71図～72図である。その中で、70図のものは本遺跡第6鉄塔地区第Vc層出土土器と特徴が似ているため、下層b式の前半に位置づけられる可能性がある。器形はやや口縁部が開き気味のバケツ形で、口縁部には単軸絡条体第5類が横位に回転施文されている。3の口縁部には同じ5類でも2本束のものが2度巻きされたものが用いられている。文様区画帯には隆帯が用いられている。71図・72図は第6鉄塔地区第Vb層出土土器に特徴が似ているため、下層b式後半に位置づけられる。前半より全体に上下に伸びた器形となり、口縁部には単軸絡条体が横位に回転施文されるものが多い。地文施文後、文様帯上端に沿う縄押圧と、縦位の縄押圧が4単位ないし8単位で施文されるものがある。押圧に使用される原体は3段の縄が特徴的である。

円筒下層c式に比定されるのは73図である。やや上下に細長い器形をもち、口縁部は弱く外反する。口縁部には結束第1種・単軸絡条体第6類が横位に回転施文されている。区画には2本か3本一組の縄の押圧が用いられている。胴部には単軸絡条体第1類やRLRが回転施文され、条が縦走している。

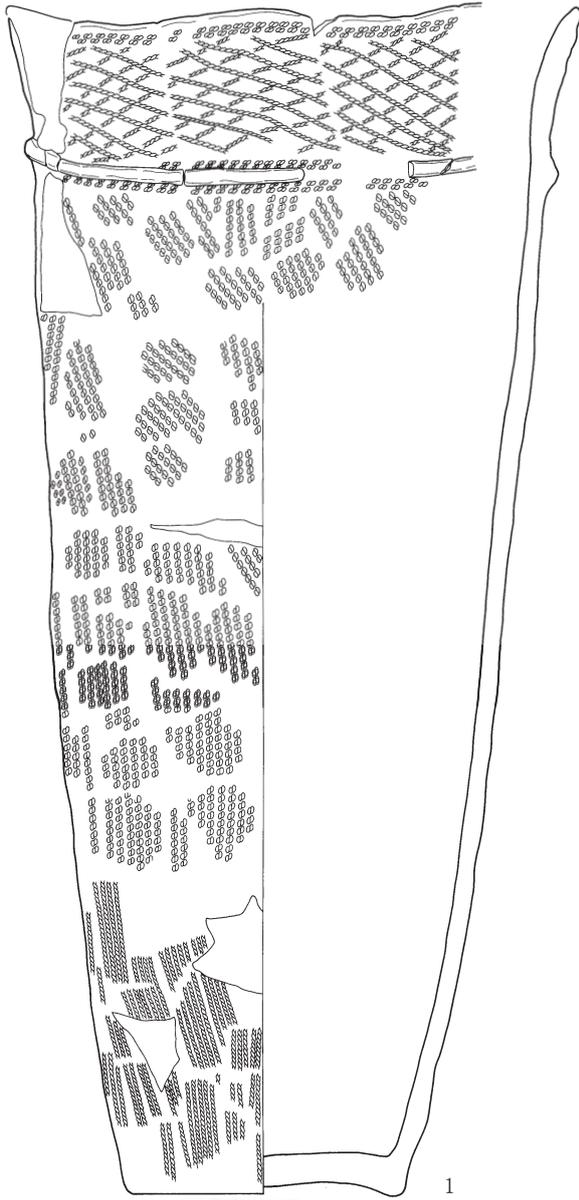
74図-1は円筒下層d1式に、74図-2は円筒上層a式にそれぞれ比定される。

第Ⅲc-6層出土土器（74図）

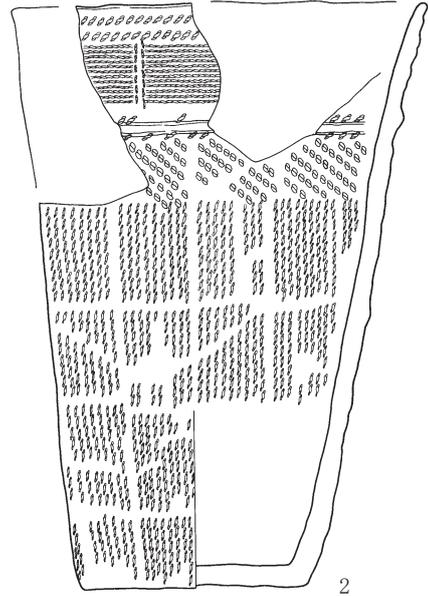
1点を図示した。円筒下層b式に比定される。バケツ形の器形を持ち、口縁部は2個一対の緩い山形をもつ波状口縁で、単位数は不明である。口縁部には単軸絡条体第1類が横位に回転施文された後、文様体上下端部にRLRが押圧され、下端部のものは胴部文様との区画となっている。胴部には単軸絡条体第1類が縦位に回転施文されている。胎土には繊維を多量に含んでいる。（茅野嘉雄）



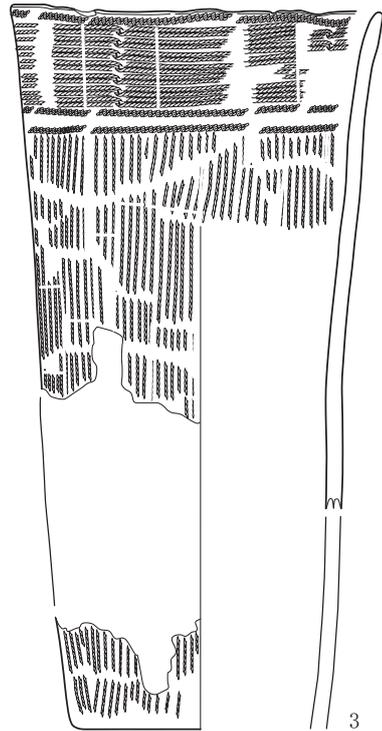
3 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



1



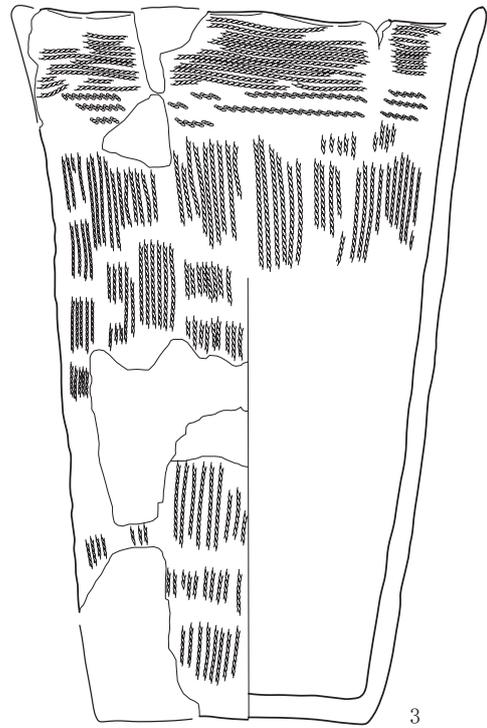
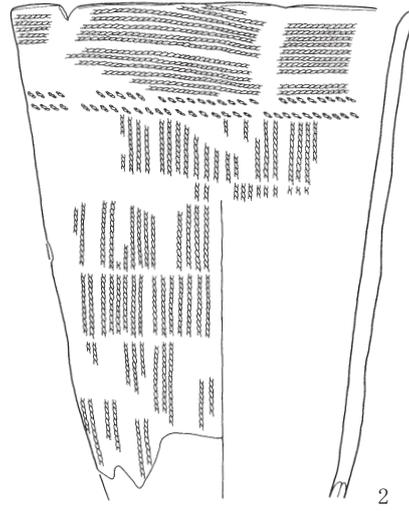
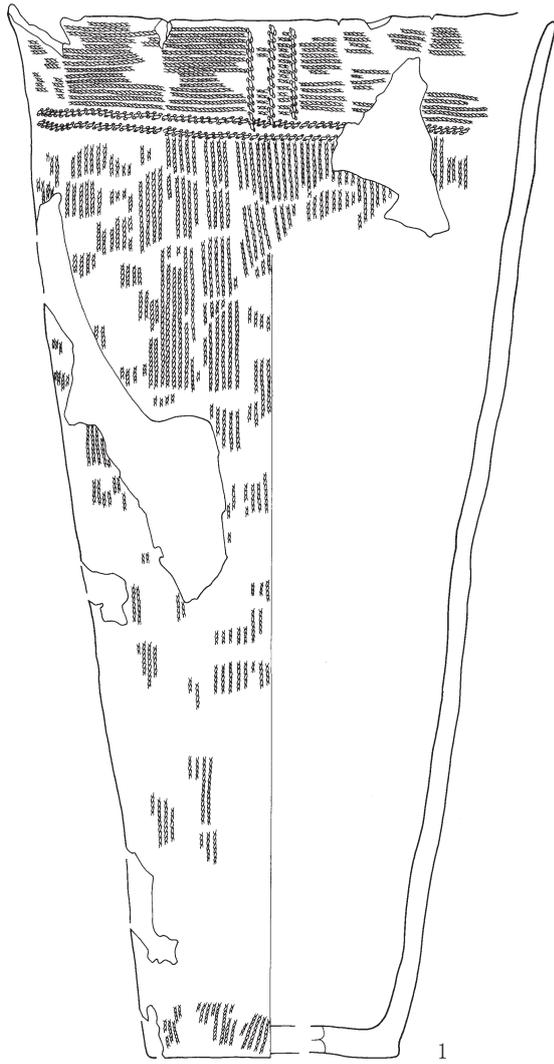
2



3

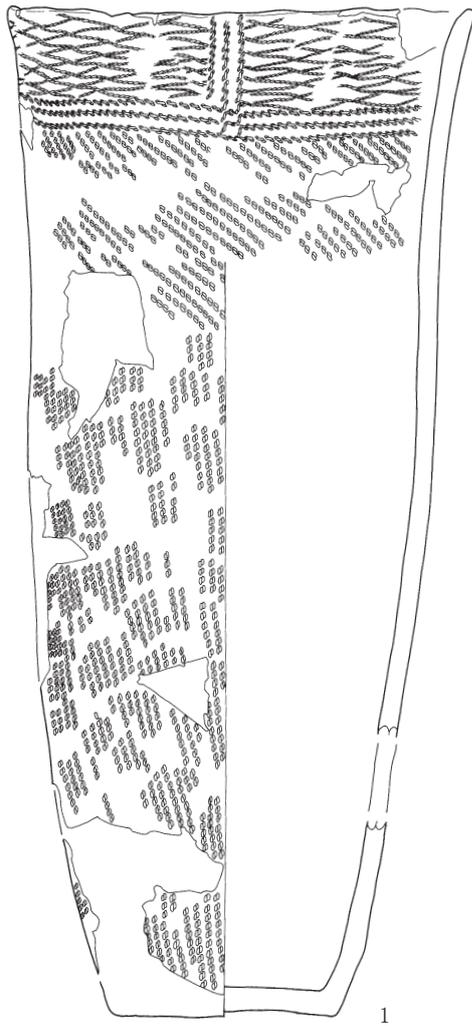
0 (S=1/3) 10cm

4 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)

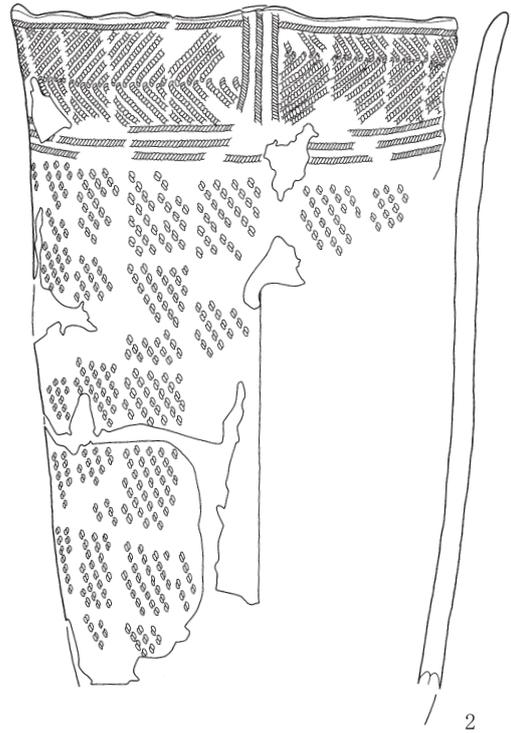


0 (S=1/3) 10cm

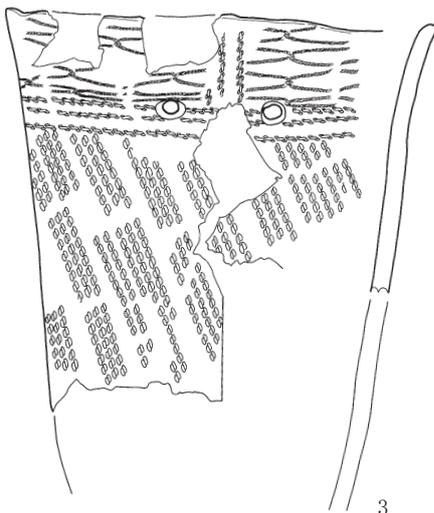
5 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



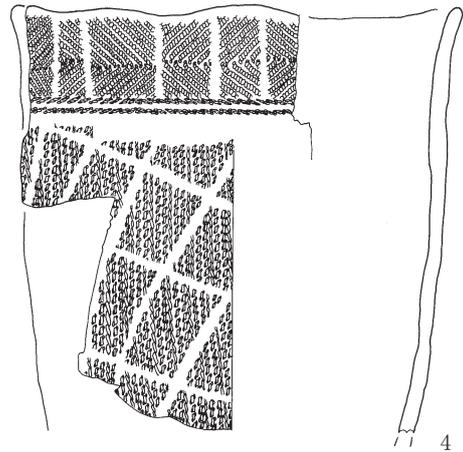
1



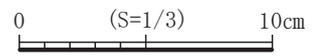
2



3



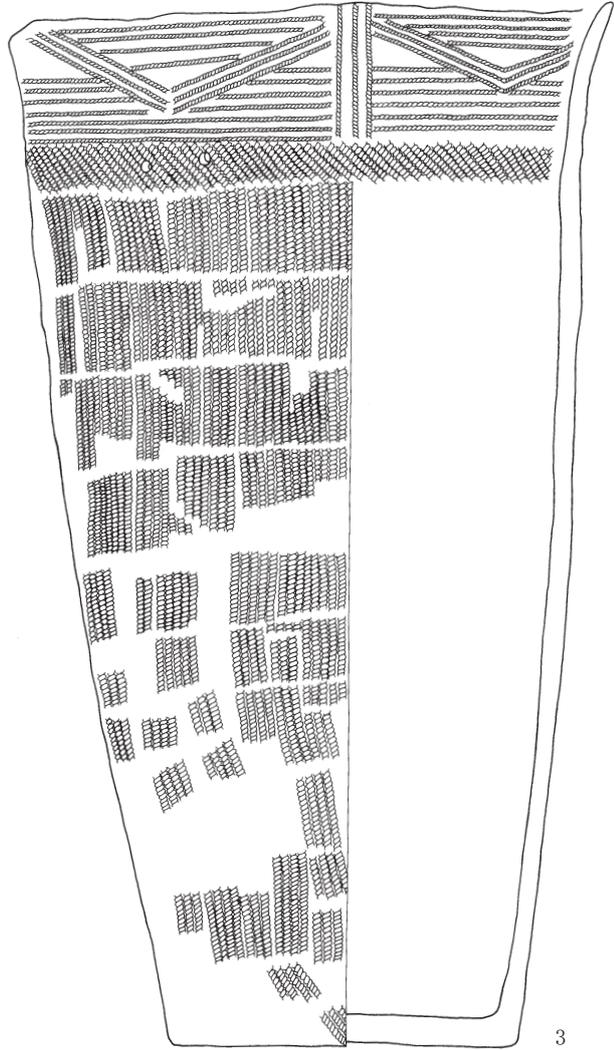
4



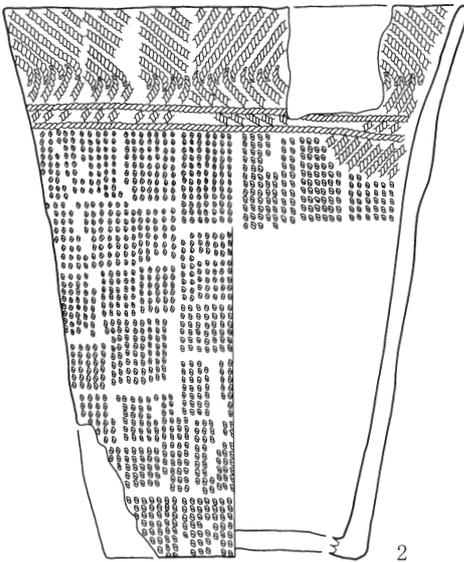
6 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



1



3



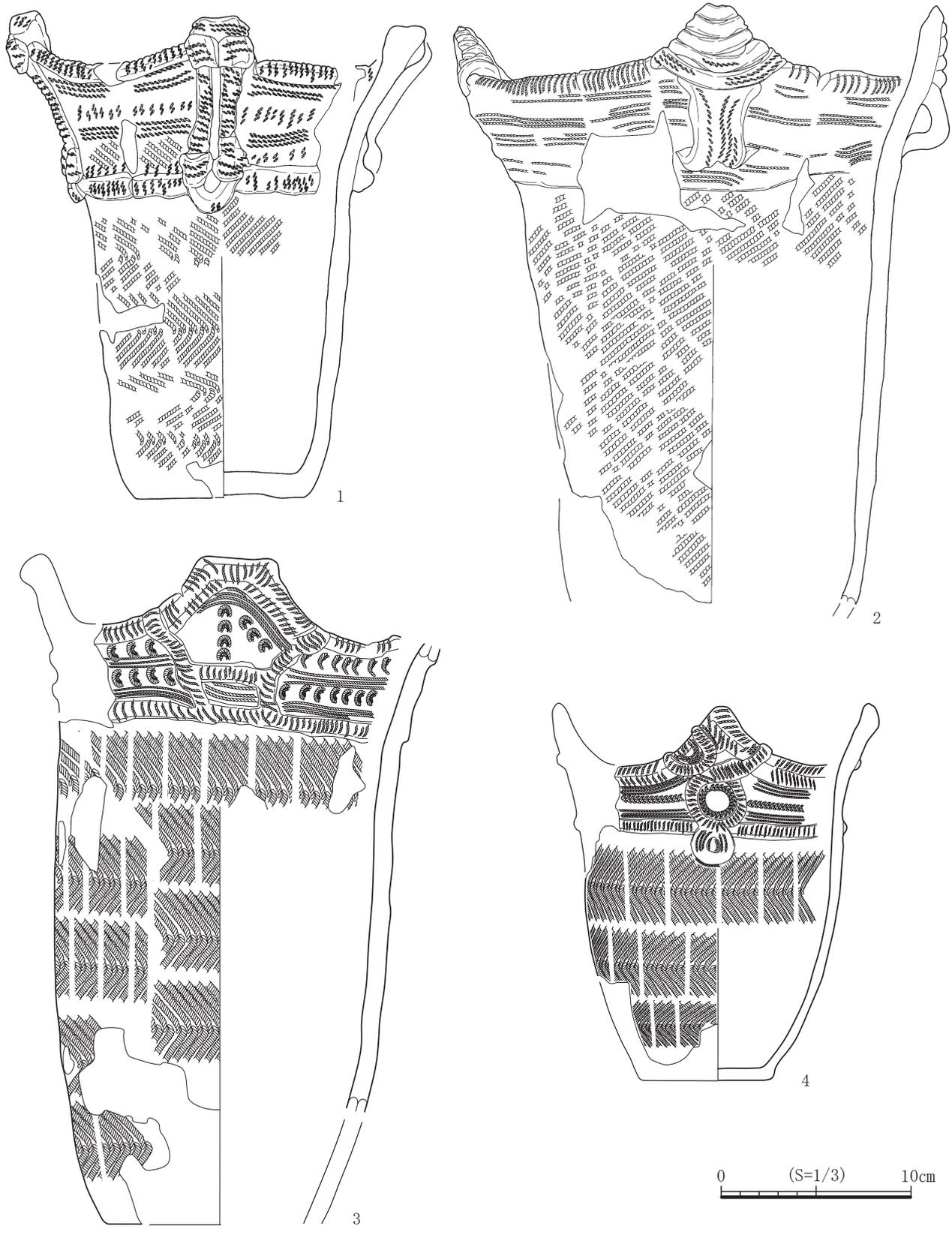
2

0 (S=1/3) 10cm

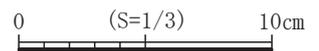
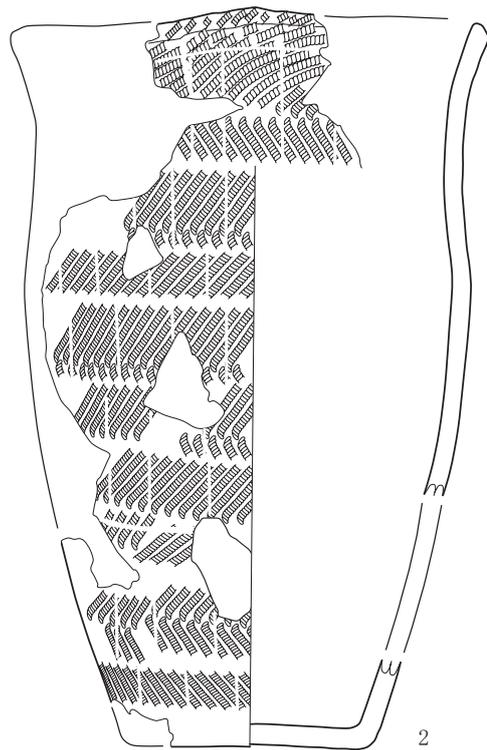
7 図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



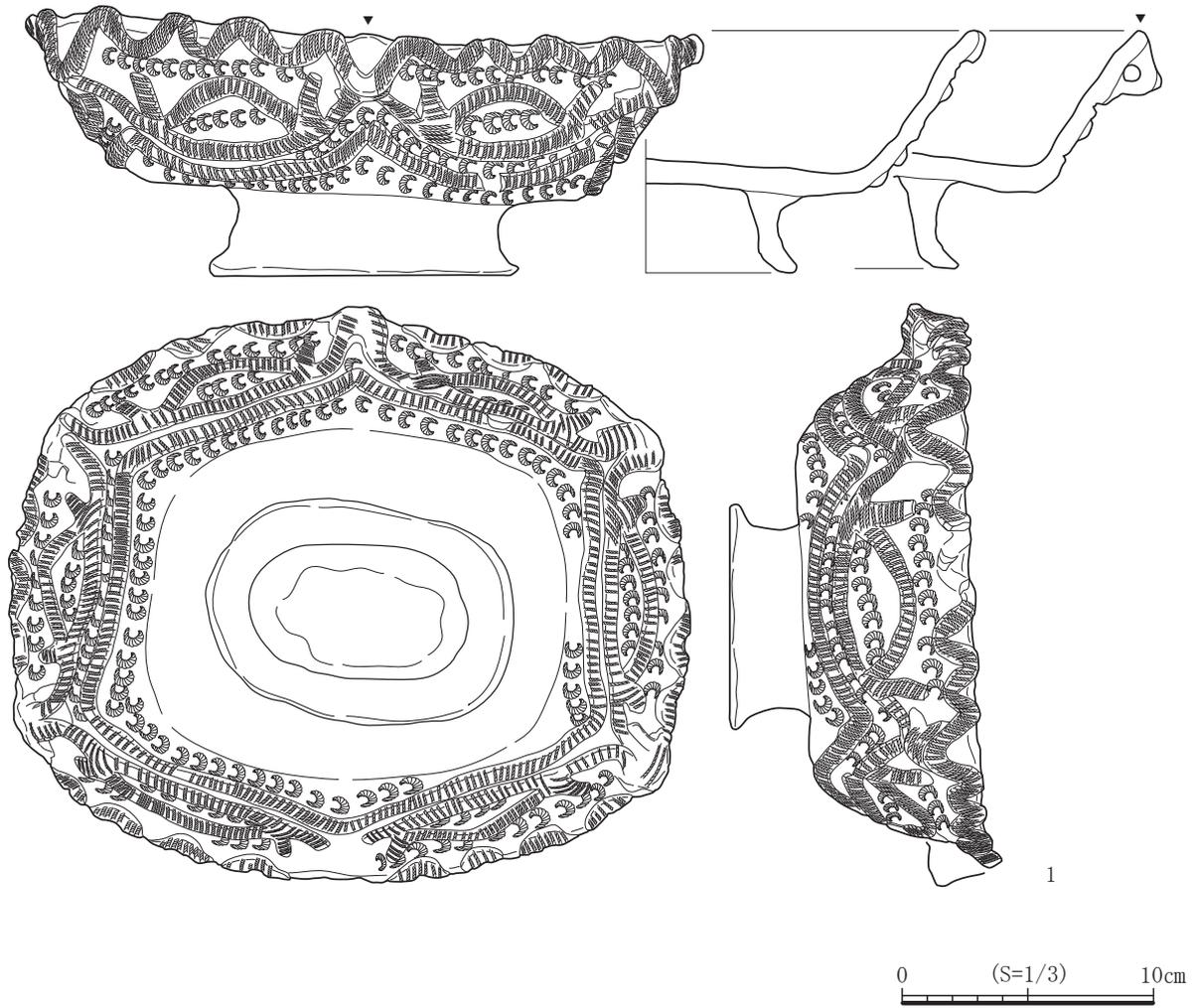
8 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



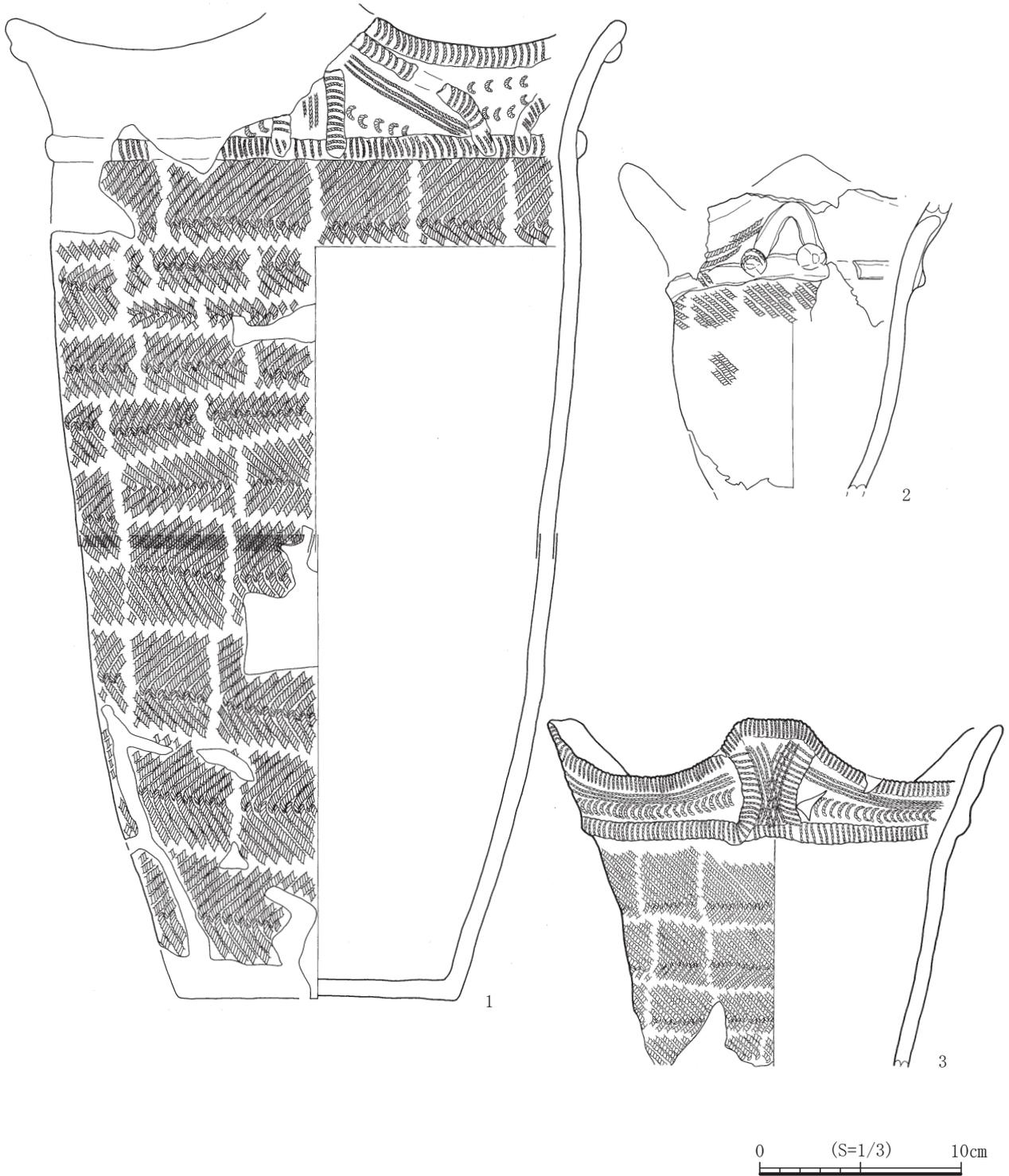
9 図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



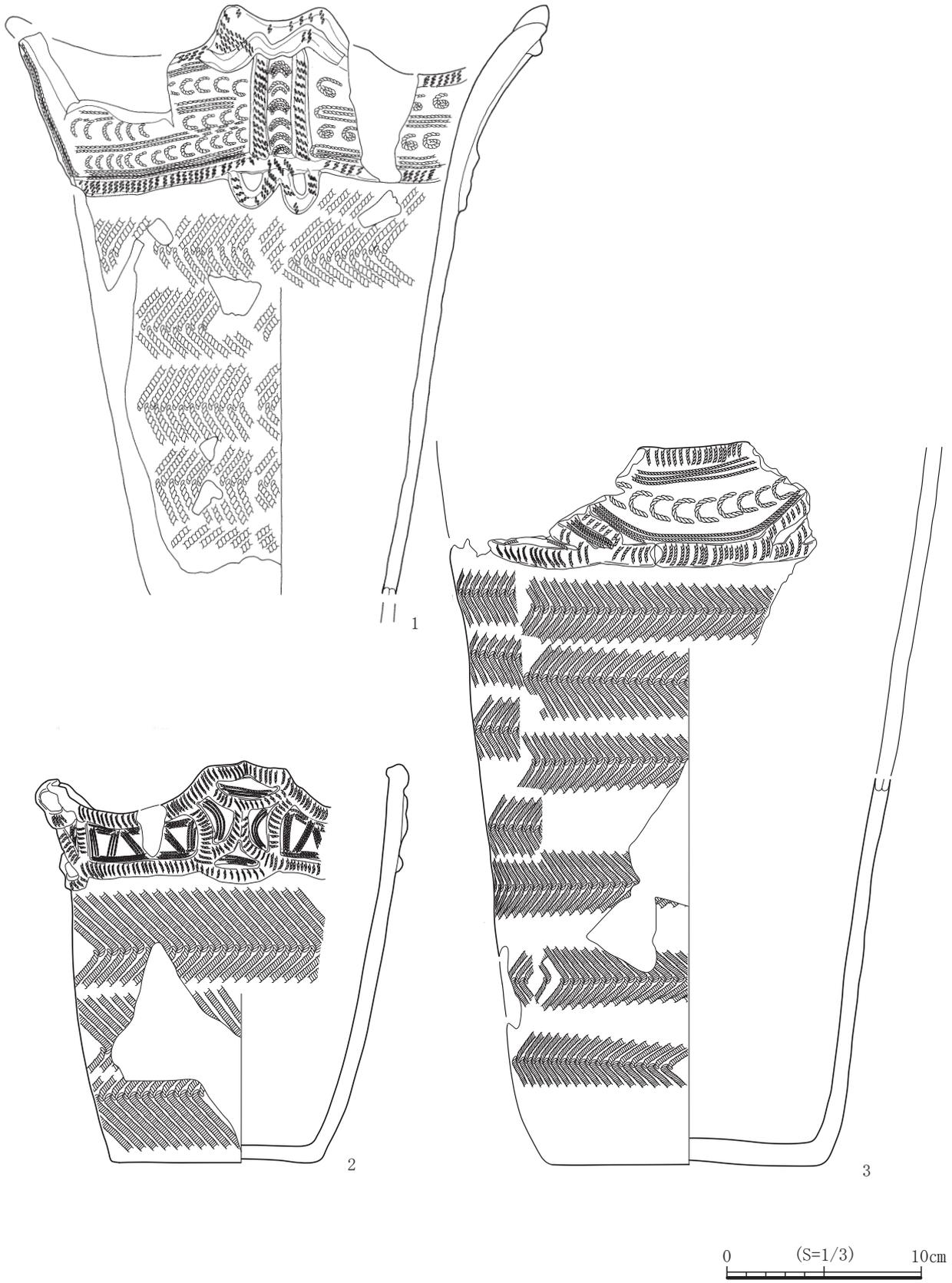
10図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



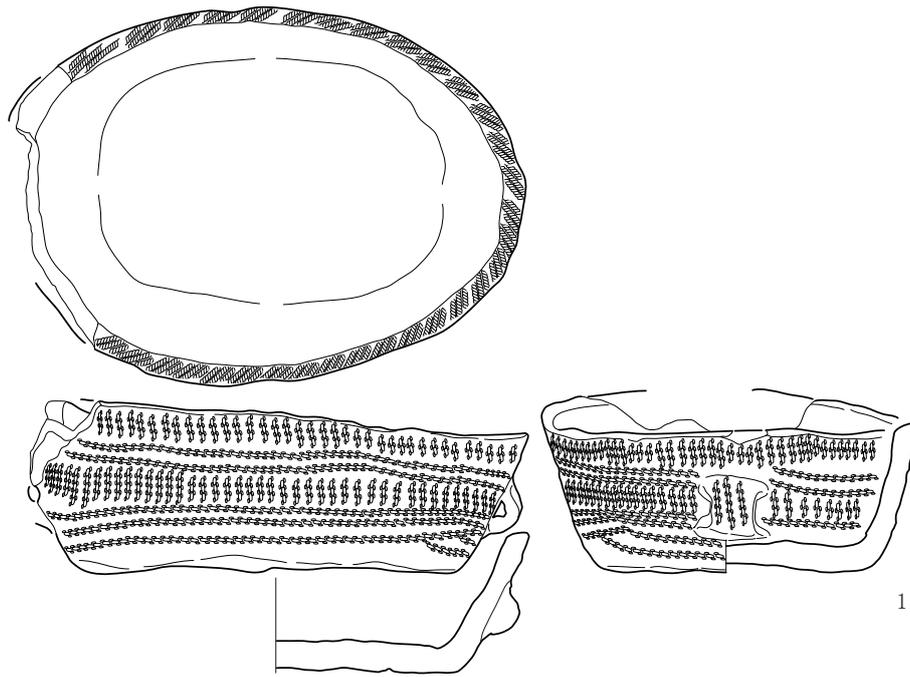
11図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



12図 北の谷出土土器 (Ⅲ a 層)

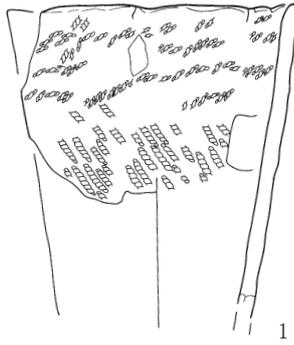


13図 北の谷出土土器 (Ⅲ a 層)

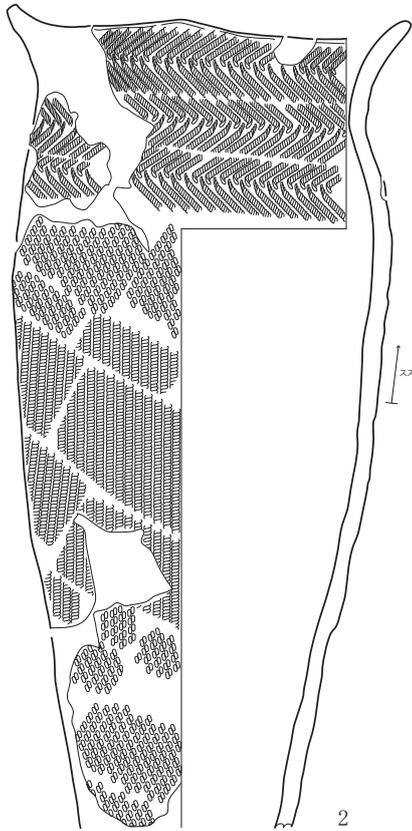


0 (S=1/3) 10cm

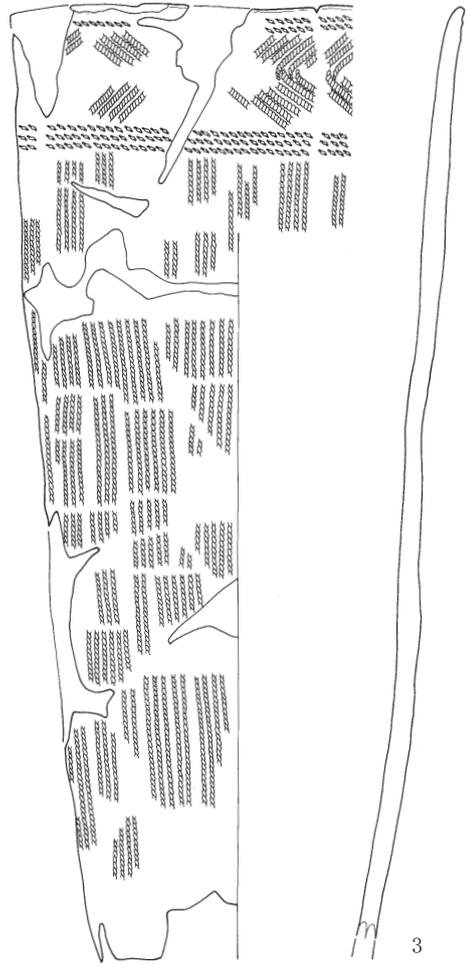
14図 北の谷出土土器 (Ⅲ a 層)



1



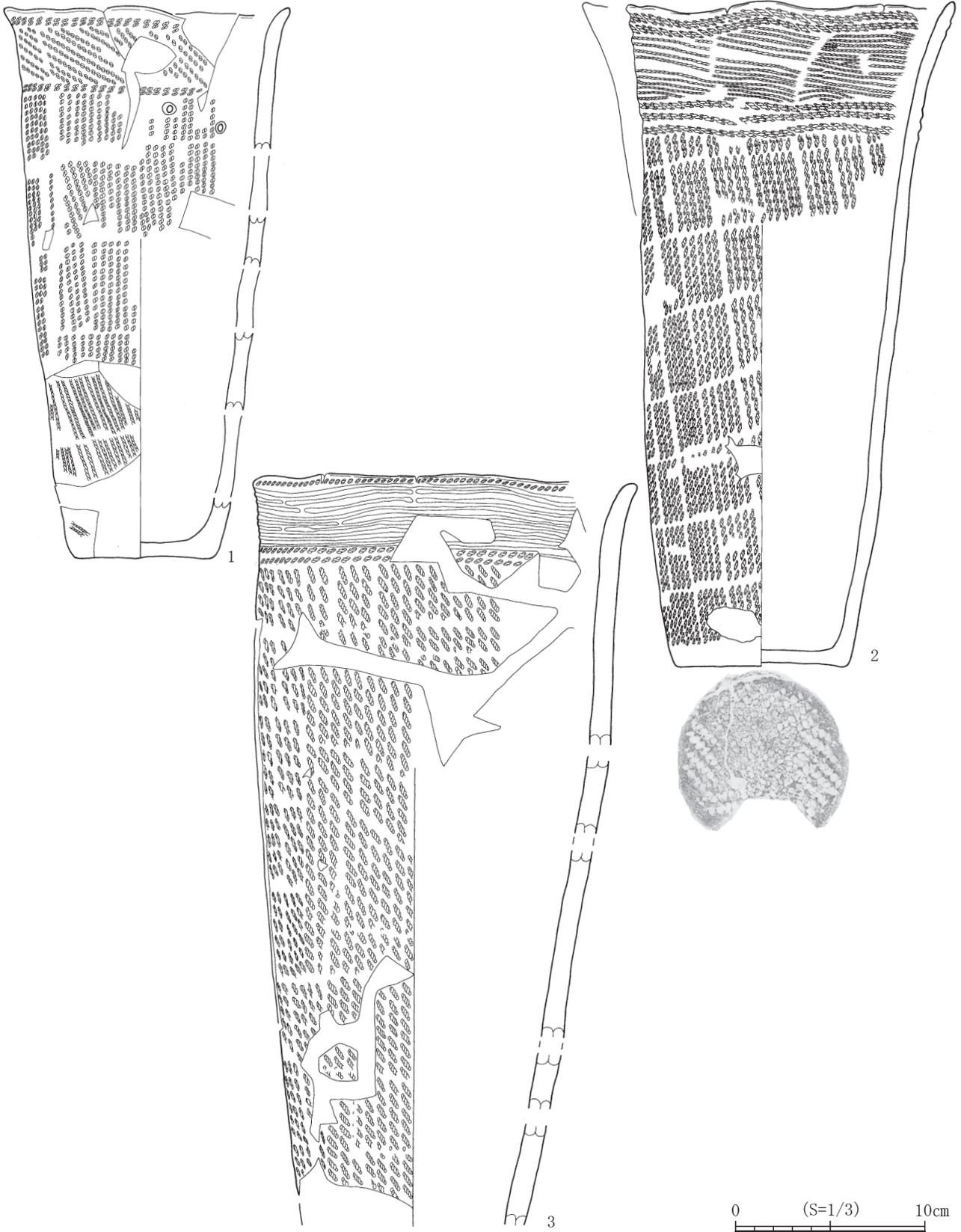
2



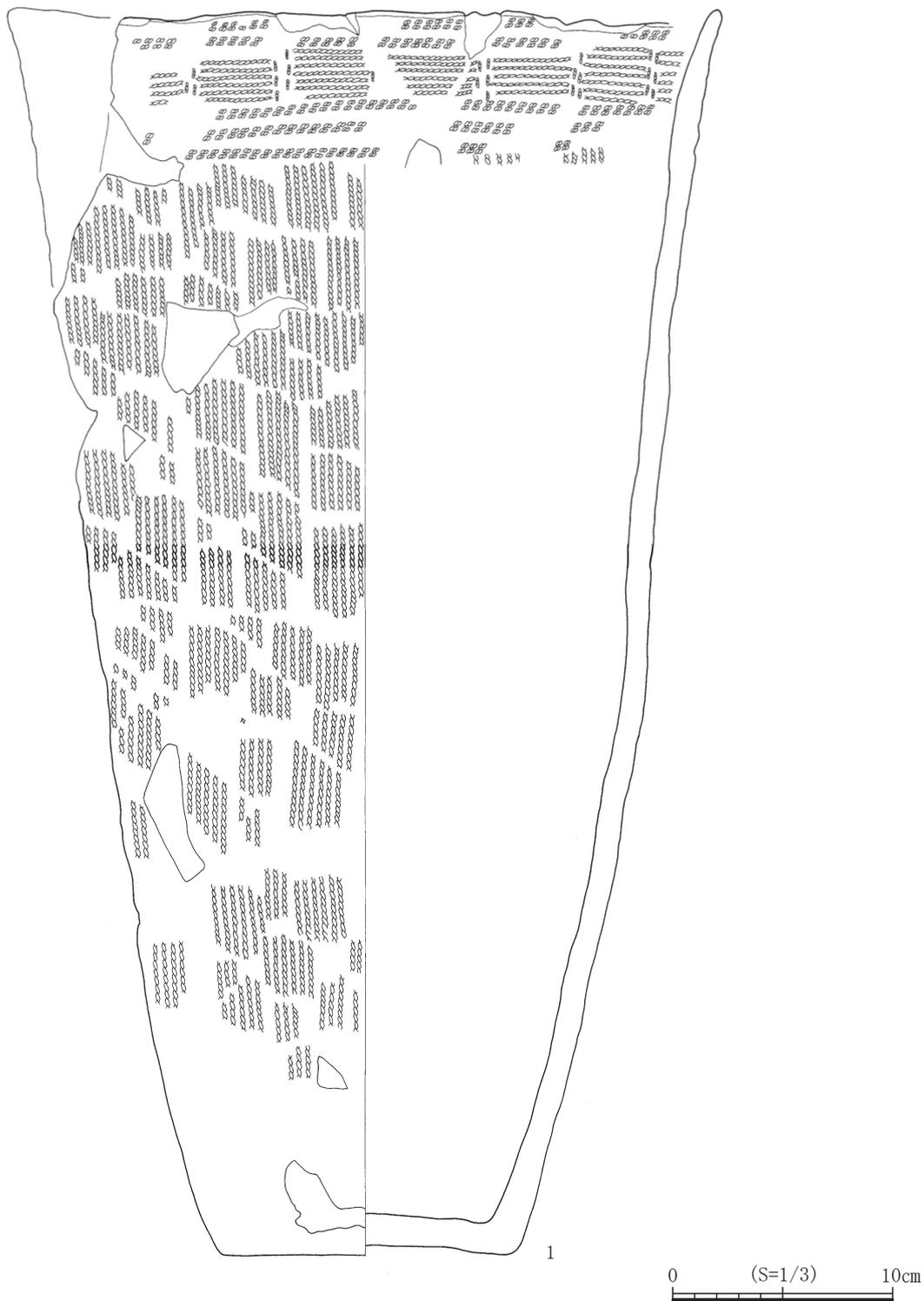
3

0 (S=1/3) 10cm

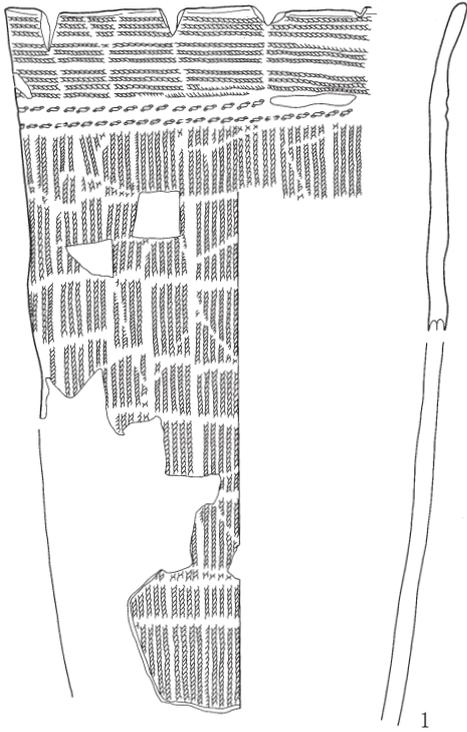
15図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



16図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



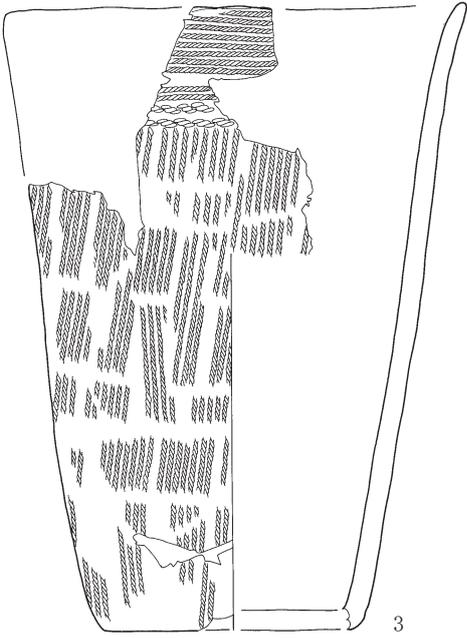
17図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



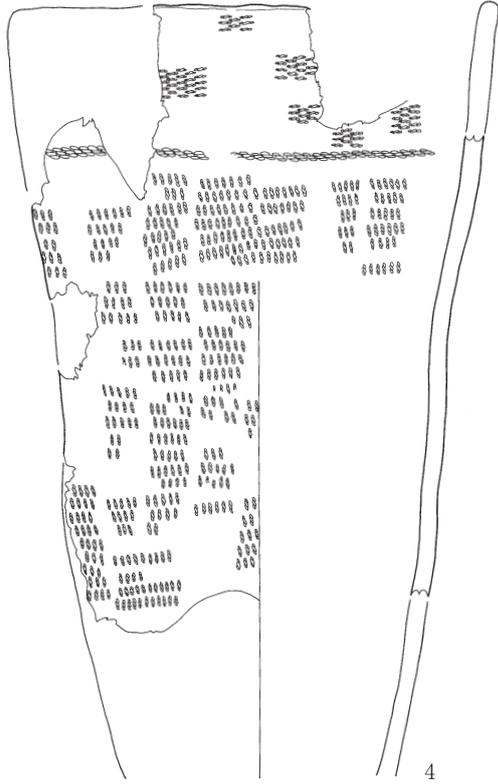
1



2



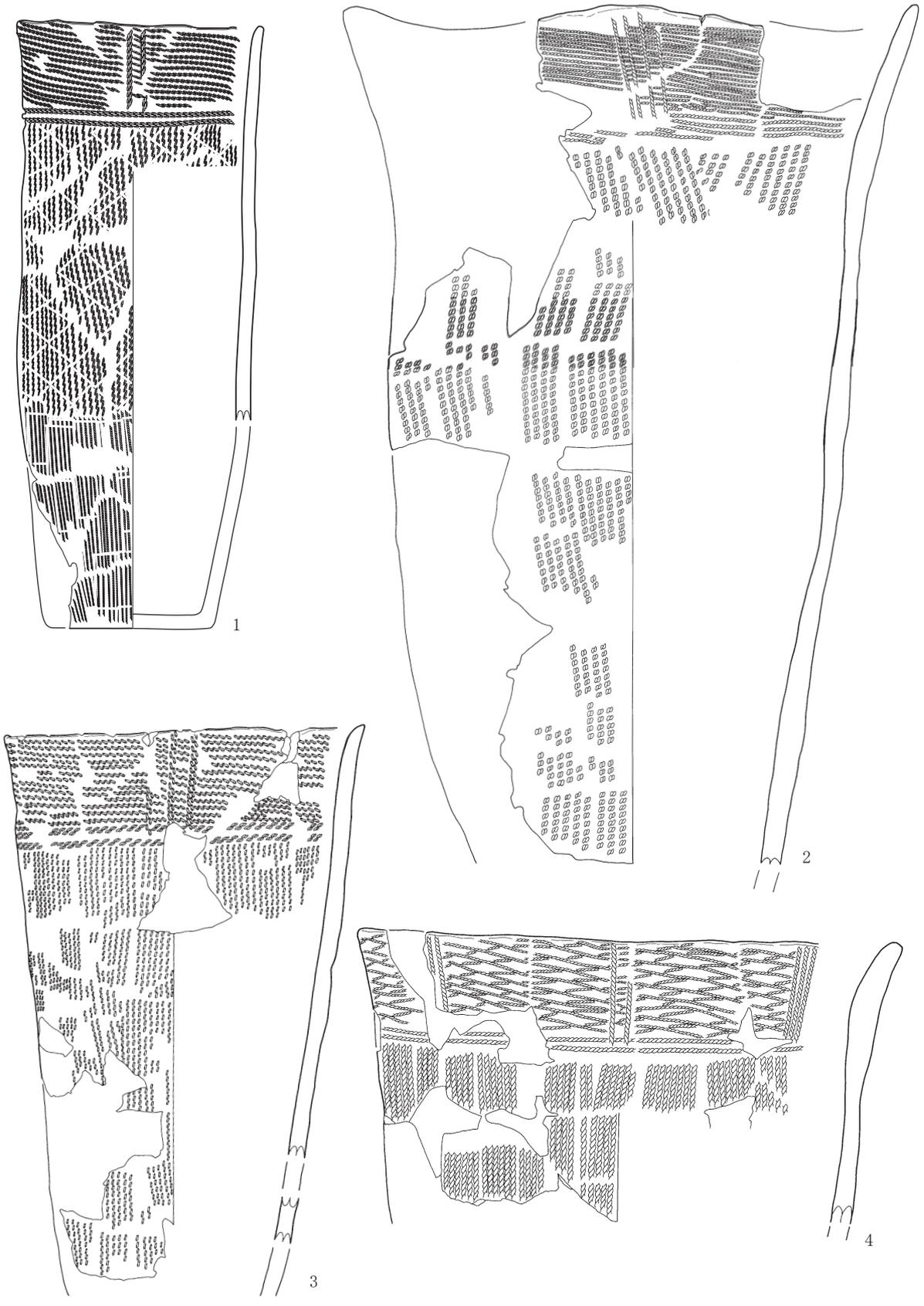
3



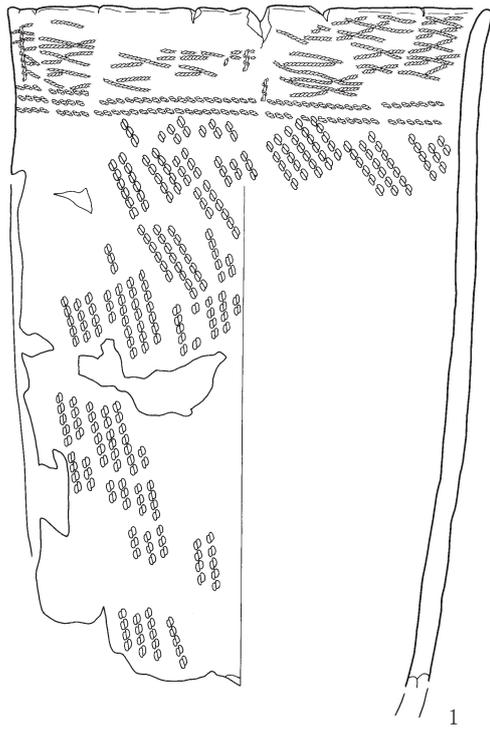
4

0 (S=1/3) 10cm

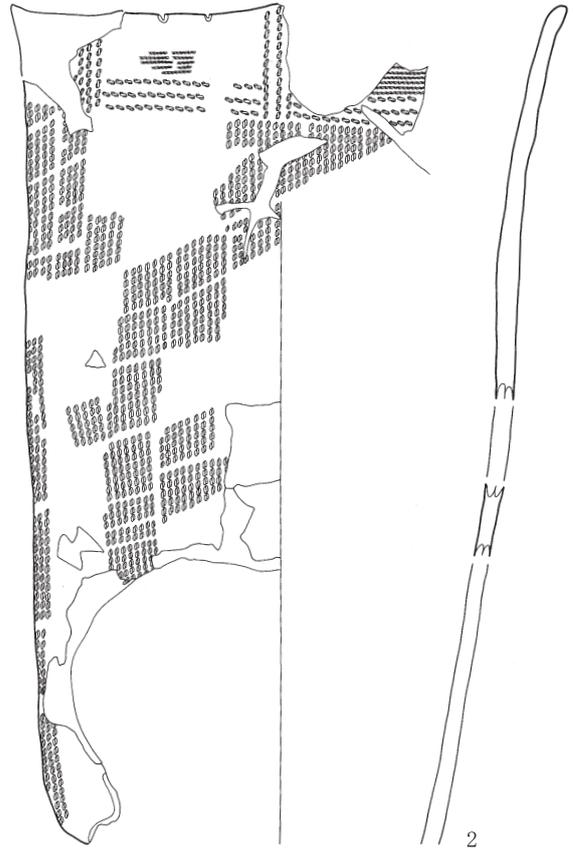
18図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



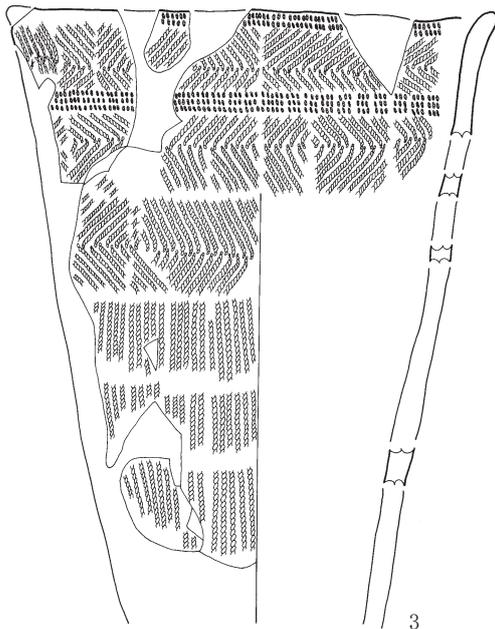
19図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



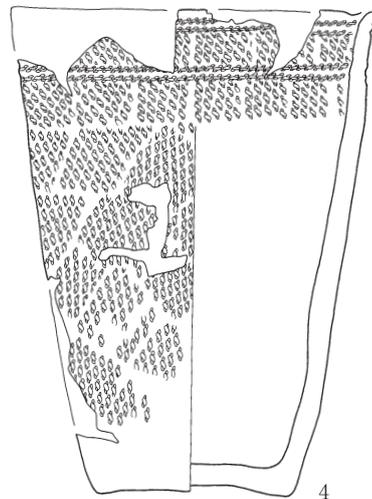
1



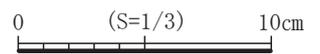
2



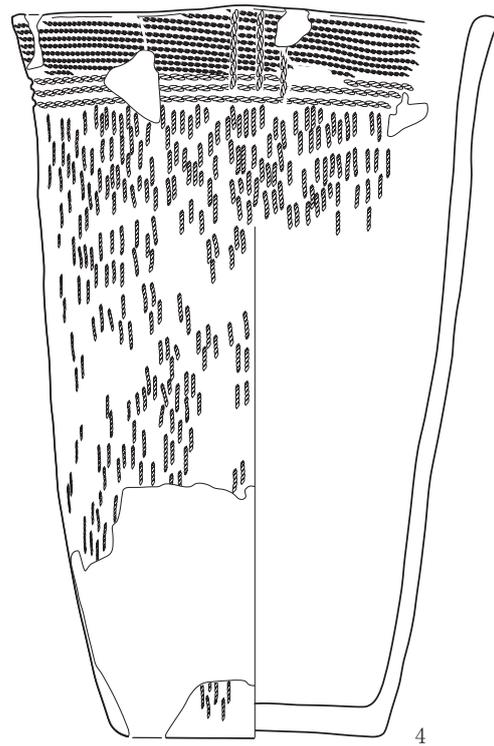
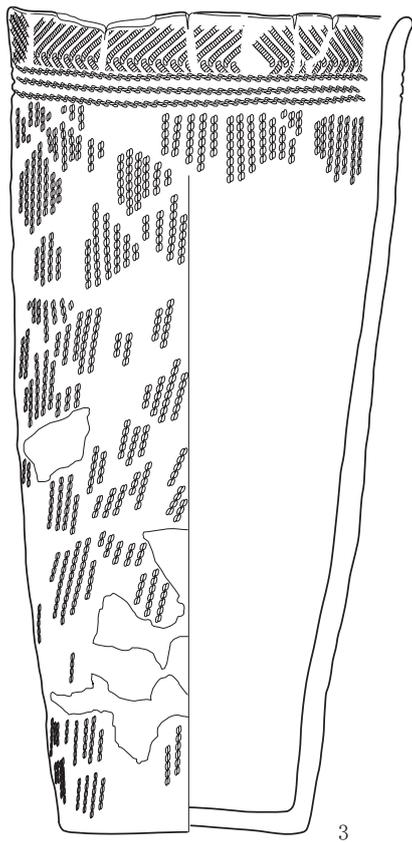
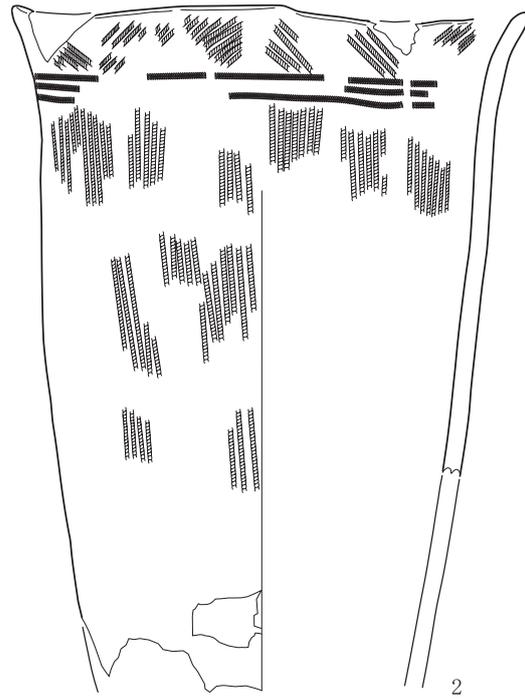
3



4



20図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)

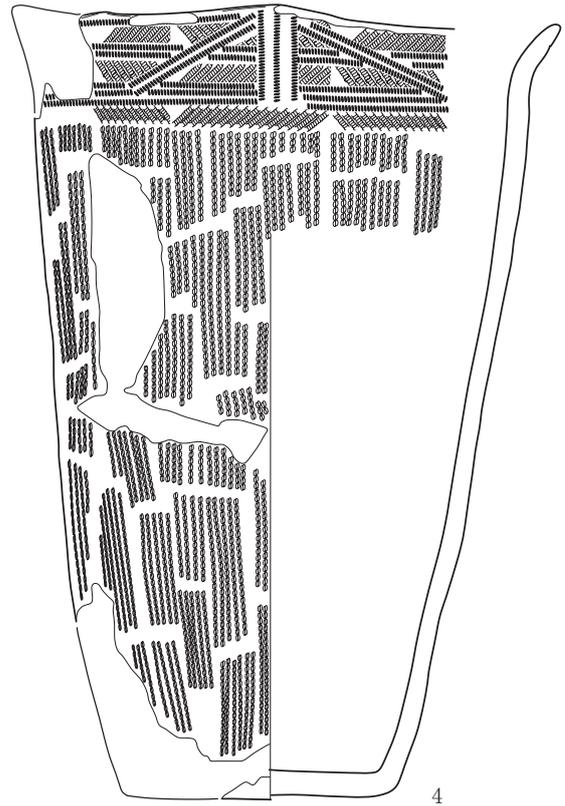
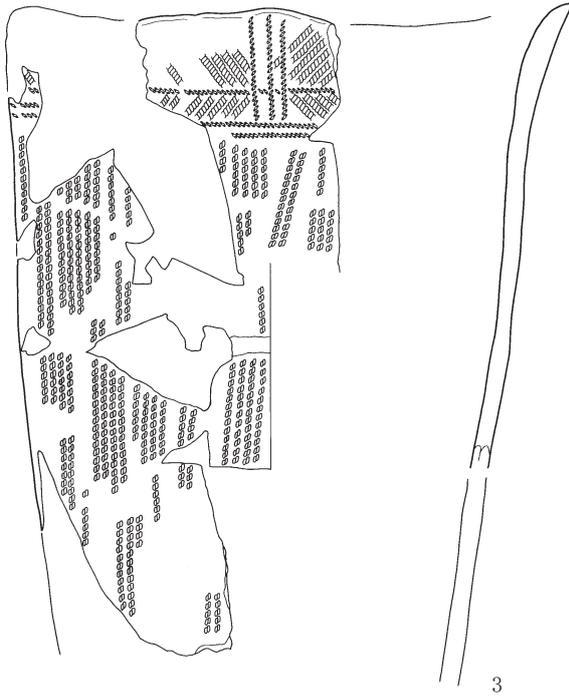
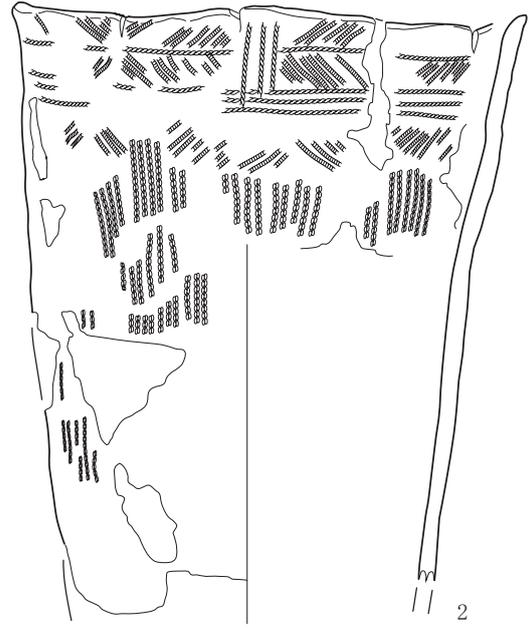
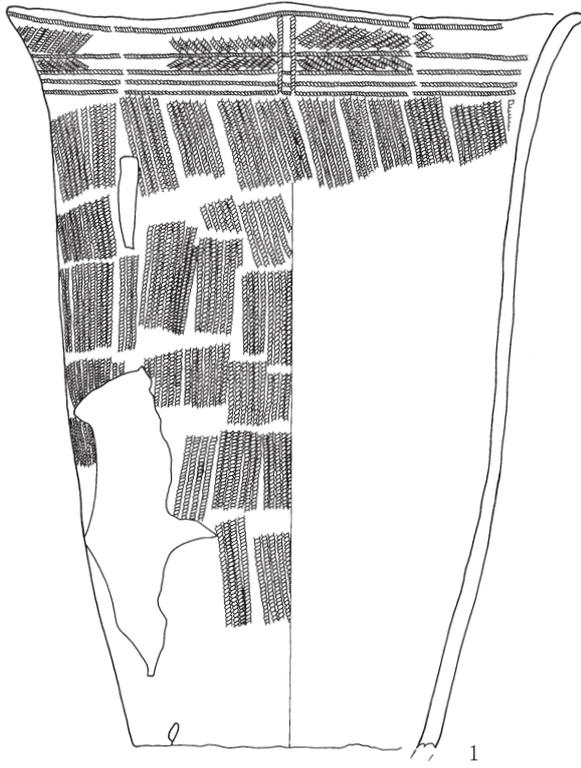


0 (S=1/3) 10cm

21図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



22図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)

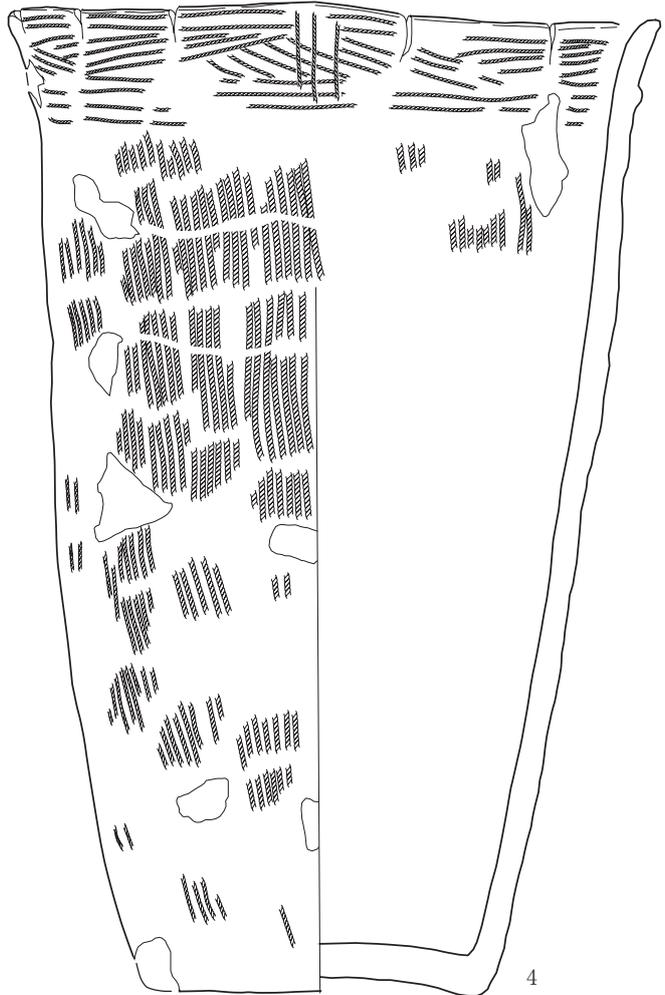
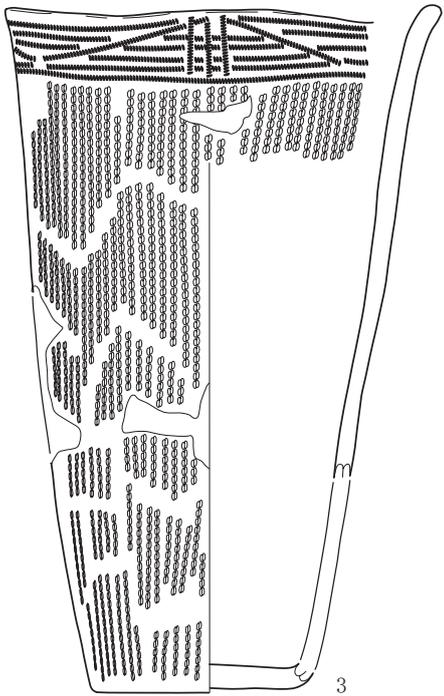
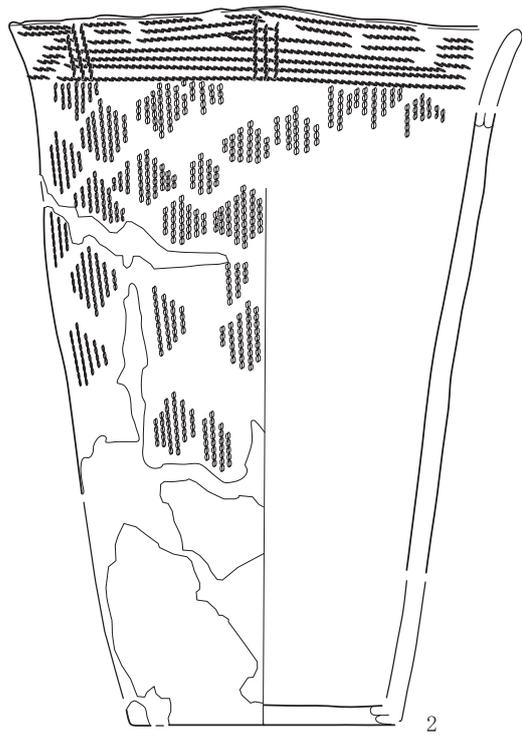
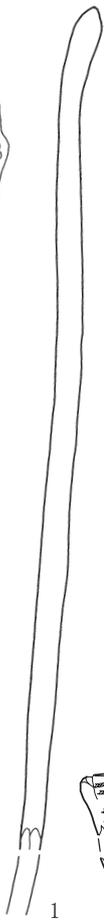
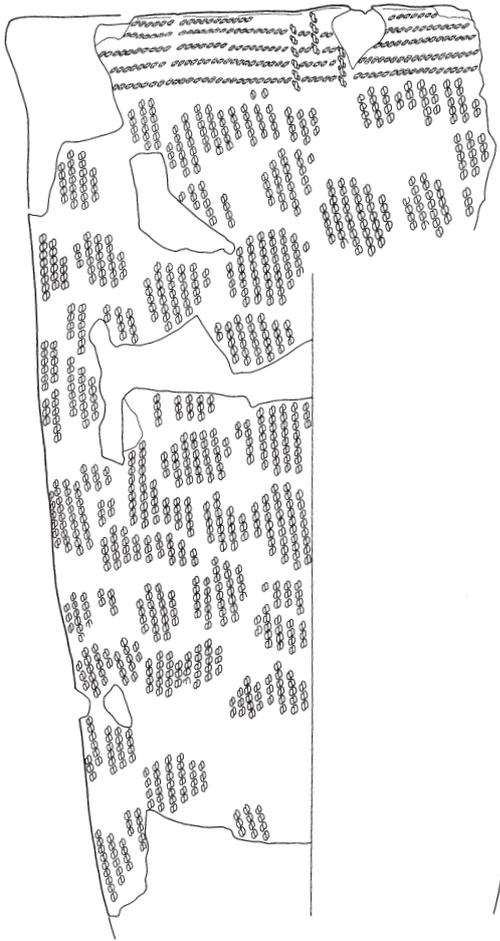


0 (S=1/3) 10cm

23図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



24図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)

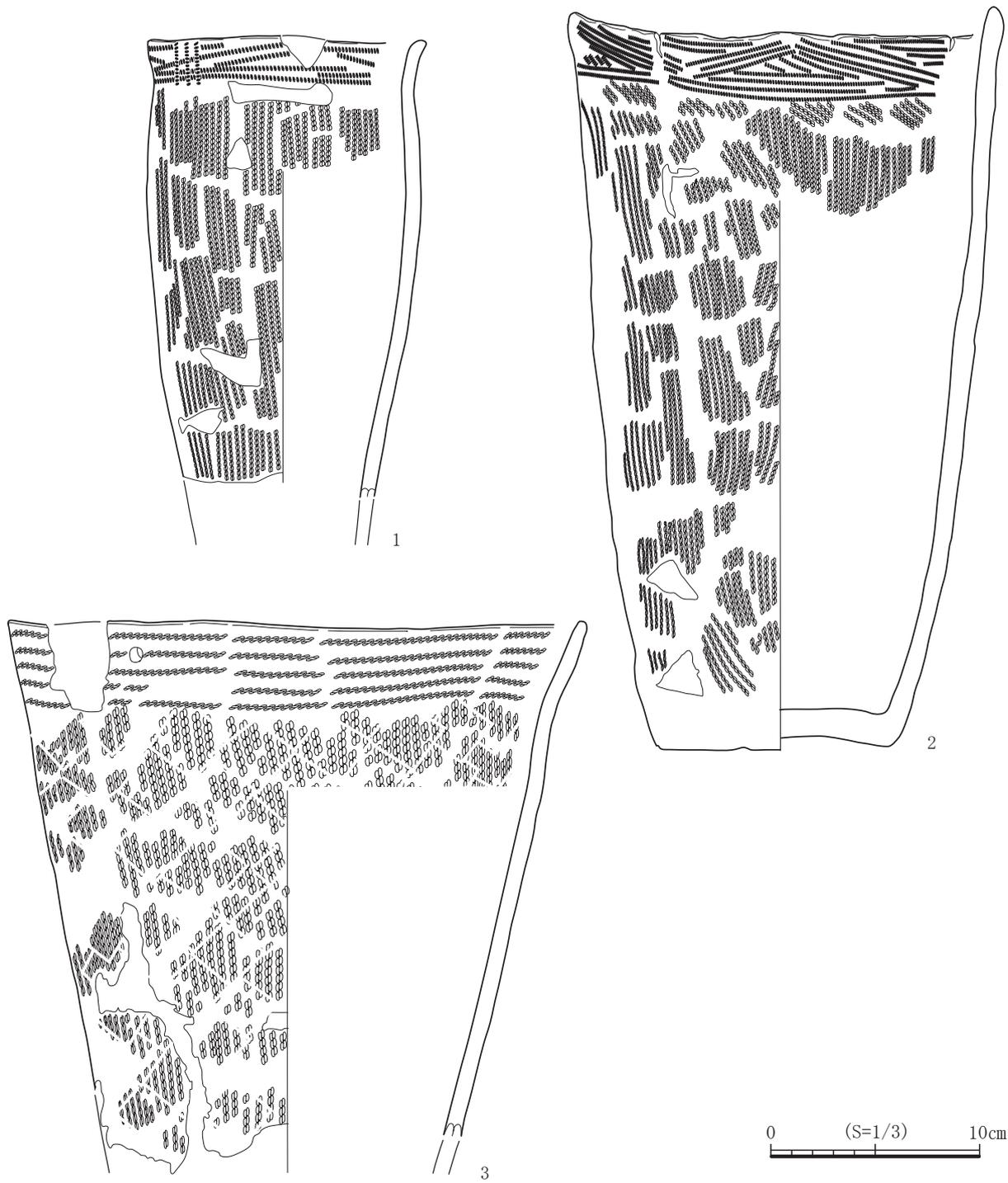


0 (S=1/3) 10cm

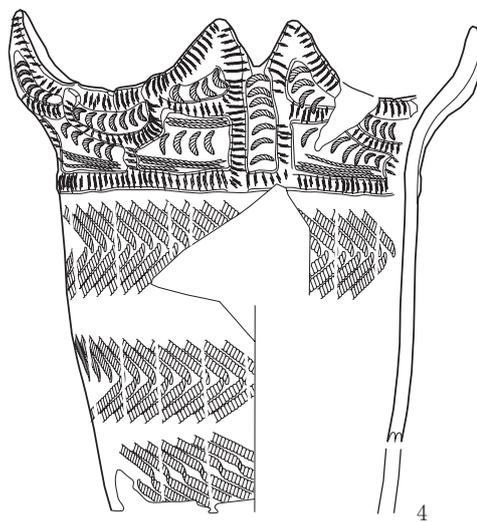
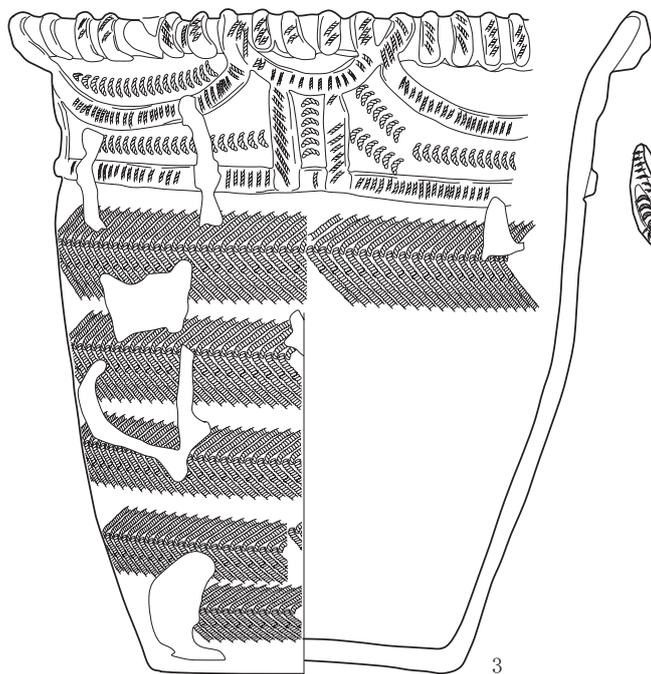
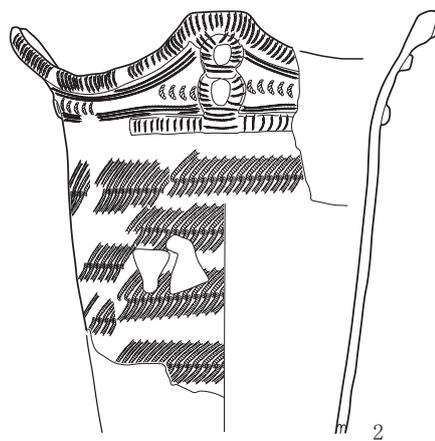
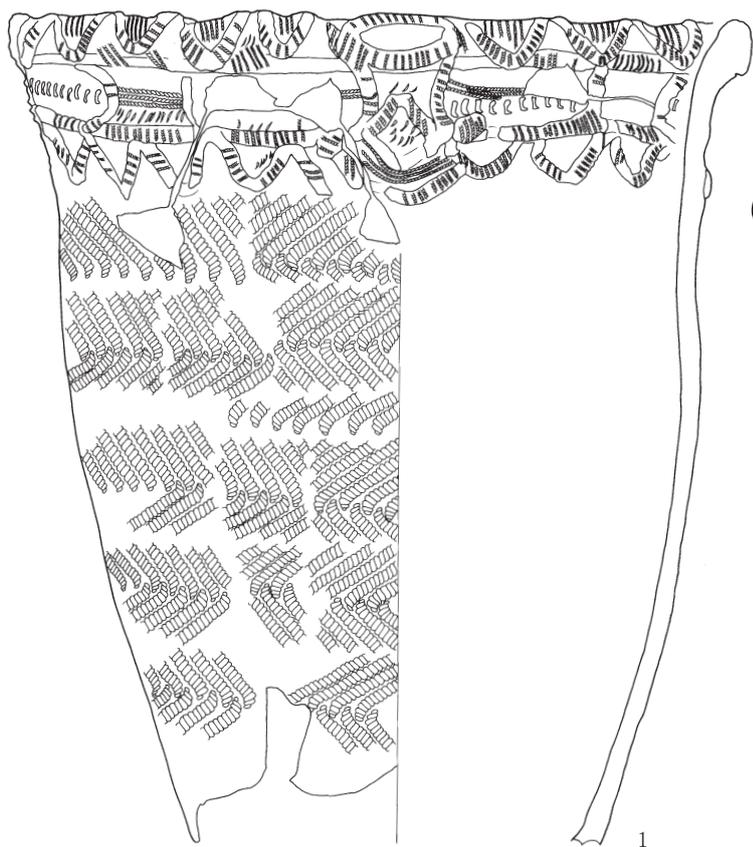
25図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



26図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)

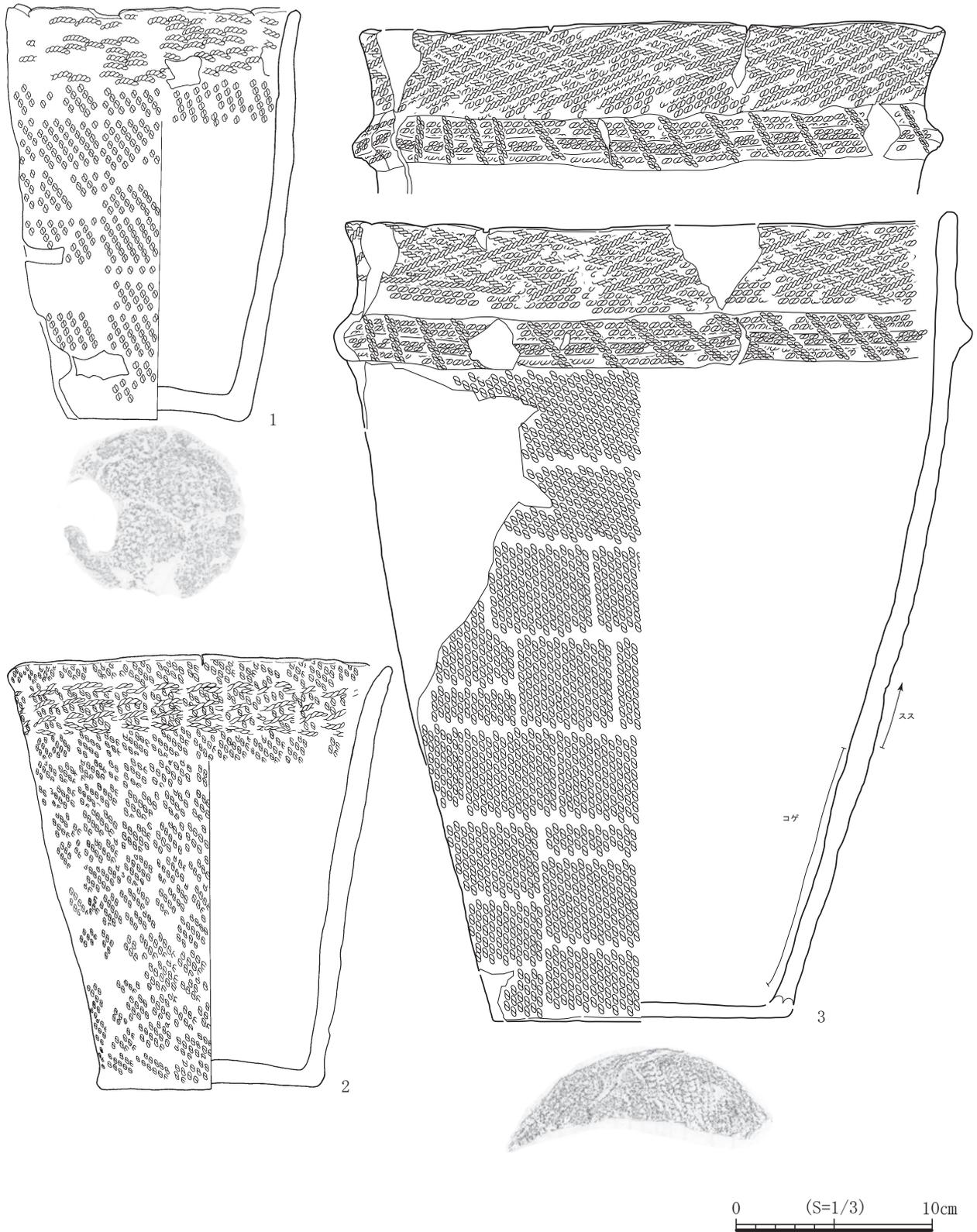


27図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)

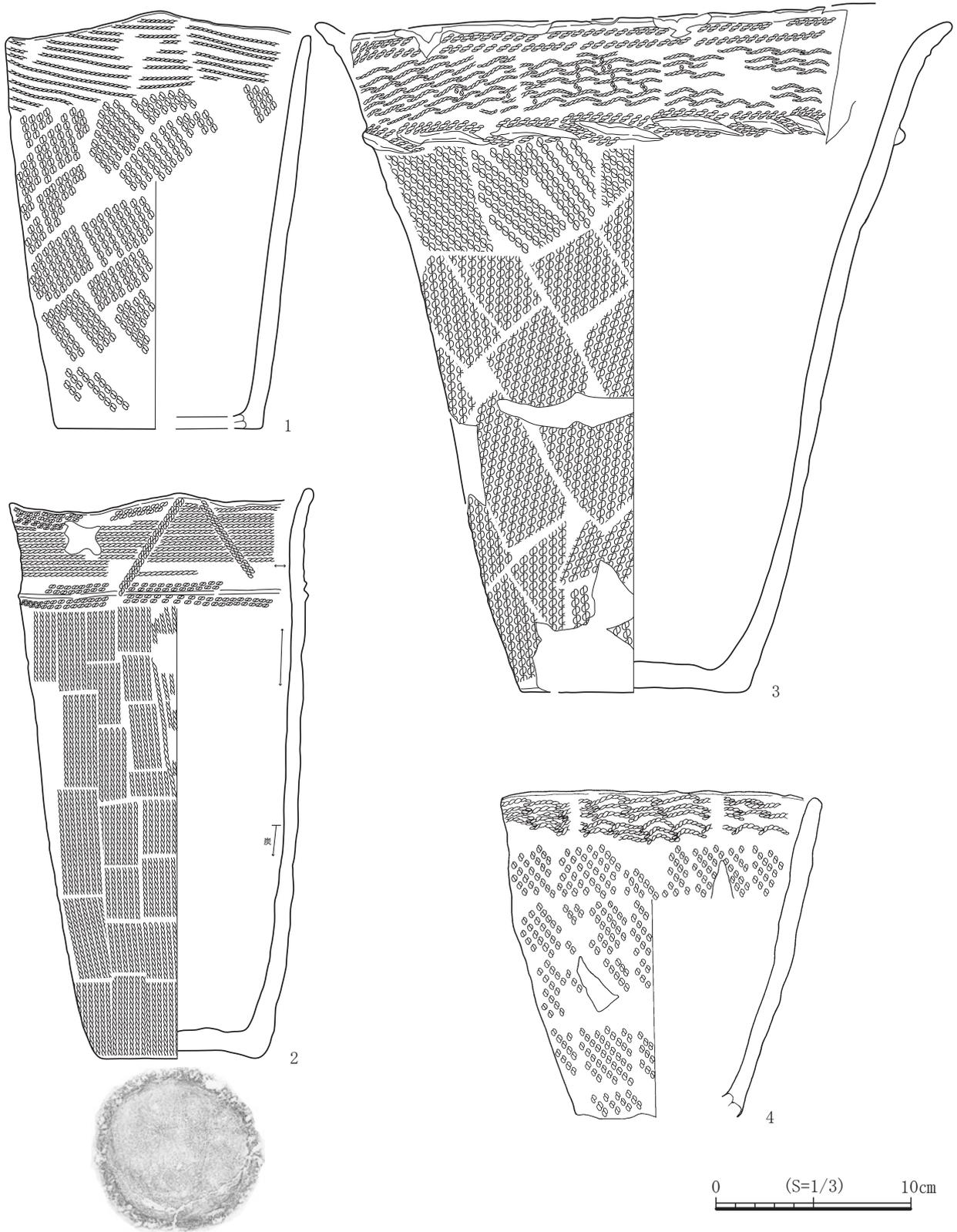


0 (S=1/3) 10cm

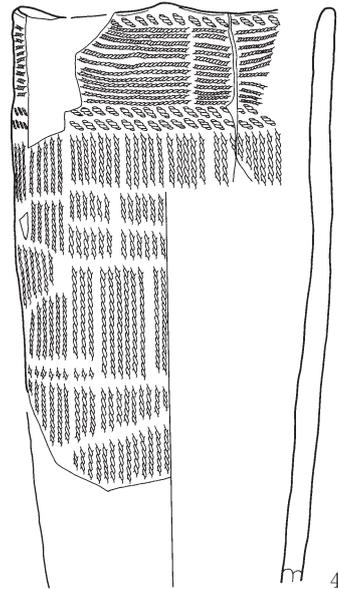
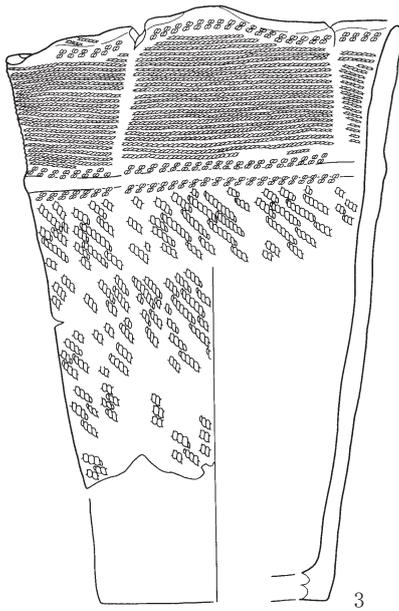
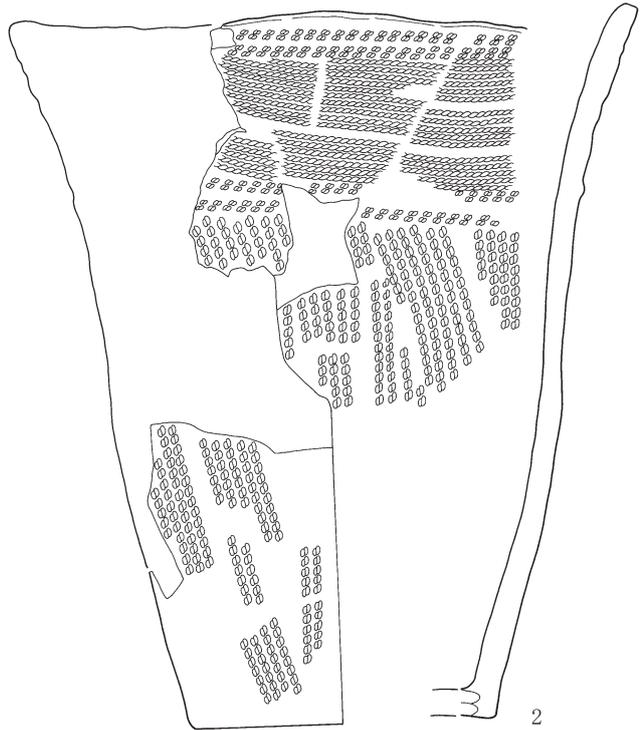
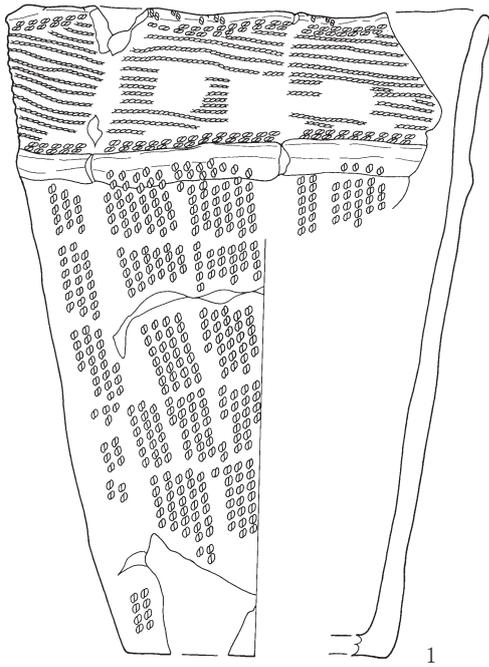
28図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



29図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)

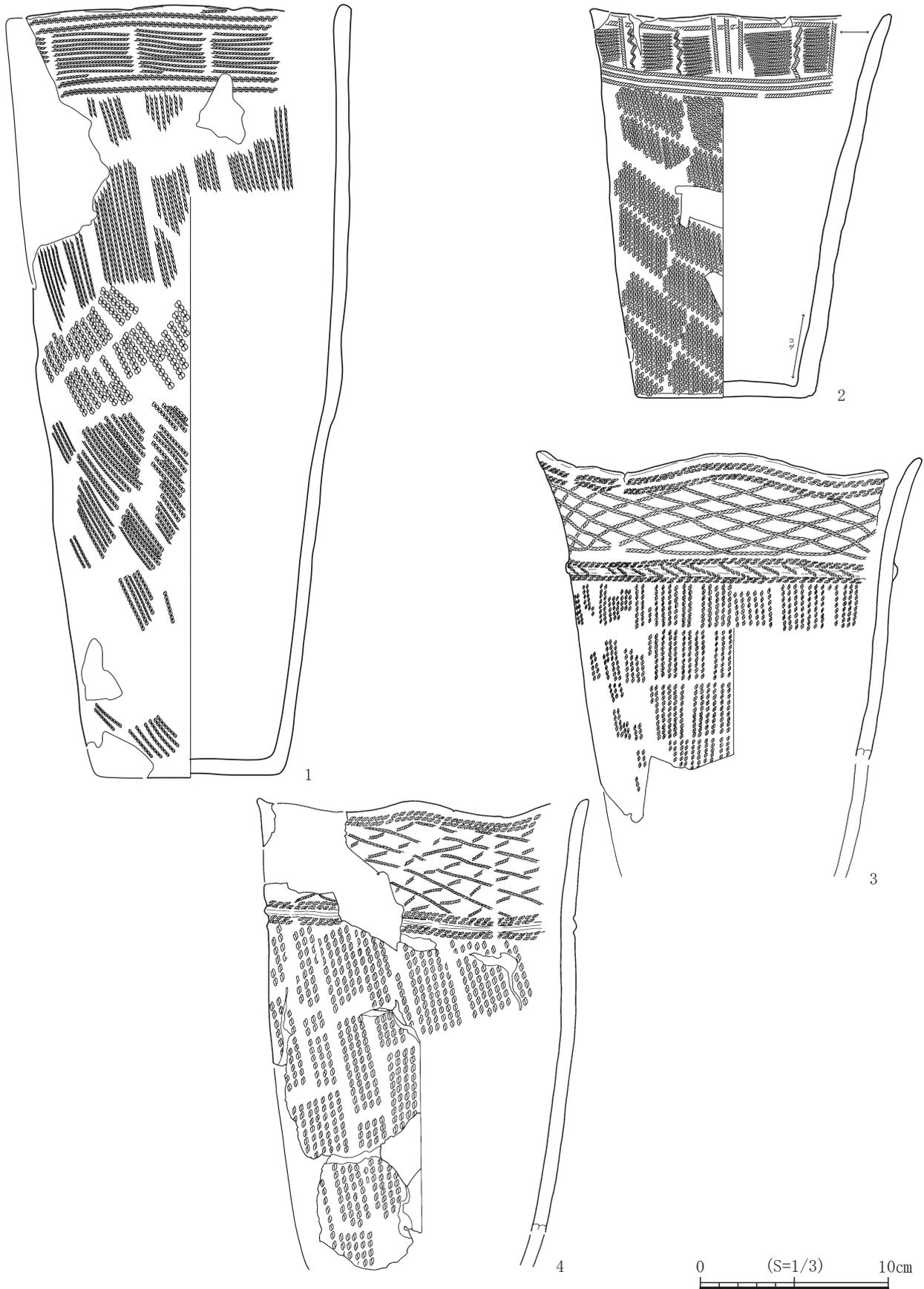


30図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)

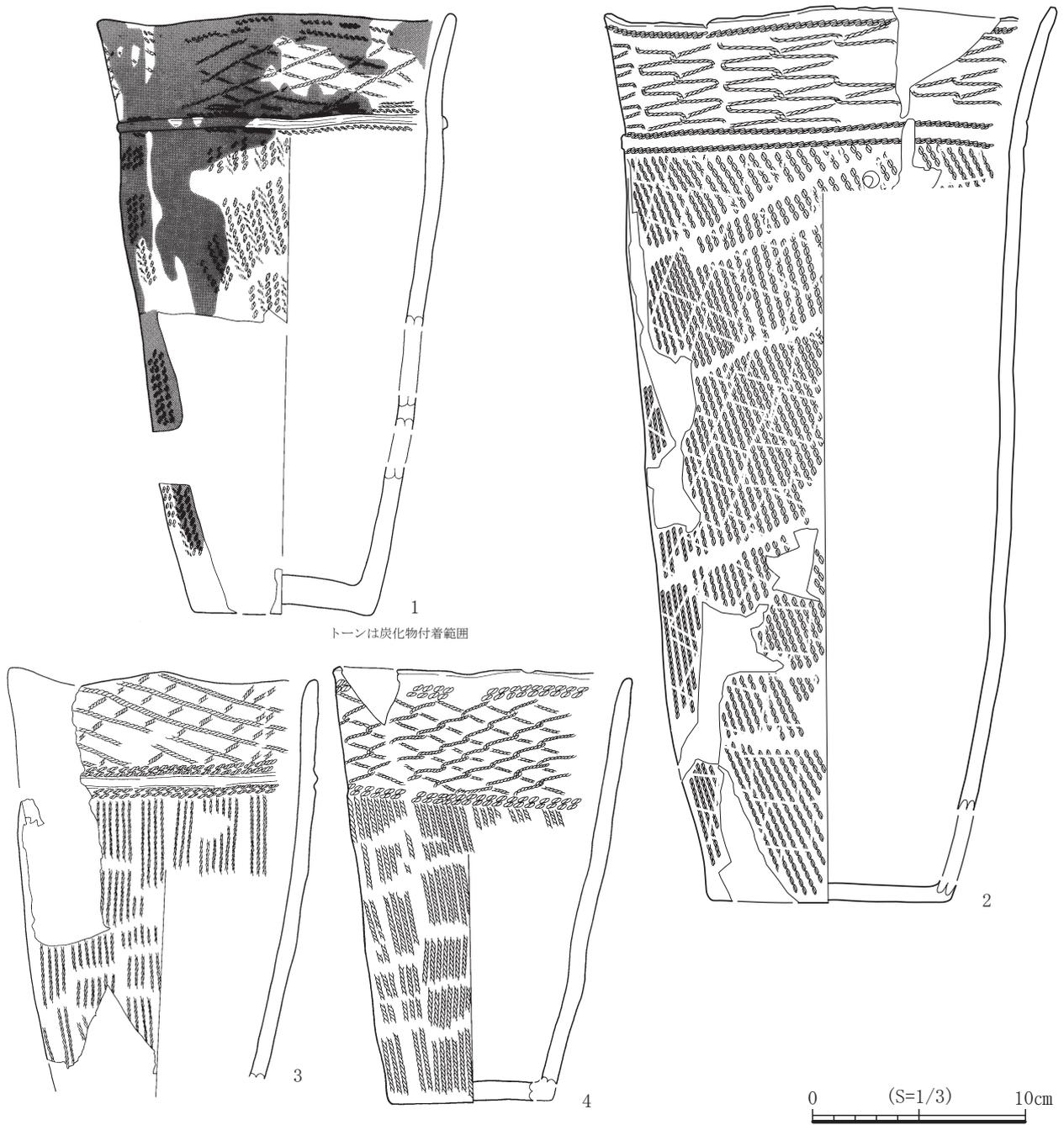


0 (S=1/3) 10cm

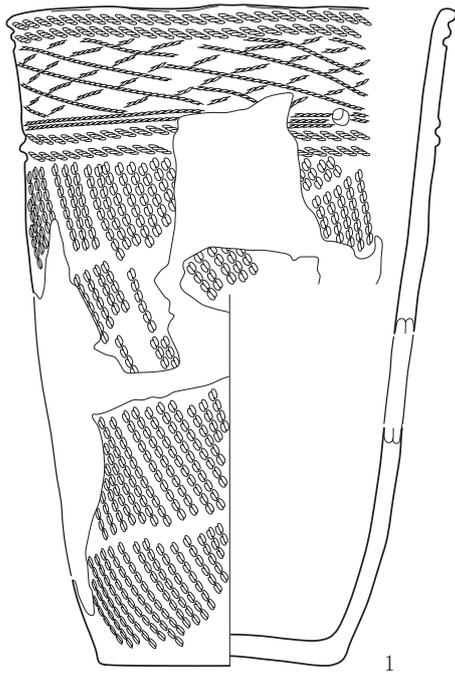
31図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



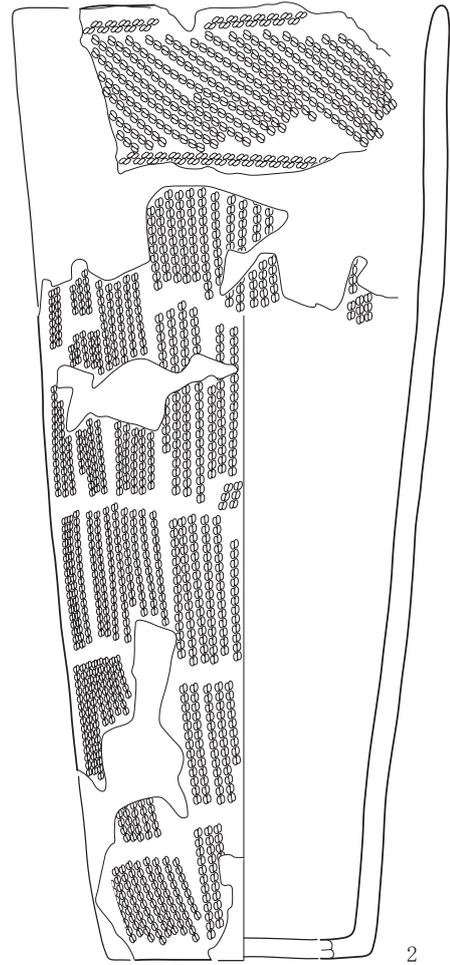
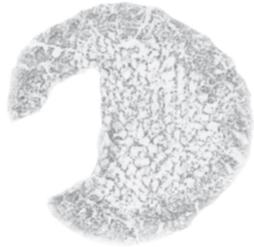
32図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



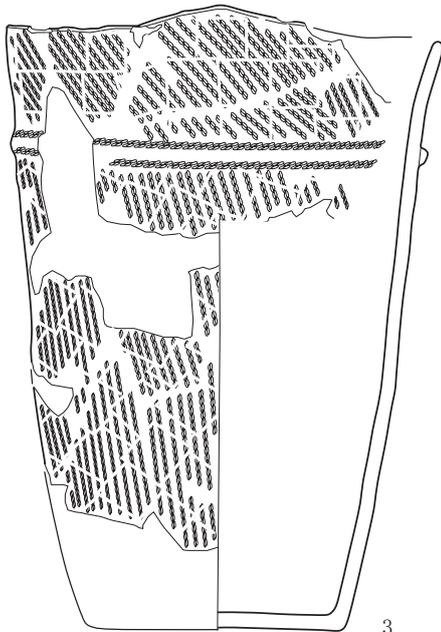
33図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



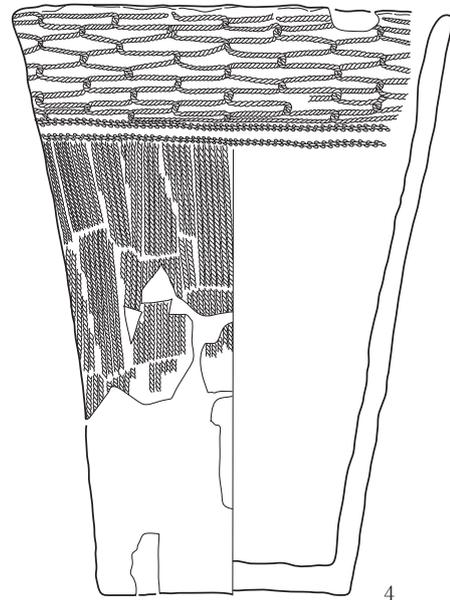
1



2



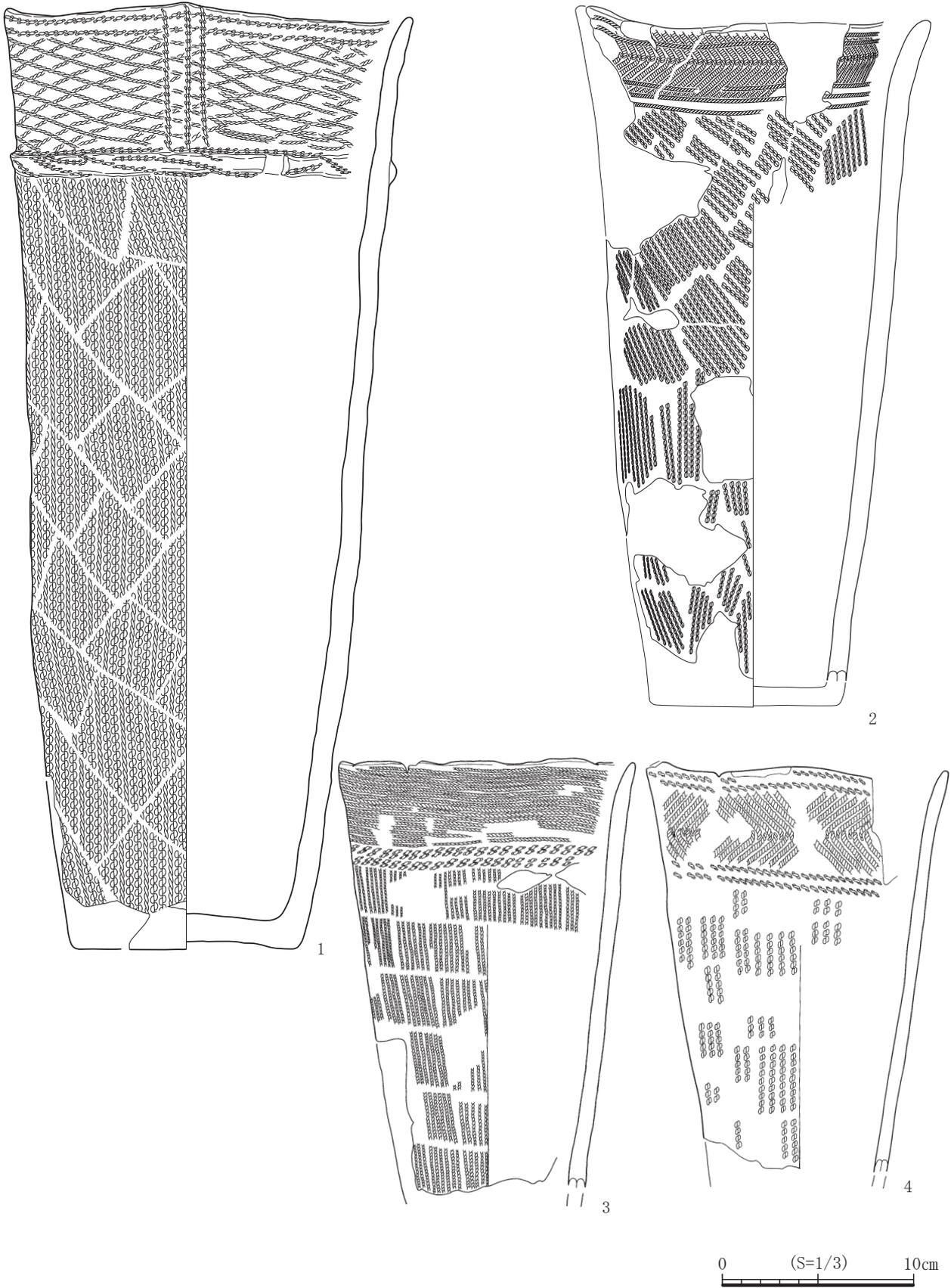
3



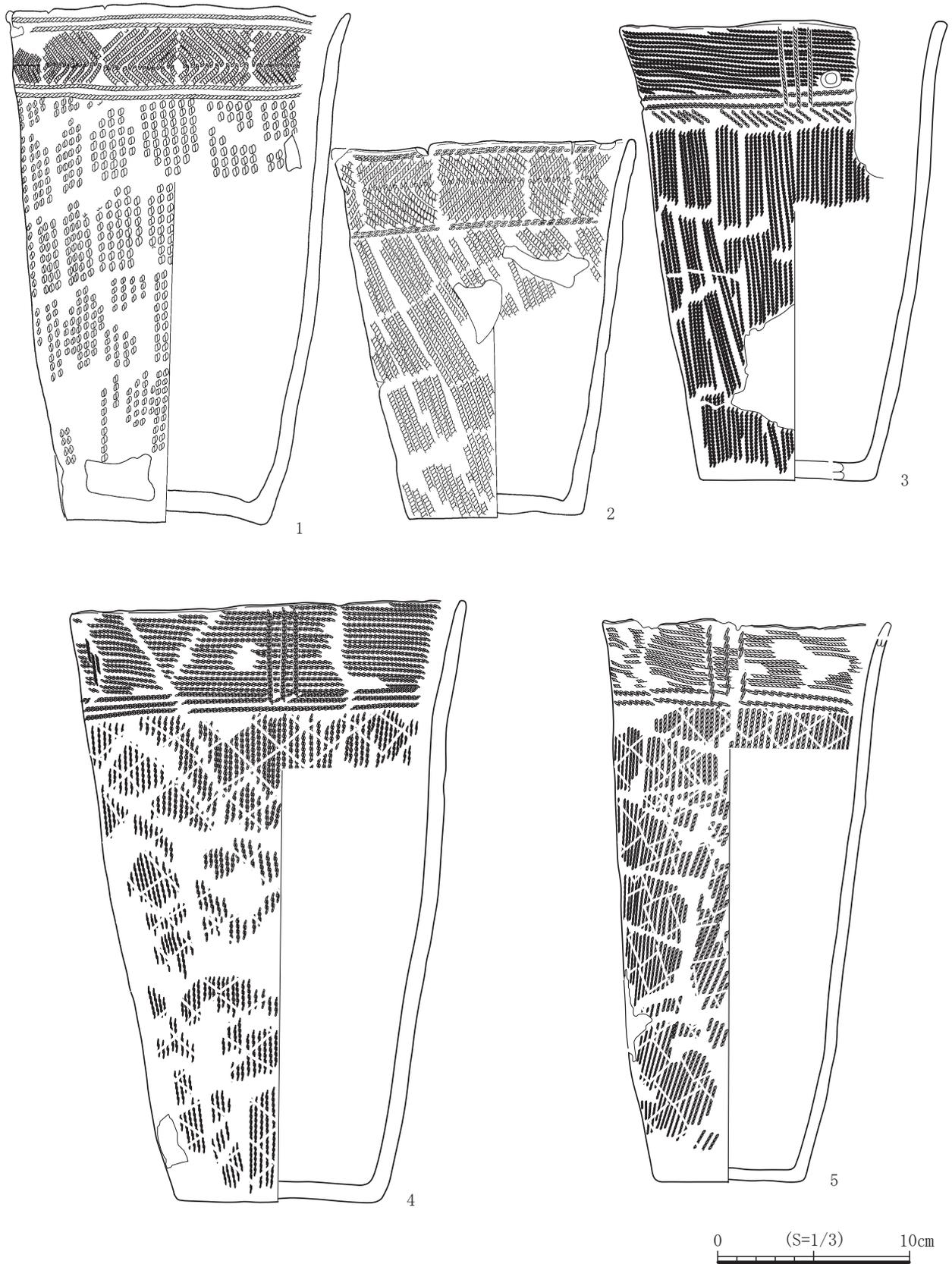
4

0 (S=1/3) 10cm

34図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



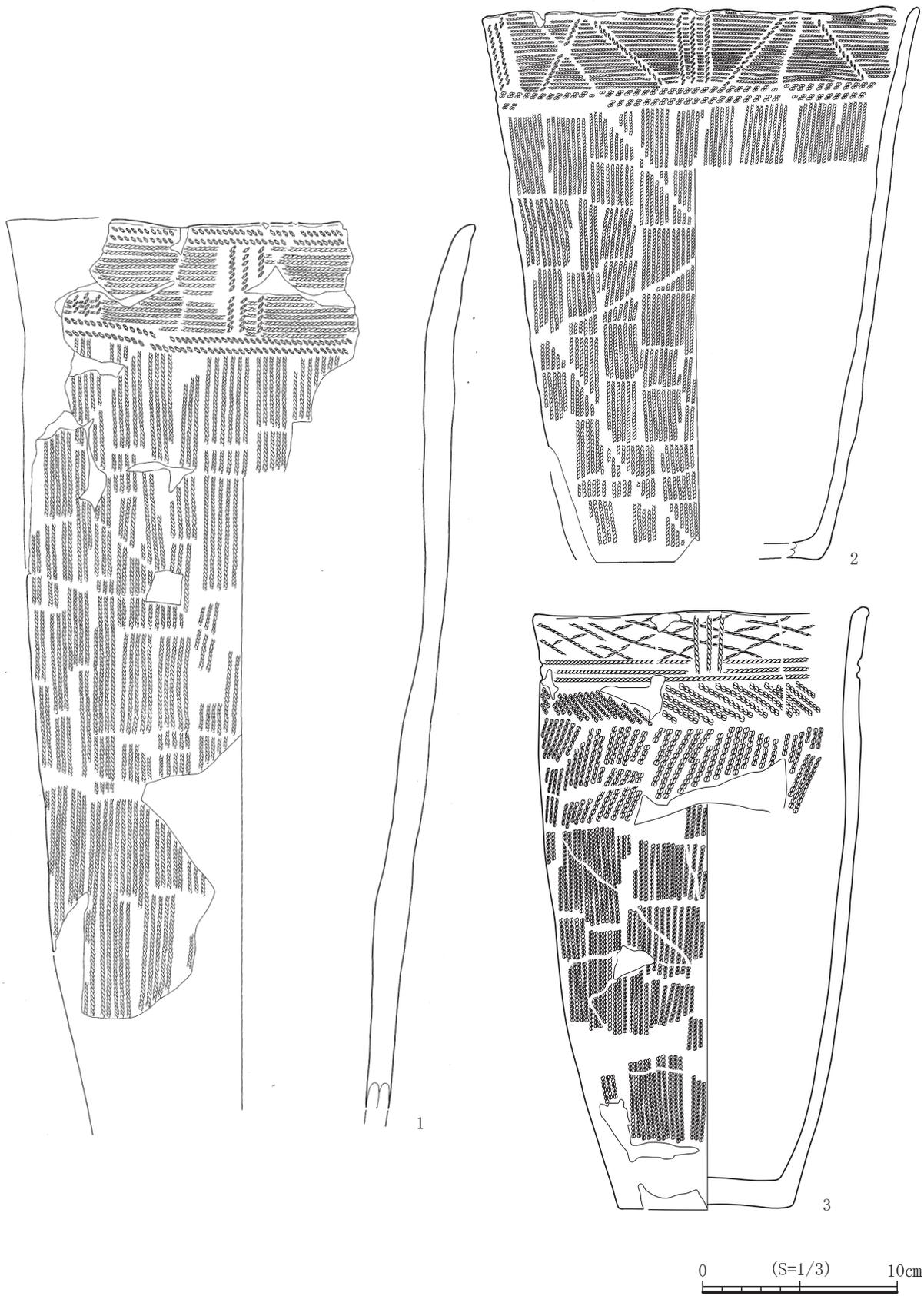
35図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



36図 北の谷出土土器（Ⅲc層）



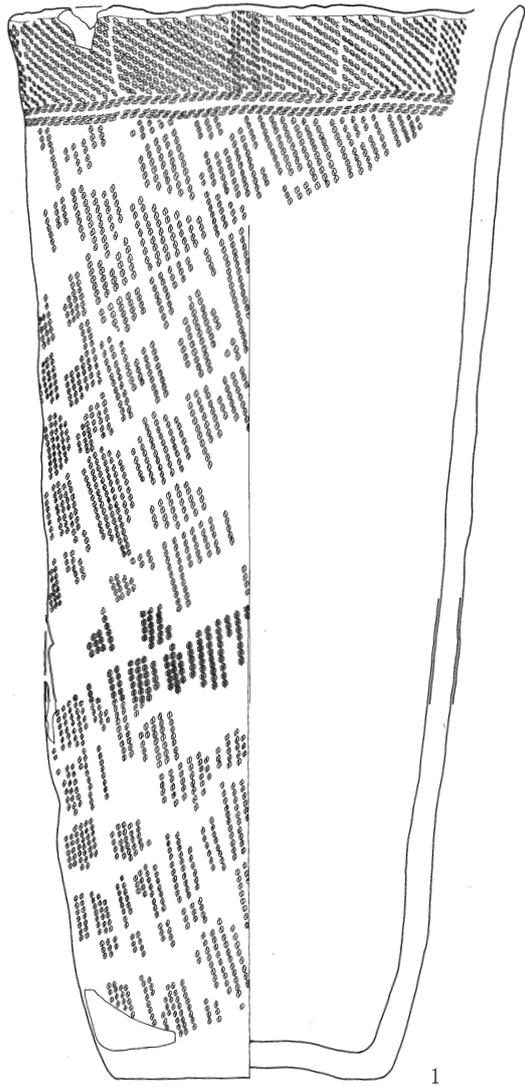
37図 北の谷出土土器（Ⅲc層）



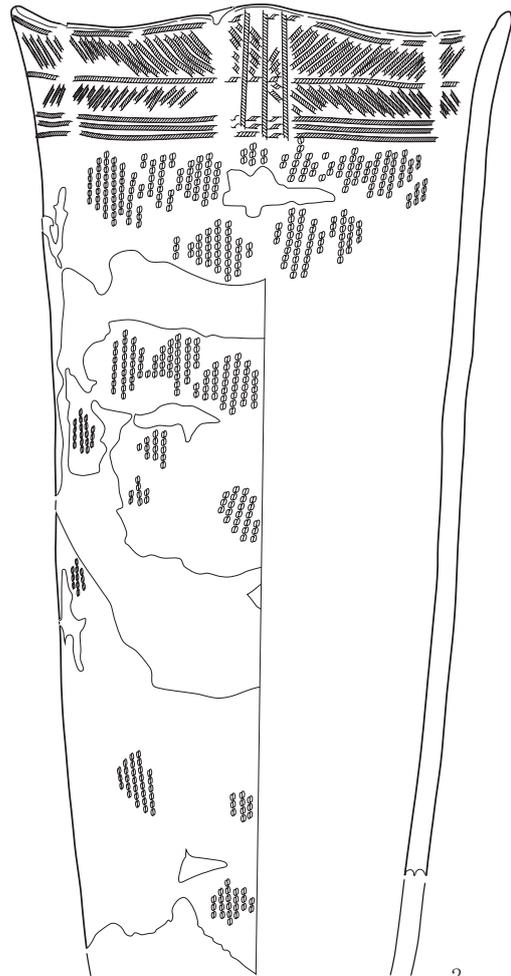
38図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



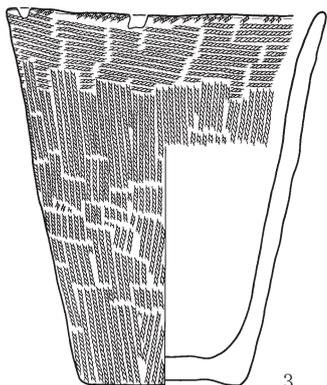
39図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



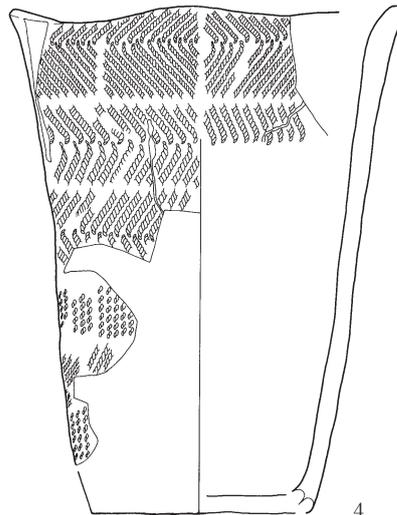
1



2



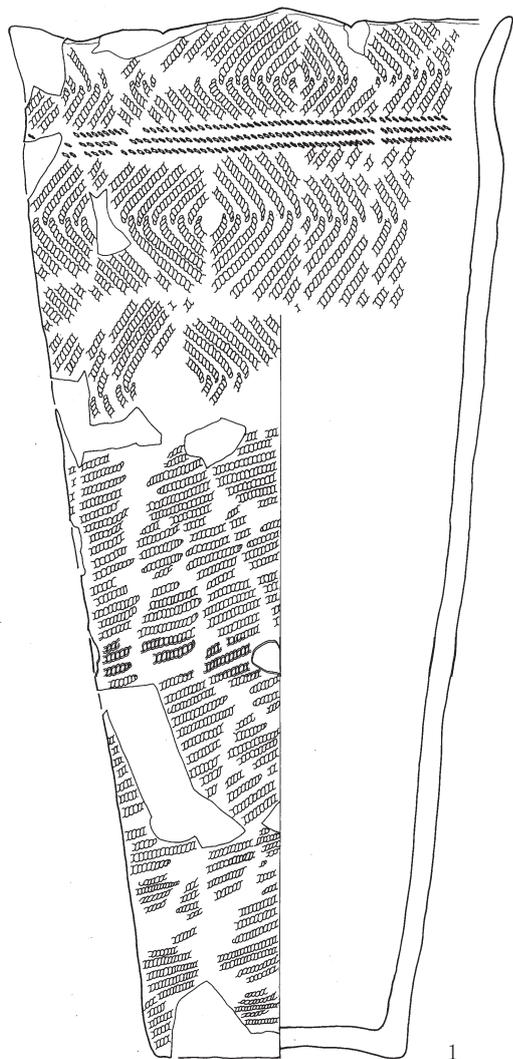
3



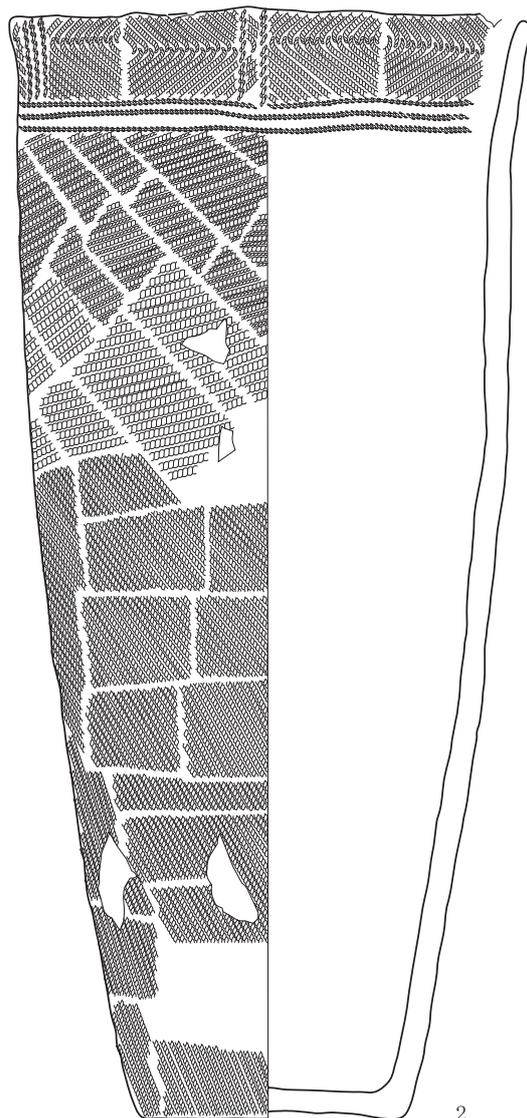
4

0 (S=1/3) 10cm

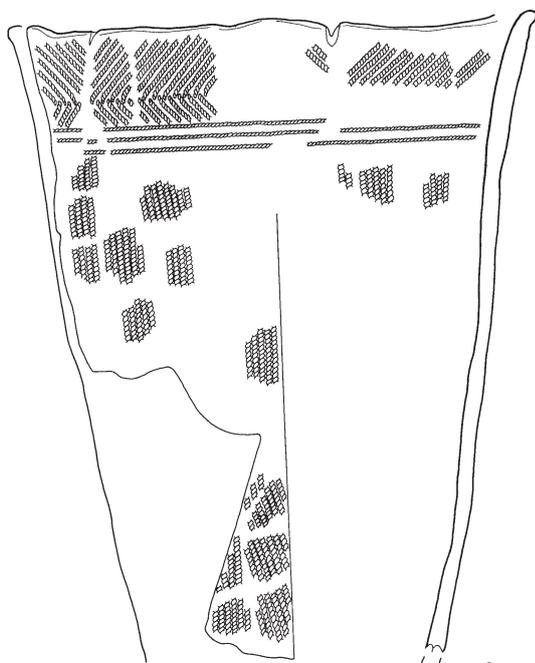
40図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



1



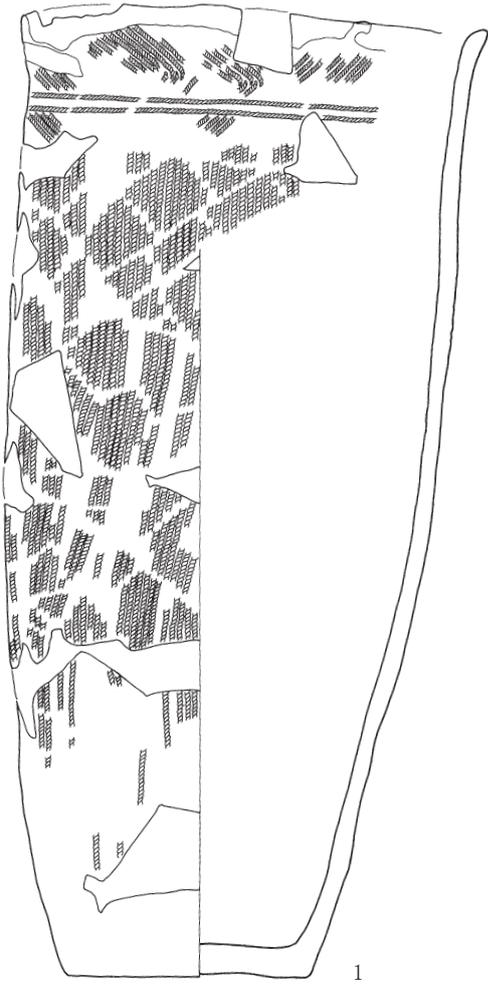
2



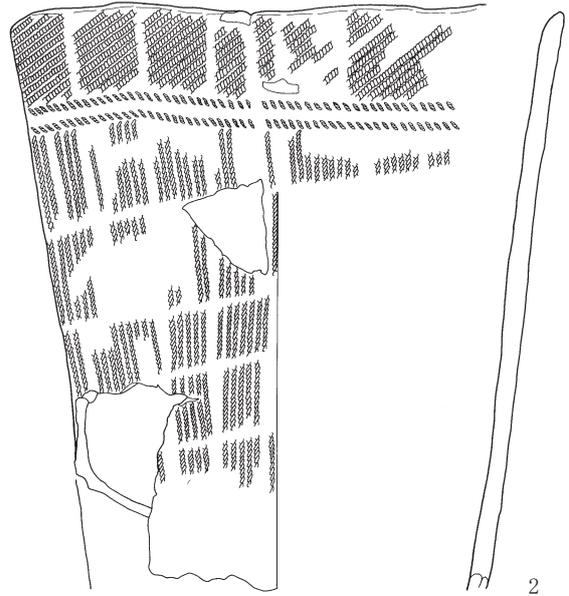
3

0 (S=1/3) 10cm

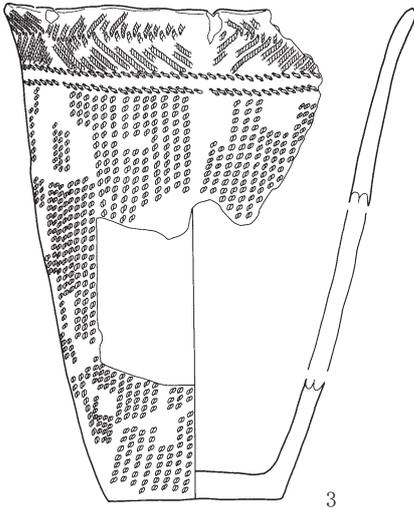
41図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



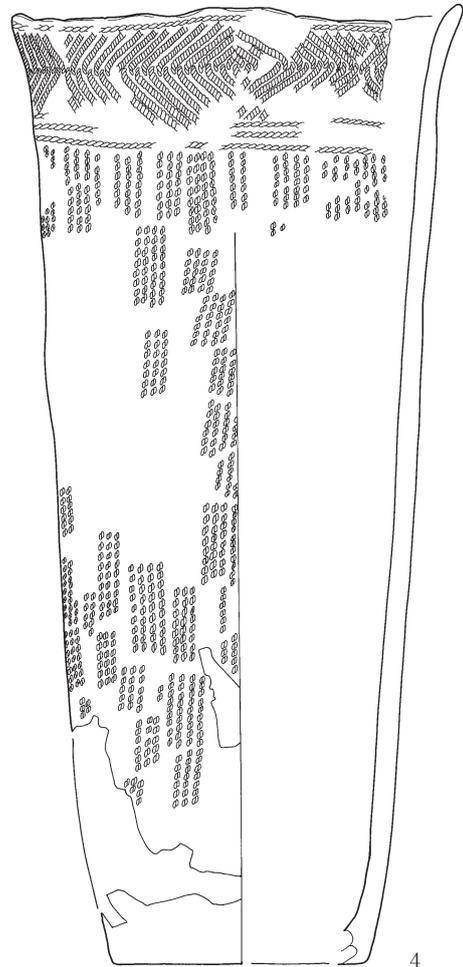
1



2



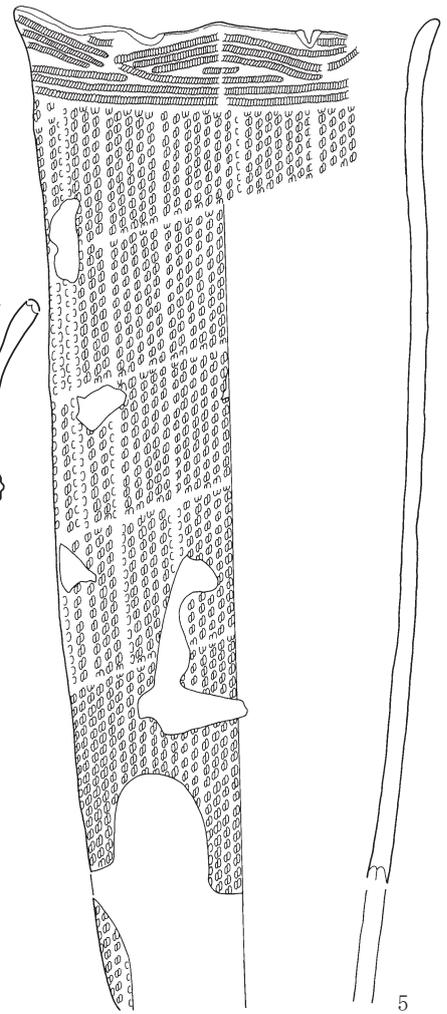
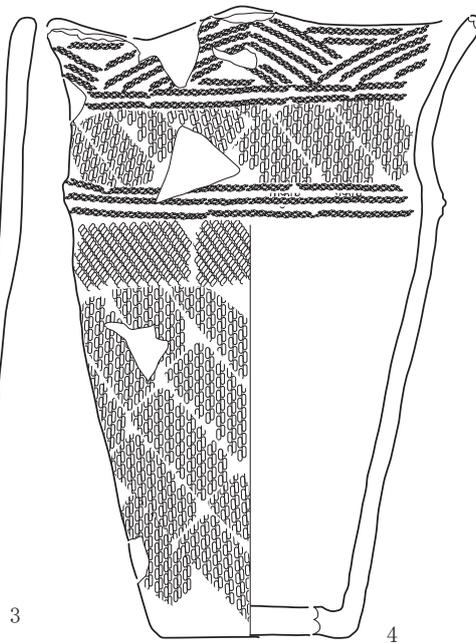
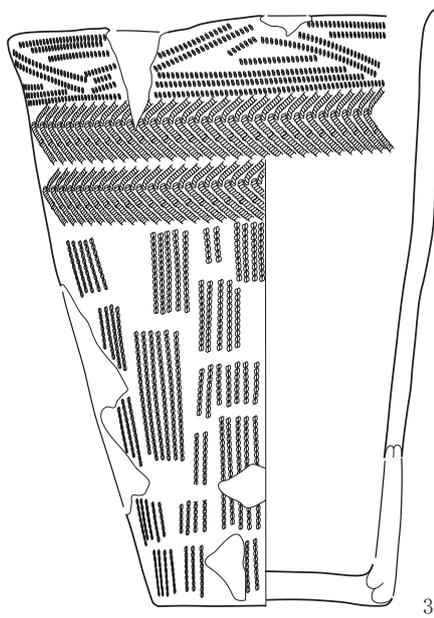
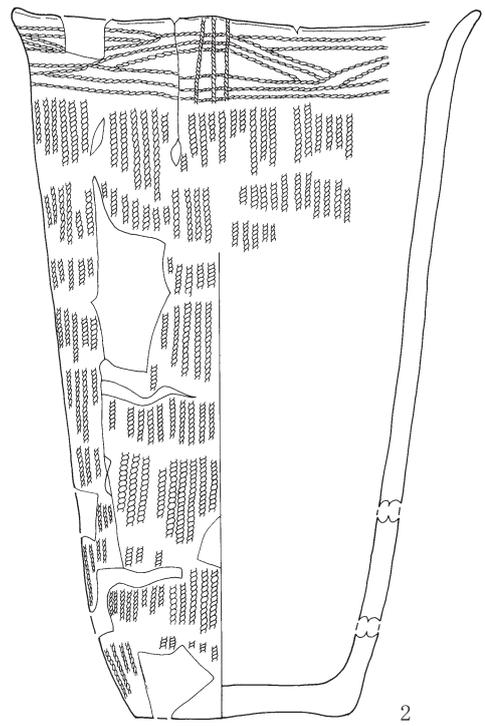
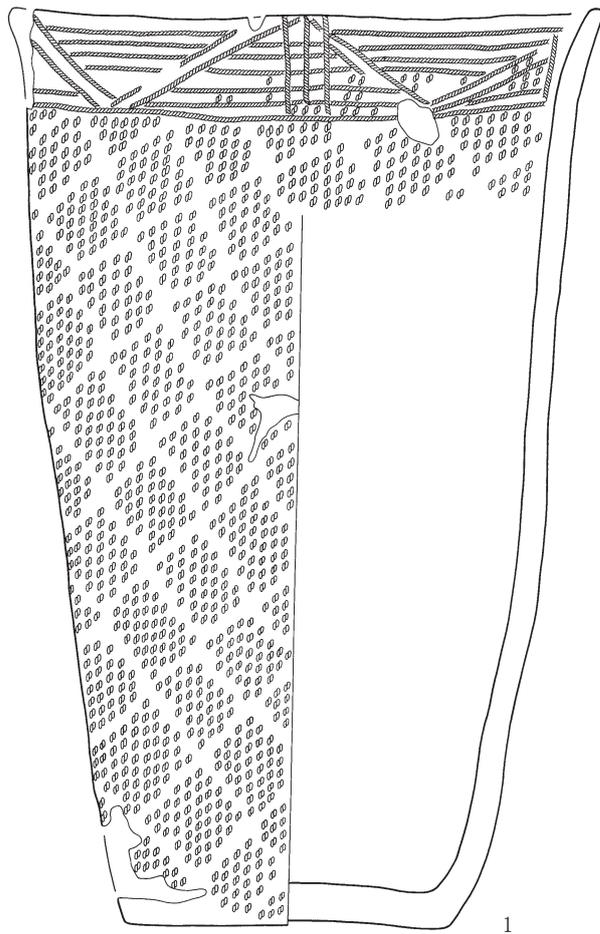
3



4

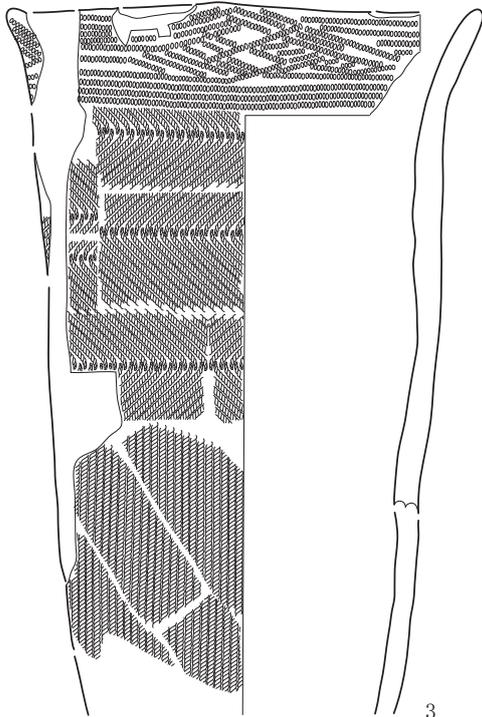
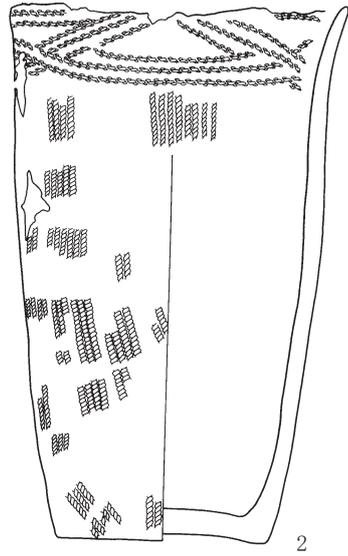
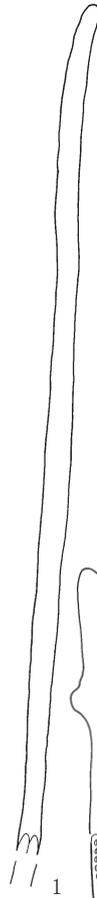
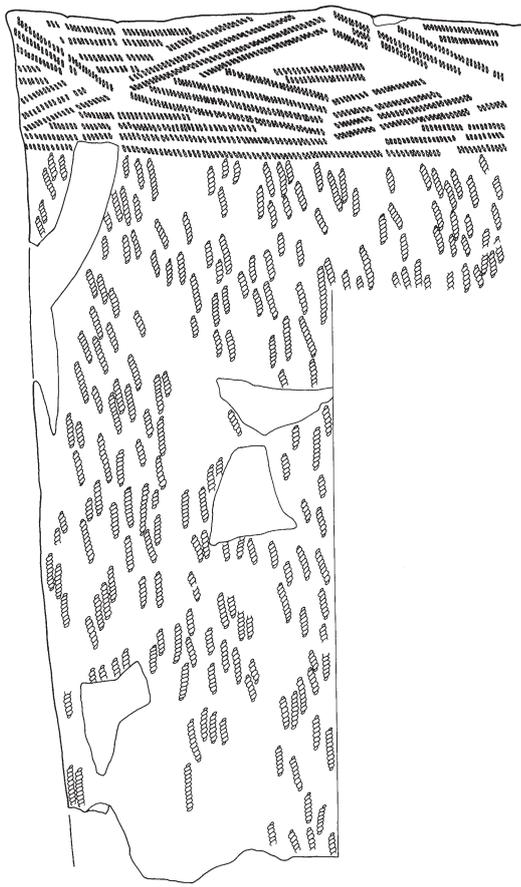
0 (S=1/3) 10cm

42図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



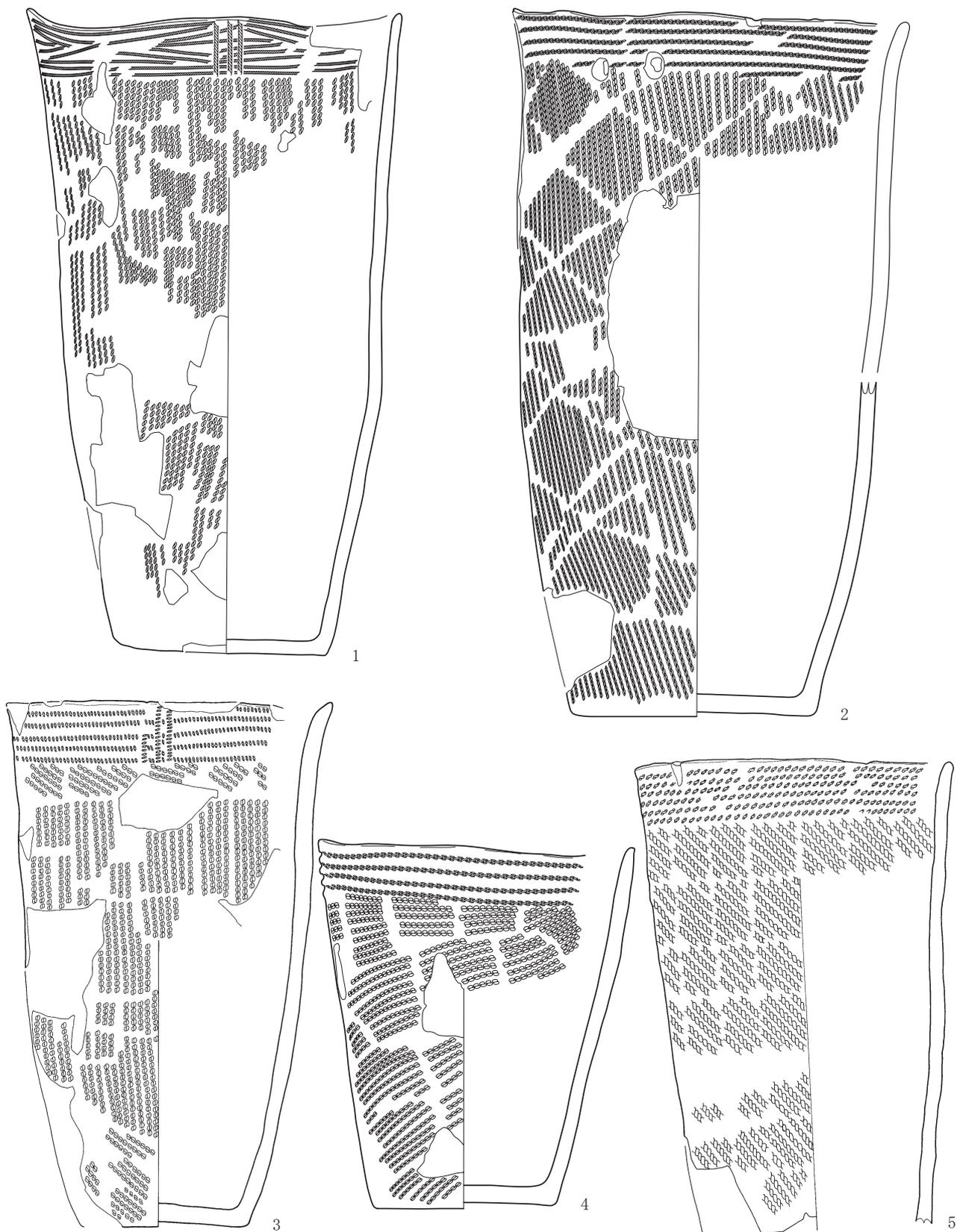
0 (S=1/3) 10cm

43図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)

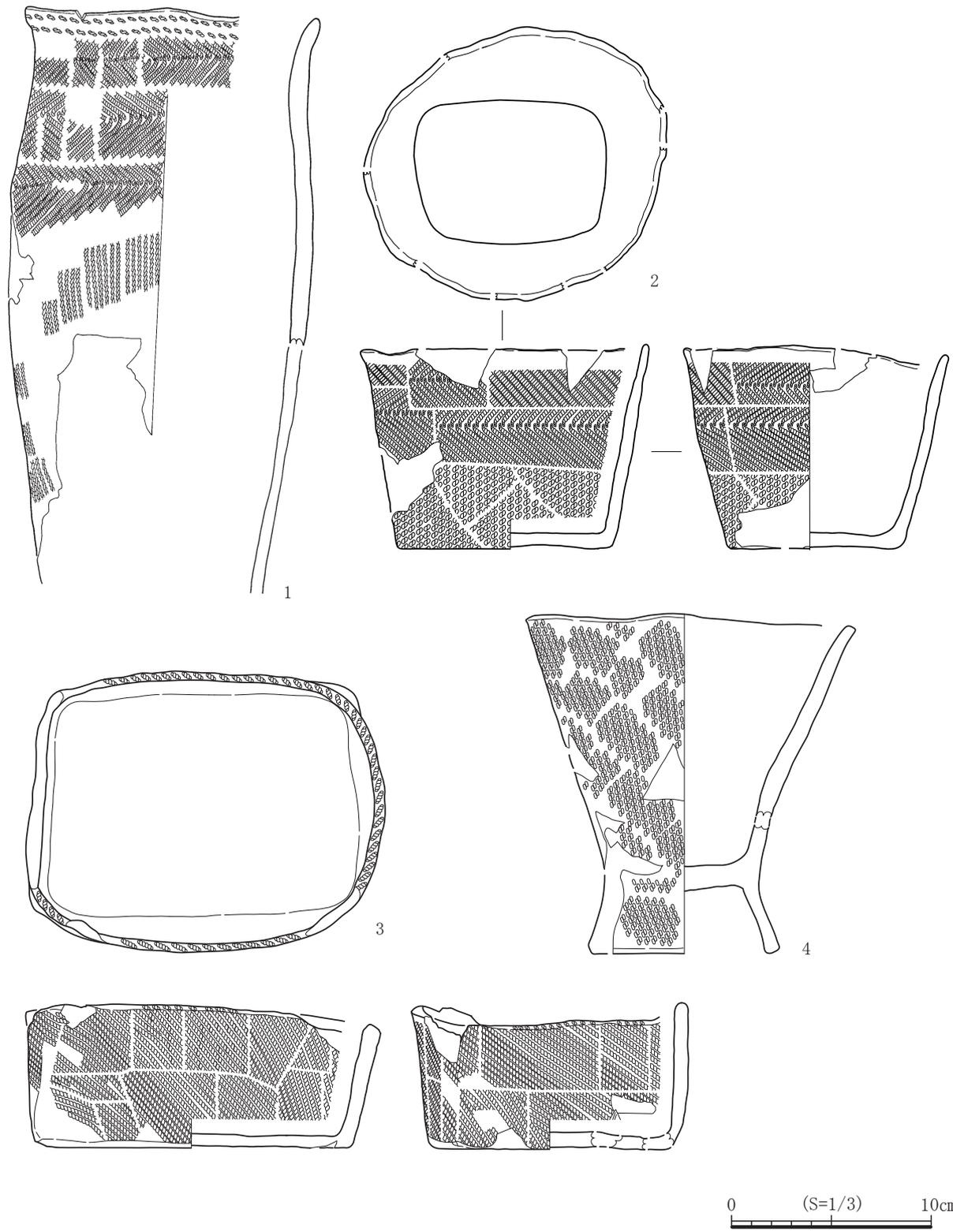


0 (S=1/3) 10cm

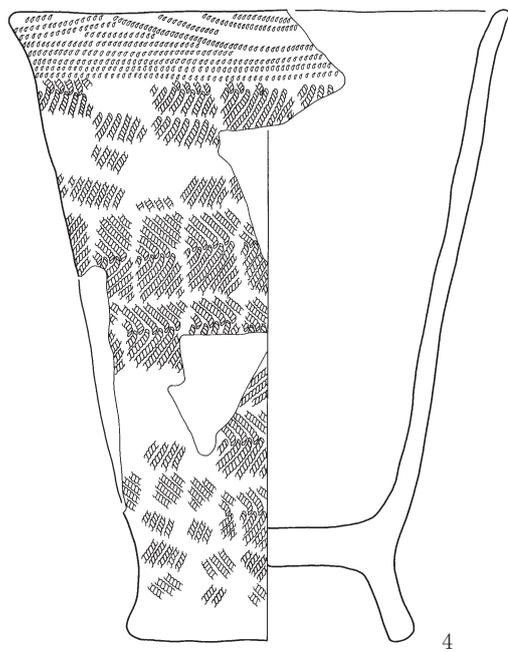
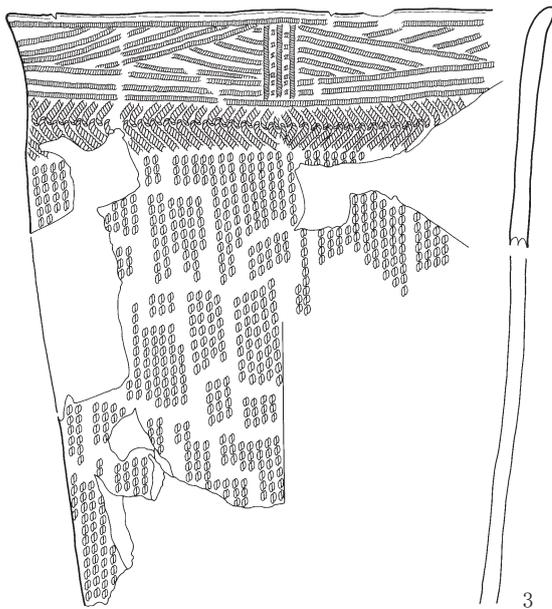
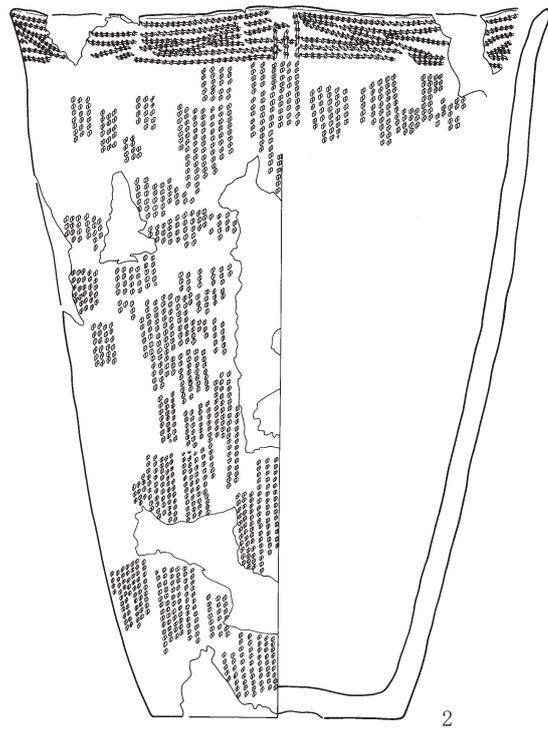
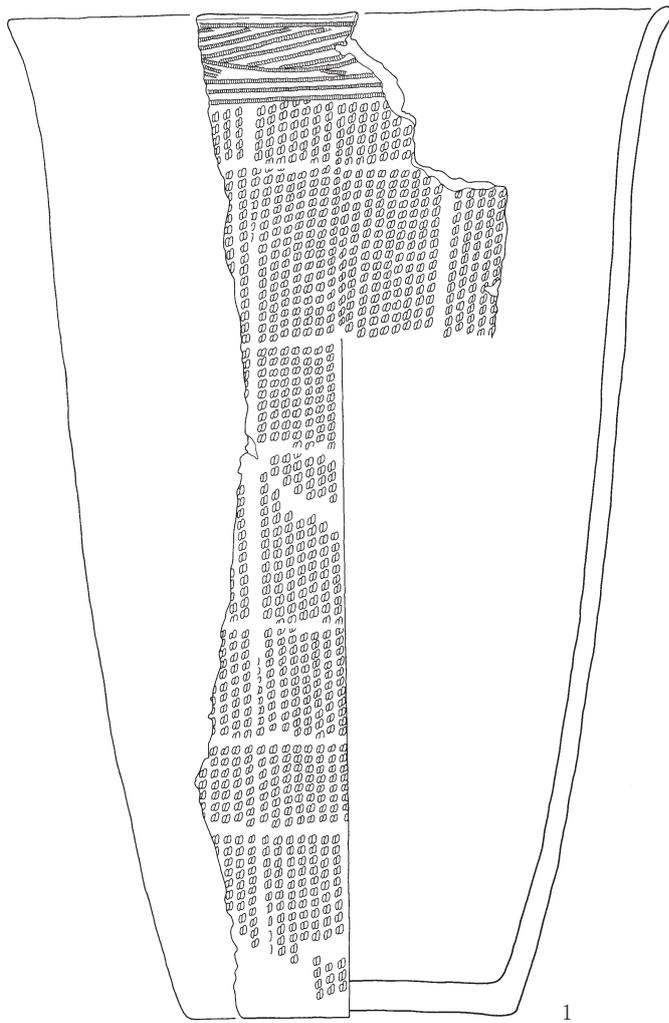
44図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



45図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



46図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)

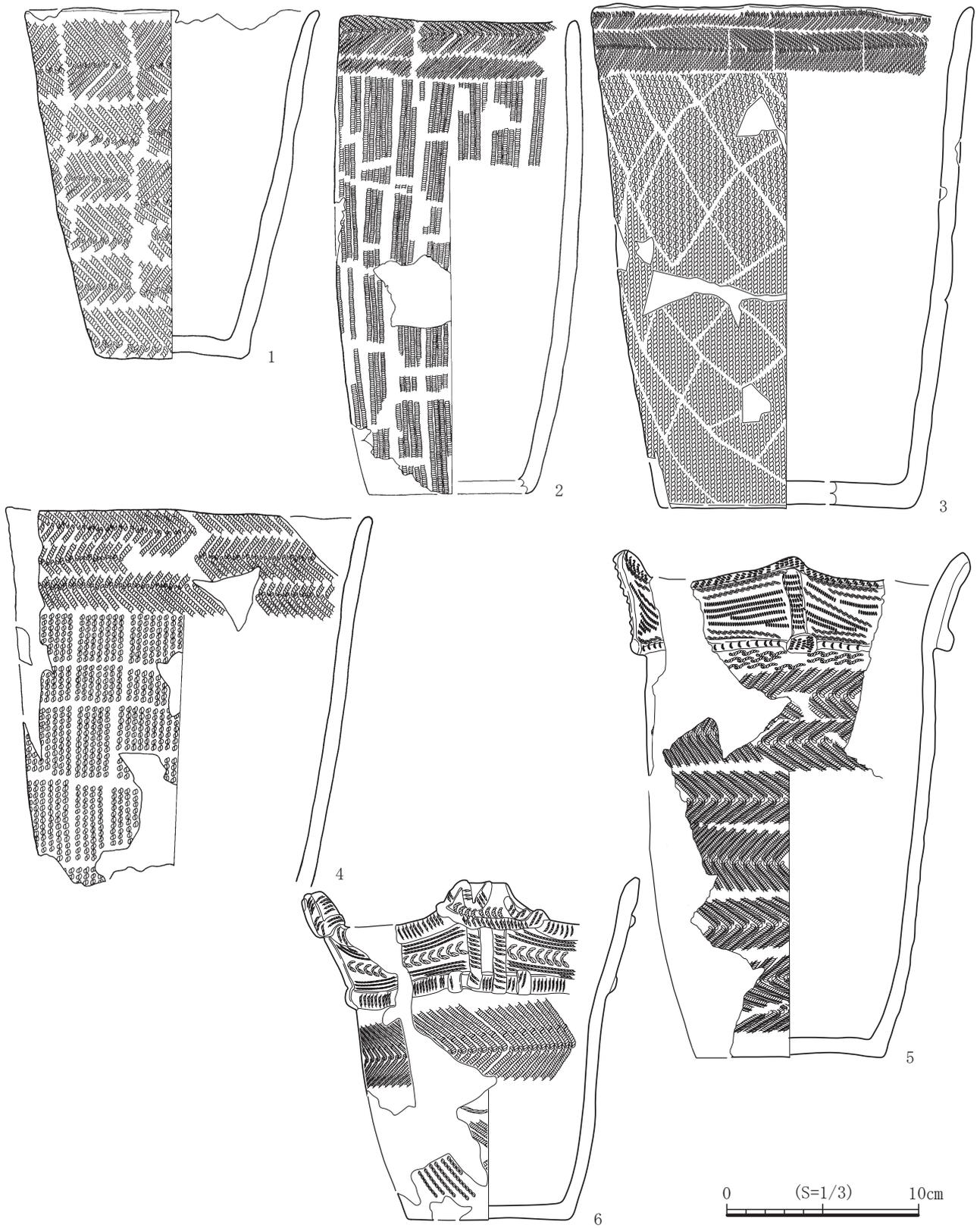


0 (S=1/3) 10cm

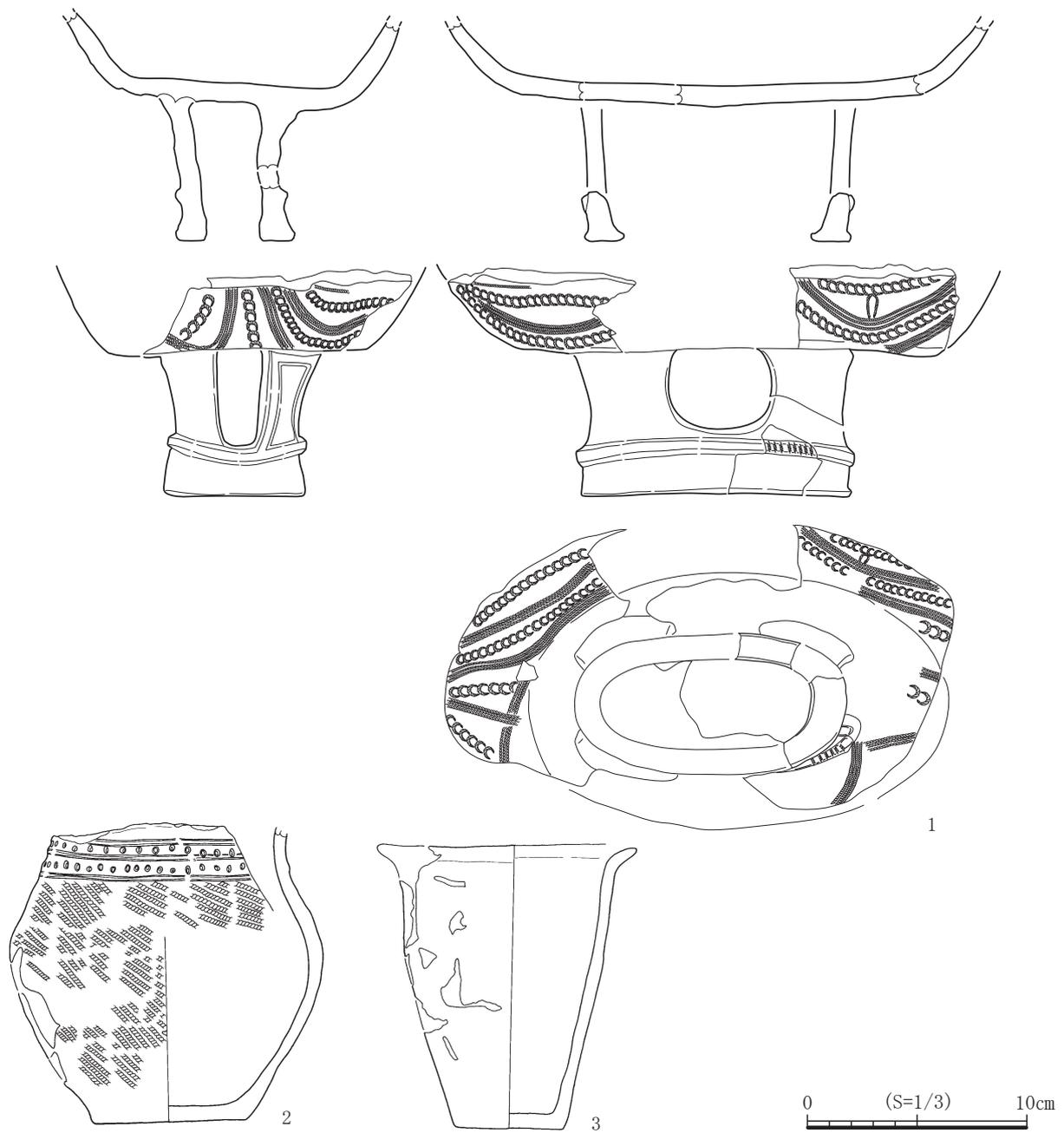
47図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



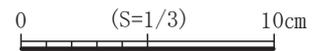
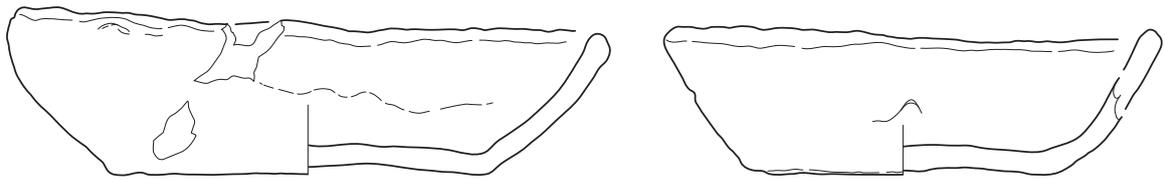
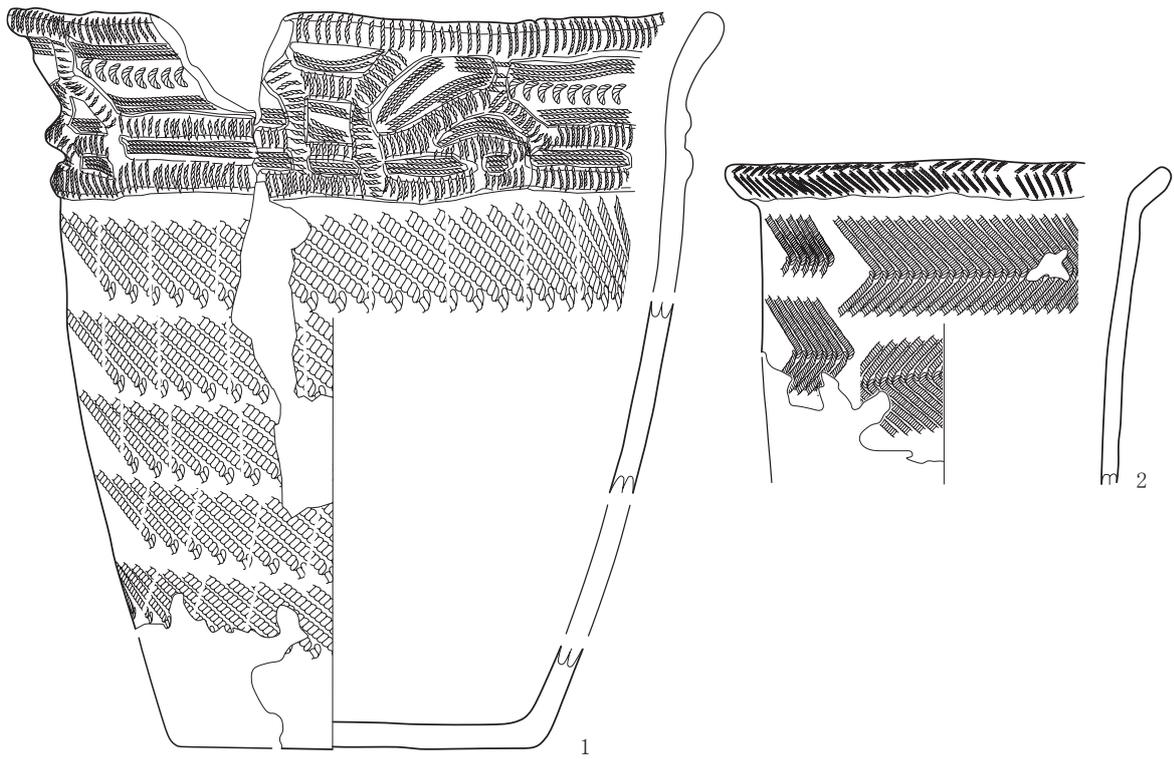
48図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



49図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



50図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



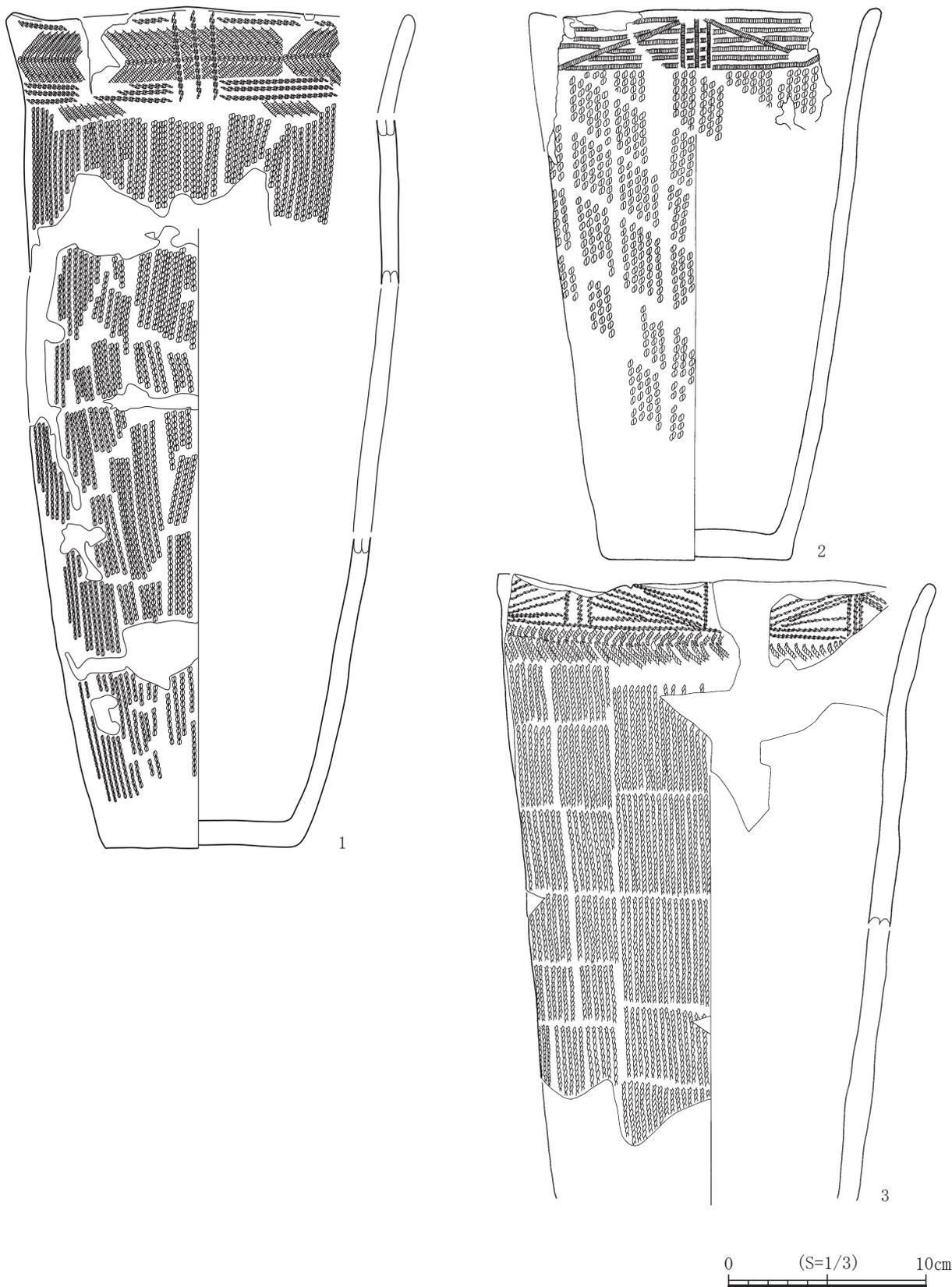
51図 北の谷出土土器 (Ⅲ c-2層)



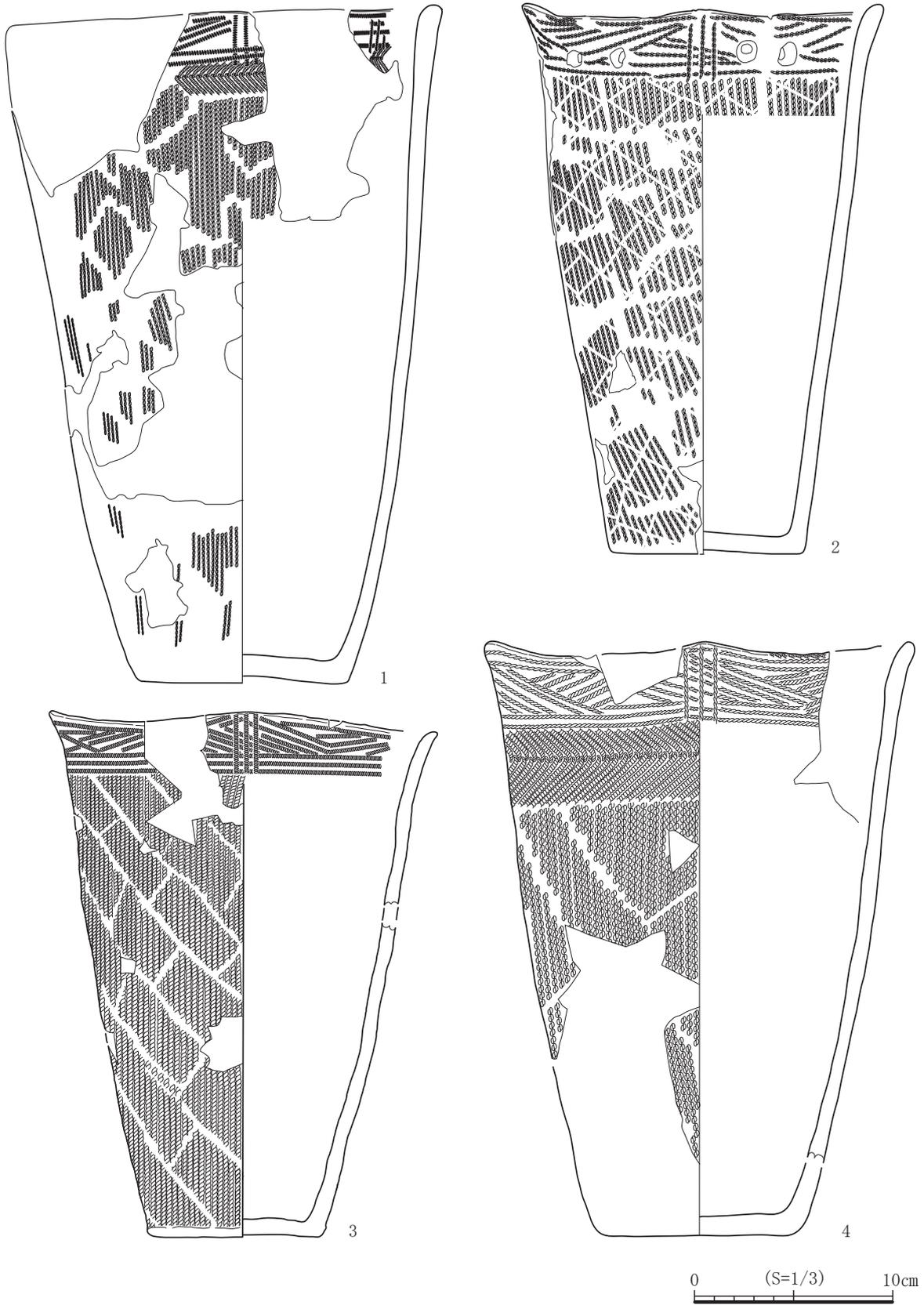
52図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3層)



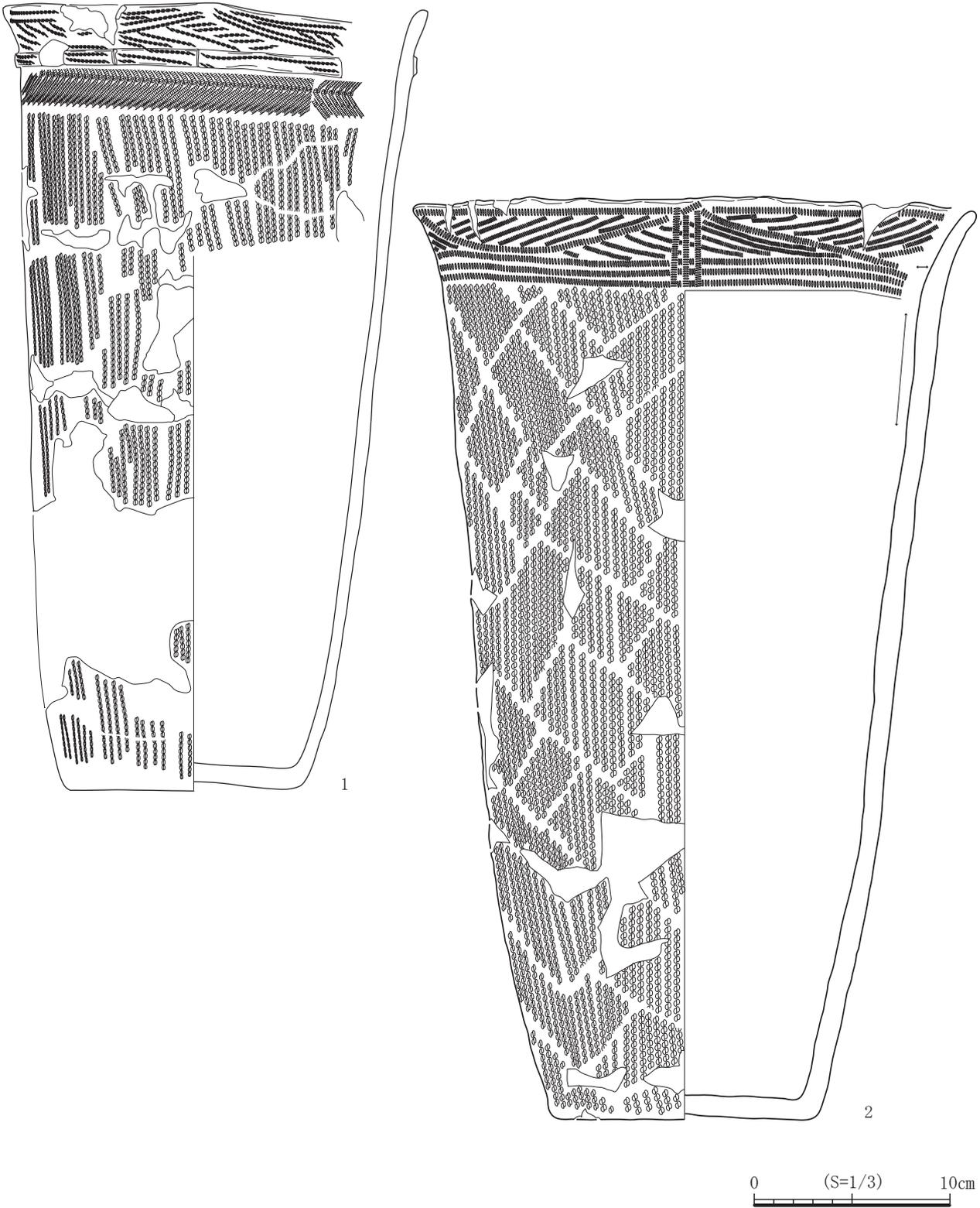
53図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



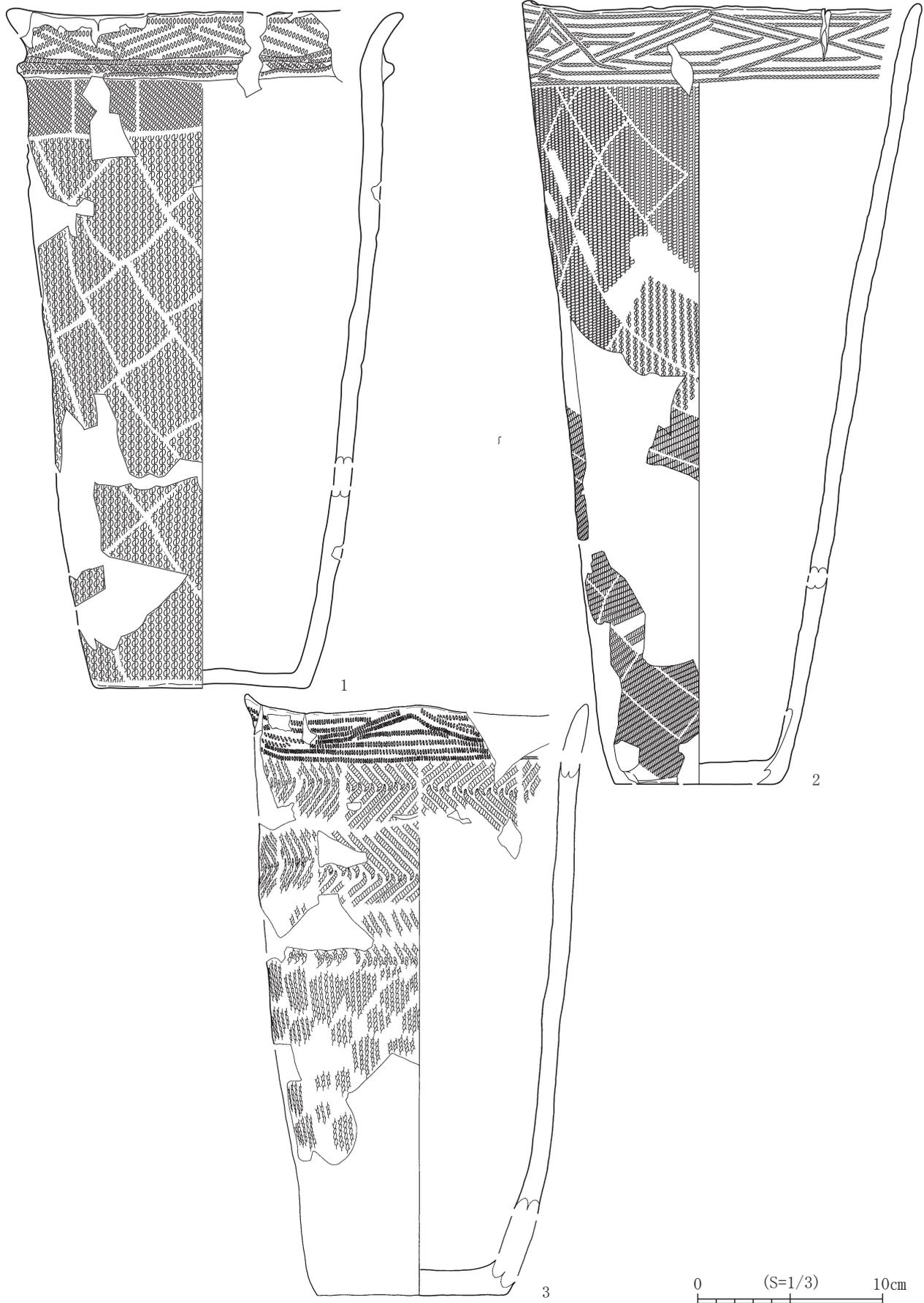
54図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



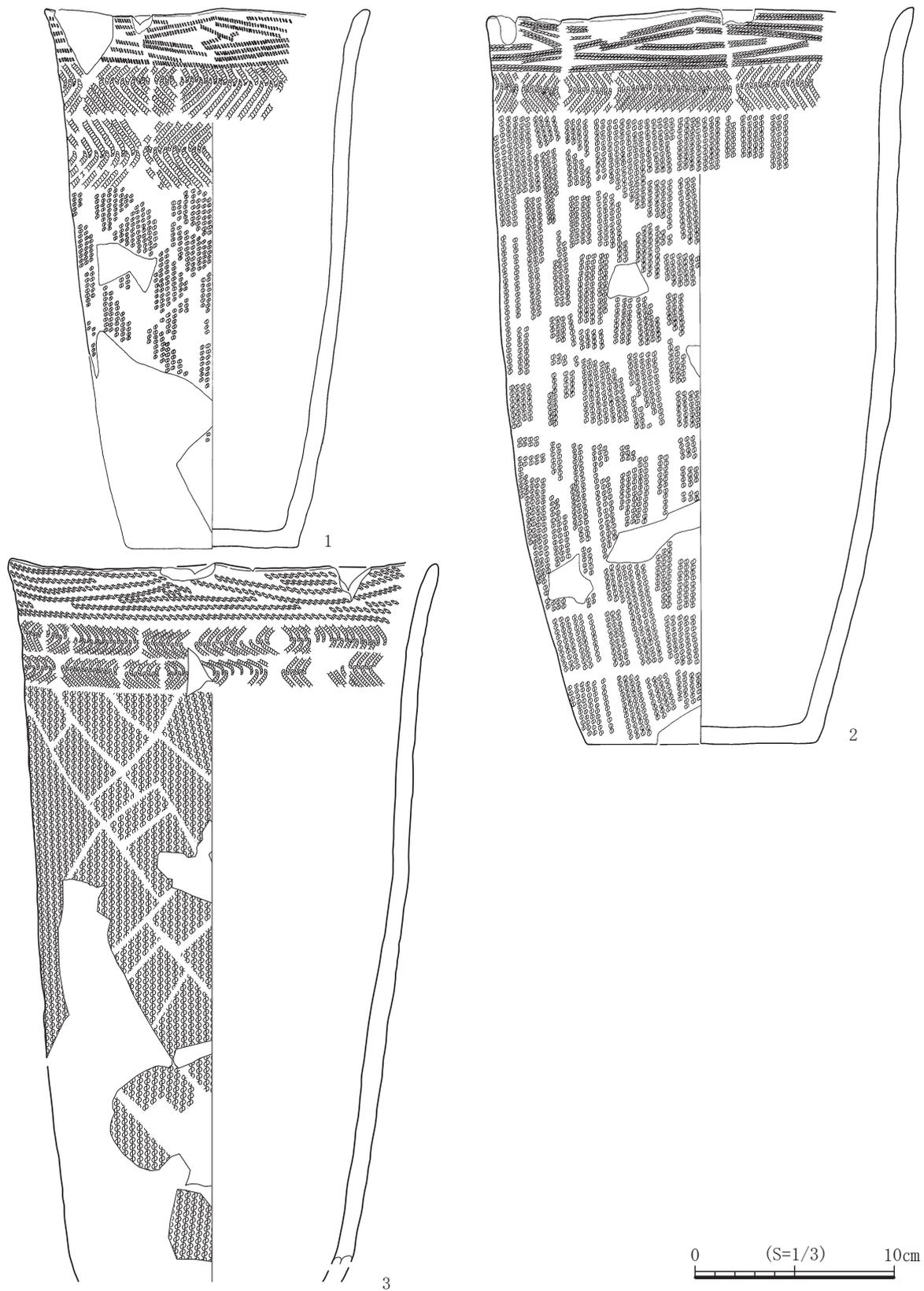
55図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



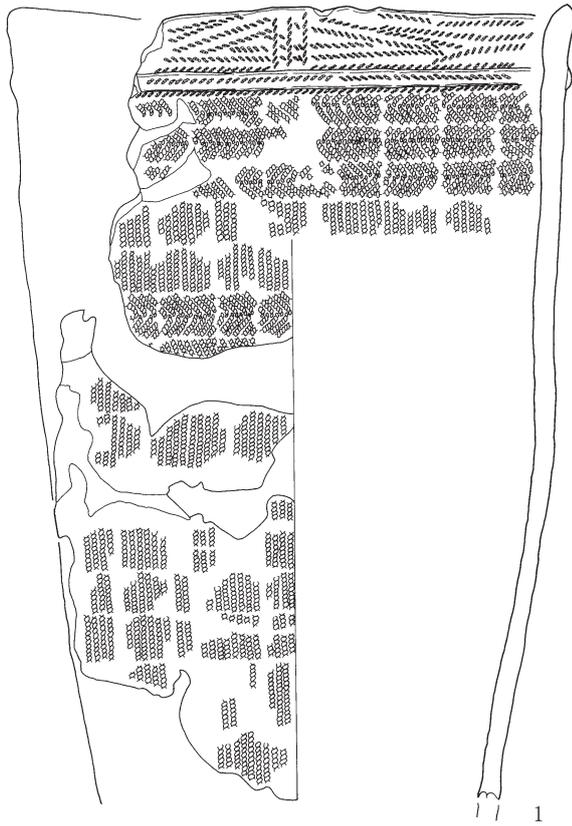
56図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



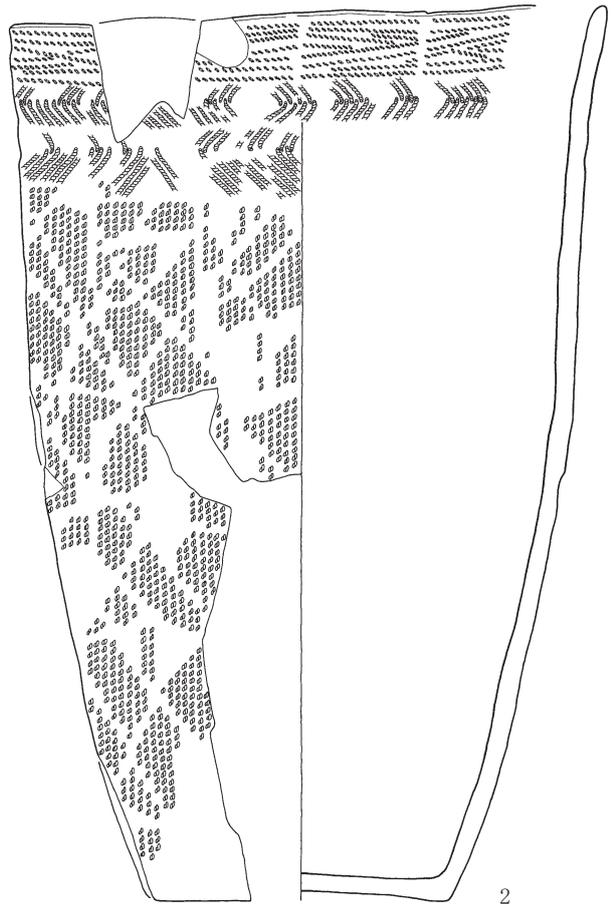
57図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



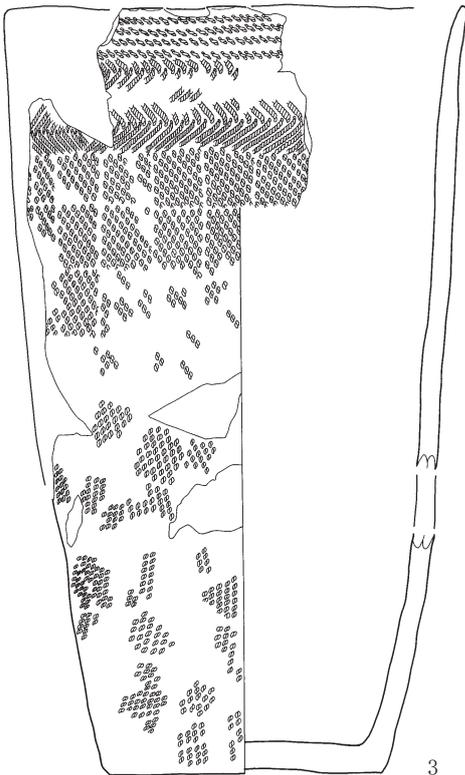
58図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 3 層)



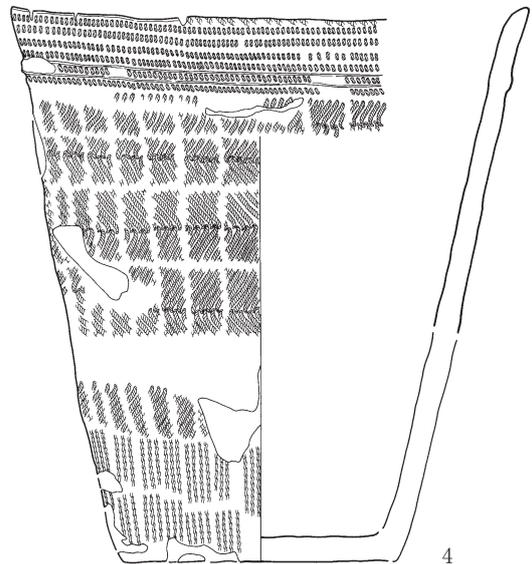
1



2



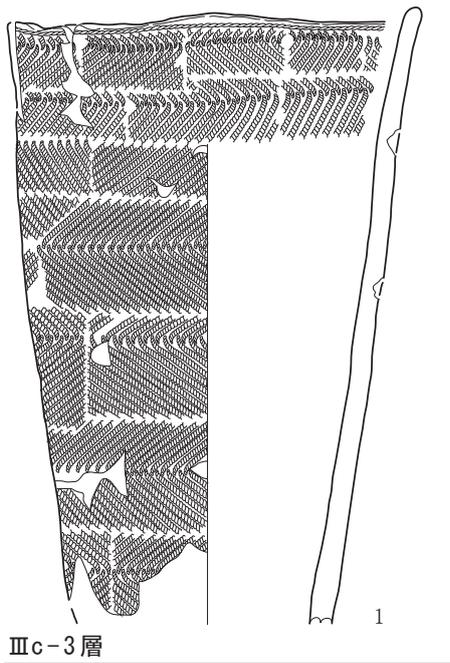
3



4

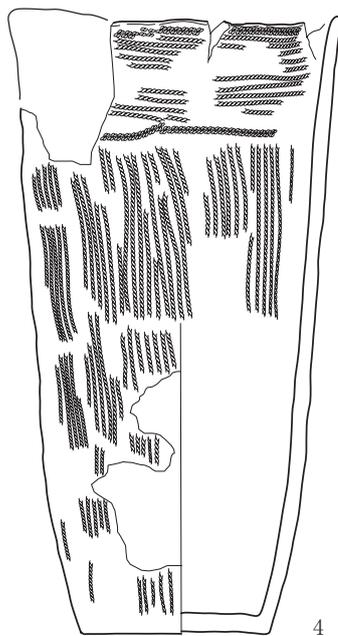
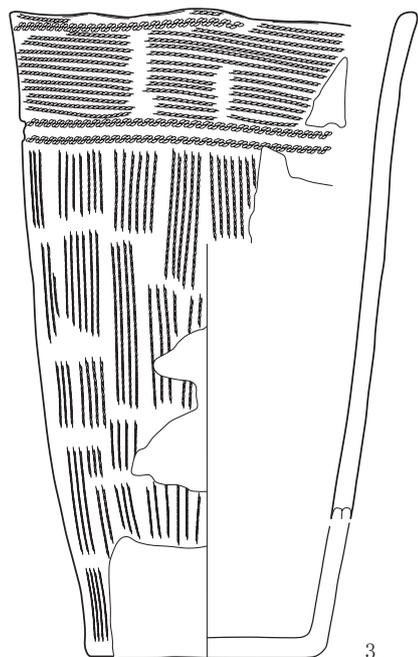
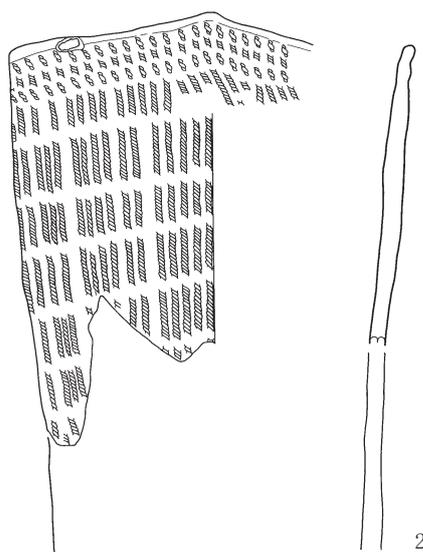
0 (S=1/3) 10cm

59図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)



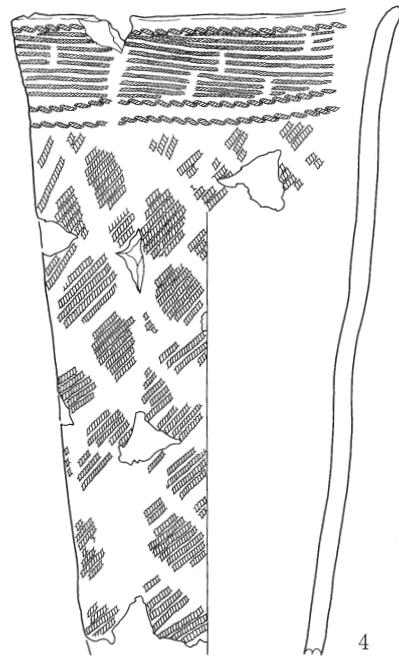
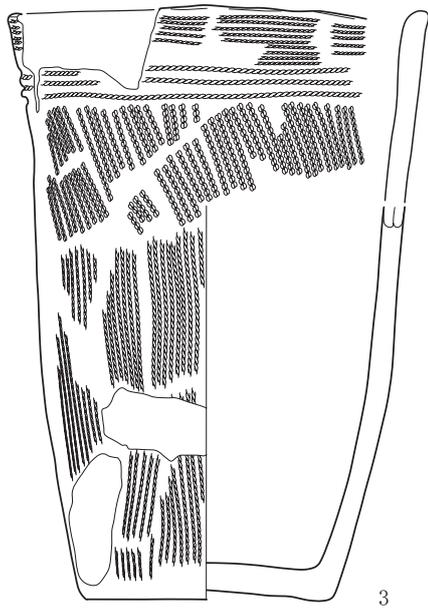
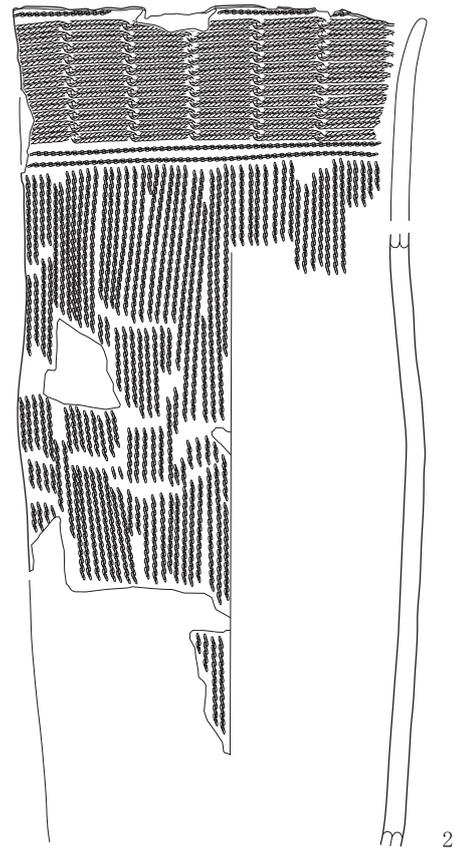
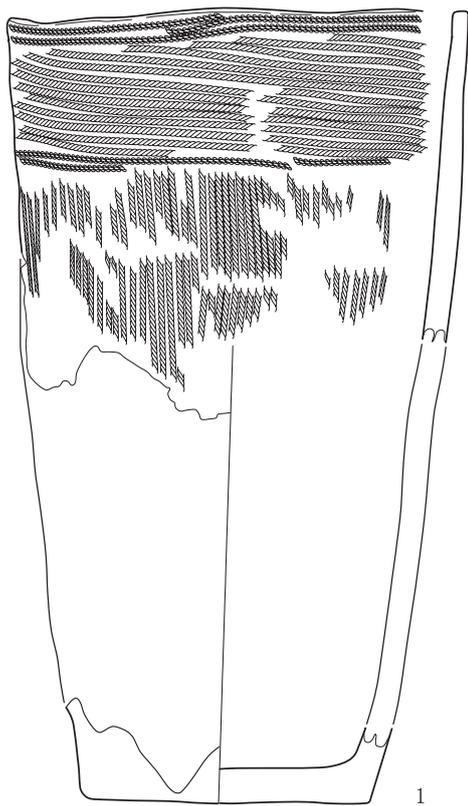
IIIc-3層

IIIc-4層



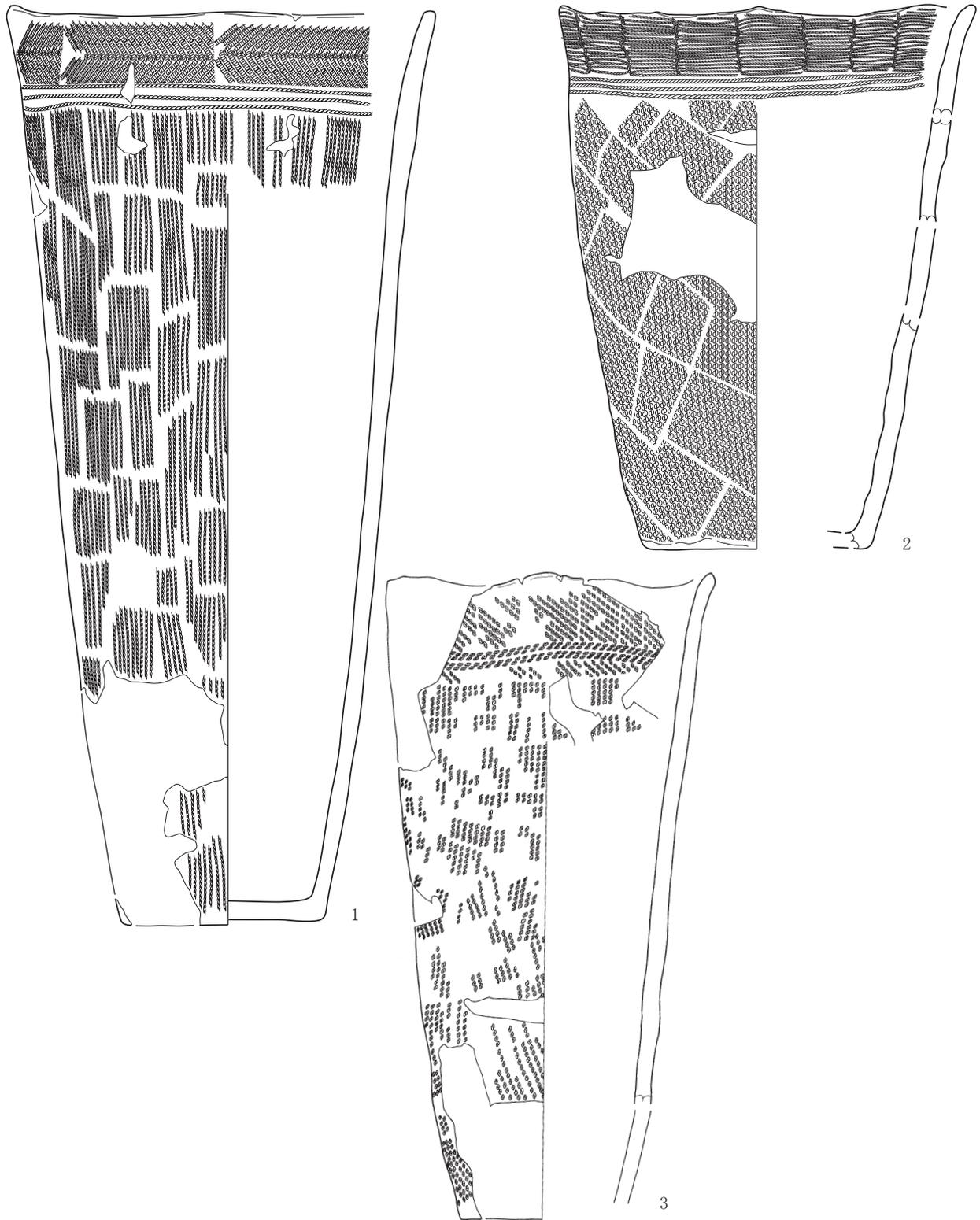
0 (S=1/3) 10cm

60図 北の谷出土土器 (IIIc-3・4層)

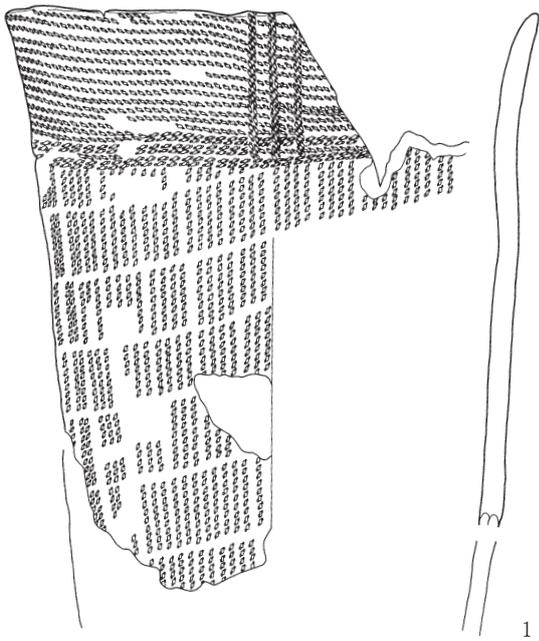


0 (S=1/3) 10cm

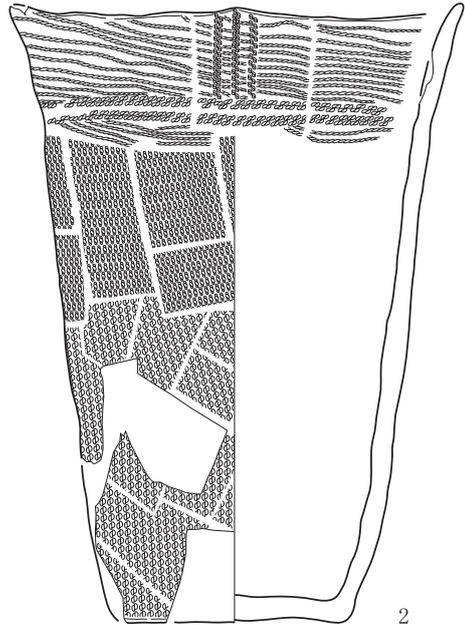
61図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



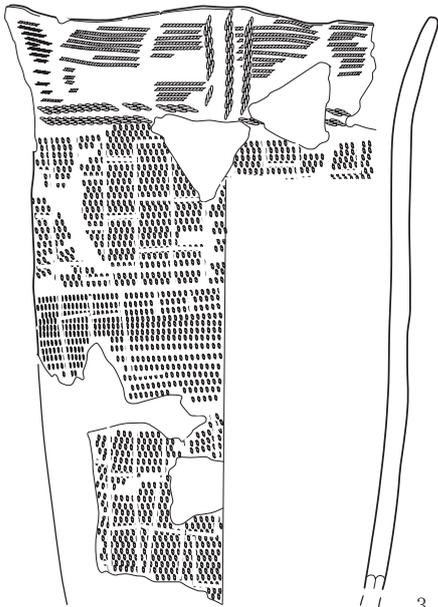
62図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



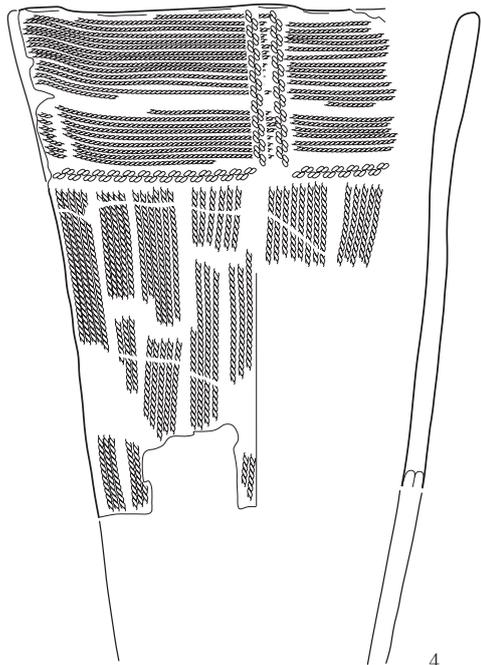
1



2



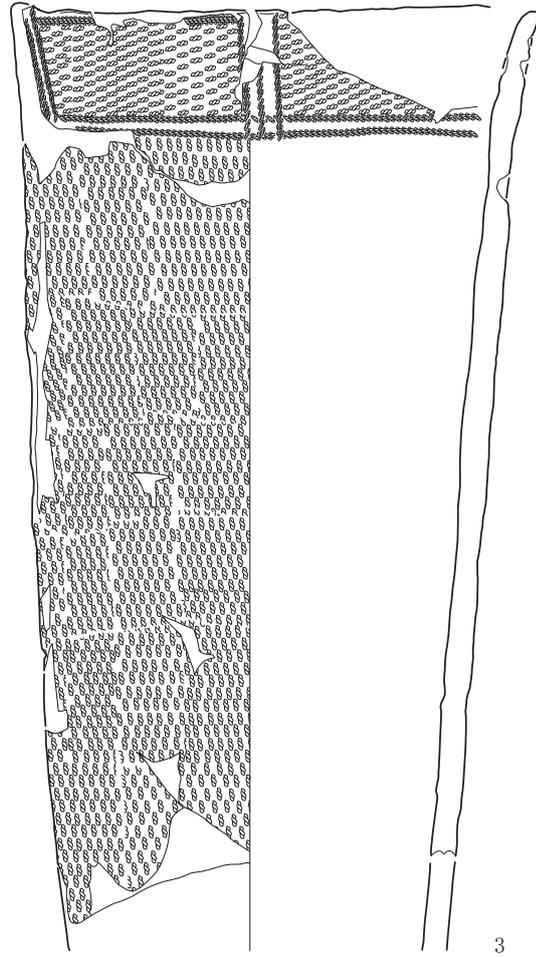
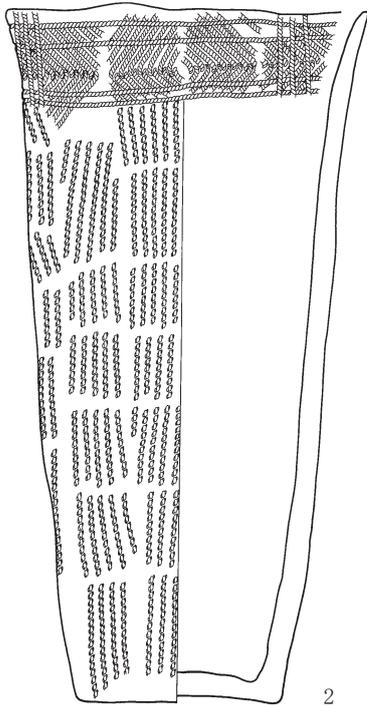
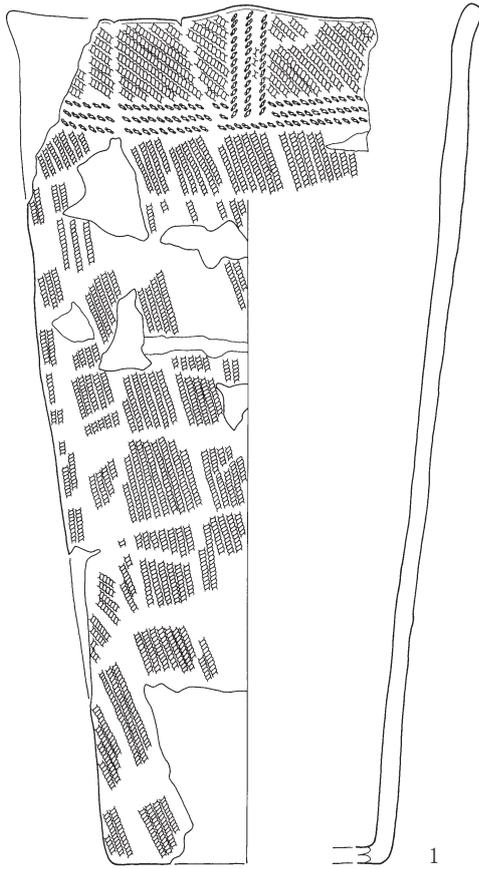
3



4

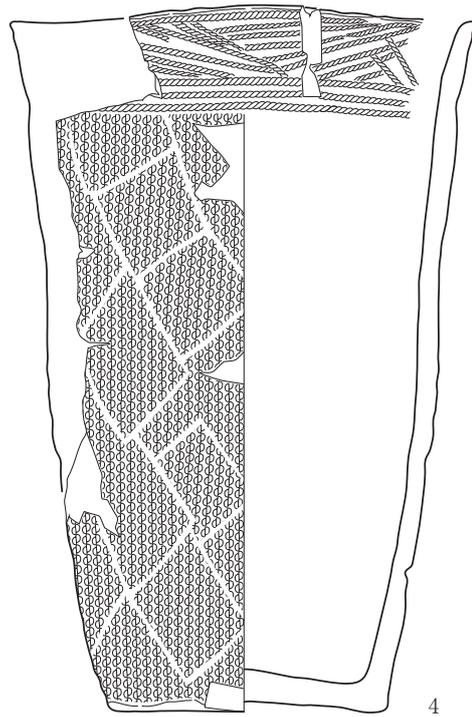
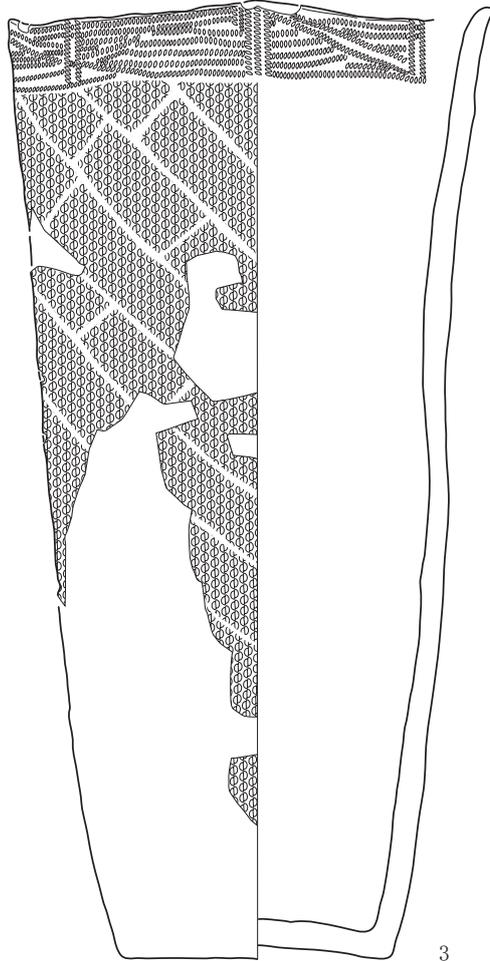
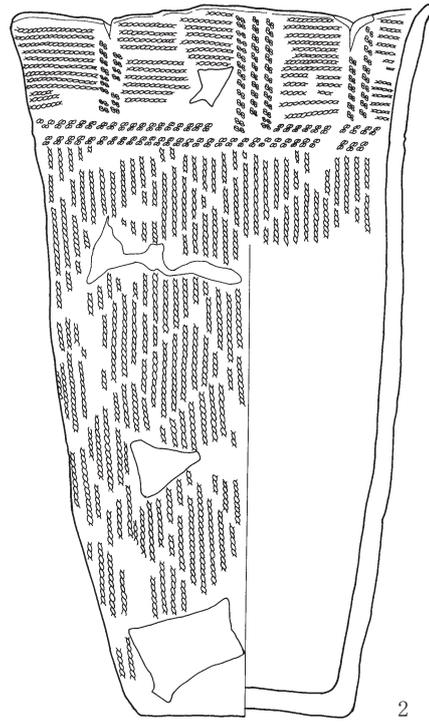
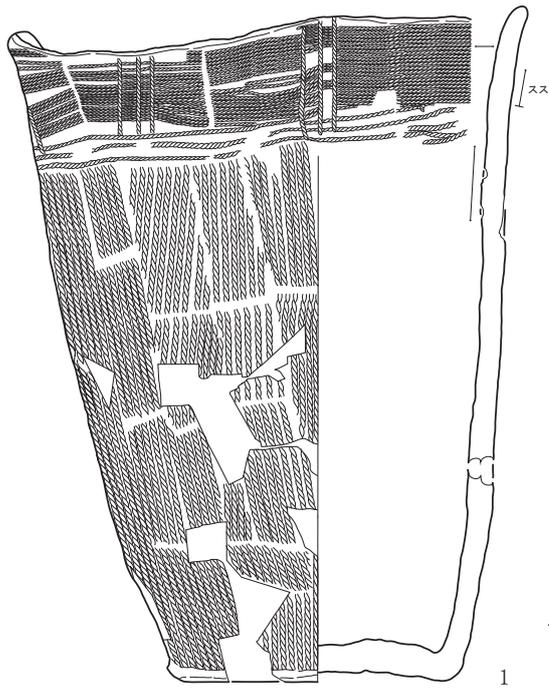
0 (S=1/3) 10cm

63図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



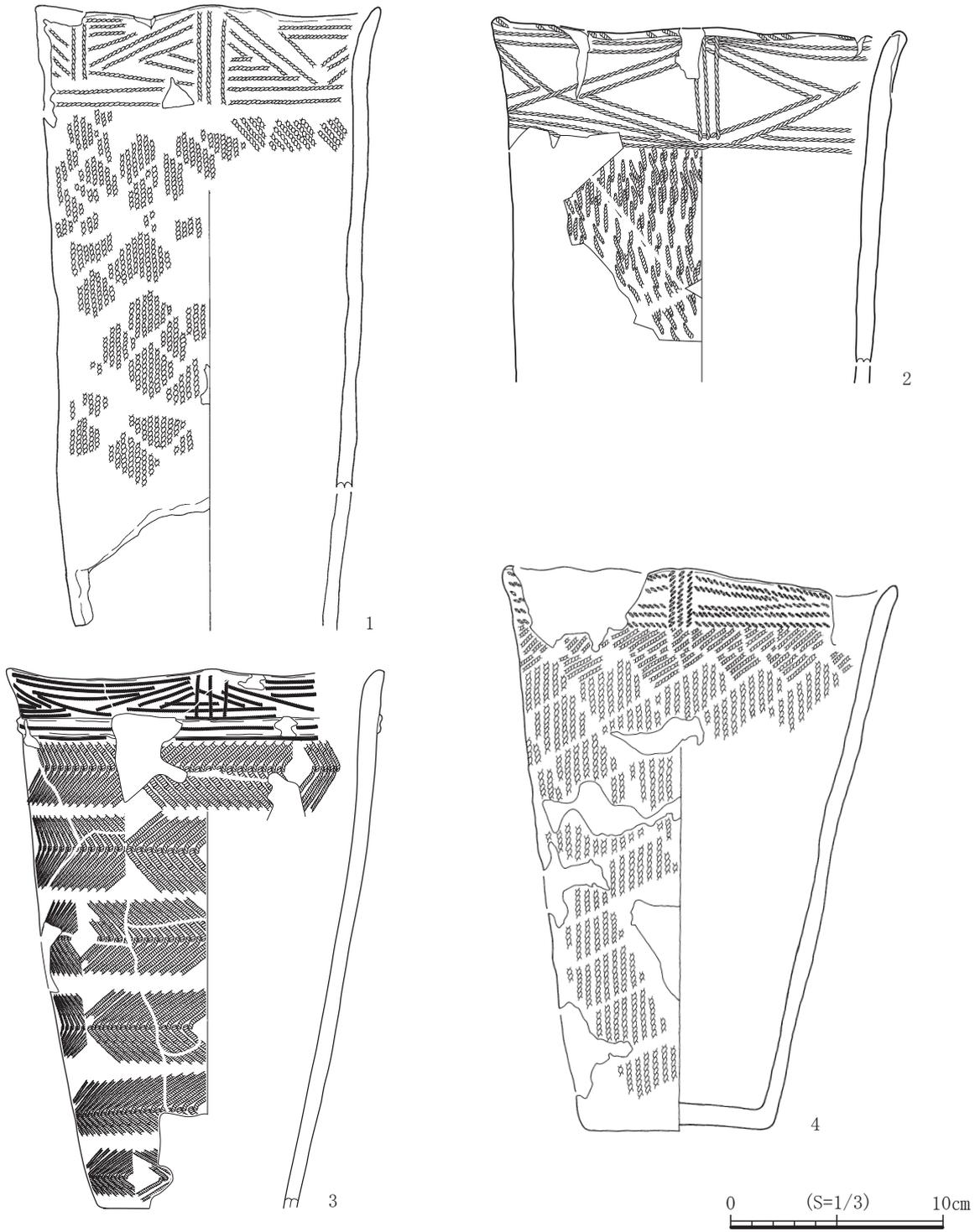
0 (S=1/3) 10cm

64図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)

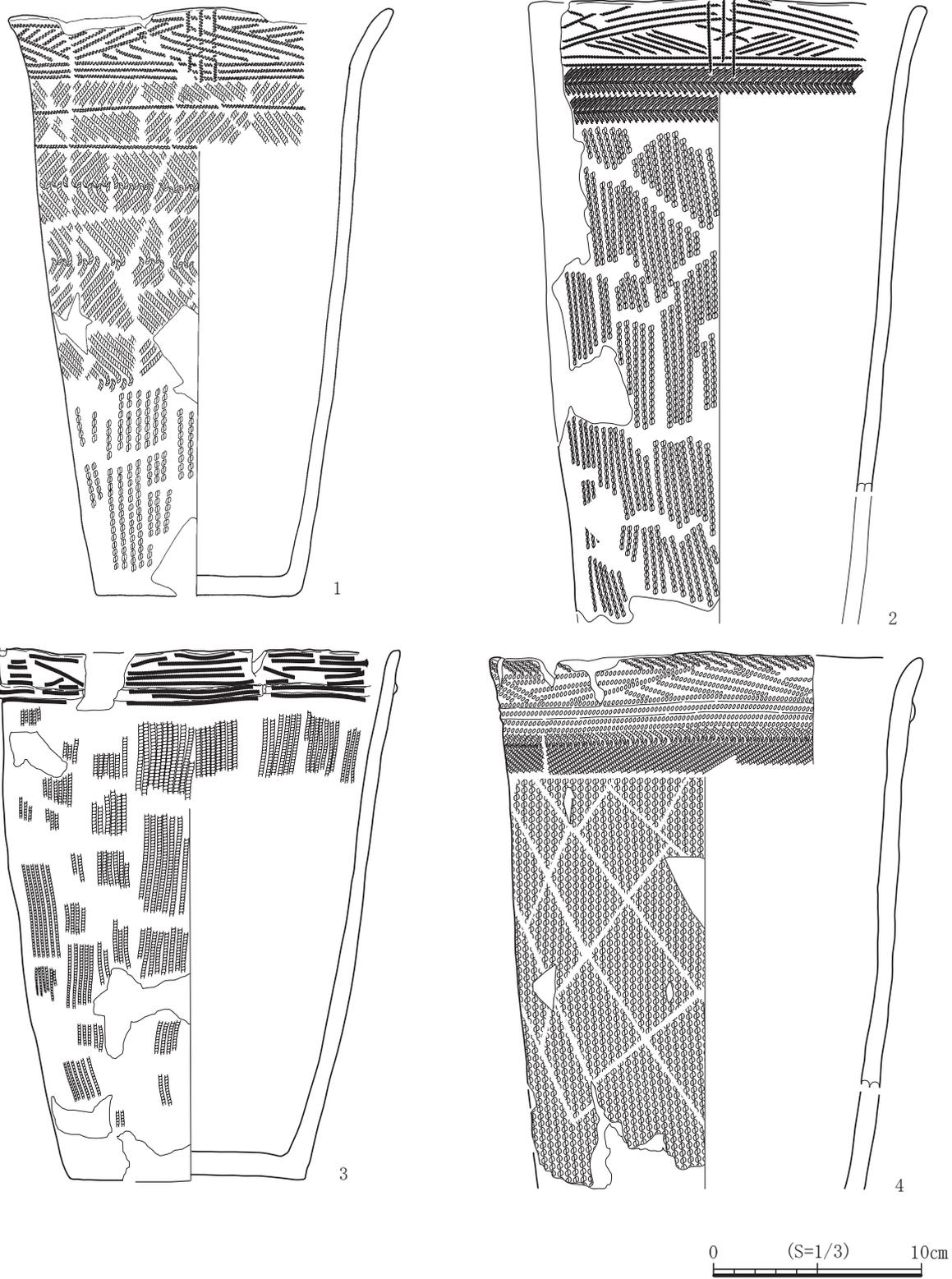


0 (S=1/3) 10cm

65図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



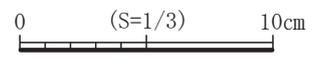
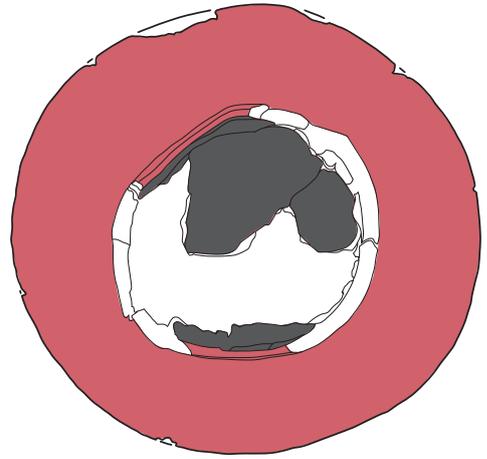
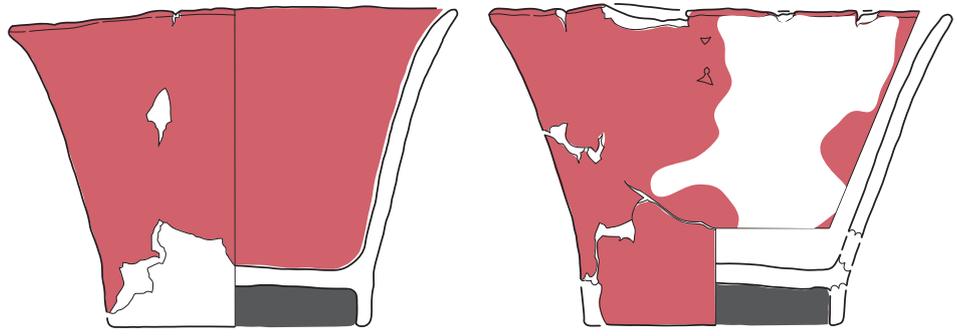
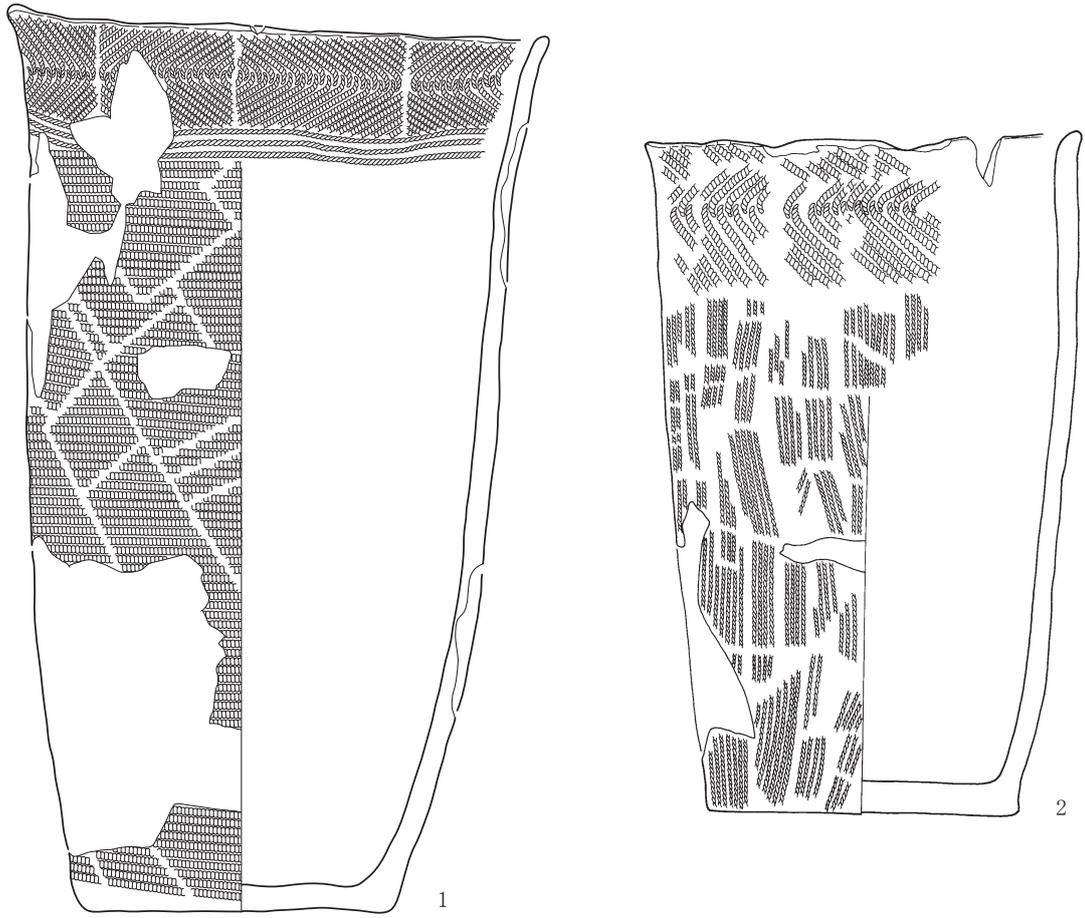
66図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



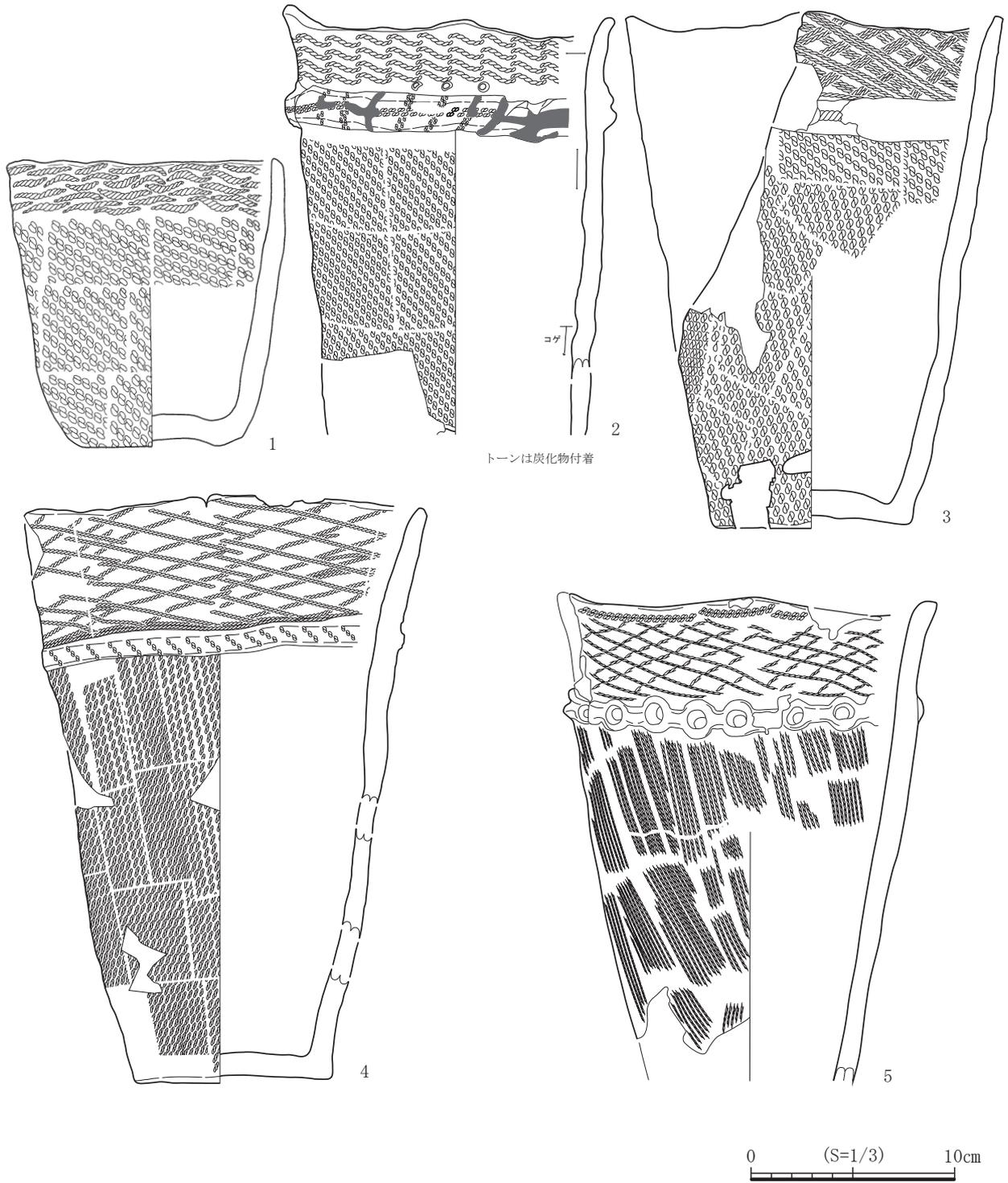
67図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



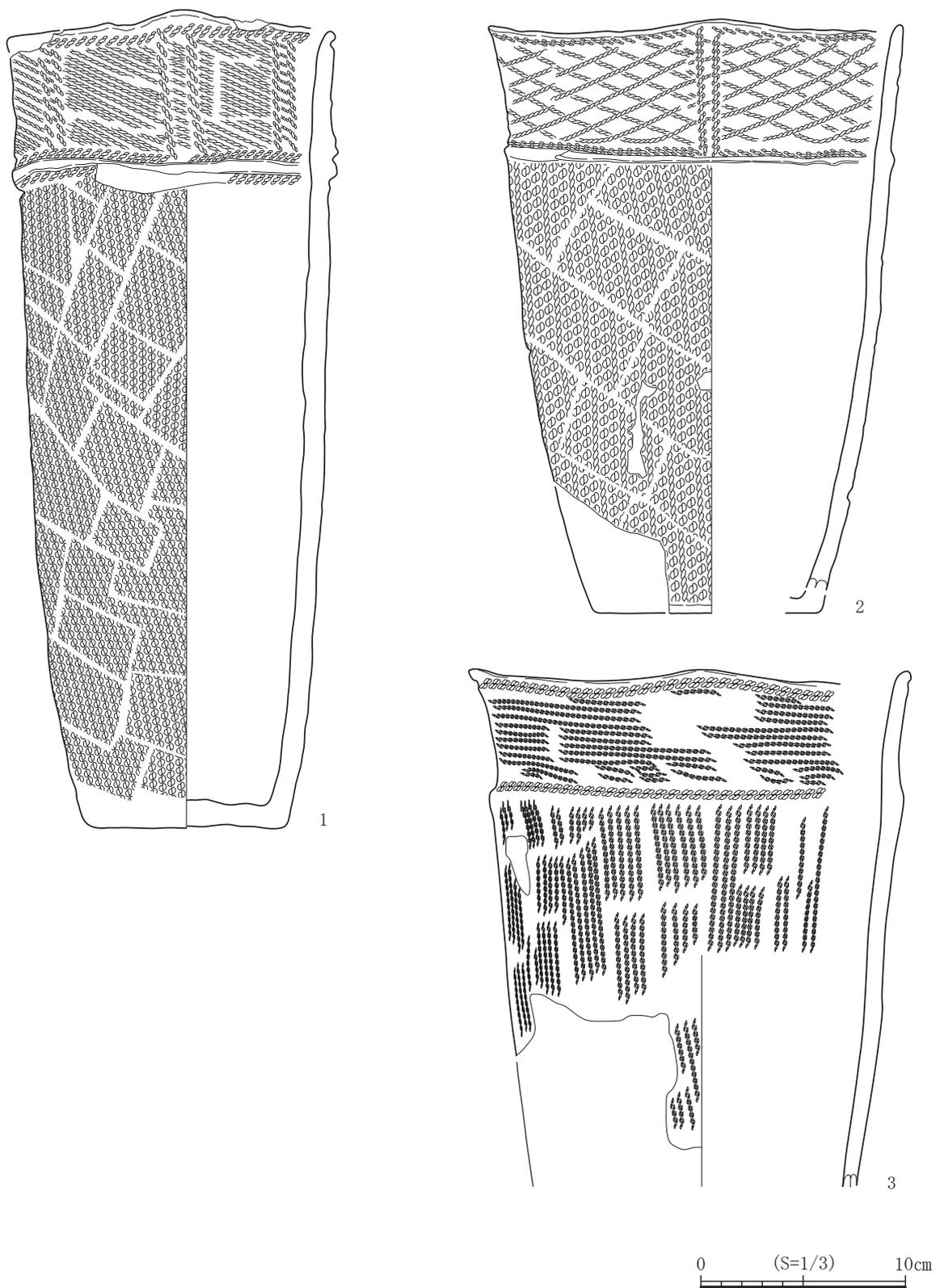
68図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



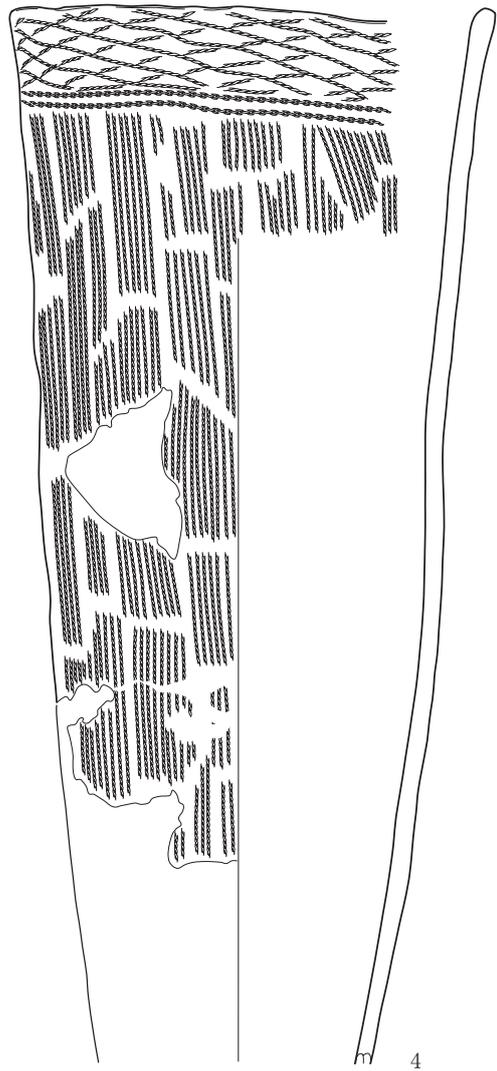
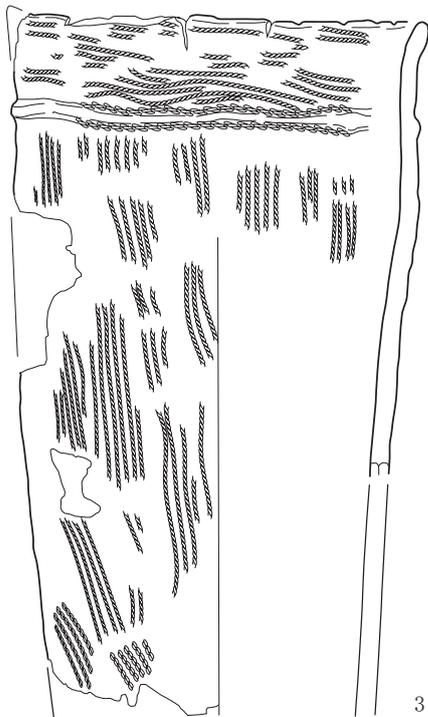
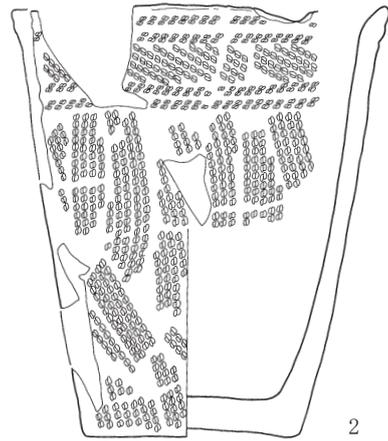
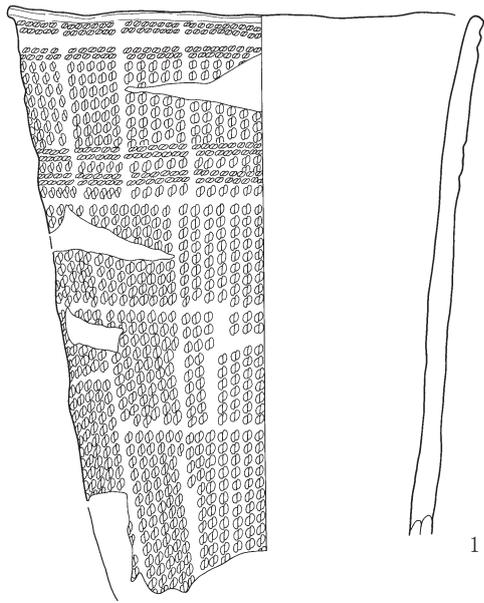
69図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 4 層)



70図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5層)

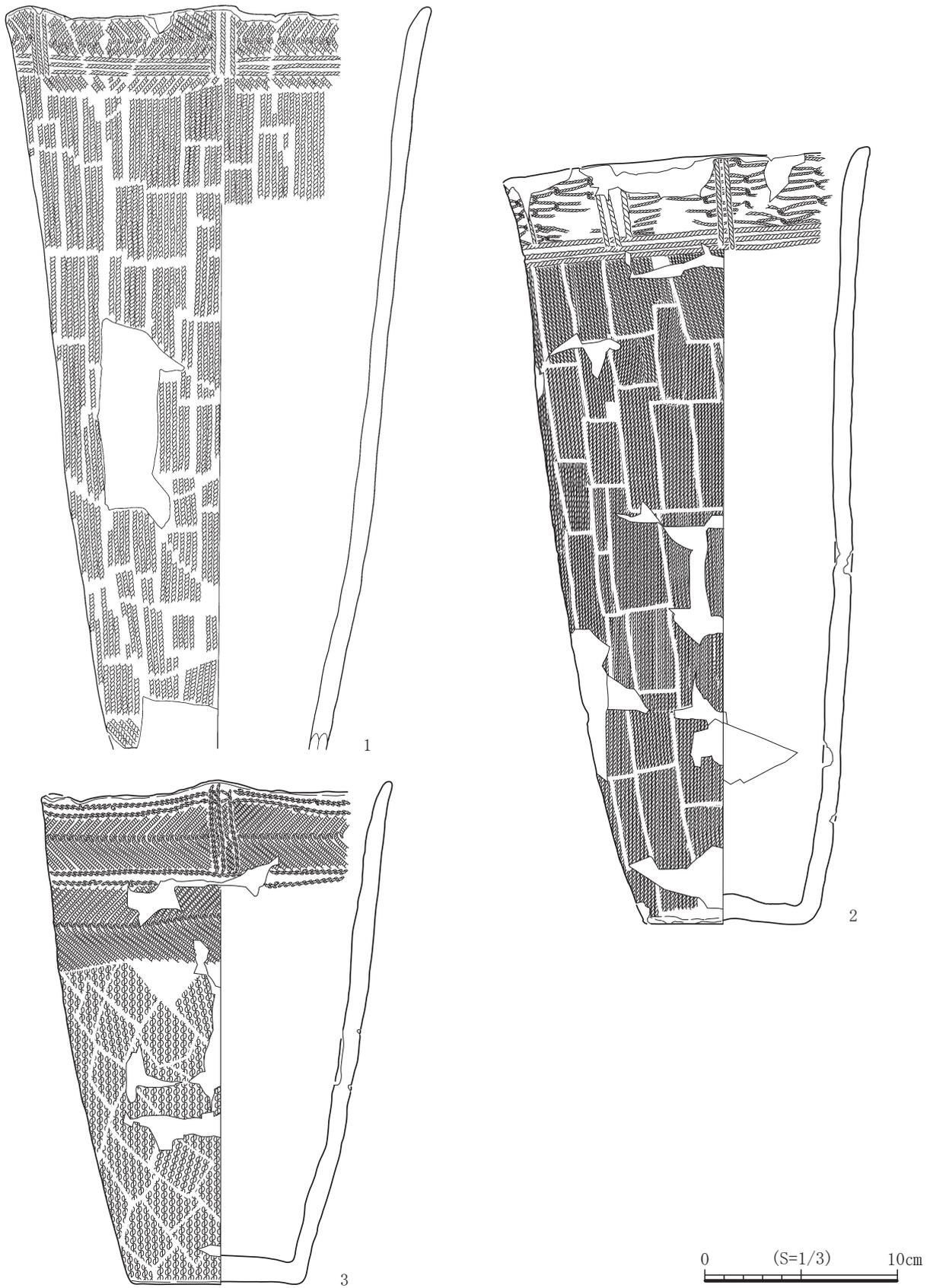


71図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 5 層)

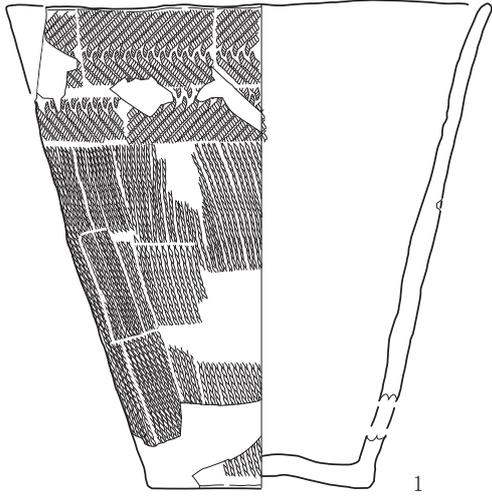


0 (S=1/3) 10cm

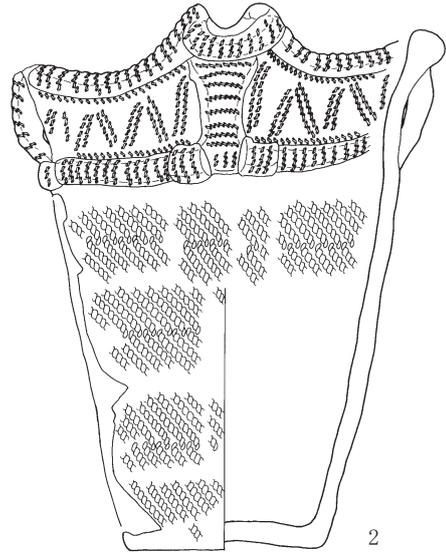
72図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 5 層)



73図 北の谷出土土器 (Ⅲ c - 5 層)



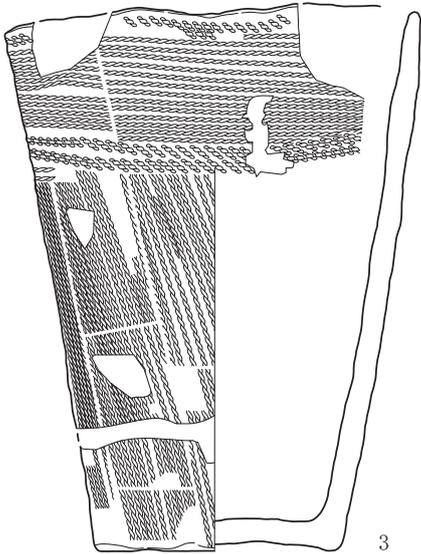
1



2

Ⅲc-5層

Ⅲc-6層



3

0 (S=1/3) 10cm

74図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5・6層)

(2) 石器 (75図～133図)

北の谷からはトロ函にして約250箱の石器が出土した。以下に分類を示し、器種ごと、層位ごとに掲載することとする。なお、出土状況や器種組成等については次回の報告で扱うこととする。

A類 石鏃	b 主に敲打痕があるもの
a 有茎T基のもの	c 主に磨痕があるもの
b 有茎Y基のもの	J類 半円状扁平打製石器
c 尖基のもの	d 平基のもの
d 平基のもの	K類 挟入扁平磨製石器
e 円基のもの	f 凹基のもの
f 凹基のもの	L類 石皿・台石
B類 石槍	M類 石棒類
a 無茎のもの	a 石棒
b 有茎のもの	b 石刀
C類 石匙	c a、bの区別ができないもの
a 縦型のもの (以下のd～g以外)	N類 石錘
b 横型のもの (//)	O類 石冠
c 斜型のもの (//)	a 三角柱状もしくは斧状の突出部を持つ磨製石器
d 両面加工で石槍状の先端をもつもの	b 北海道式石冠に類するもの
e 両面加工で石錐状の先端をもつもの	P類 石核類
f 四角形の短辺部分に抉りをもち、長辺部分を刃部とするもの	a 石核
g 細部加工がほとんど加えられないもの	b 原石
D類 石錐	c 剥片・碎片 (剥片石器の製作に関する)
a 棒状のもの	d 剥片・碎片 (礫石器の製作・使用関連)
b つまみがあるもの (以下のc以外)	Q類 その他 (今回は掲載なし)
c 先端のみ作りだしたもの	R類 異形石器
d 石鏃を転用したもの	S類 砥石
E類 石篋	a 楕円礫素材で、顕著な擦痕をもつもの
a 短冊型のもの	b 扁平あるいは板状の礫を素材とするもの
b 撥形のもの	c 大型のもの (L類から分離されるもの)
F類 ピエス・エスキーユ (P類と一緒に掲載)	U類 角柱状の礫・礫石器
G類 不定形石器	a 使用痕・加工痕の認められないもの
a いわゆるスクレイパー類	b 使用痕・加工痕の認められるもの
b いわゆるR. フレイク	V類 擦切具
c いわゆるU. フレイク	W類 礫・礫片 (今回は掲載なし)
d 石鏃などの未成品類	
H類 石斧	
a 磨製石斧	
b 打製石斧	
I類 敲磨器類	
a 主に凹みのあるもの	

A類 石鏃 (75図～77図)

第Ⅲ・Ⅲ a層では、有茎石鏃が一定の割合を占めている。有茎石鏃はT基・Y基が見られ、鏃の側縁形状にはかえし部から先端までが直線的なもの、側縁が緩やかに丸みを帯びるもの、先端部がより細身になるものなどが見られる。

第Ⅲ b層では有茎も少量見られるが、尖基で薄いものが目立つ傾向がある。これらに見られる整形剥離は打点周辺にバルブの凹みが顕著ではなく、打点から末端までがほぼフラットで細長い剥離で、規則的に施されているものが多い。第Ⅲ層で目立った有茎の石鏃の最大厚が4～5mm程度なのに対し、これら尖基薄型の石鏃は最大厚約2～3mmと極薄である。

第Ⅲ c層では尖基薄型に加えて平基・凹基の薄型もみられる。これらの石鏃の整形剥離も尖基薄型と同様である。

第Ⅲ c層の細分層では、第Ⅲ c-6層で凹基薄型が見られる。第Ⅲ c-5層では尖基・平基・凹基の薄型が見られる。第Ⅲ c-4層では有茎Y基の他、尖基・円基の薄型が見られる。第Ⅲ c-3層では、尖基・平基の薄型が見られる。このことから、第Ⅲ c層では、尖基薄型が主体で、下層ほど凹基や平基の薄型が目立つのが特徴といえる。

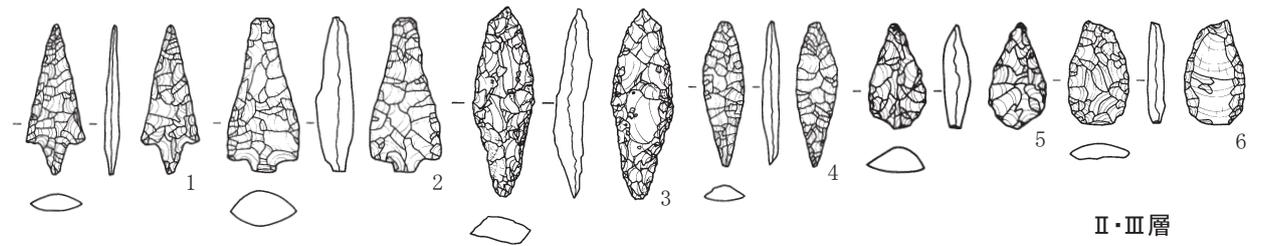
B類 石槍 (78図・79図)

両面加工品で尖頭部が作出され、長さが5cm以上のものを石槍とした。正面形状には柳葉形、有茎などの形状が見られる。掲載したものは第Ⅲ層出土のものが多い。第Ⅲ層では上記2形態が見られ、やや大型で柳葉形のものが多い。その中には、器体中央付近で側縁に弱い抉りが見られるものもある。柳葉形で長さ10cm前後のものには、やや大型のもの比べて器厚が厚く、整形剥離が余り丁寧でないものや、尖頭部の作出が不明瞭なものが少なからず見受けられる。これらは、完成品ではない可能性がある。また、小型品(5cm以上10cm未満)には、凹圧剥離が全面を覆うものの、尖頭部の作出が不明瞭なものがある。これについては、石鏃の未製品やその他の器種の完成品である可能性などが考えられる。有茎のものについては、茎が細いものと太いものがある。

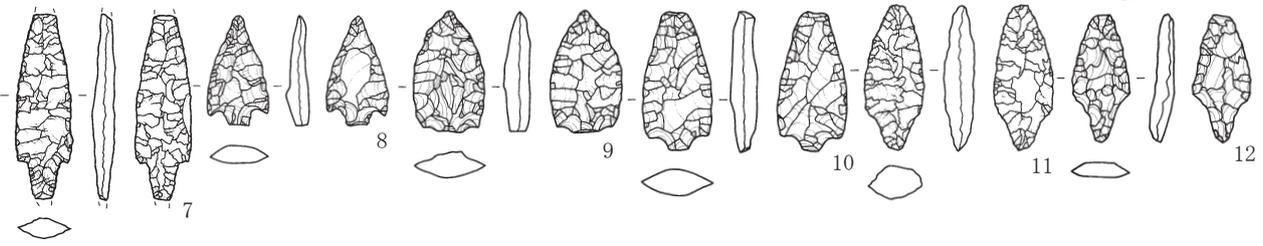
C類 石匙 (80図～89図)

第Ⅲ c層(細分層含む)だけで1000点以上が出土しており、第Ⅲ b層と北盛土で報告した分を含めると北の谷周辺だけで3500点以上が出土していることになる。出土層位としては北盛土の第Ⅲ b層、北の谷の第Ⅲ b層・第Ⅲ c層で集中的に出土している。各層から出土している石匙に層位による形態や組成の違いはあまり見られないようであるが、出土状況や量的な分析については次回報告したい。以下、細分器種ごとに特記事項について述べる。

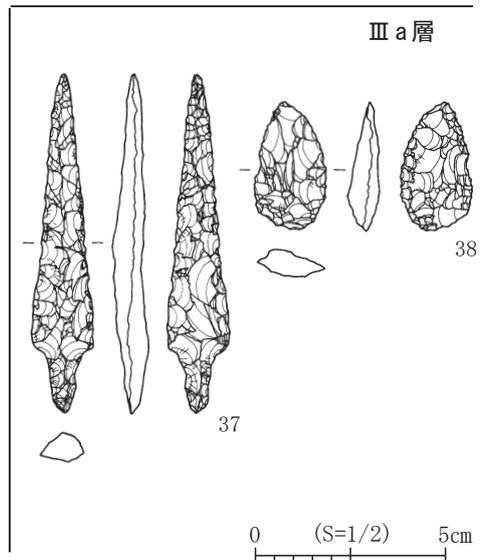
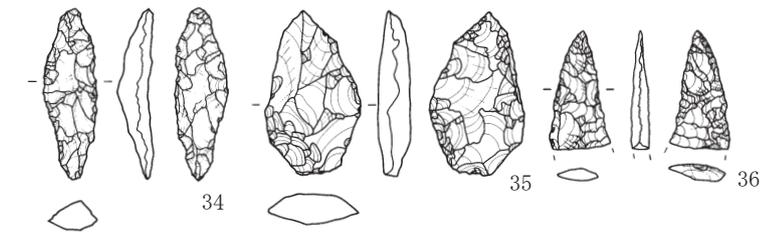
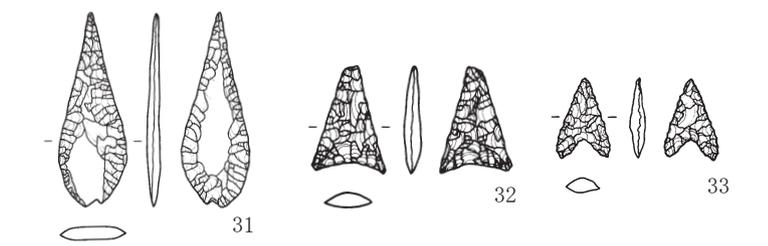
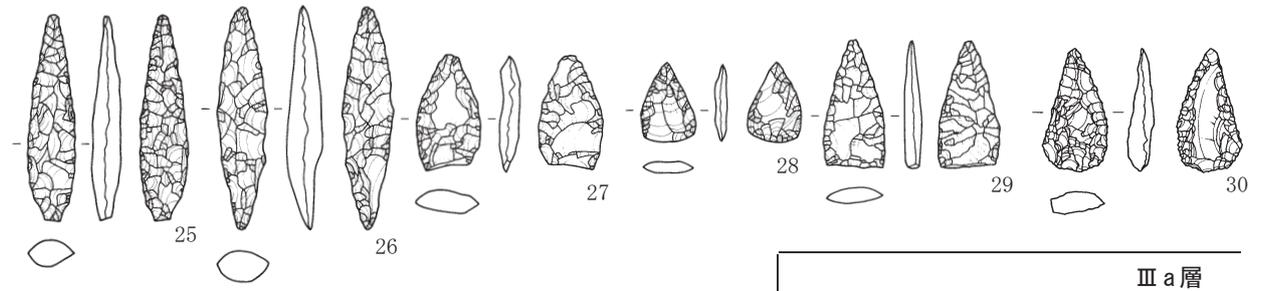
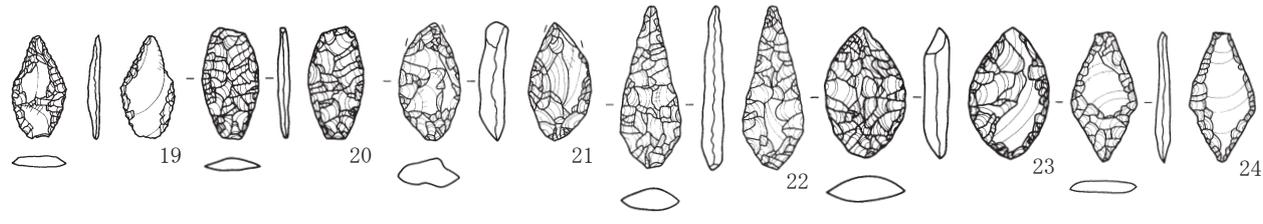
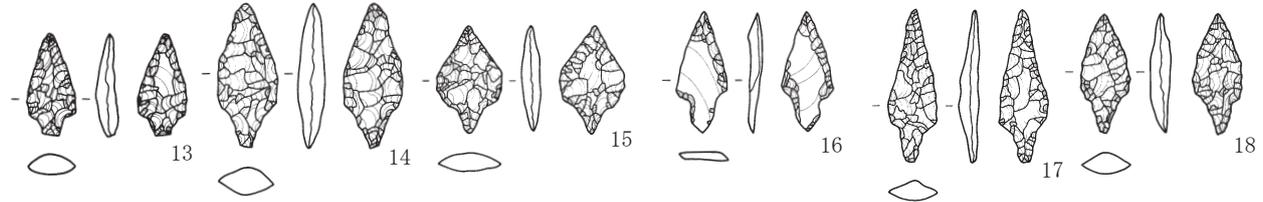
a(縦型)は一番出土量が多い。縦長剥片を素材としたものが多いが、一部で横長剥片を素材とするものもある。摘み部の作出は打点側端部と末端側端部の両者が見られる。作出された摘みの形状は数種類が認められる。幅広で長方形や扇形を呈するもの(80図-1など)、小さく台形や円形を呈するもの(80図-8など)。素材の主要剥離面には刃部整形のための剥離は基本的に見られない。主要剥離面には明瞭な使用痕光沢が見られるものが多数ある(今回は観察表に記載することとどめている)。また、80図-4等では、副剥離面側から側縁に連続的な剥離をした後に主要剥離面側から細長い剥離



II・III層



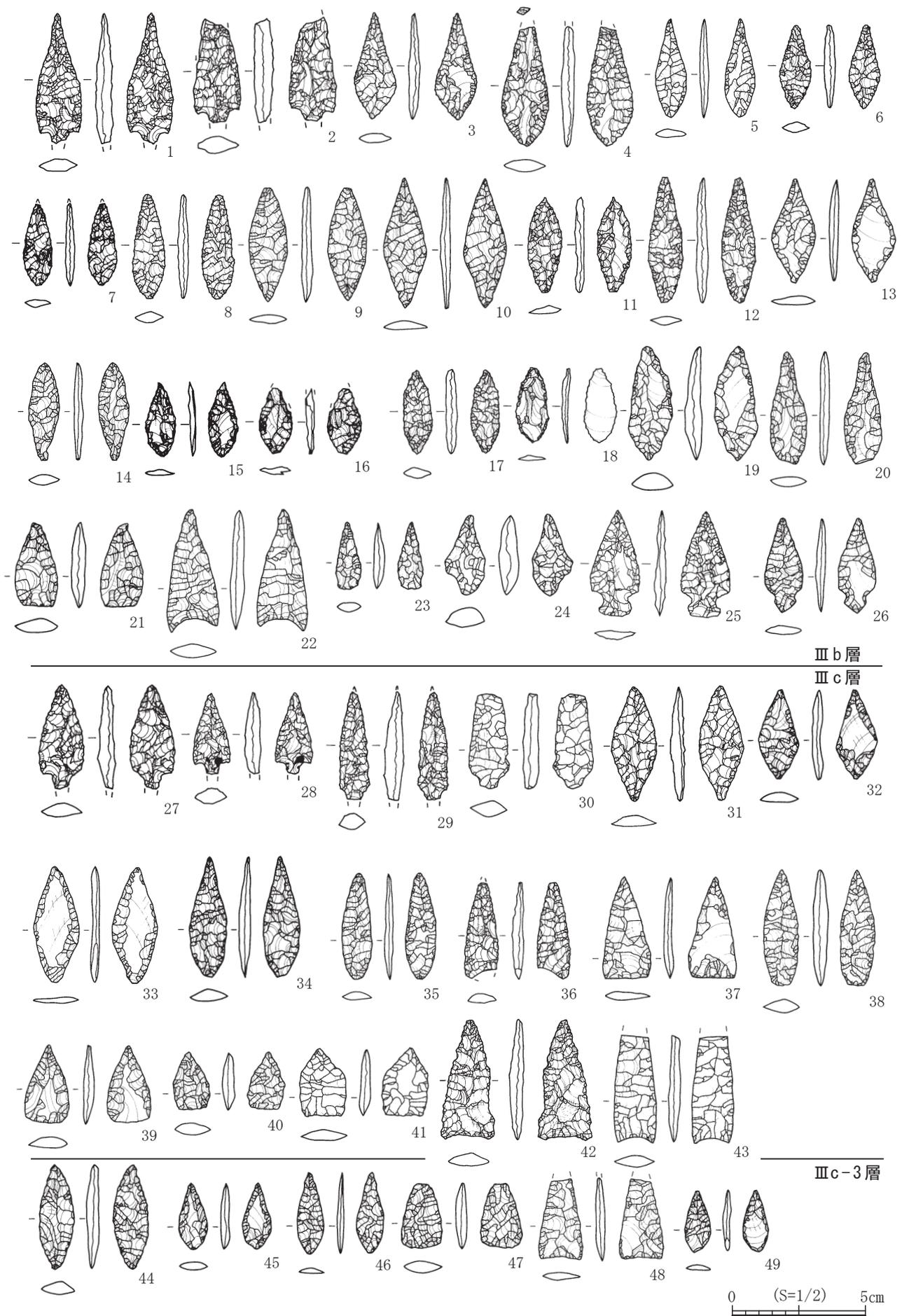
III層



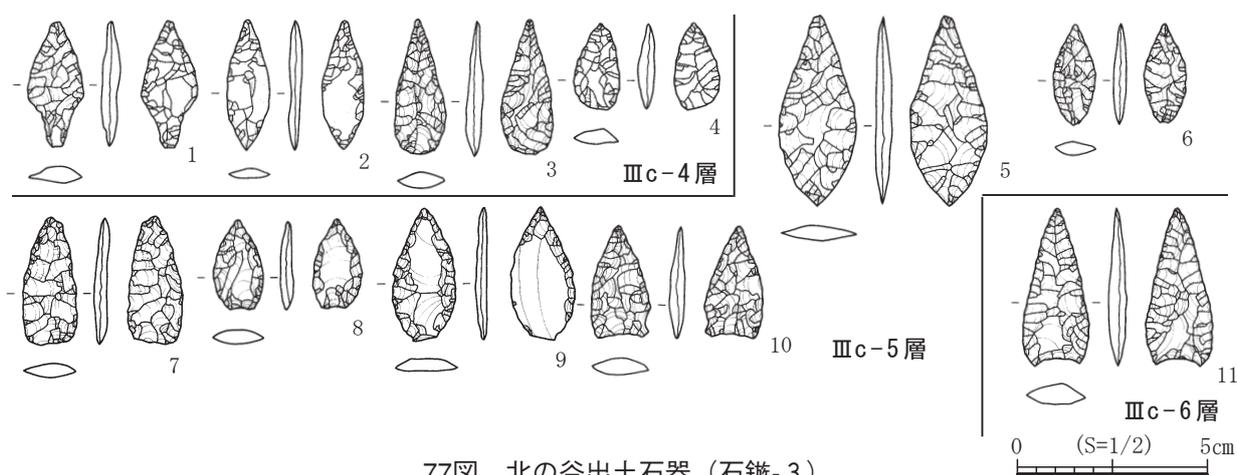
III a層

0 (S=1/2) 5cm

75図 北の谷出土石器 (石鏃-1)



76図 北の谷出土石器 (石鏃-2)



77図 北の谷出土石器（石鏃-3）

を規則的に施しているものがある。これらは松原型石匙と呼ばれるものである。

b（横型）は横長剥片を素材とするものと縦長剥片を素材とするものが見られる。横長剥片を素材とする場合、打点側に摘みを作出するものが多いようである。縦長剥片が素材となる場合は、やや末広りの形状を選択し、末端に近い側縁に摘みを作出するものが見られる。摘みは、器体中央付近に付くものの他、左右にずれてつけられるものもある。主要剥離面側に使用痕光沢が見られるものがある。

c（斜形）は縦型と横型の間間的なものである。

dとeは摘み部の作出状況により、数種類が見られる。縦型石匙に見られた形状に加え、摘み部作出の際に抉りを強く入れず、摘み頭部が円形でやや大きめなものや、摘み頭部がV字形を呈するものも見られる。本遺跡で普通に見られるものとしては、先に述べた80図-17や82図-7のような形状があり、抉りが明瞭なもの（80図-18や82図-5等）と対照的である。前者については、山形県東置賜郡高島町の押出遺跡出土品にちなんで押出型ポイントと呼ばれる石槍に類似する。

fは縦長や横長の剥片の長軸両端部に抉りが入り、側縁に連続的な剥離による刃部が作出されているものである。抉り入りの削器とも呼ばれている。

gは素材剥片に抉りを入れ、摘みを作出しただけで、刃部を作出していないものである。側縁には使用に伴う微細な剥離が見られるものもあるが、特に黒曜石製のものでは小型の礫素材を両極打撃で剥離したものに抉りを加えただけのものが特徴的である（第IIIc-4層では3点がほぼ同一地点からまとまって出土している）。

D類 石錐（90図）

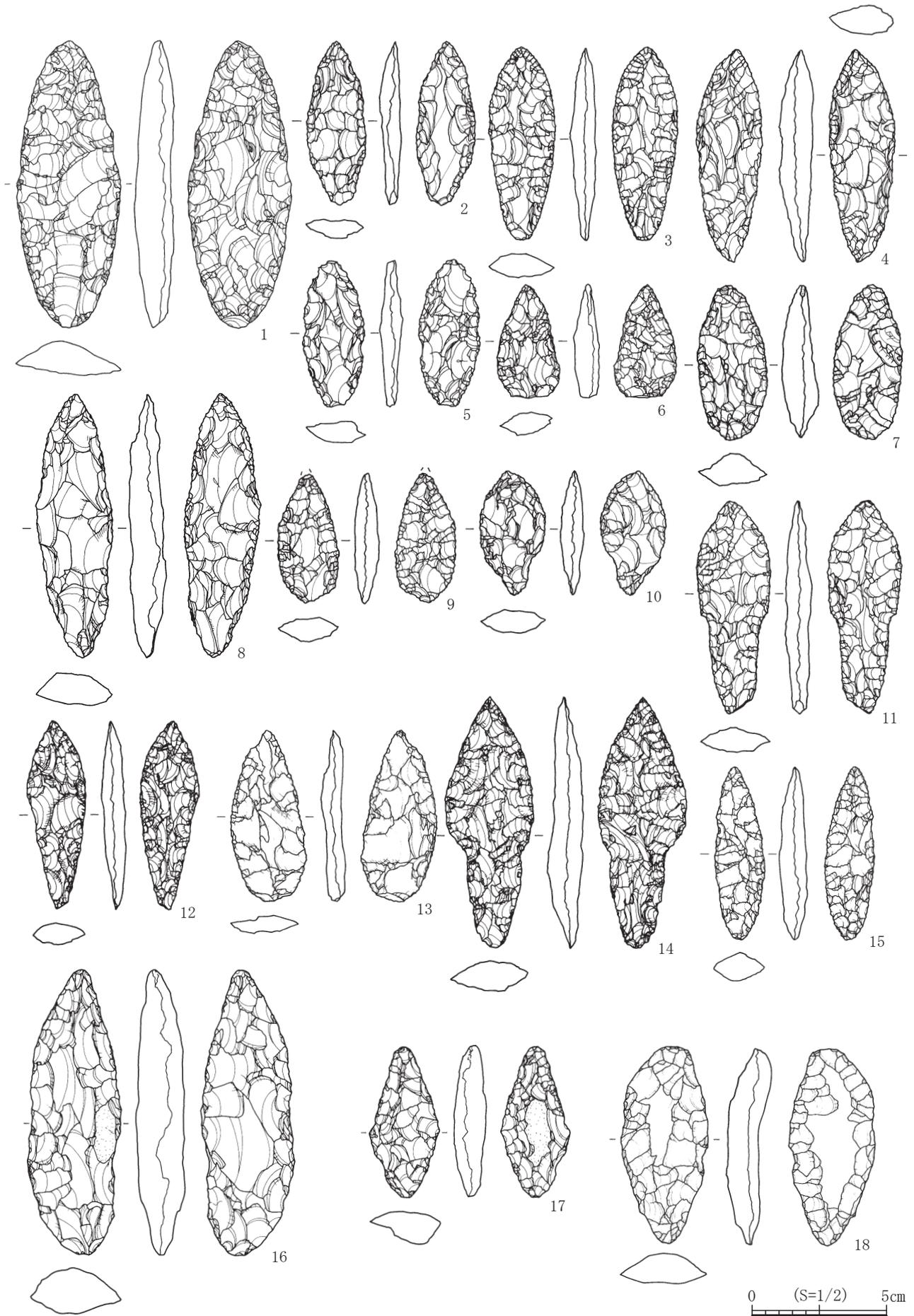
a～dの各種が出土しているが、北盛土で多数出土していたd（石鏃の先端部を錐として再利用したもの）は北の谷では少数である。また、b類やc類やなどでは、やや大きめな剥片を用いたものや、石匙などの破損品を用いているものなども見られる。

E類 石篋（91図～93図）

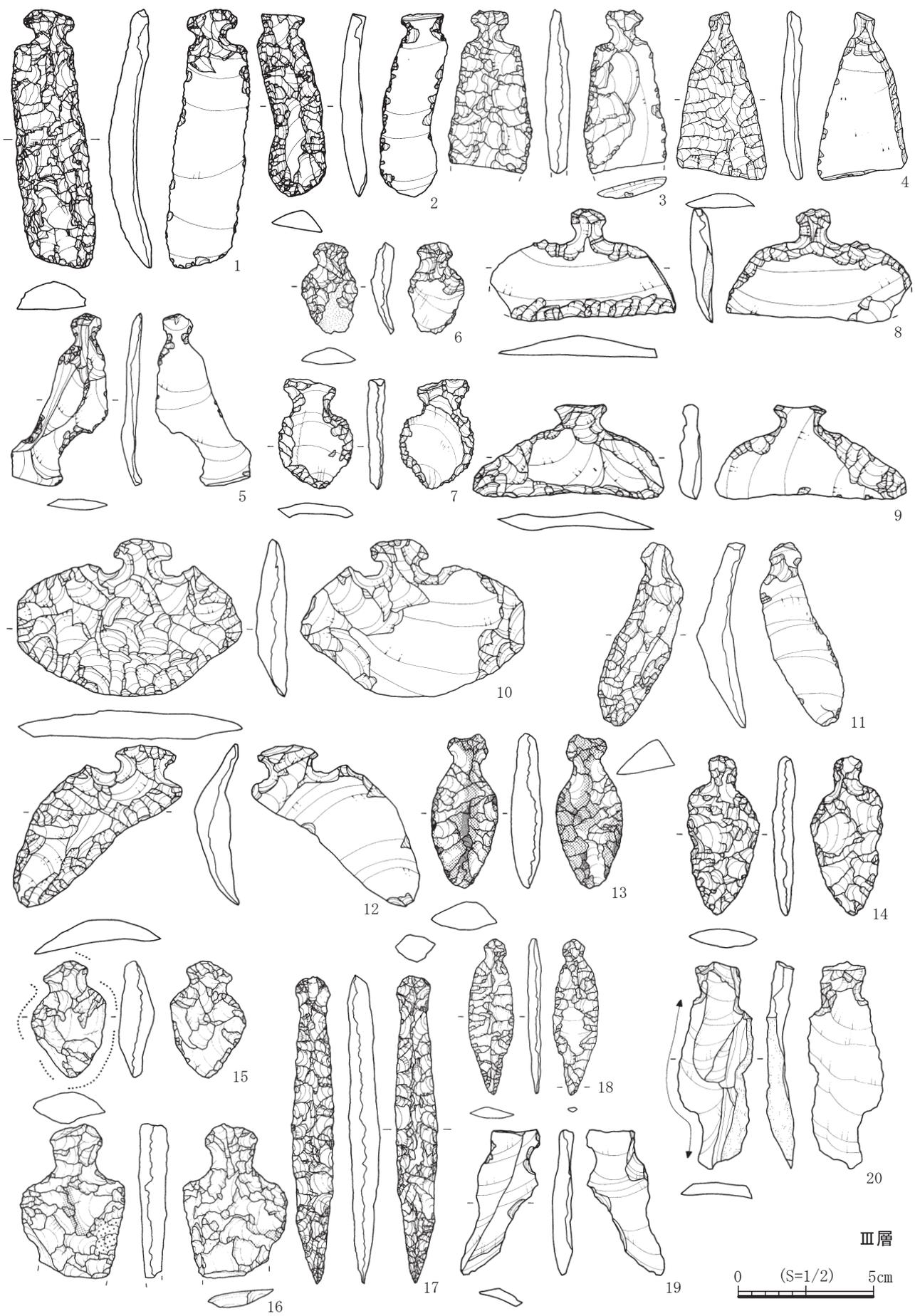
素材剥片を両面加工し、片方の長軸端部に刃部を作出したものである。北の谷では短冊形と認識される形状がほとんどである。刃部の作出状況には、表裏両面からの調整加工により、両刃の刃部を作



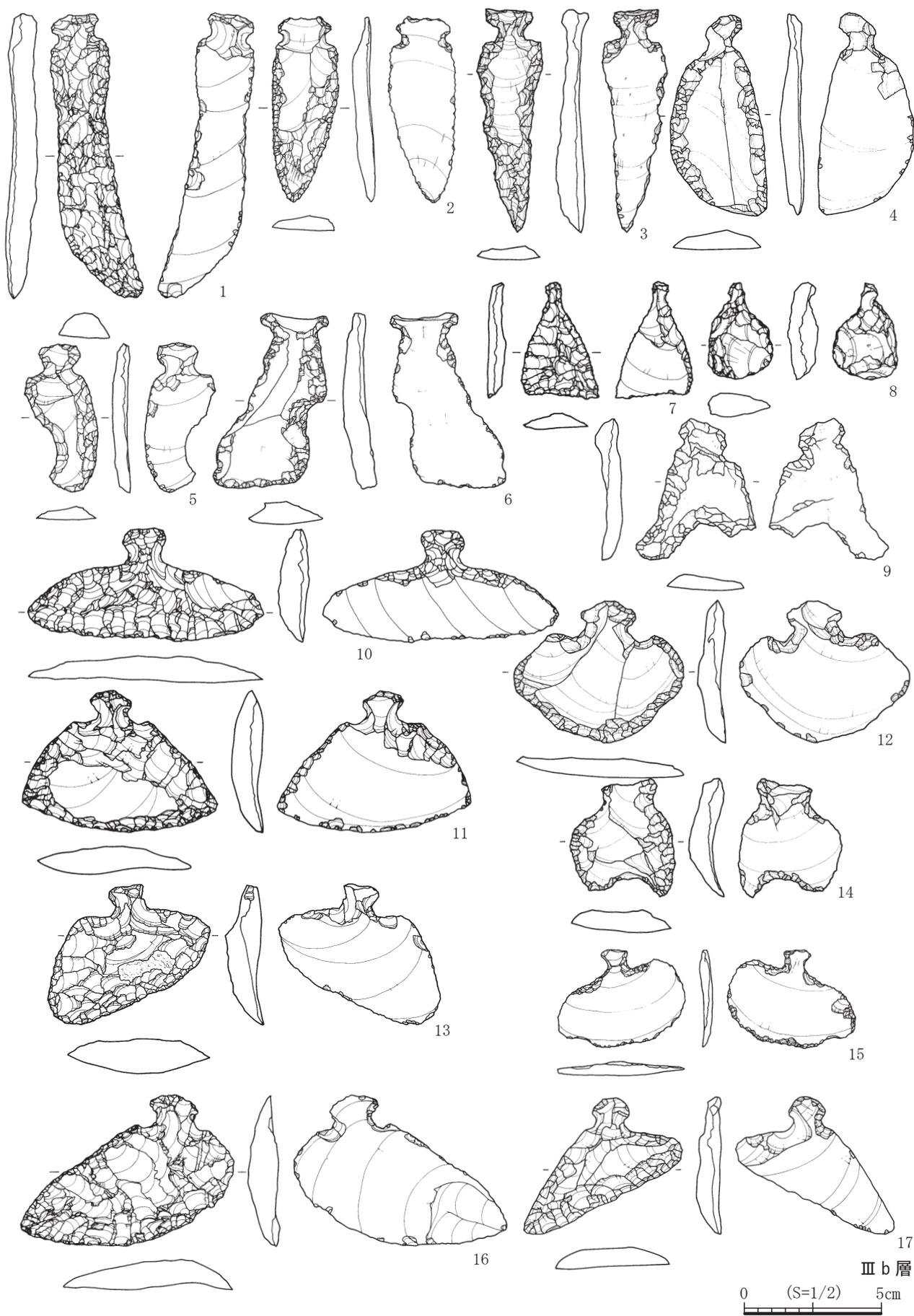
78図 北の谷出土石器 (石槍-1)



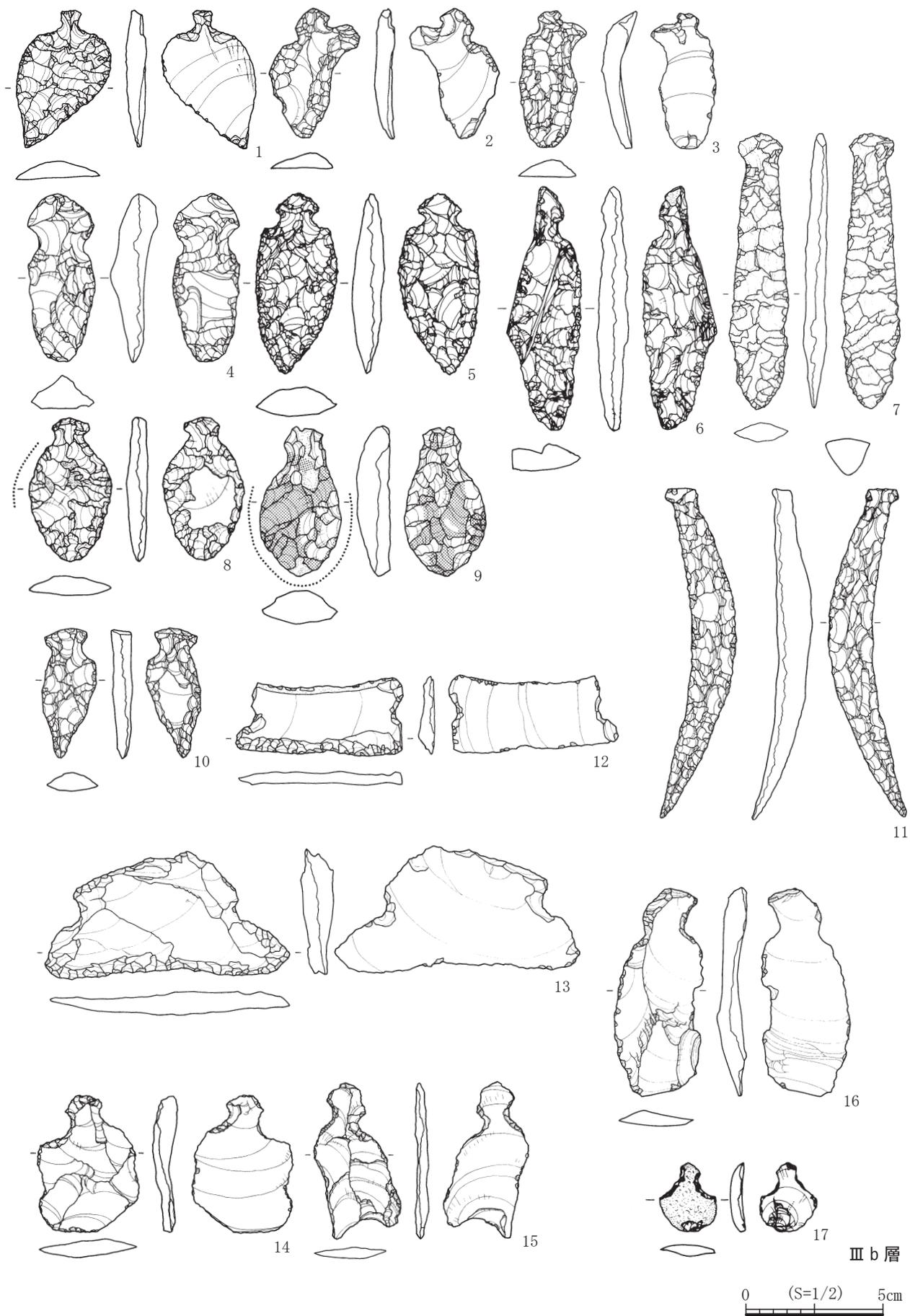
79図 北の谷出土石器 (石槍-2)



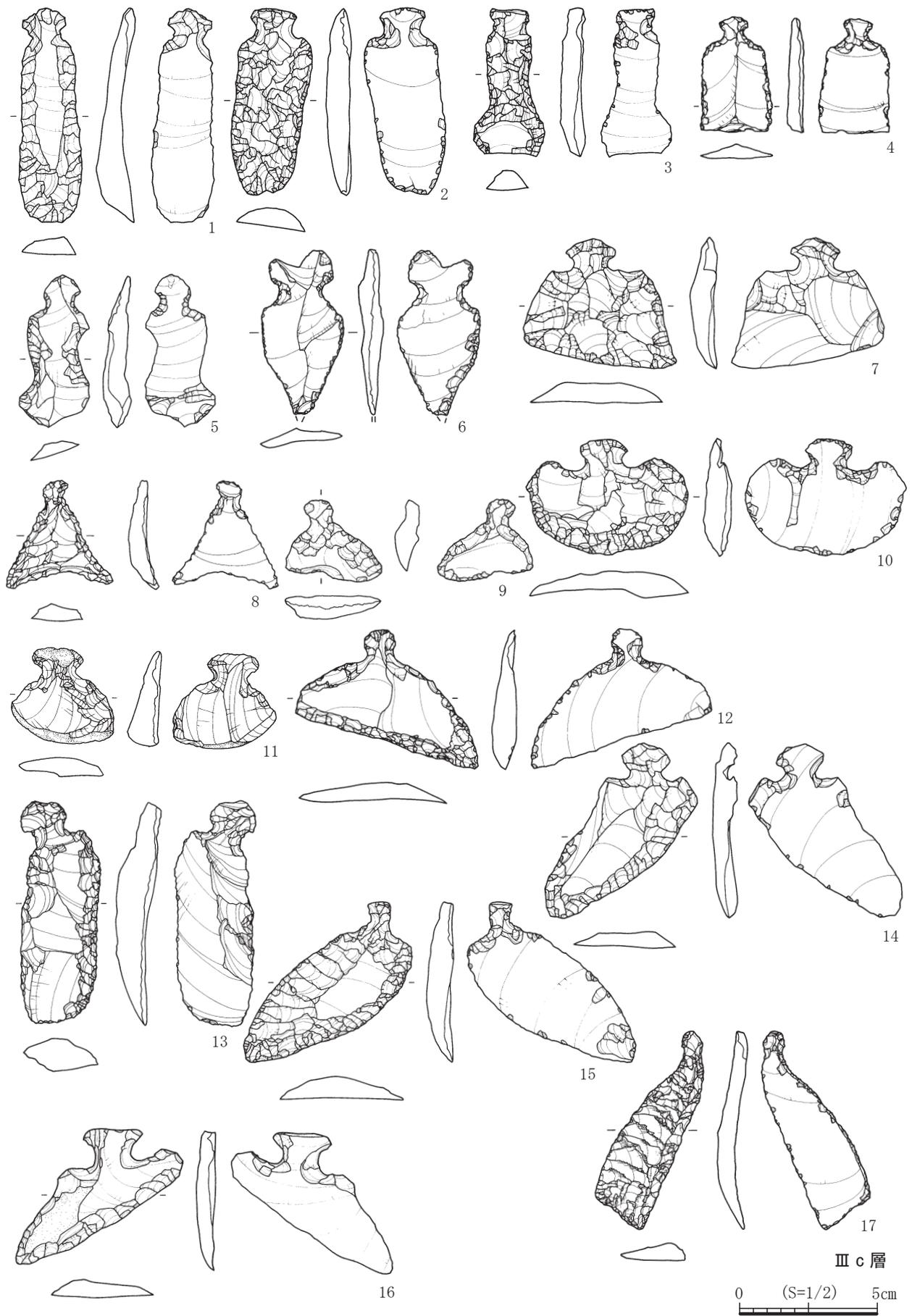
80図 北の谷出土石器 (石匙-1)



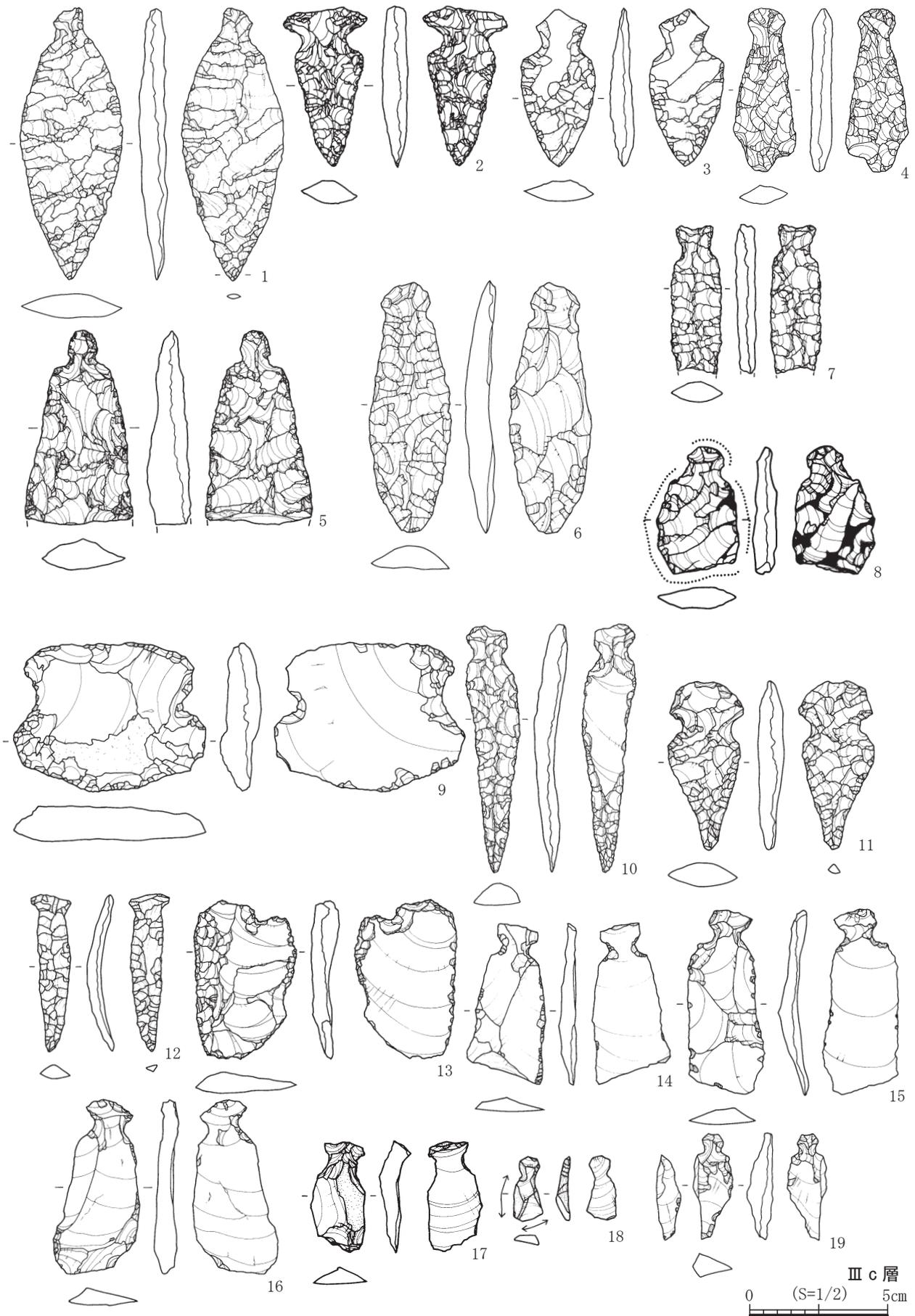
81図 北の谷出土石器 (石匙-2)



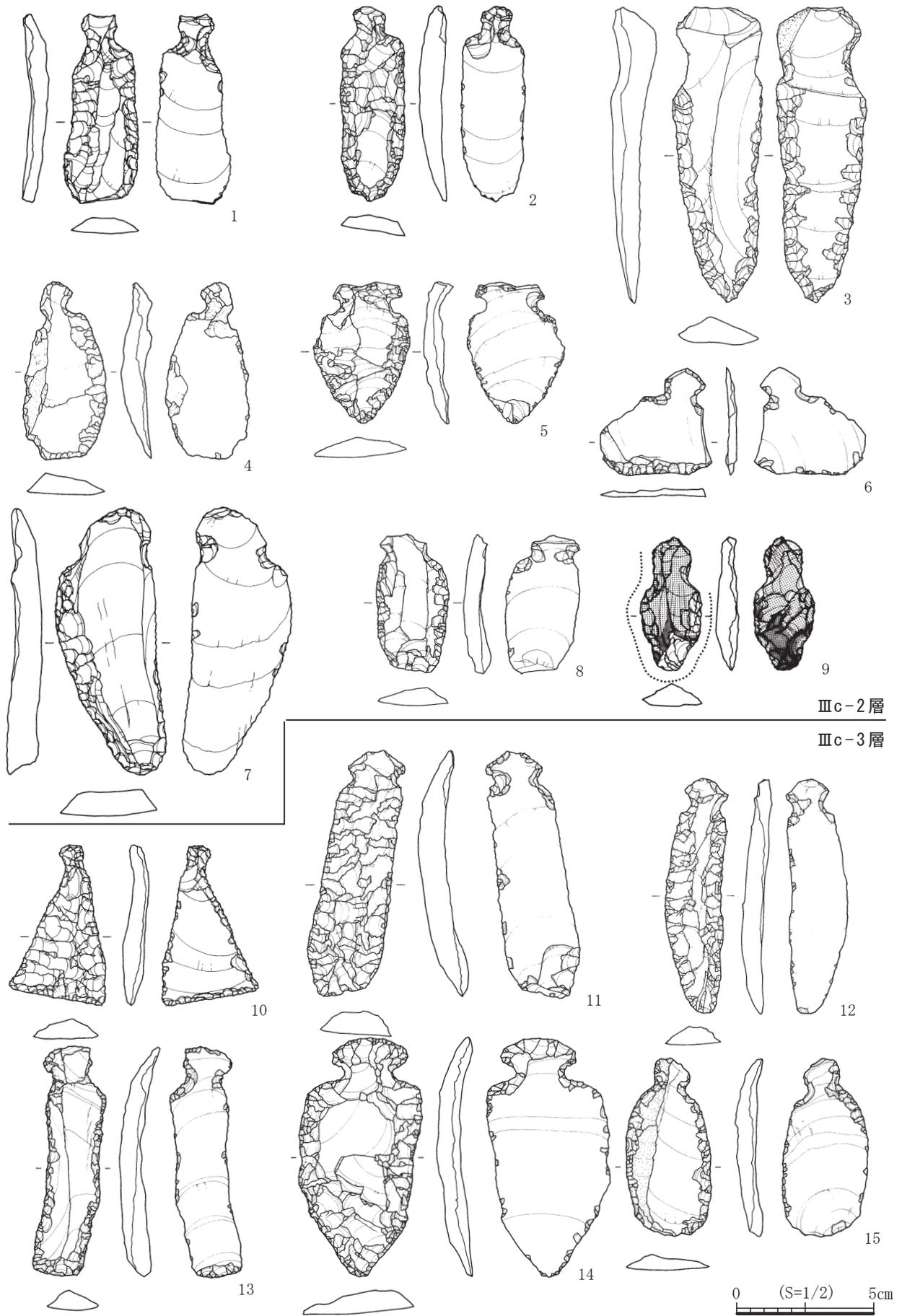
82図 北の谷出土石器 (石匙-3)



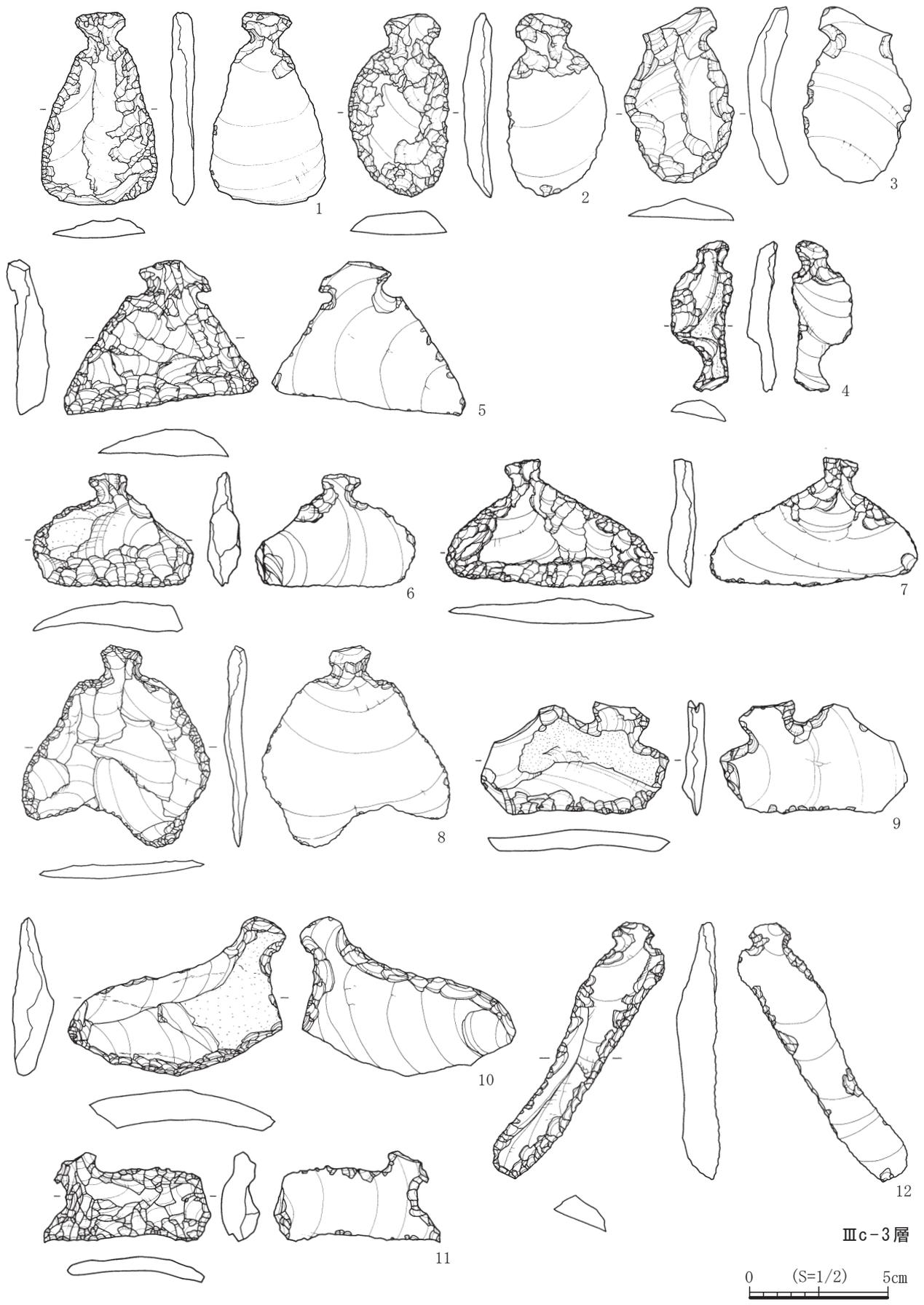
83図 北の谷出土石器 (石匙- 4)



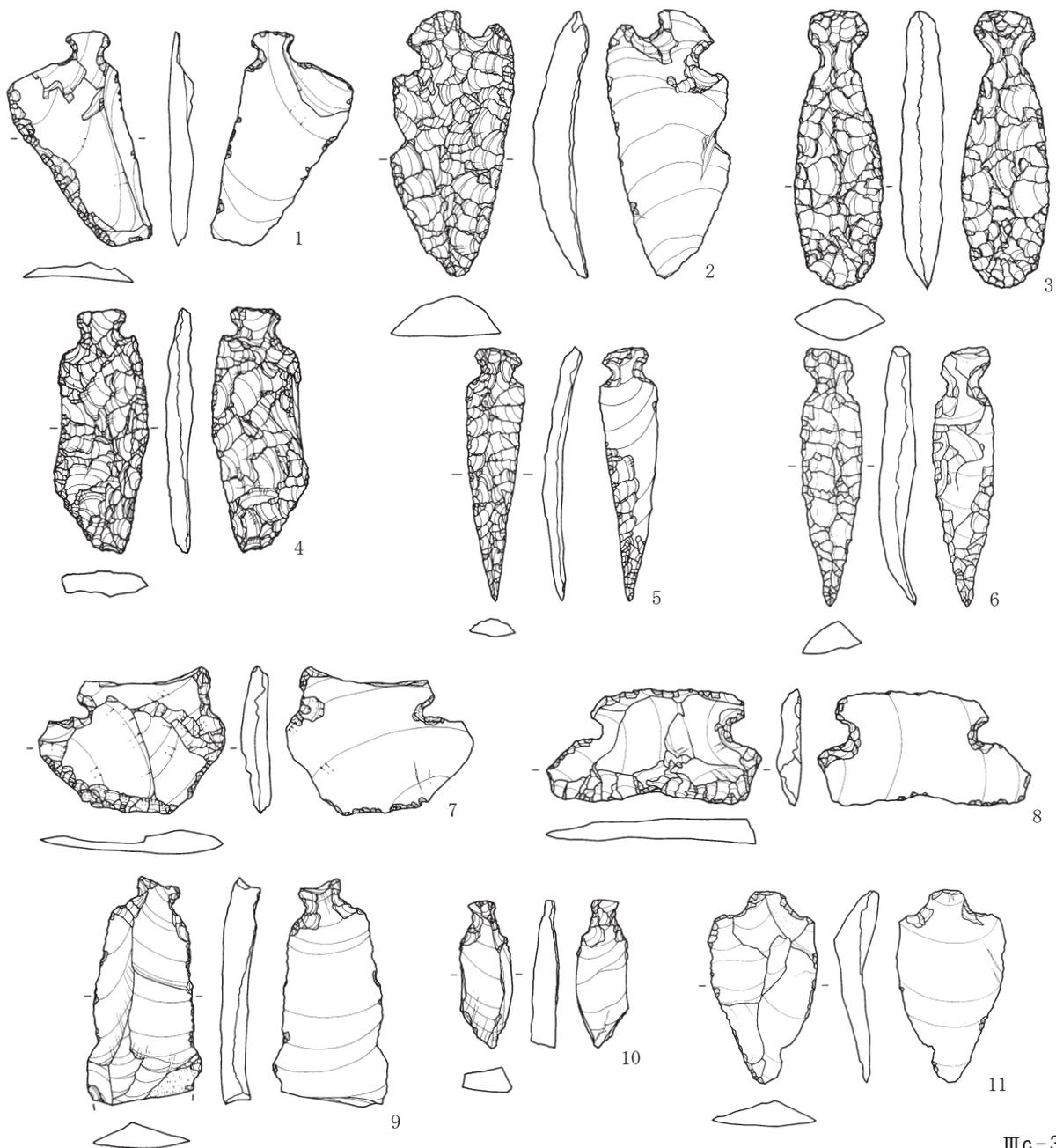
84図 北の谷出土石器 (石匙-5)



85図 北の谷出土石器 (石匙-6)

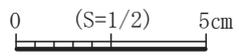
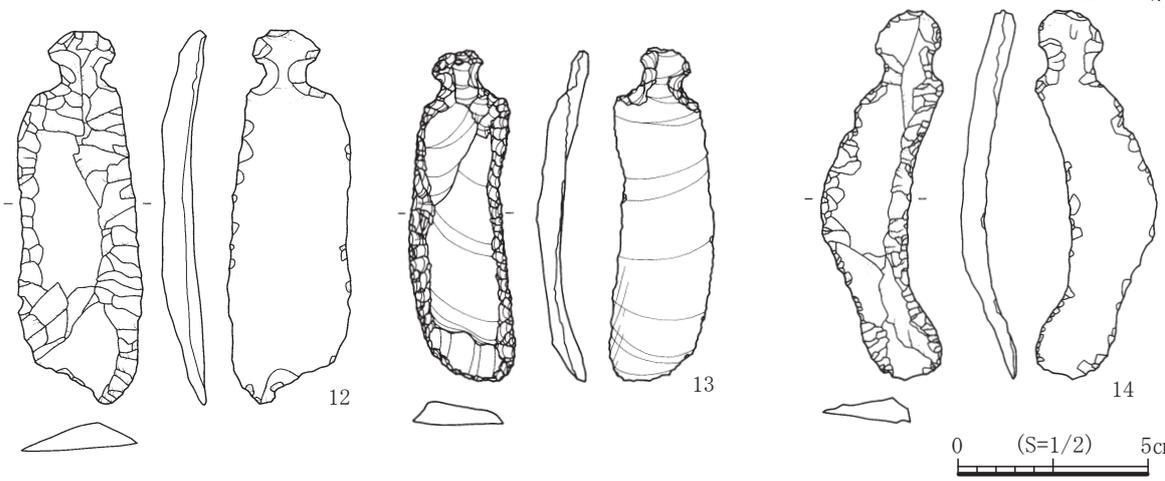


86図 北の谷出土石器 (石匙-7)

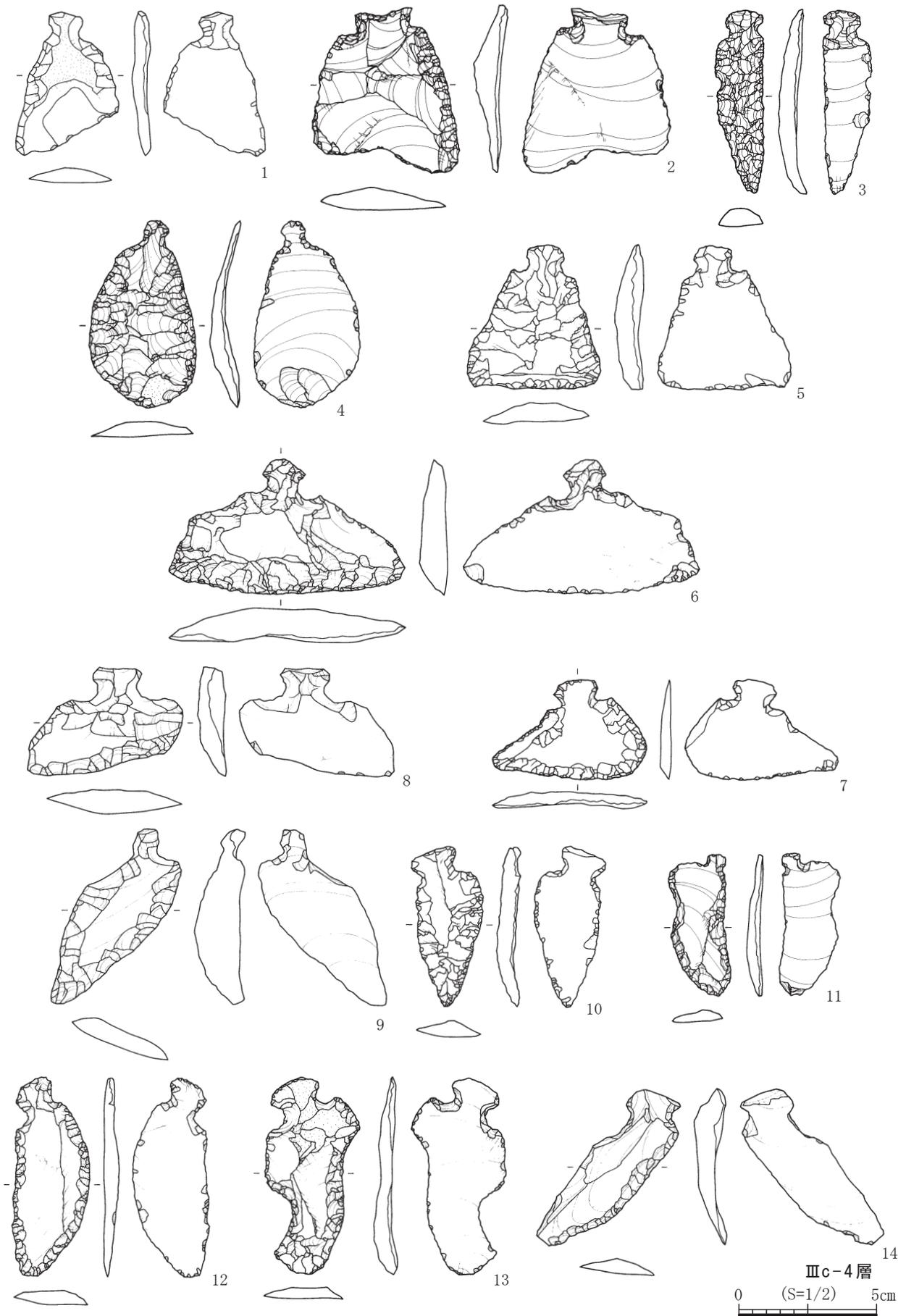


IIIc-3層

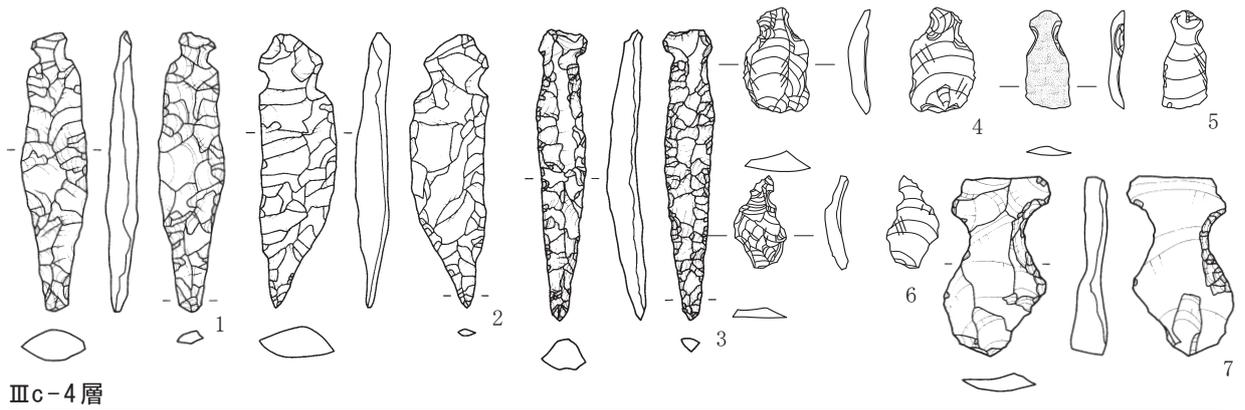
IIIc-4層



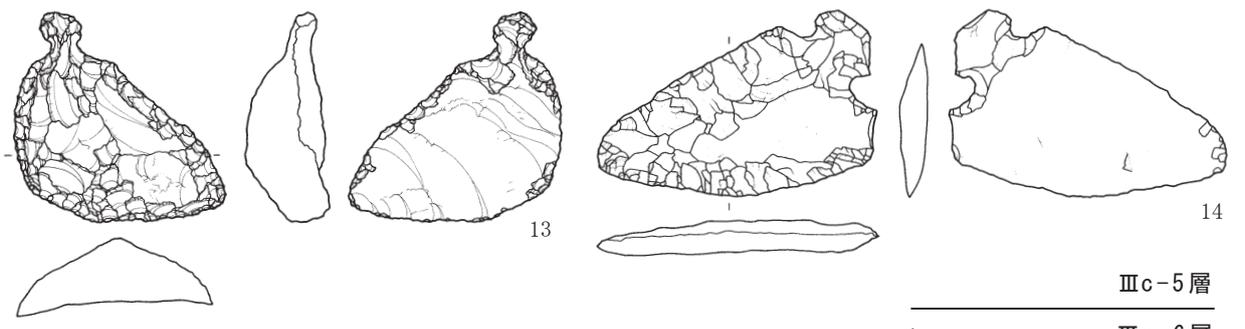
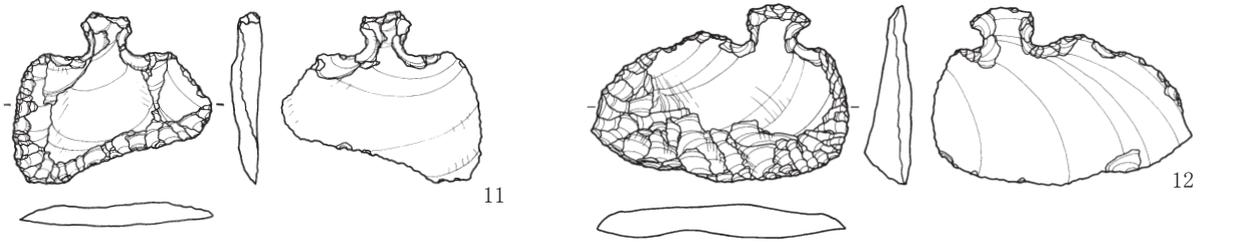
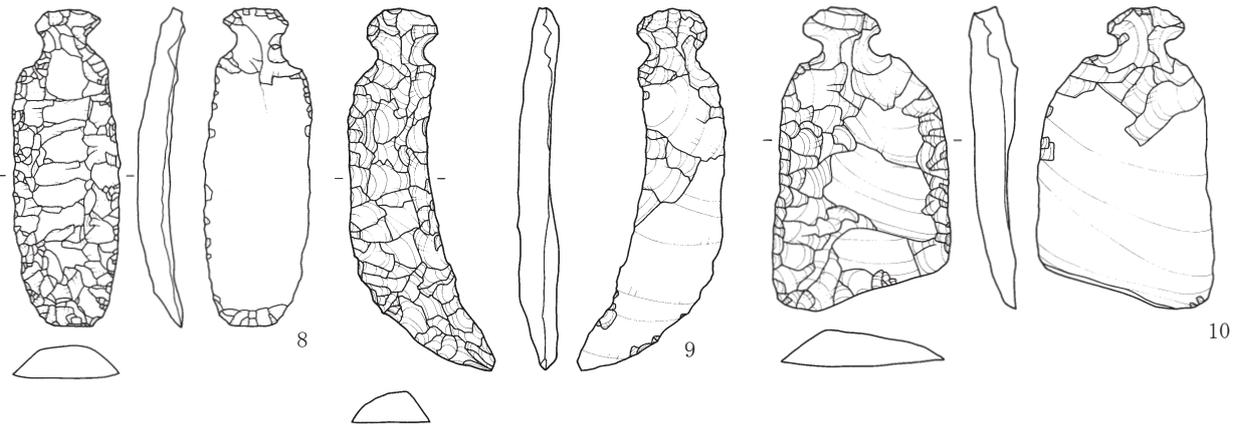
87図 北の谷出土石器 (石匙-8)



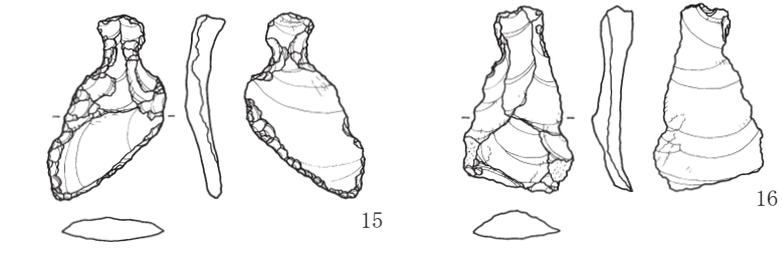
88図 北の谷出土石器（石匙-9）



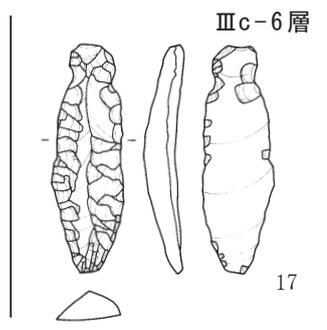
IIIc-4層



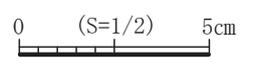
IIIc-5層



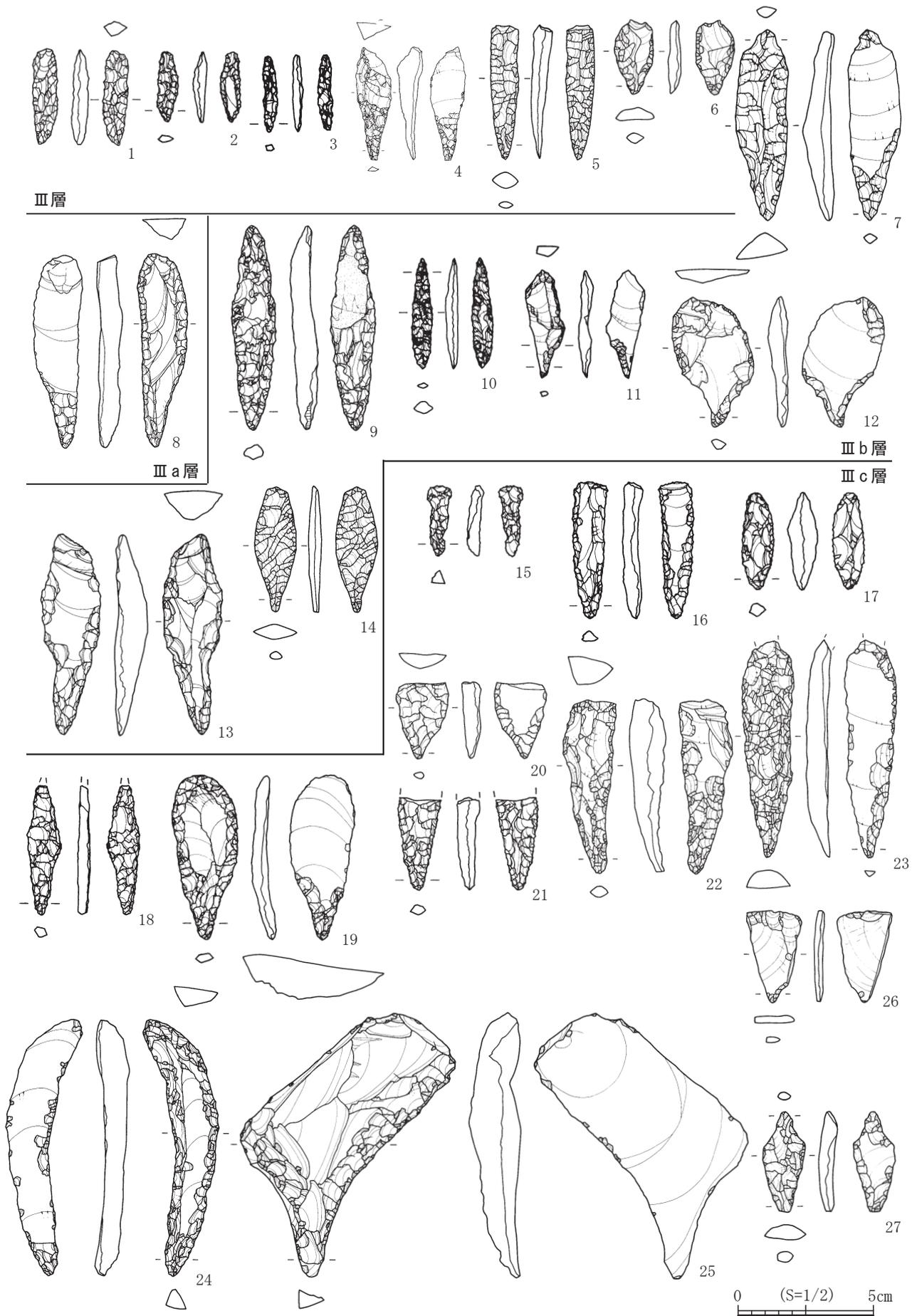
IIIc-5層



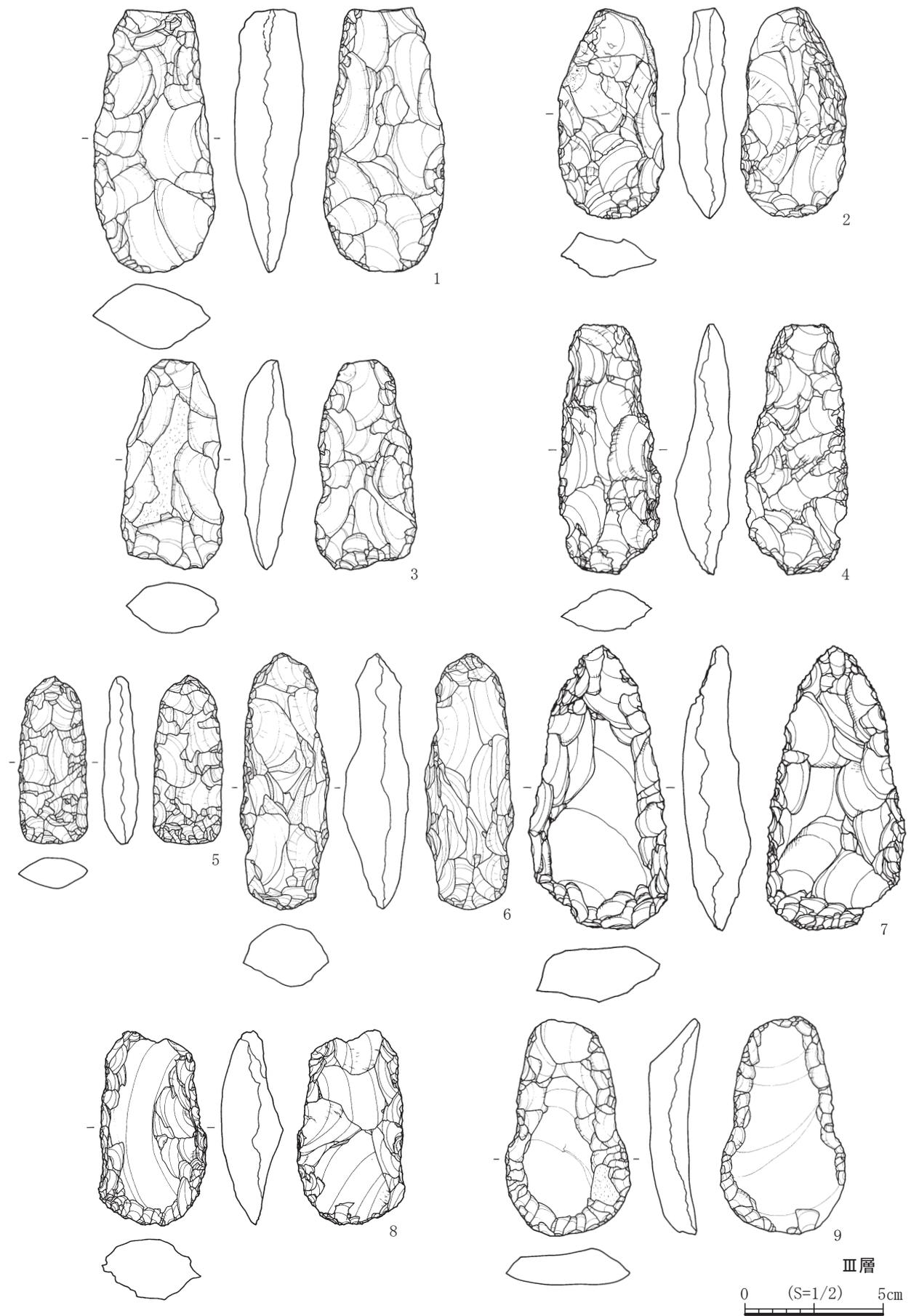
IIIc-6層



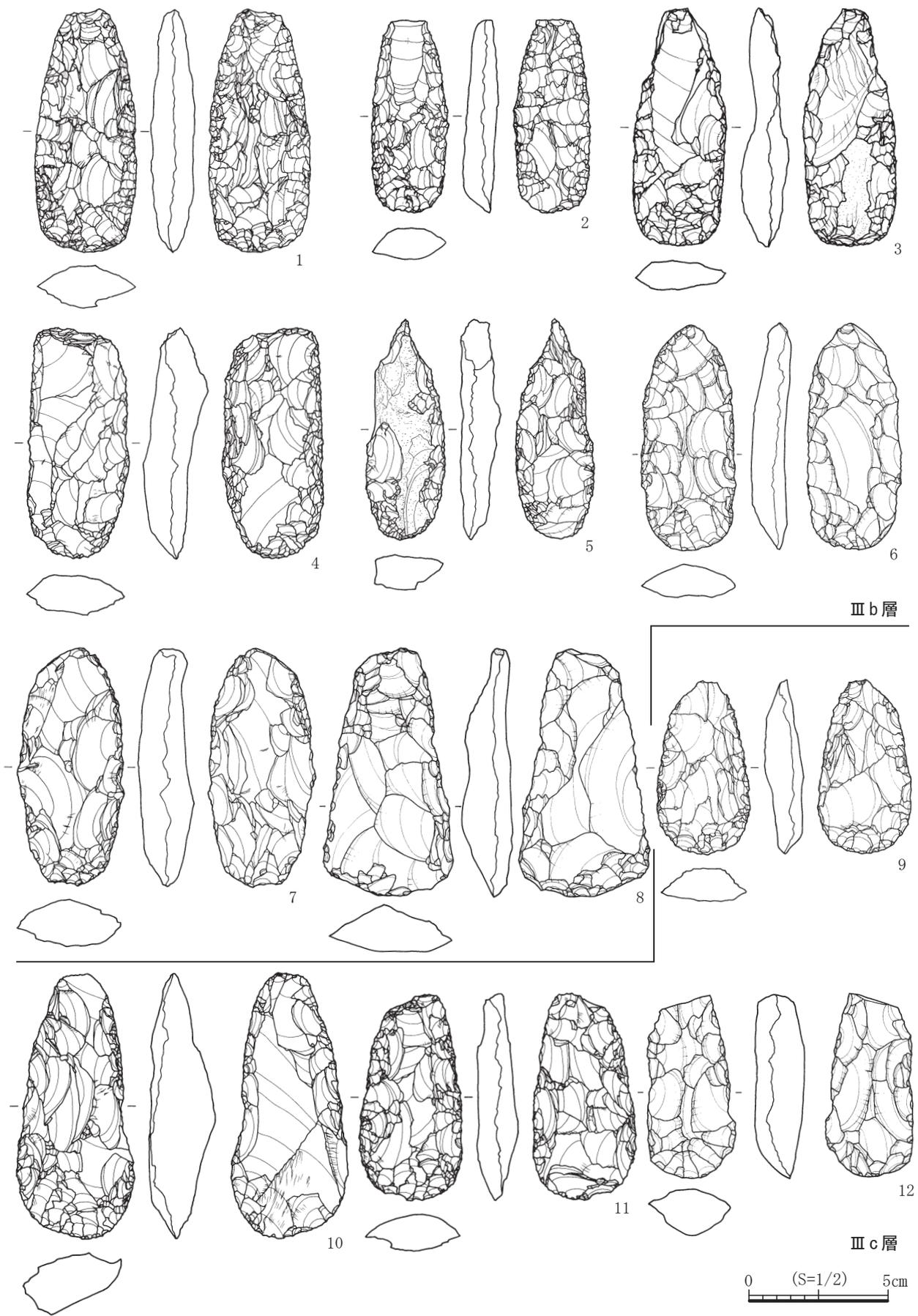
89図 北の谷出土石器 (石匙-10)



90図 北の谷出土石器 (石錐-1)



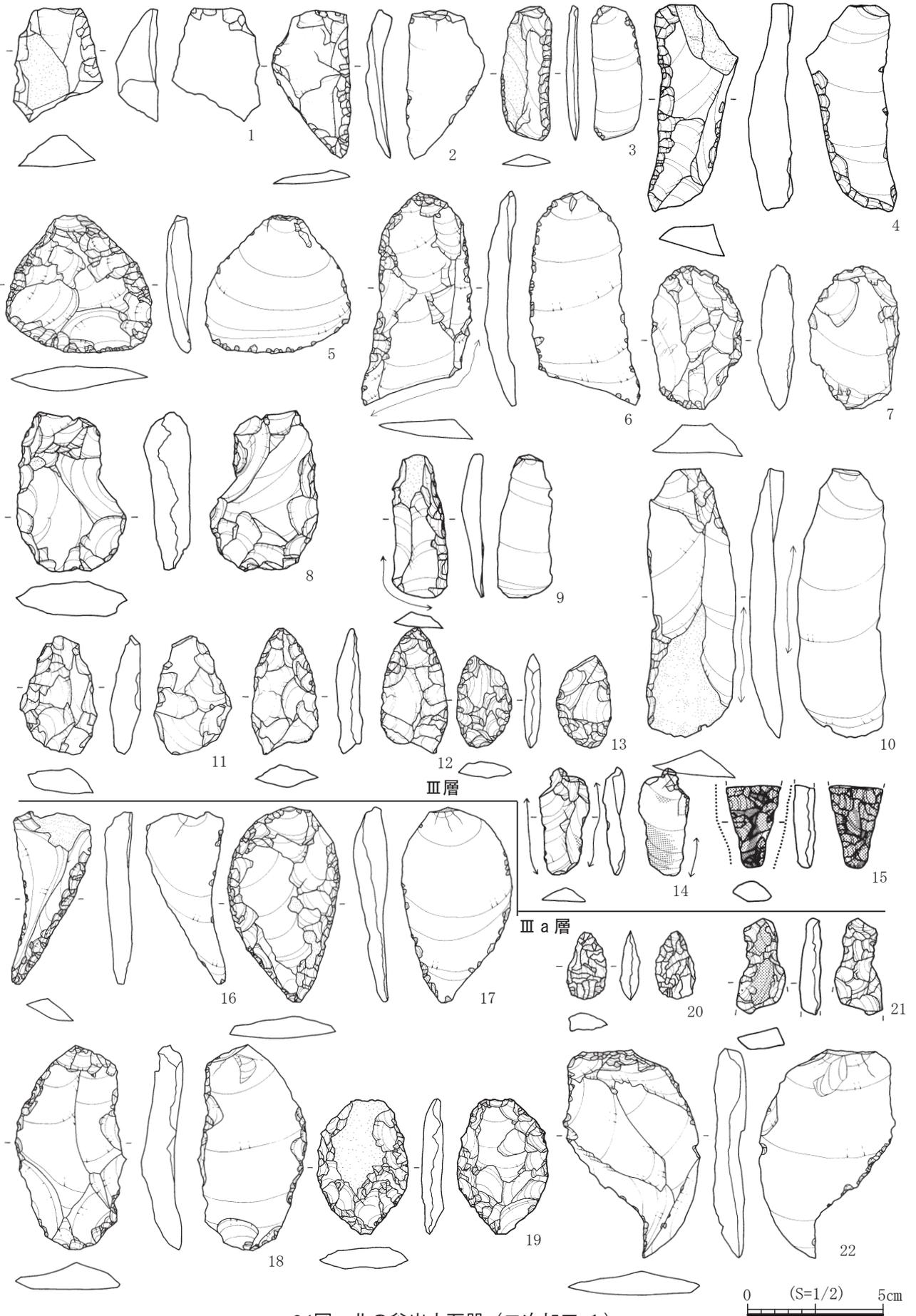
91図 北の谷出土石器 (石筥-1)



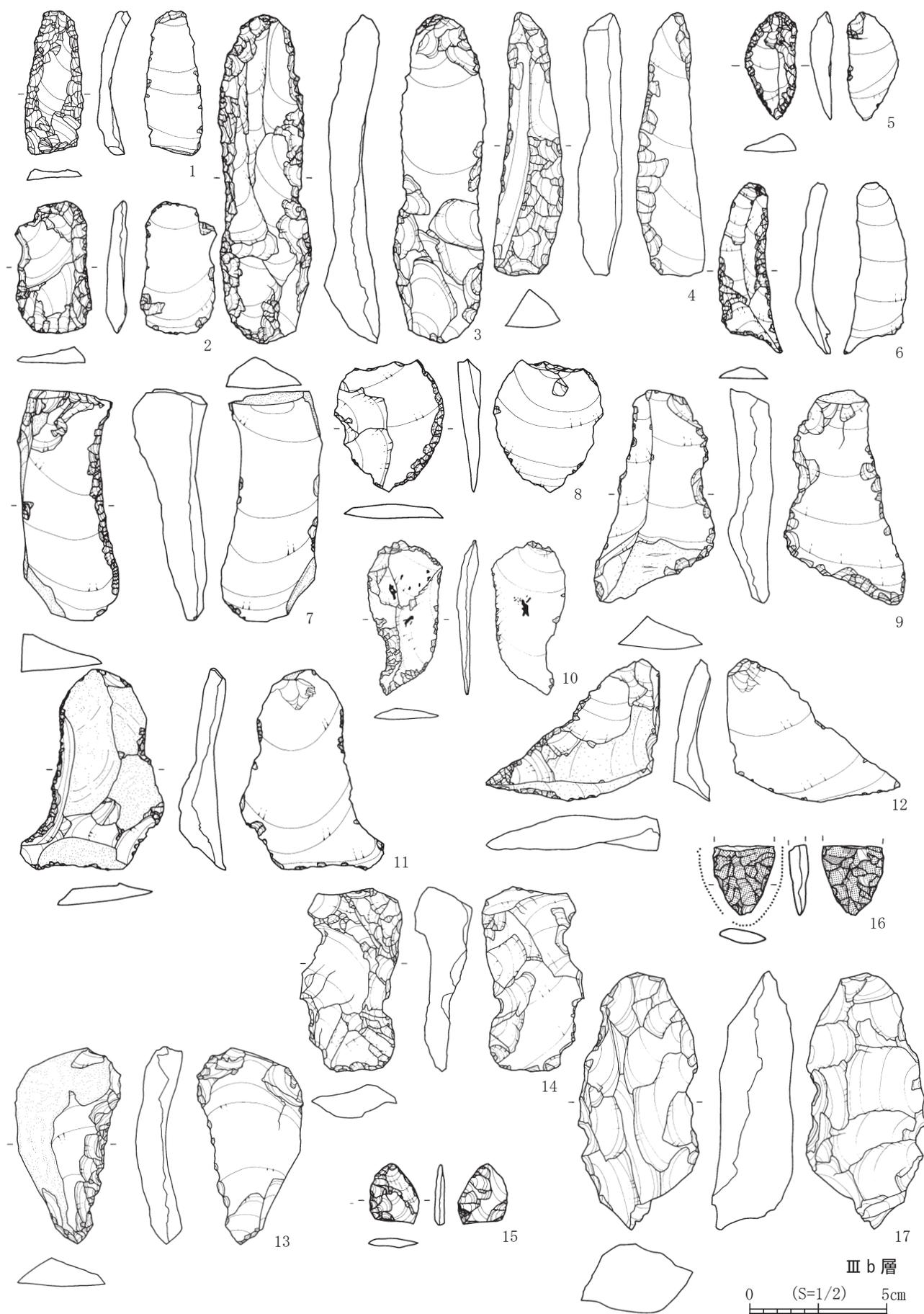
92図 北の谷出土石器 (石篋-2)



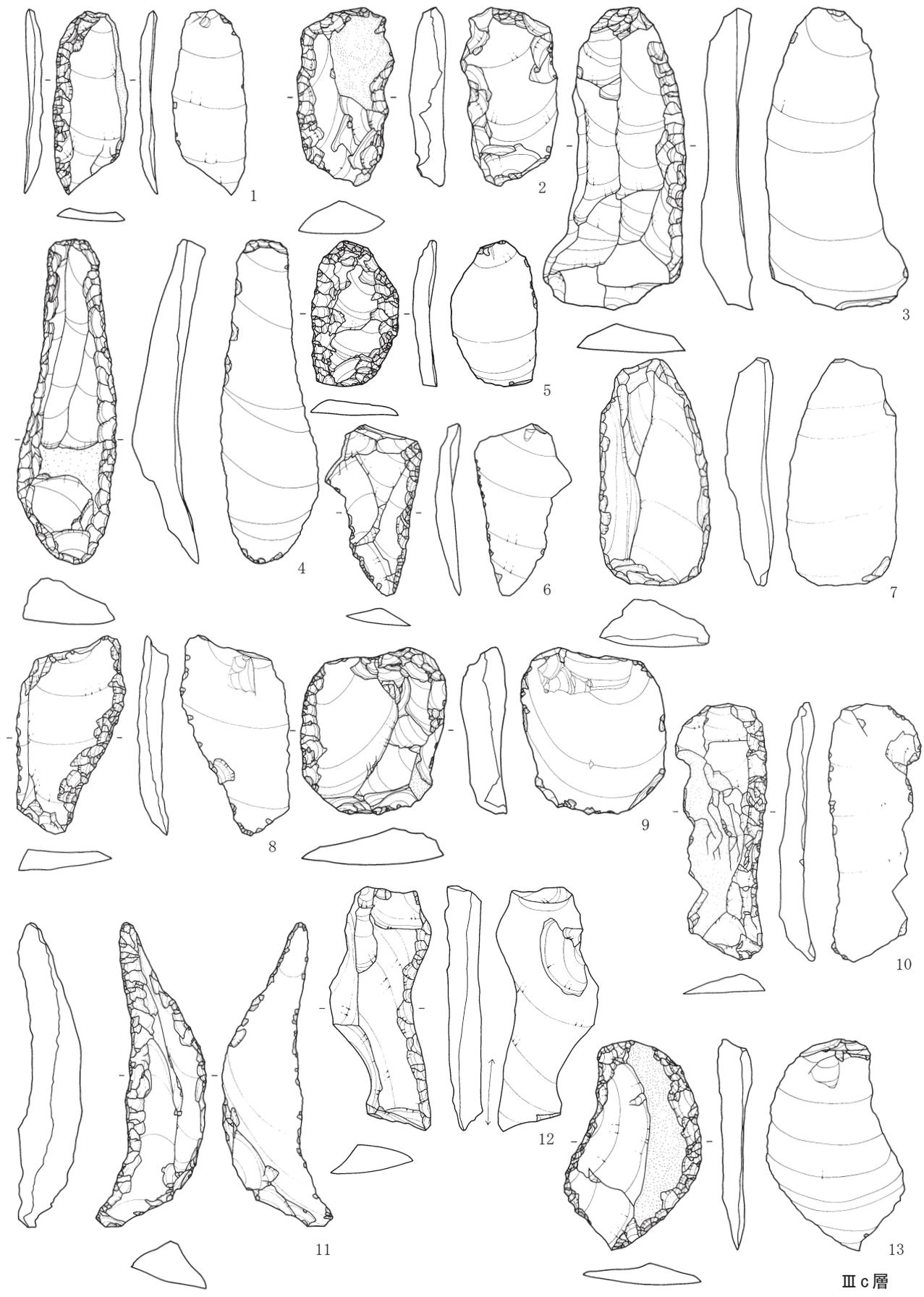
93図 北の谷出土石器（石篋-3）



94図 北の谷出土石器 (二次加工-1)

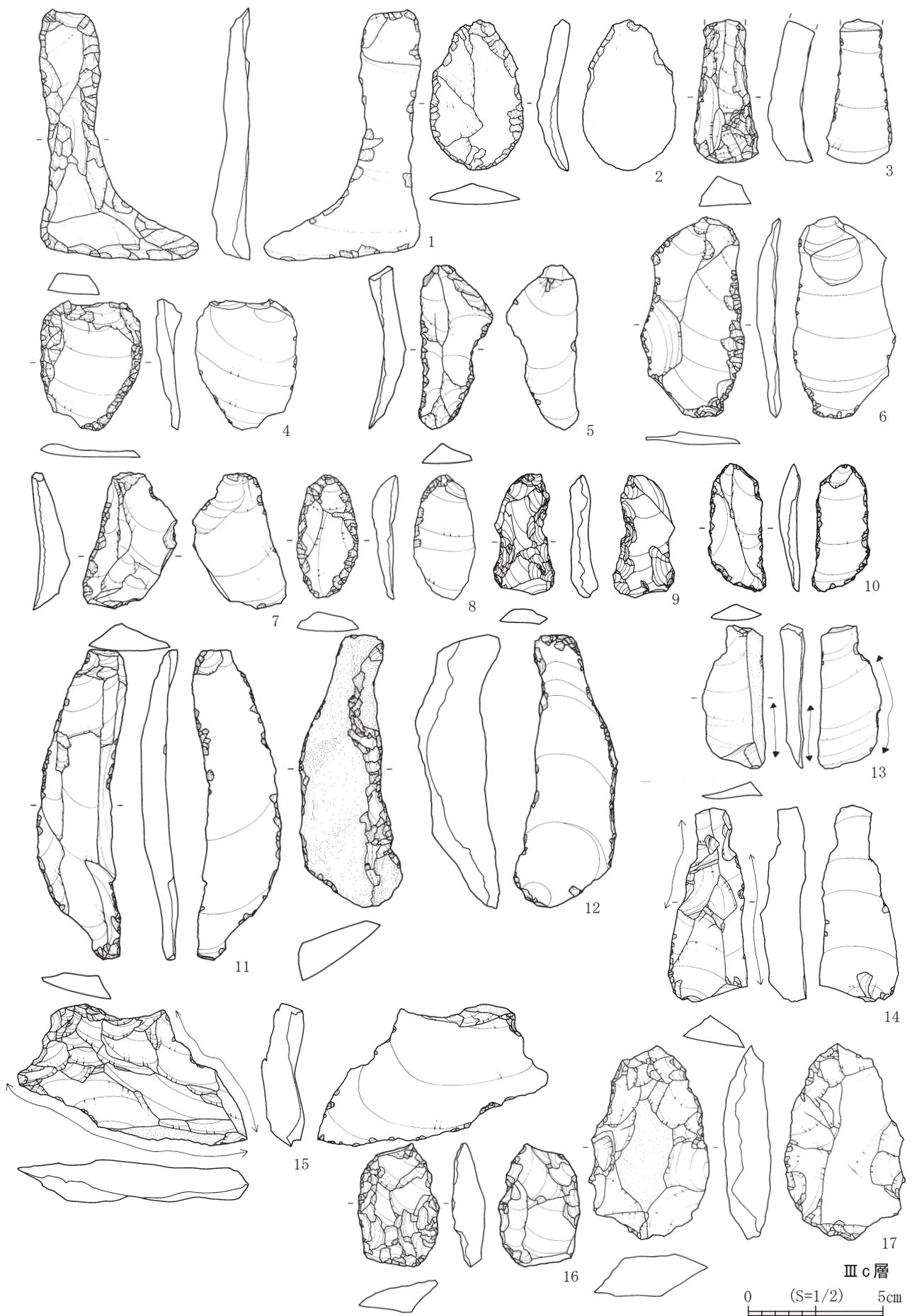


95図 北の谷出土石器 (二次加工-2)

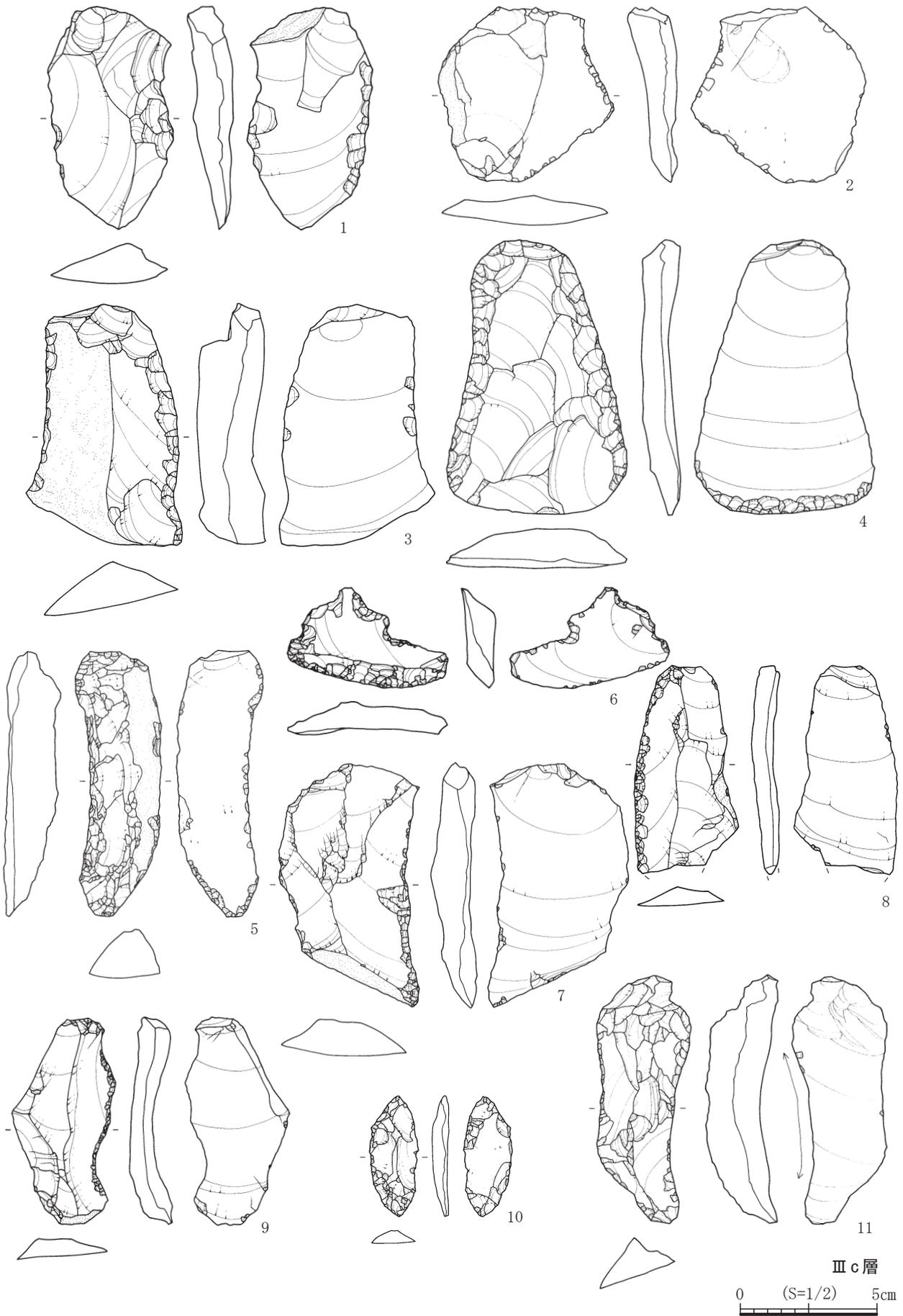


96図 北の谷出土石器 (二次加工-3)

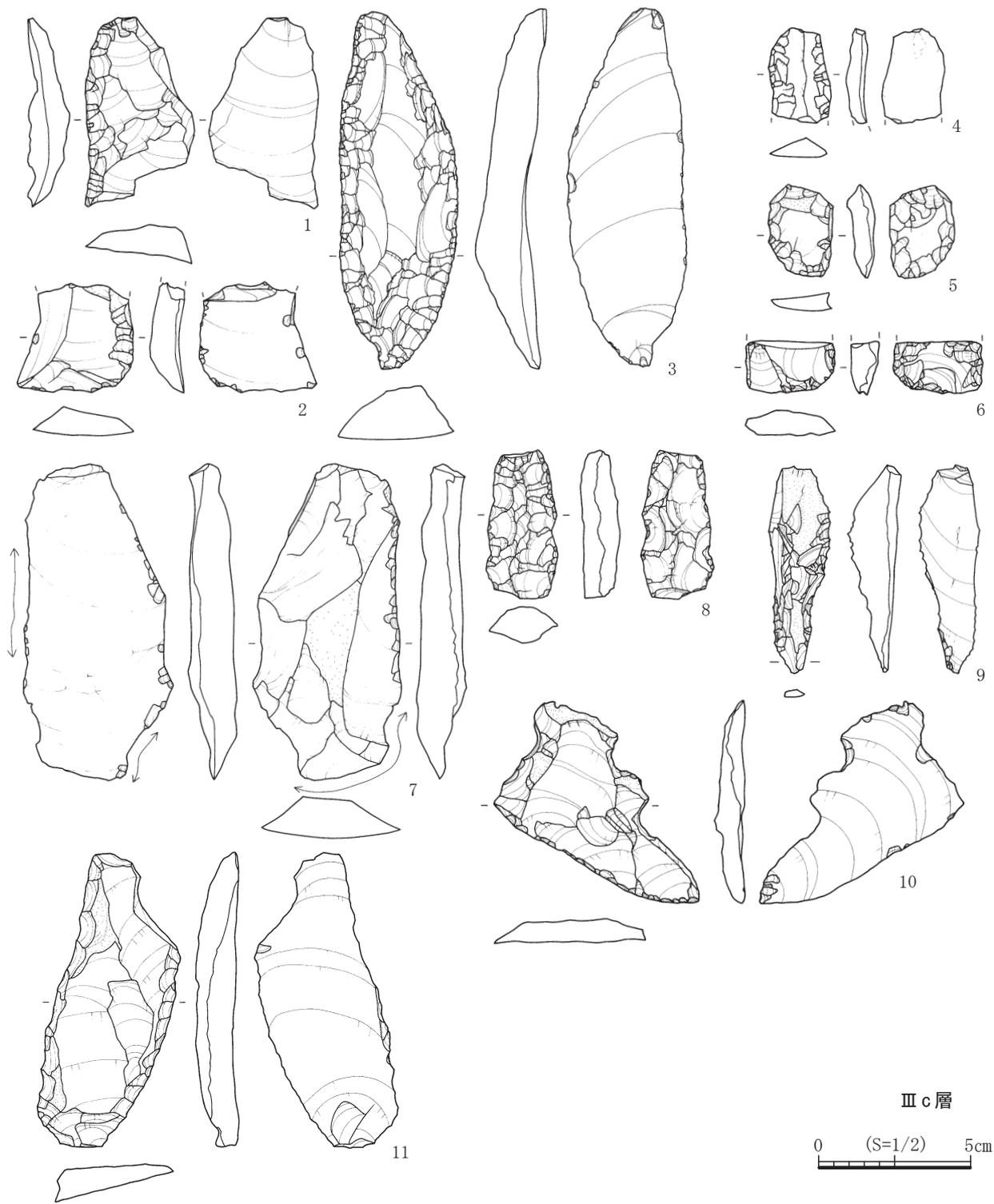
III c 層
0 (S=1/2) 5cm



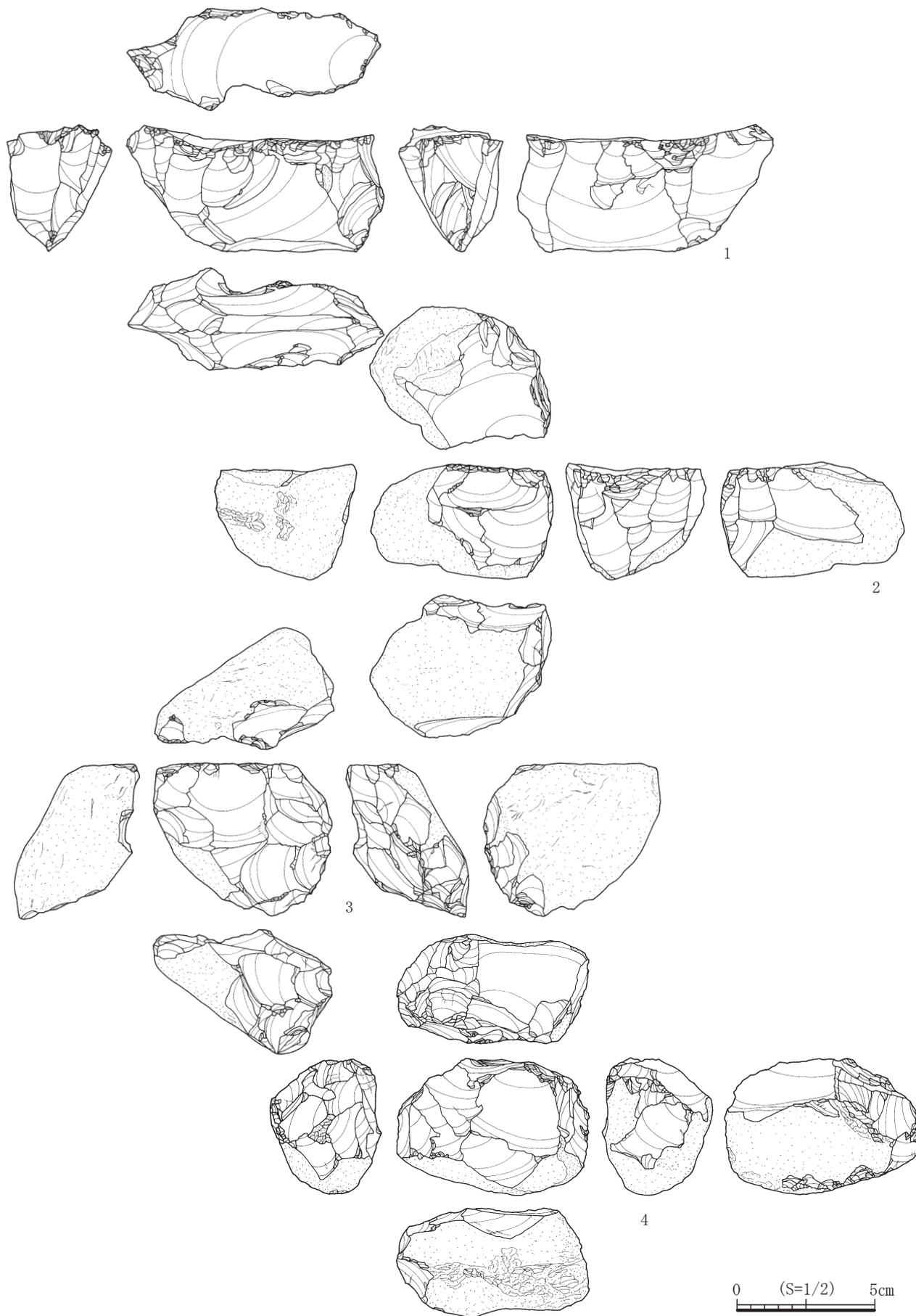
97図 北の谷出土石器 (二次加工-4)



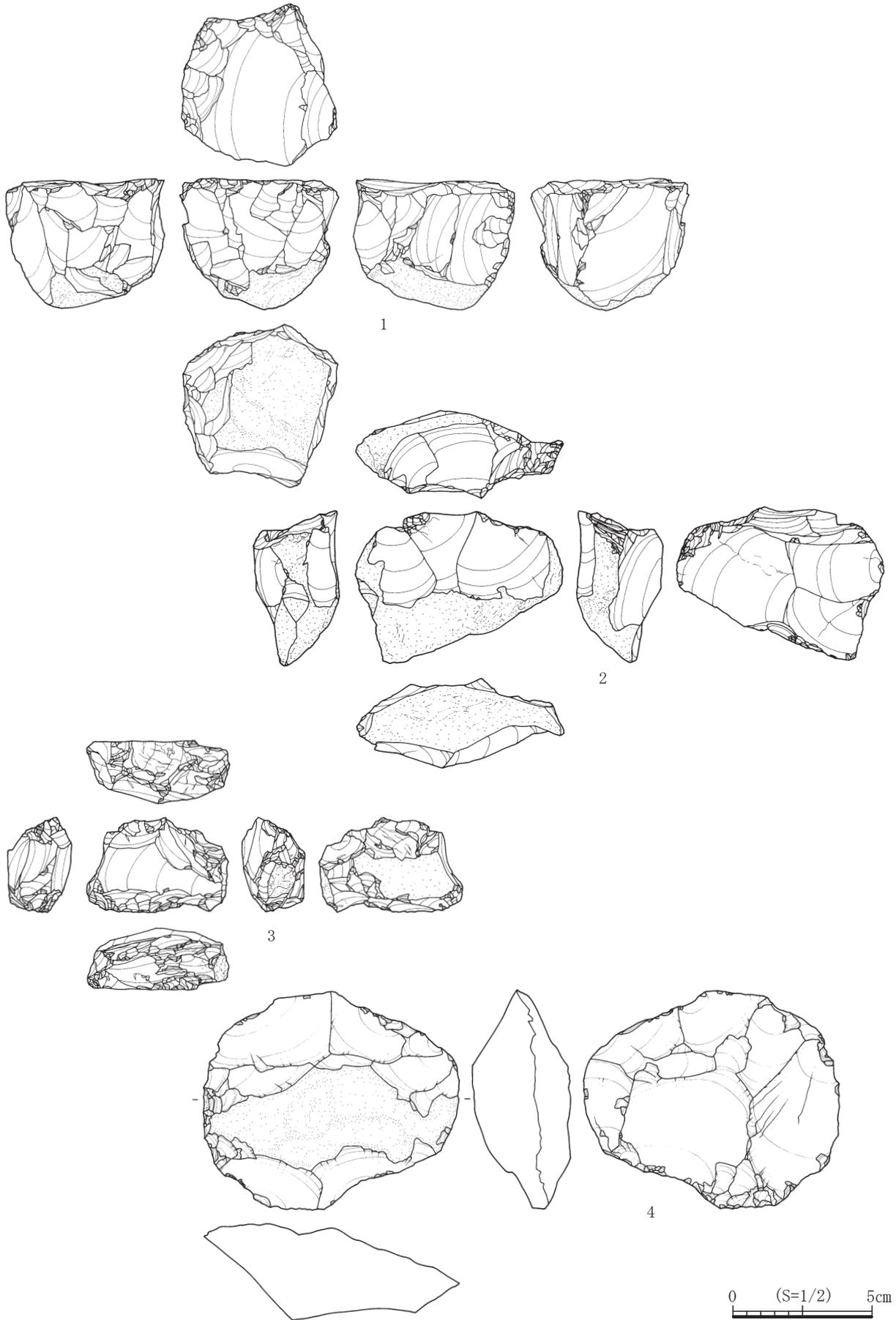
98図 北の谷出土石器 (二次加工-5)



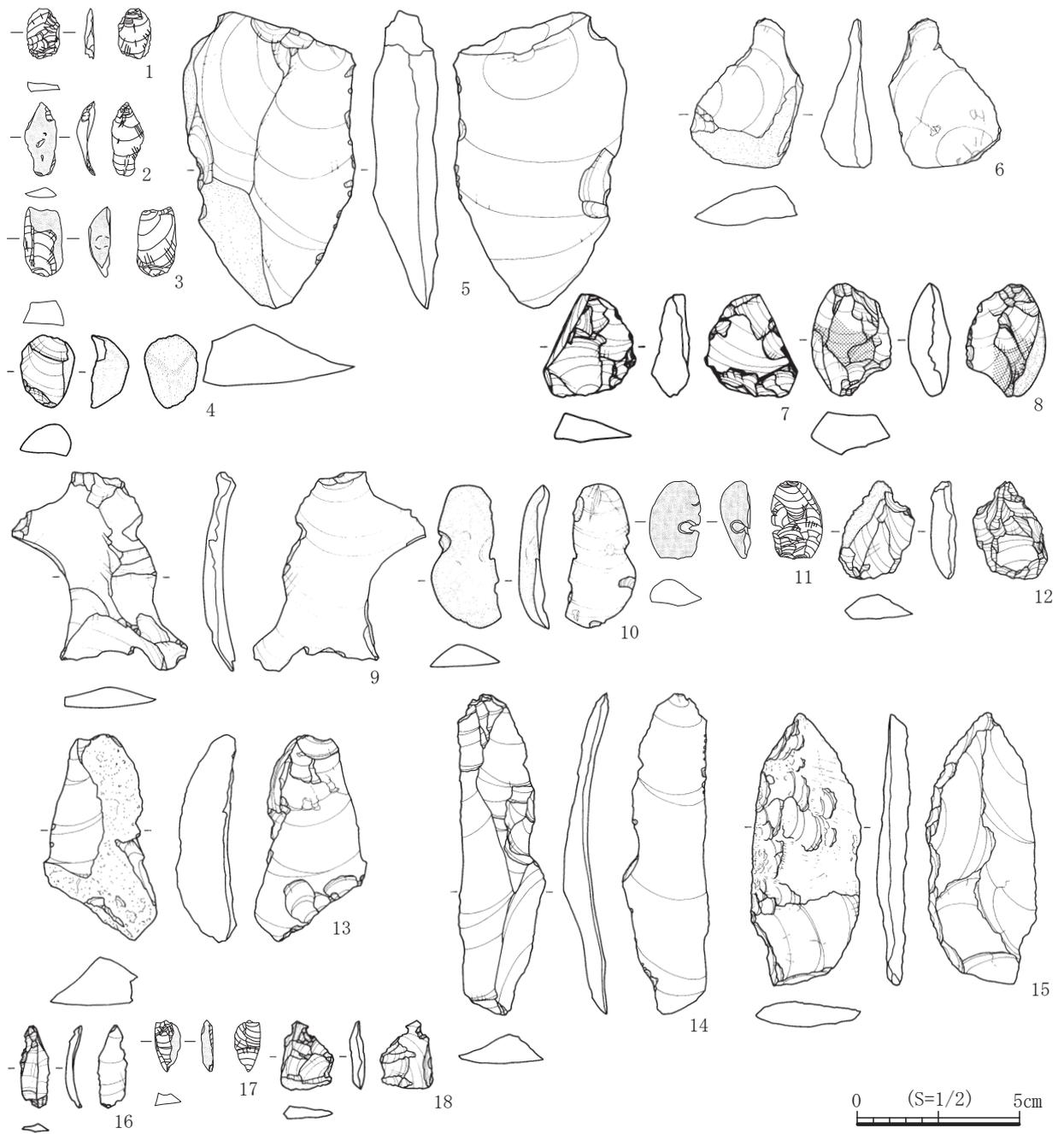
99図 北の谷出土石器 (二次加工-6)



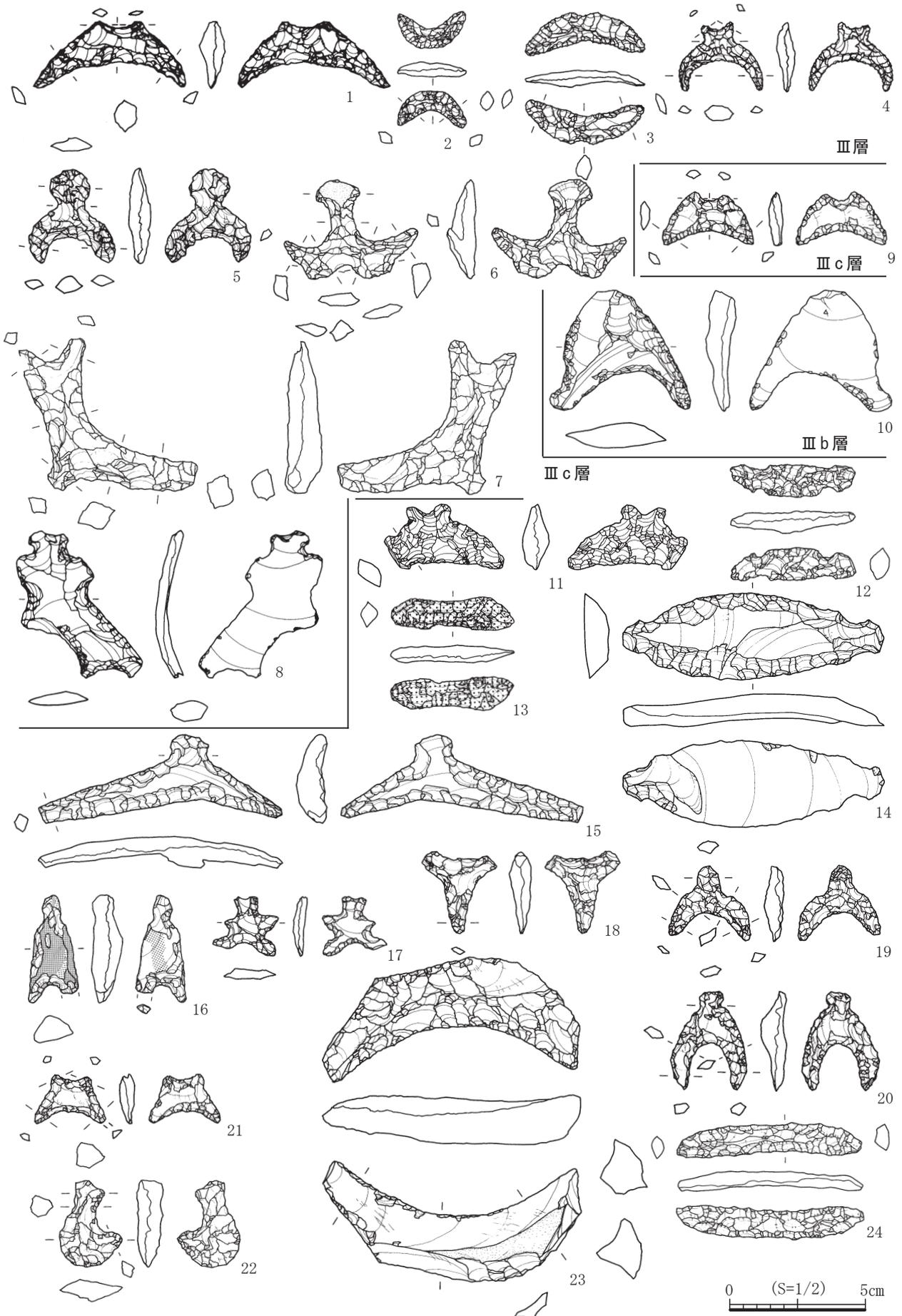
100図 北の谷出土石器（石核-1）



101図 北の谷出土石器（石核-2）



102図 北の谷出土石器（剥片類-1）



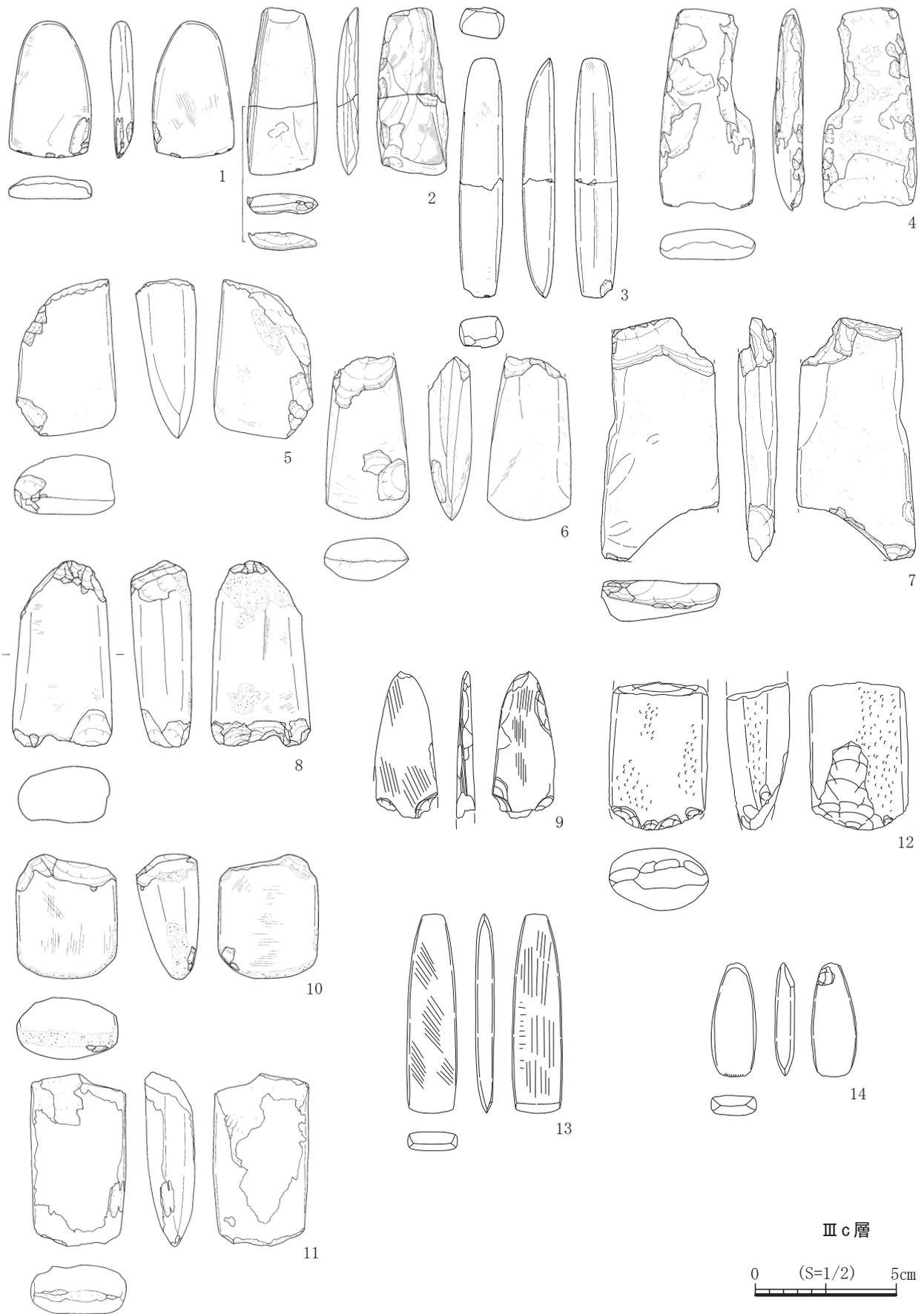
103図 北の谷出土石器（異形石器-1）



104図 北の谷出土石器（石斧-1）



105図 北の谷出土石器（石斧-2）



106図 北の谷出土石器（石斧-3）



107図 北の谷出土石器（石斧-4）

出しているもの、裏面からの調整加工で片刃の刃部を作出しているもの、刃部に素材剥片の縁辺を残しているものなどが見られる。第Ⅲc層から出土したものにはやや撥形に近い形状のものも含まれ、器体の成形加工も素材面を残すような状態のものが目立つようである。

G類 不定形石器（94図～99図）

素材剥片に二次的な加工が施されたものをまとめている。加工の状態により分類されている。

aにはスクレイパー類をまとめた。素材剥片の側縁に角度の浅い剥離により刃部を作出しているもの（いわゆる削器）、素材剥片の端部に急角度の剥離により片刃の刃部を作出するもの（いわゆる搔器）がある。

aは各層で出土している。削器は、第Ⅲc層出土のものがやや大きめな素材剥片を用いる特徴がある。これらは石匙などと素材を共有している可能性がある。この点は搔器にも共通している。削器に

は、刃部が直線状のものや、湾曲するもの（内湾・外湾がある）、抉りを作成しているものなどの刃部形状が見られる。

bには、素材剥片の一部に二次加工が施されたもので、aほど意図的に刃部を作成していないものなどをまとめた。この中には、cとの区別が難しいものもみられるが、一方向から規則的な調整が認められるものについては本類に分類した。

cには、剥片の一部に使用に伴う痕跡（微細な刃こぼれなど）が観察できるものをまとめた。

dには、石鏃や石槍・石筥などの未完成品と考えられるものをまとめた。北盛土や南盛土で多量に出土しているもので、両面加工品が多い。北盛土では第Ⅲ a層からまとまって出土している。今回は第Ⅲ c層からあまり出土が見られないことから、縄文時代中期前葉以降に出土量が増える可能性がある。

P類 石核類（100図～102図・133図－4）

剥片石器の素材を剥離したと考えられる残核と、素材となる原石、剥離された剥片類をまとめた。

a（残核）は8点図示した。剥離面の観察より、作業面からほぼ同一方向に剥離を行っているもの（100図－1・2）、打面を90度・180度と替えながら剥離を行っているもの（100図－3・4、101図－1～3）、側縁から求心的な剥離を行っているもの（101図－4）などが見られた。剥離された剥片の大きさは、大きくても長さ・幅が10センチを越えず、5 cm程度の小さなものが主体と考えられる。また、両極打撃により剥離された残核には、頁岩製のものと黒曜石製のものが見られる。

b（原石）は図示しなかった。

c（剥片）は18点図示した。頁岩製、黒曜石製のものが見られる。133図－4はパイロクシナイト製の剥片で、本遺跡では類似した岩片を利用した装身具（玉類）が見られる。北海道日高地方に産出するものと似ていると、石質鑑定をお願いした柴正敏氏からコメントをいただいた。

R類 異形石器（103図）

細かな押圧剥離により完成した石器で、石鏃や錐などのような利器としての機能が推定できないものをまとめた。基本的には両面加工がみられ、左右対称形のものが多い。使用される石材には珪質頁岩・鉄石英（赤色チャート）・黒曜石・瑪瑙などが見られる。主な形状は、ブーメラン形で、頂部への摘みや突起の作出状況と、体部の湾曲具合等により見かけが変化する。摘みや突起には、2個一対で作出されるものや、石匙のように抉りが入り、摘み部が円形を呈するものなどが見られる。左右非対称のものには、左右対称形の一部に突起が作出される左右対称形が基本となるものの他、両面加工を伴わず、側縁の連続的な剥離による抉りなどで全体形が作出されるものがある。これらは、石匙や削器などとの区別が難しいものもある。使用される石材には珪質頁岩が多い。

H類 石斧（104図～107図）

aには、器体のほぼ全面が研磨により完成された磨製石斧をまとめた。素材礫には緑色岩・（花崗）閃緑岩が大半を占めている。緑色岩製のものは、各層から出土しているが、花崗閃緑岩製のものは、第Ⅲ・Ⅲ a層から出土しており、第Ⅲ c層からの出土は極端に少ない。刃部の形状は数種類見られる。

主に断面形状に着目すると、両刃のもの、片刃のものが見られ、両刃のものには器体の厚さが厚いものと薄いものが見られる。片刃のものは薄いもののみである。片刃のものは緑色岩が大半を占めており、用途による素材の使い分けの結果と考えられる。刃部の正面形状には、弧状・平坦・狭まるものが見られ、両刃の厚いものには弧状で偏った刃部のものが見られる。

bは3点掲載している。104図-14は花崗閃緑岩製で、扁平な楕円礫の片面側からの加工により、刃部と側縁を作出している。裏面には素材礫面を大きく残している。このタイプの石斧は縄文時代早期末や中期後半期などに、本県太平洋側に見られる。105図-1は素材の礫に粗い加工を施し両面体にしたものである。一部分に敲打の痕跡が認められるため、敲打整形により石斧へ加工する途中の状態であると考えられる。107図-9は扁平な頁岩製の礫端部に表裏両面から剥離を施し、刃部を形成している。刃部以外は素材礫面をそのまま残している。

I類 敲磨器類 (108図～118図-2)

器体の一部に使用に伴う敲打による凹み・平坦面などが観察されるものをまとめた。

Ia (いわゆる凹み石)には、器体の表面・裏面・側面などに敲打等による円形や楕円形の凹みや器面の荒れが見られるものをまとめた。多くは楕円形の扁平な礫を素材としており、安山岩・流紋岩・デイサイト・頁岩などの石質が見られる。110図には、凹みの周囲に擦痕がともなうものをまとめて掲載した。凝灰岩などの柔らかい石質が多く、特に第Ⅲc・Ⅲb層出土品には白色系の素材礫が用いられているものが多い。擦痕と凹みの新旧については、凹みの方が後と判断した。これらは砥石などに使用された礫を凹み石として再利用した結果と考えられる。

Ib (いわゆる敲き石)には、器体の端部付近に使用に伴う敲打による器面の荒れが狭い範囲に見られるものをまとめた。安山岩・デイサイト・流紋岩・頁岩などの他、石英や玉随などの石質も見られる。敲打痕は、器体長軸先端部、器体長軸端部側面等に狭い範囲で見られるが、112図-5のように、器体側面に帯状に見られる場合や、113図-4～5のように、器体中央部に広い範囲で平坦な敲打面が見られるものもある。また、113図-6のように長軸端部の広い範囲に、稜線を伴って分布するものは、多面体の敲き石と呼ばれるものである。

Ic (いわゆるすり石)には器体長辺の側縁に敲打による平坦・帯状の使用痕が見られるものと、礫面の一部に研磨によると思われる平坦面が見られるものをまとめた。安山岩・流紋岩・デイサイトなどの楕円形で扁平な礫を素材とし、その長辺を使用している。使用痕の状態には、使用痕に剥離が伴わないもの、小規模な剥離が伴うもの、剥離が伴い、使用面が断続的なもの、剥離を伴い使用面が稜線状のもの等が見られる。Icは北の谷からは100個以上出土しているが、6割程度が折れている。折れ面を観察すると、表裏面側からの打撃により折れている例が多数見受けられるため、使用中に使用面からの打撃で折れたものの他、意図的な破壊により折れたものも多数あった可能性がある。また、折れ面には主に使用面側に摩耗した部分が見られることがある。使用面と反対側の側縁は、剥離や敲打により整形されているものと、加工が施されず礫面が残されているものがある。短辺は敲打や剥離により弱い抉りが作出されるものもあり、使用時に石器を保持するために紐などをかけていた可能性がある。一方、研磨による平坦面が見られるものは、厚みのある円礫や楕円礫を用いている場合が多い。

J類 半円状扁平打製石器（118図－3～120図－2）

板状に割れる安山岩などを素材とし、長辺の片側縁を直線状に、もう一方の側縁を弧状に仕上げた石器で、円筒土器文化に固有の石器と理解されている。直線状の側縁に敲打による使用痕跡が見られる。使用痕は、剥離を伴い稜線状に見えるものと剥離を伴い使用に伴う平坦面が断続的に続くものが見られる。J類については正面形状に差異が見られ、半円状のもの、短冊形のもの、楕円形のもの、直角三角形に近いもの等が見られる。各形状ともに、器体の一部分が研磨されているものが見られるなど、K類との類似点が多い石器である。また、折損の多い石器でもあり、全体の約5～6割が折損している。折損部の特徴はI類cと類似している。

K類 抉入扁平磨製石器（120図－3～123図－2）

安山岩・デイサイトなどの扁平な礫を素材とし、剥離と研磨により正面形を直角三角形に整形した石器で、短辺に抉りが施される。円筒土器文化圏において、特に日本海側に分布の多い石器と考えられる。K類の使用痕跡には一番長い側縁に見られる敲打痕と、抉り部付近に見られる光沢がある。側縁に見られる使用痕は、敲打痕が見られないか、鈍い光沢と器面の弱い荒れだけが見られるもの。剥離を伴わず、細く平らな使用面を持つもの。剥離を伴い、平坦面を持つもの。剥離を伴い、平坦面が断続的に見られるもの等が見られる。これらは、使用痕跡の進行過程を表していると考えられる。抉り部付近には、帯状の光沢や変色域がみられることがある。これは、使用時に抉り部に紐を引っかけて器体を保持したため、紐と器体がこすれて生じたと考えられている。

また、K類もI cやJ類と同様折損率が高く約5～6割程度である。折れ面における加撃方向も同様であり、意図的に割られたものも相当数あると考えられる。

L類 石皿（123図－3～124図）

扁平で大型の礫表面に使用による研磨が見られるものをまとめた。使用面の状況には、器体中央部分に向かって緩やかにへこむもの、側縁に縁が作出されるもの、全体に平坦なものなどが見られる。縁付きのものは主に北盛土の第Ⅲa層から出土しており、中期に帰属するものと考えられる。

M類 石棒類（125図・126図）

いわゆる石棒と石刀をまとめた。安山岩・デイサイトなどを主な素材としている。

石棒（125図－1～4）については、棒状の自然礫をそのまま用いたものや、敲打及び研磨による加工が施され、端部に平坦面や凹みが作出される「端部彫刻型石棒」などが見られる。石刀（125図－5～126図）には、棒状の礫を敲打・研磨で加工し、刃部を作出したものが見られる。粘板岩などの薄く板状に割れる礫を素材とし、丁寧に研磨がなされるものや、やや厚みのある礫を用い、刃部の断面が涙型になるように整形したものなどがある。本遺跡では、後者が縄文時代前期末～中期中葉頃まで見られるようである。これらは円筒土器文化に特有の石刀である可能性が高い。

N類 石錘（127図－1～6）

扁平な楕円礫の端部に剥離による抉りが施されるもので、抉りの入る位置には長軸両端部、長軸と

単軸の端部それぞれに入るものなどがある。

O類 石冠 (127図-7~128図-3)

a は三角柱状もしくは斧状の突出部を持つ磨製石器である。128図-2 は破損品で被熱している。実測図正面には直径約3.5cmのボタン状の突起が作出されている。

b の北海道式石冠に類するものは2点図示した。器体中央部に帯状に敲打痕が巡るのが特徴で、使用面も幅広である。

S類 砥石 (128図~131図)

器体の一部に何かを研いだ痕跡が残るものをまとめた。素材の形状などにより3つに分類される。

a は楕円礫の一部に明瞭な擦痕や使用面が見られるものである。使用面の状況により、さらに2細分される。a-1 は頁岩などの小型礫の端部に摩耗が見られるもので、手に持って何かを磨くまたは研ぎ出すのに使用されたと考えられる (128図-5~129図-5)。主に第III c 層と細分層から出土している。a-2 は器体中央部に砥面を持つもので、細く溝状の砥面を複数持つものや、中央部が緩やかにへこむものなどが見られる (129図-6~130図-5)。

b はやや大型品で、中央付近に緩やかな凹みや溝状の砥面を持つ (130図-6~131図)。主に磨製石斧などを研いだものと考えられる。厚さ1cm程度まで薄くなるまで使用されているものもあり、日常的に使用されたものと考えられる。

U類 角柱状礫

太さ約5cmほどの安山岩製角柱状礫が238点出土している。長さ10cmほどに割れているものが多い。石器などに使用されたものについては各分類の中へ含めたので、未使用のものについては今回は図示しなかった。

V類 擦切具 (132図~133図-3)

板状の礫片の側縁に石などを擦り切った際の使用痕跡が残るものである。安山岩や凝灰岩の板状素材が用いられている。使用面の断面形には、U字状に丸みを帯びるもの、角張るものなどがある。また、刃部の正面形も直線状や湾曲するものが見られる。本遺跡では、磨製石斧に擦り切り痕跡が見られるため、磨製石斧を加工する作業等に使用されていた可能性が高い。

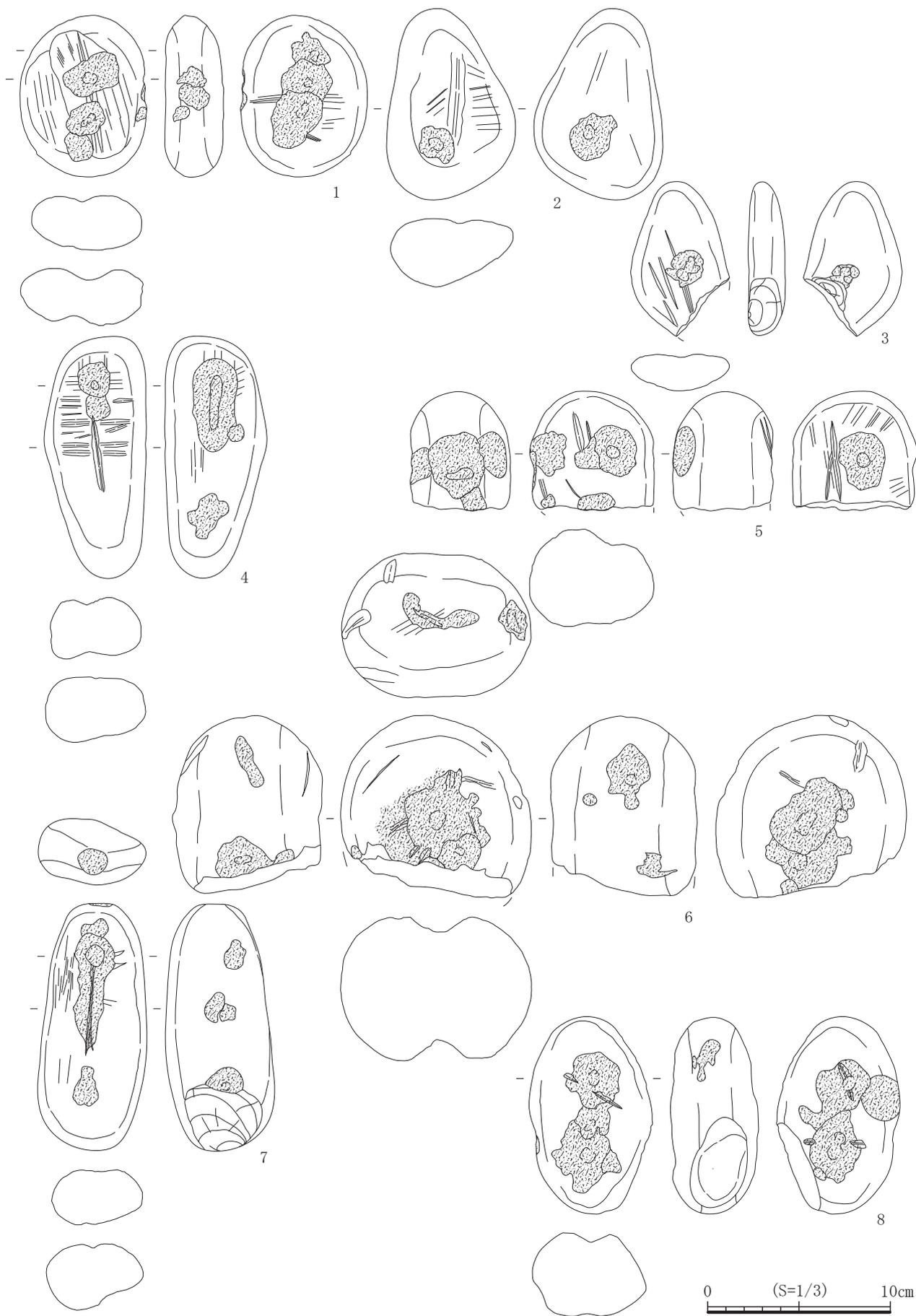
133図-2・3 はやや鋭利な礫素材の縁辺部に擦痕とにぶい光沢が見られるものである。133図-2 は包丁形石器と発掘当初紹介されていたもので、出土地不明 (北の谷出土) だが参考品として掲載した。柄の部分を二次加工により作出し、刃部には加工が見られない。刃部には、摩耗による光沢と擦痕がみられる。擦痕は刃部縁辺と直行する。133図-3 も同様の使用痕跡を持つ。この個体には柄の作出は見られず、欠損部を除くほぼ全周に摩耗による光沢と擦痕が見られる。 (茅野嘉雄)



108図 北の谷出土石器（礫石器-1）



109図 北の谷出土石器（礫石器-2）



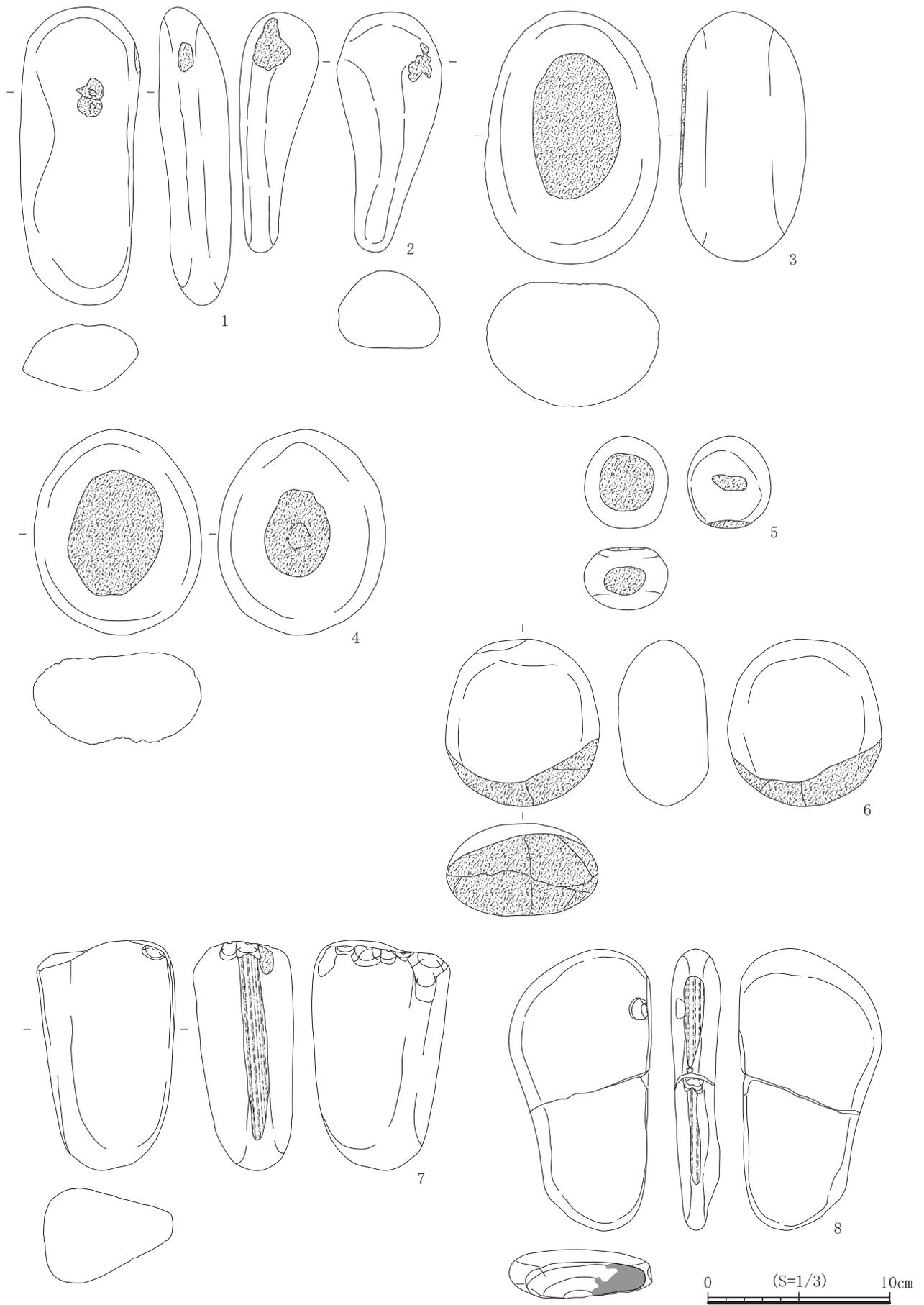
110図 北の谷出土石器 (礫石器-3)



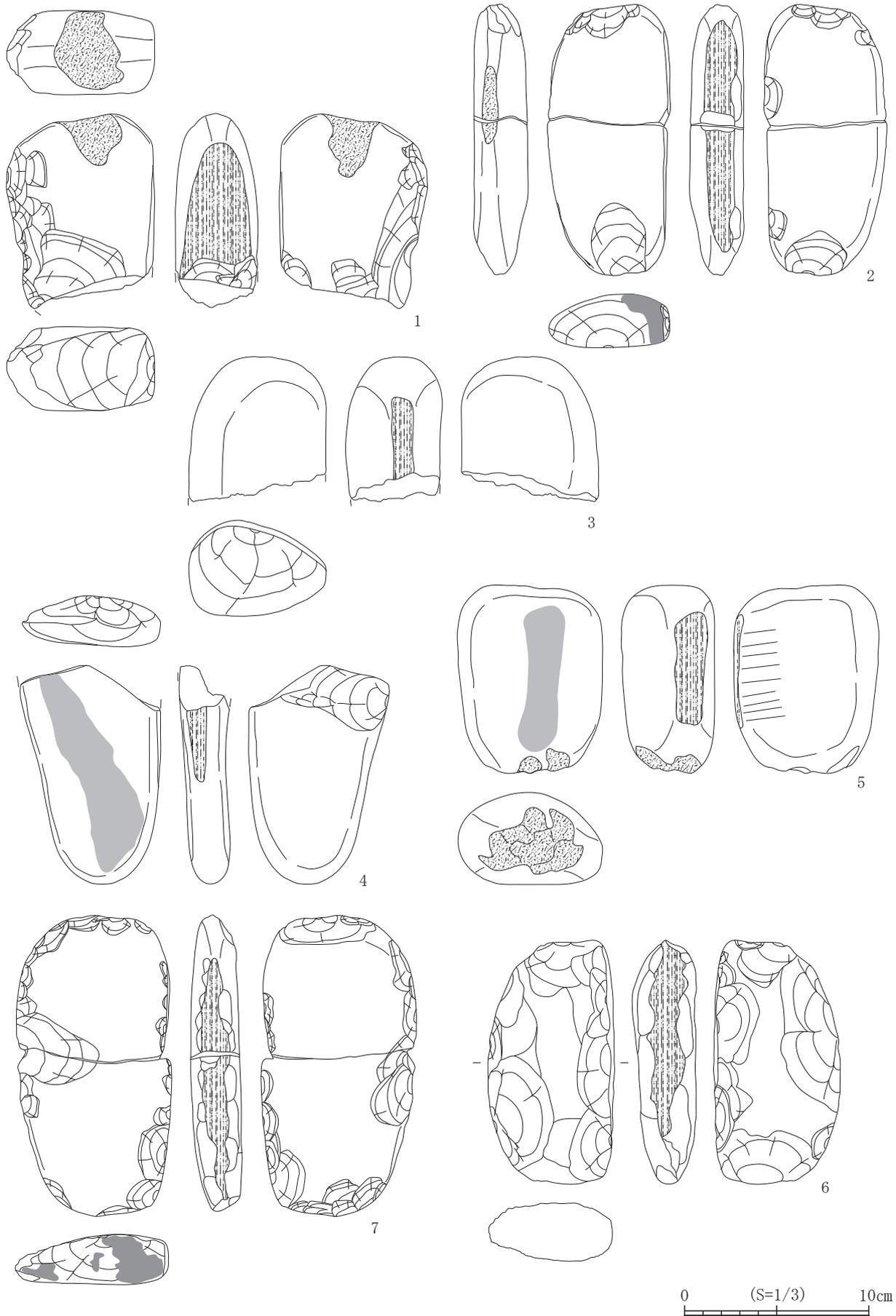
111図 北の谷出土石器（礫石器-4）



112図 北の谷出土石器 (礫石器-5)



113図 北の谷出土石器 (礫石器-6)



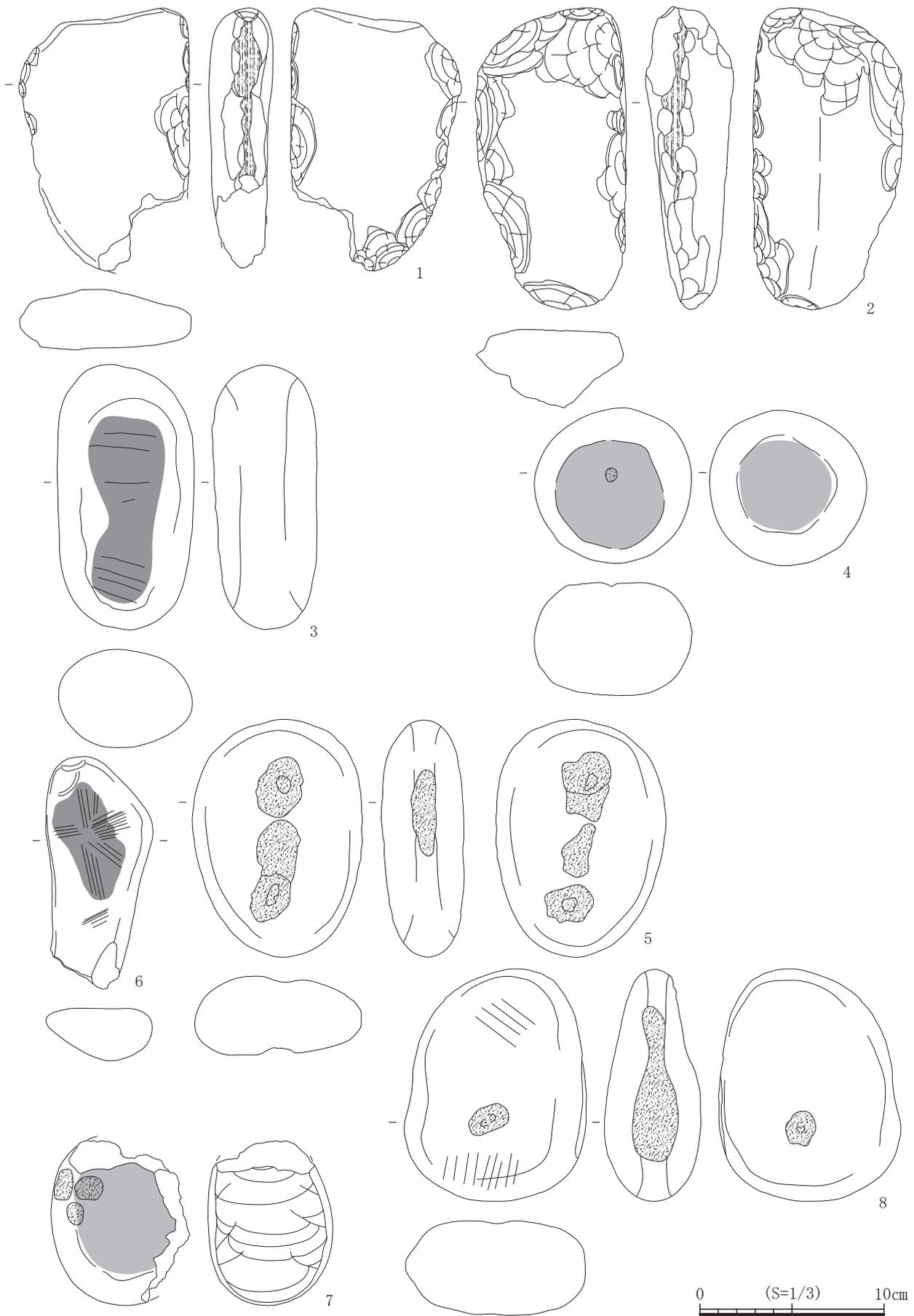
114図 北の谷出土石器 (礫石器-7)



115図 北の谷出土石器（礫石器-8）



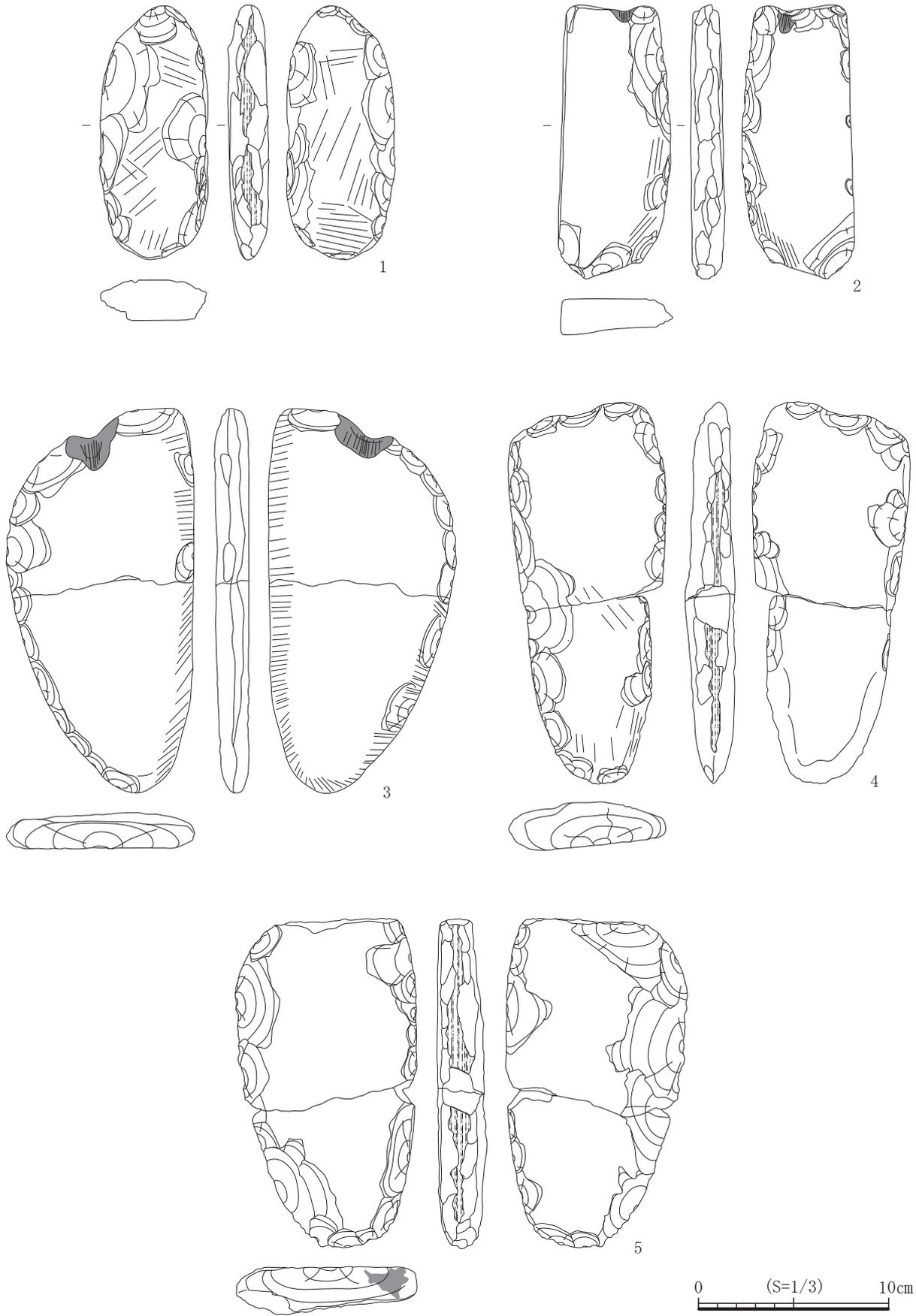
116図 北の谷出土石器 (礫石器-9)



117図 北の谷出土石器 (礫石器-10)



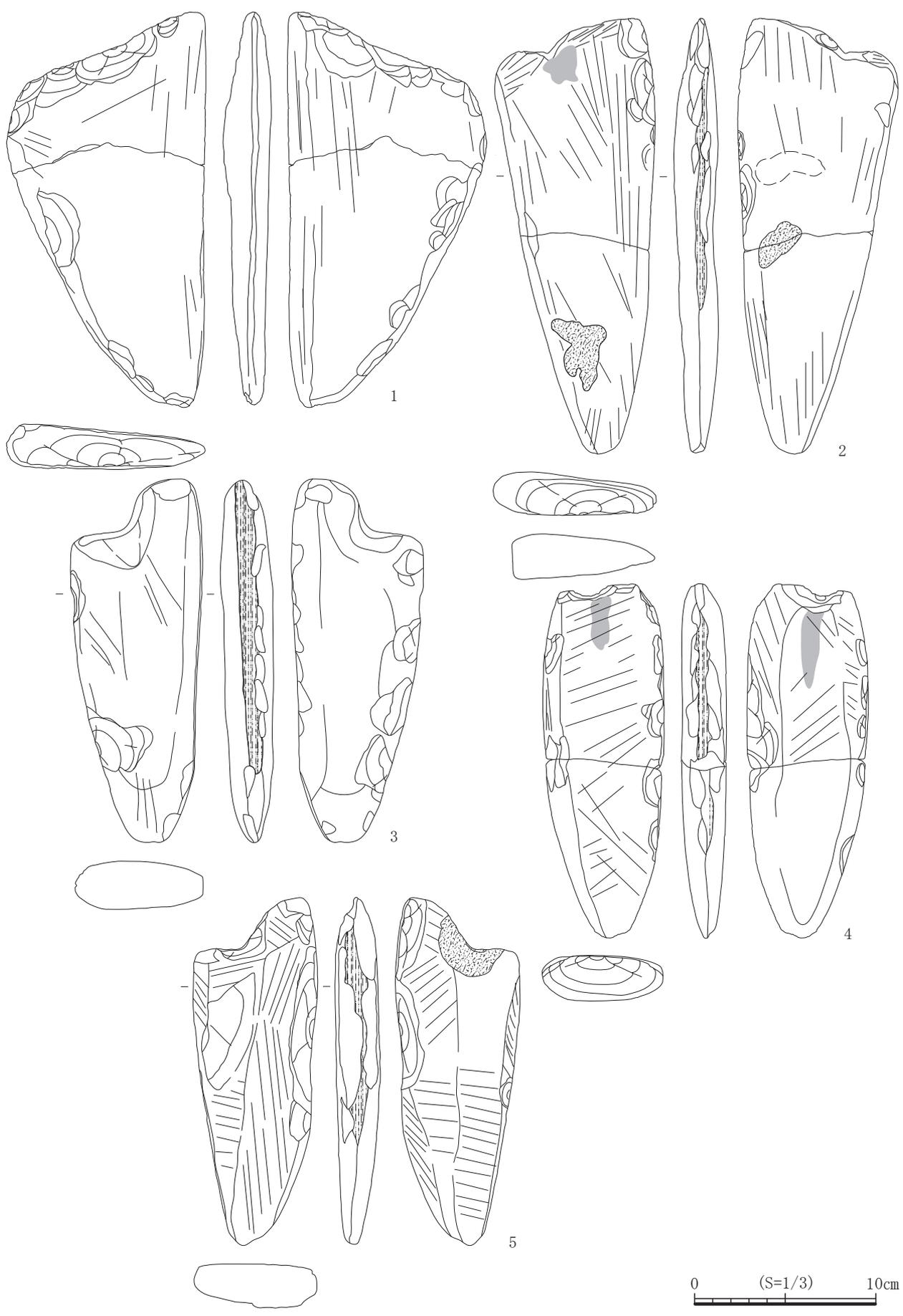
118図 北の谷出土石器 (礫石器-11)



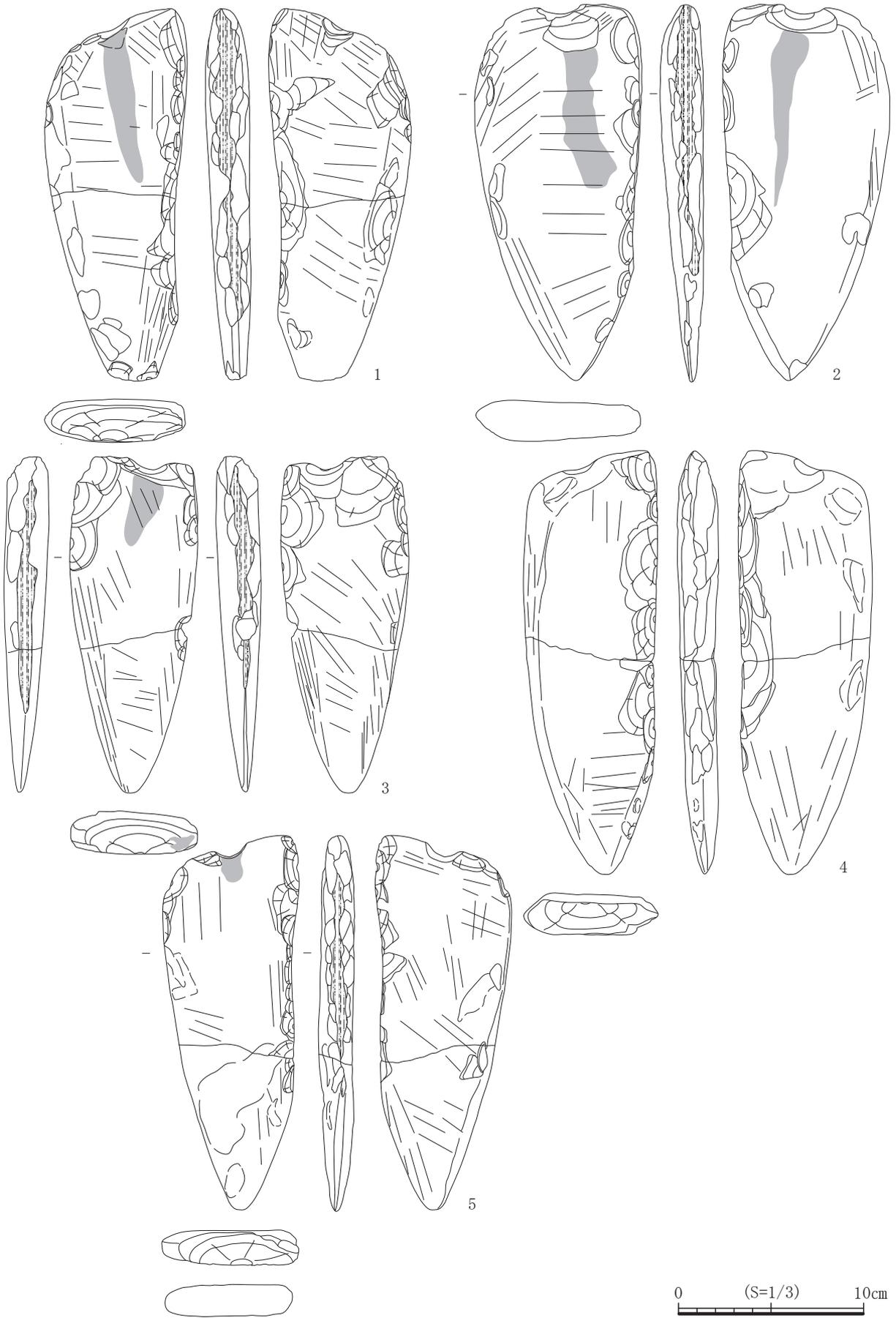
119図 北の谷出土石器（礫石器-12）



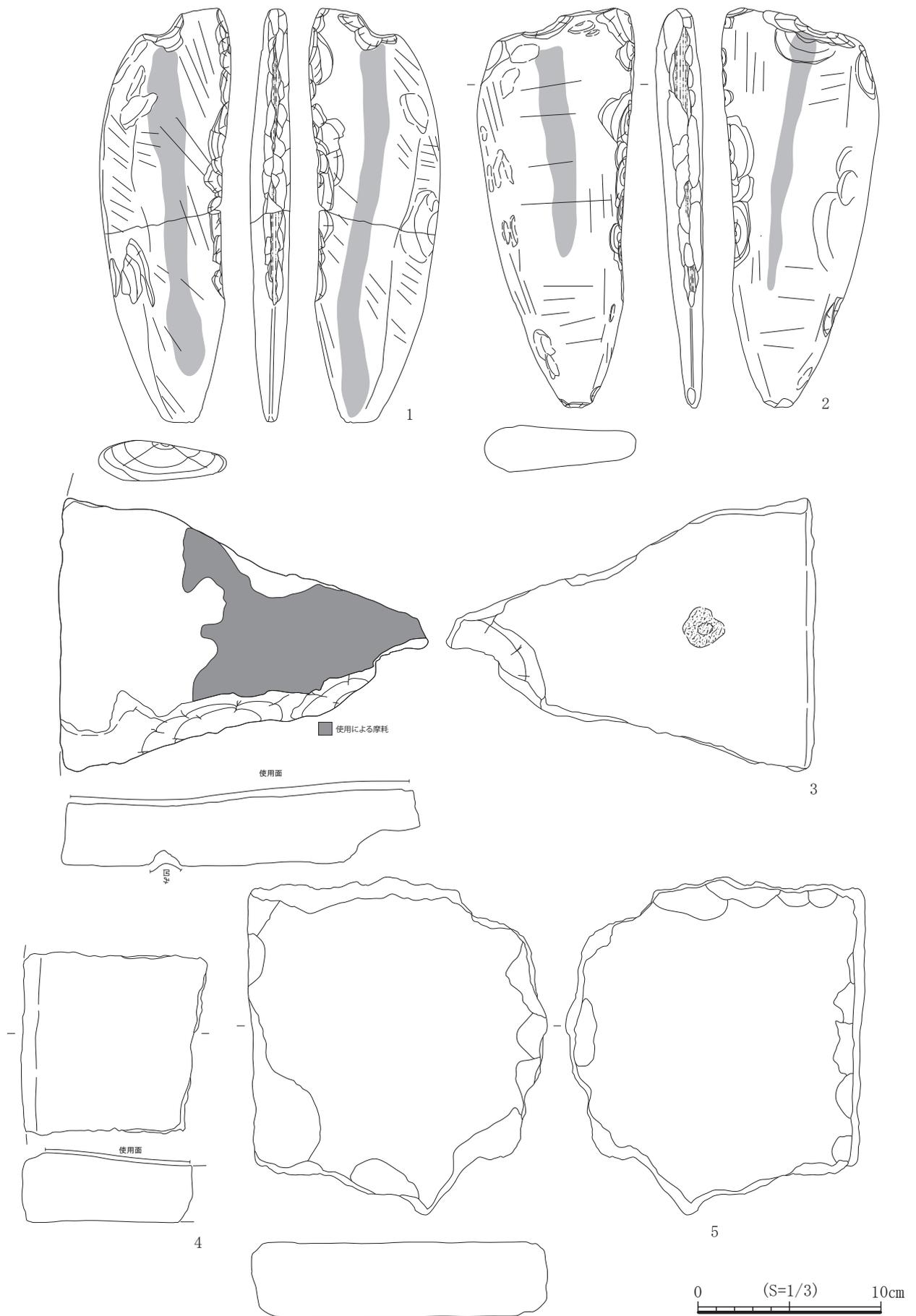
120図 北の谷出土石器 (礫石器-13)



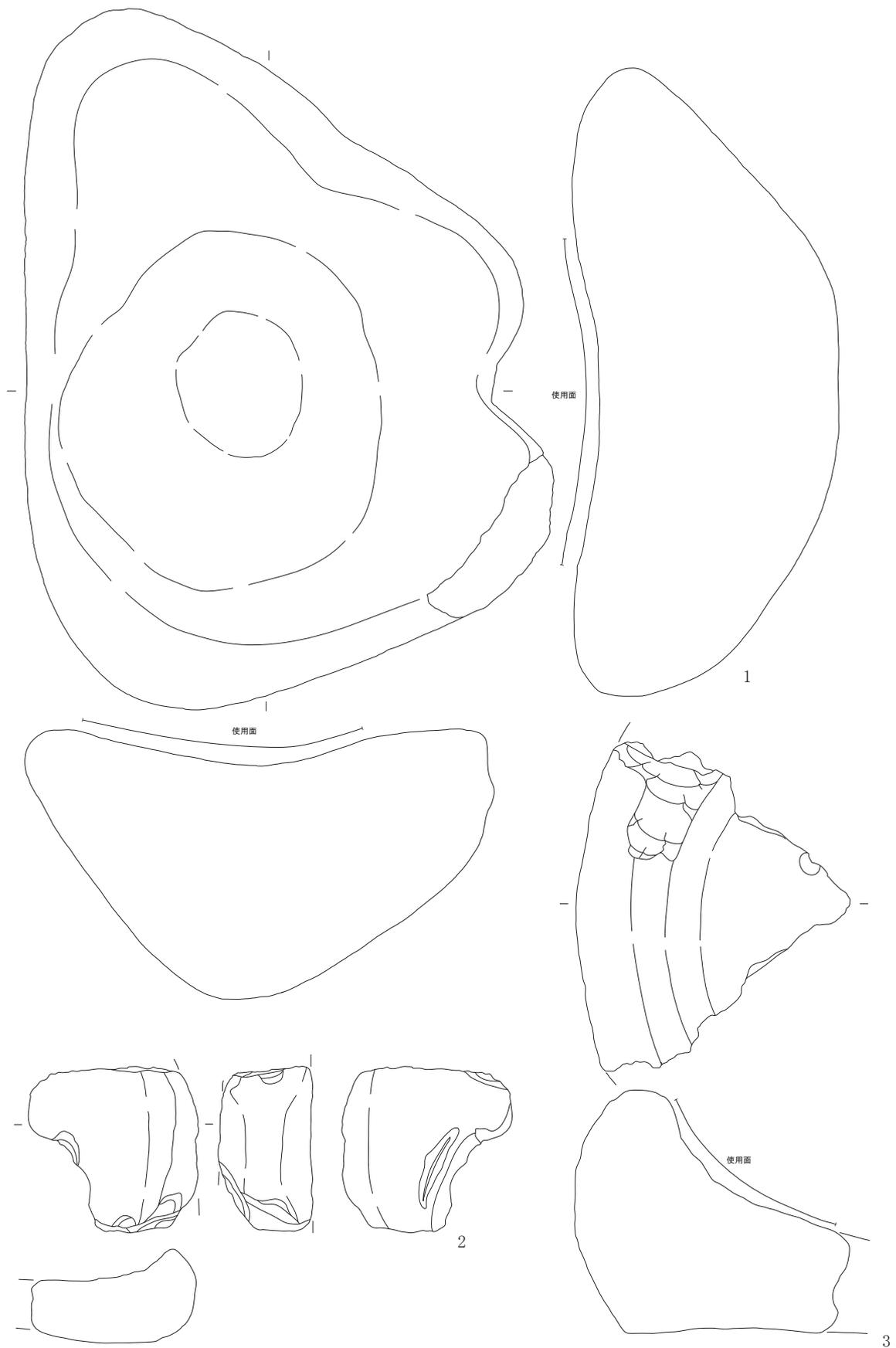
121図 北の谷出土石器 (礫石器-14)



122図 北の谷出土石器 (礫石器-15)



123図 北の谷出土石器（礫石器-16）

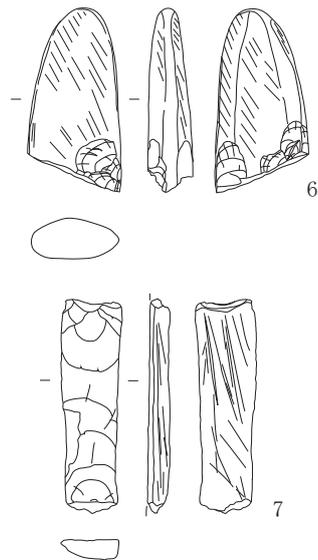
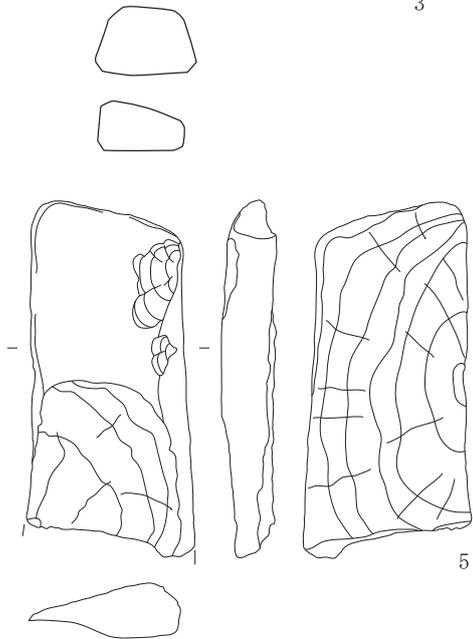
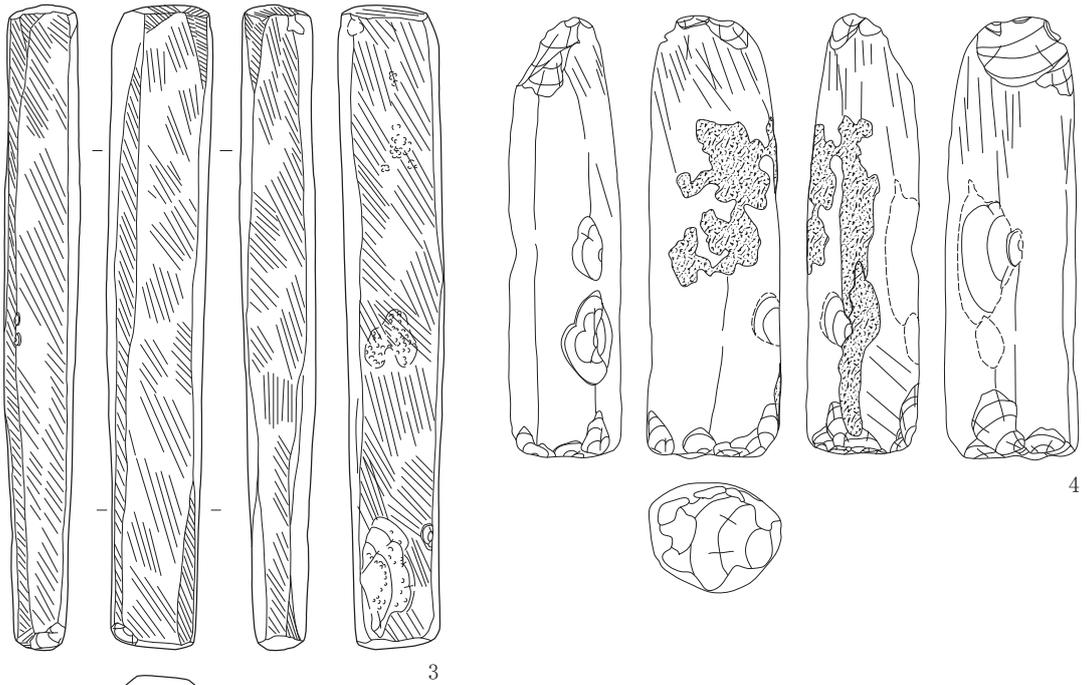
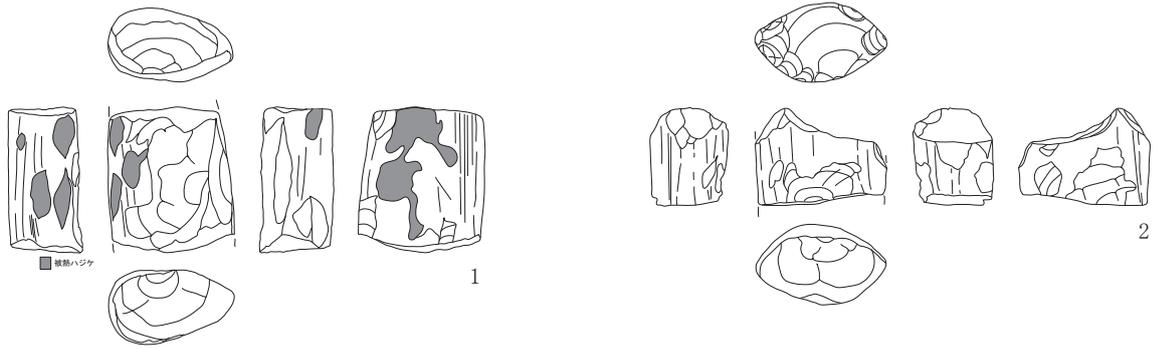


0 (S=1/3) 10cm

124図 北の谷出土石器 (礫石器-17)

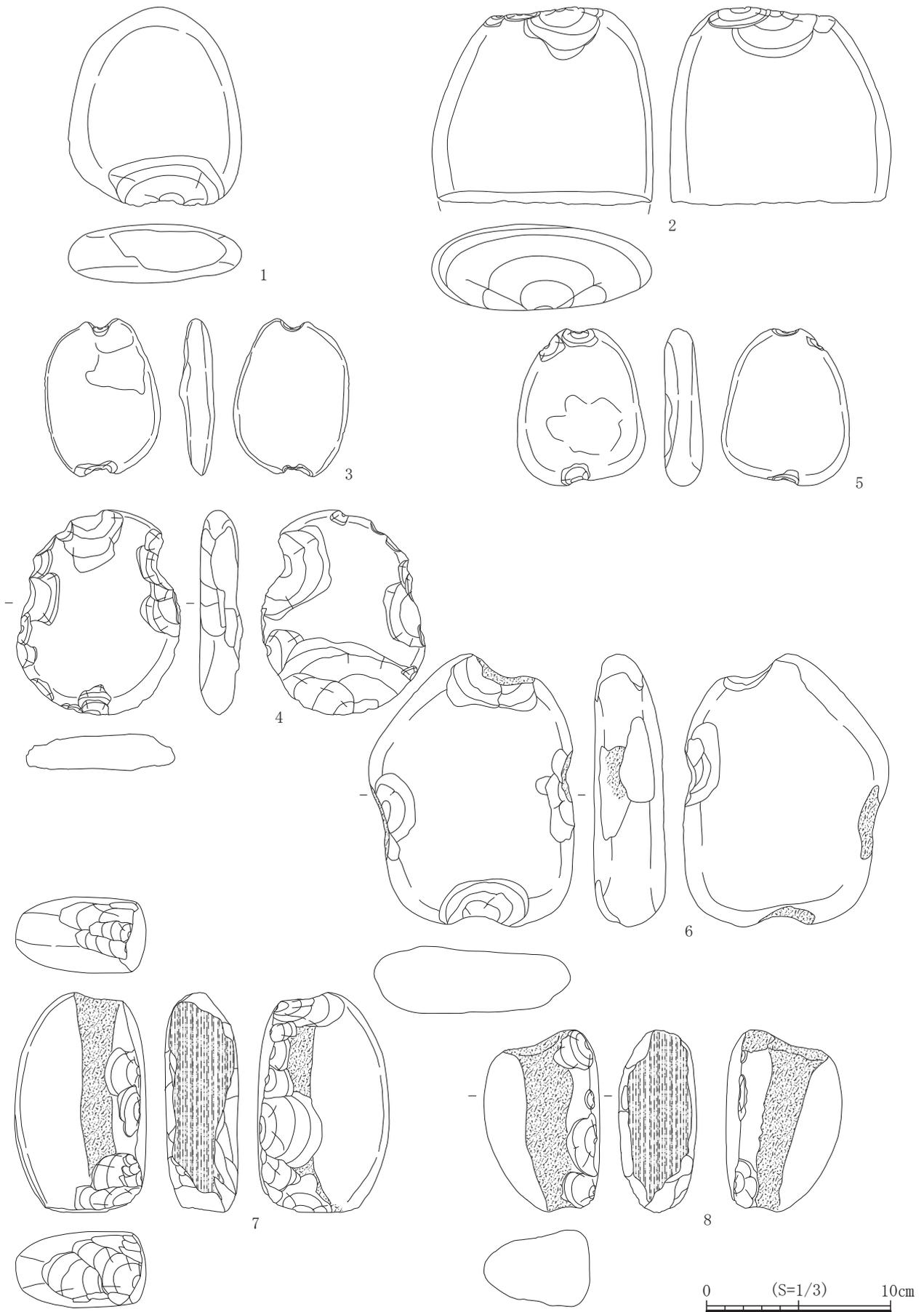


125図 北の谷出土石器 (礫石器-18)

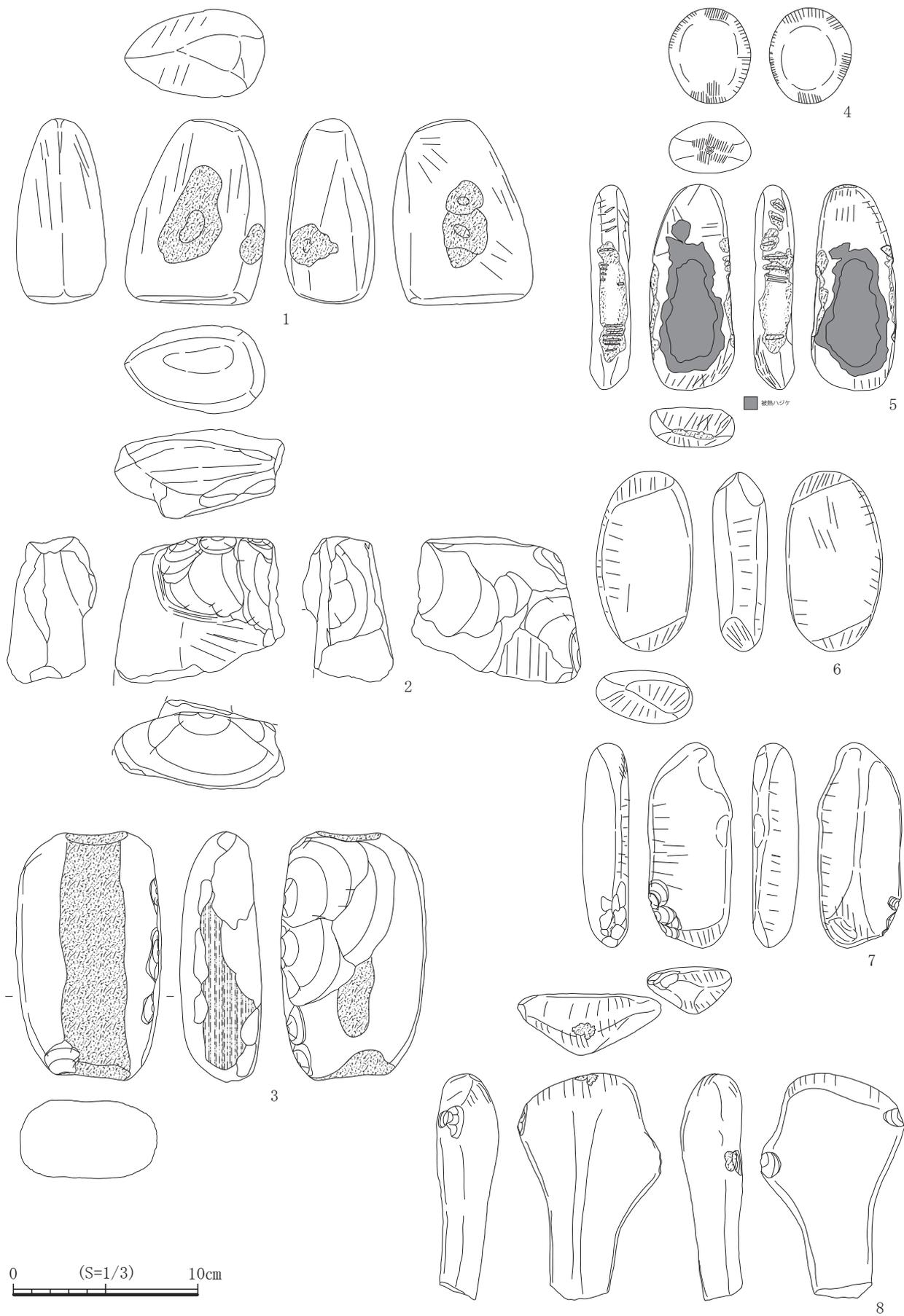


0 (S=1/3) 10cm

126図 北の谷出土石器 (礫石器-19)



127図 北の谷出土石器 (礫石器-20)



128図 北の谷出土石器 (礫石器-21)

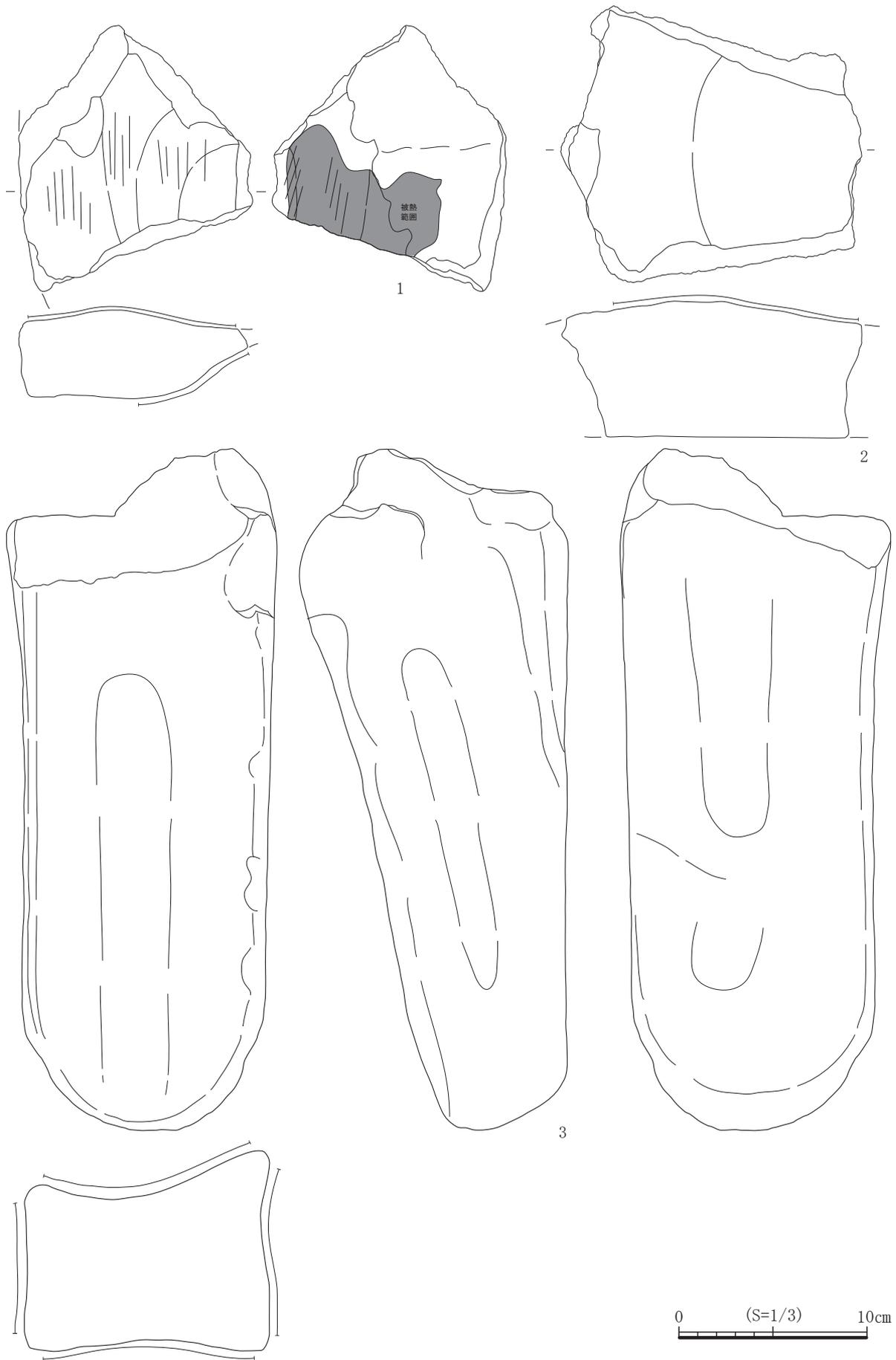


129図 北の谷出土石器 (礫石器-22)

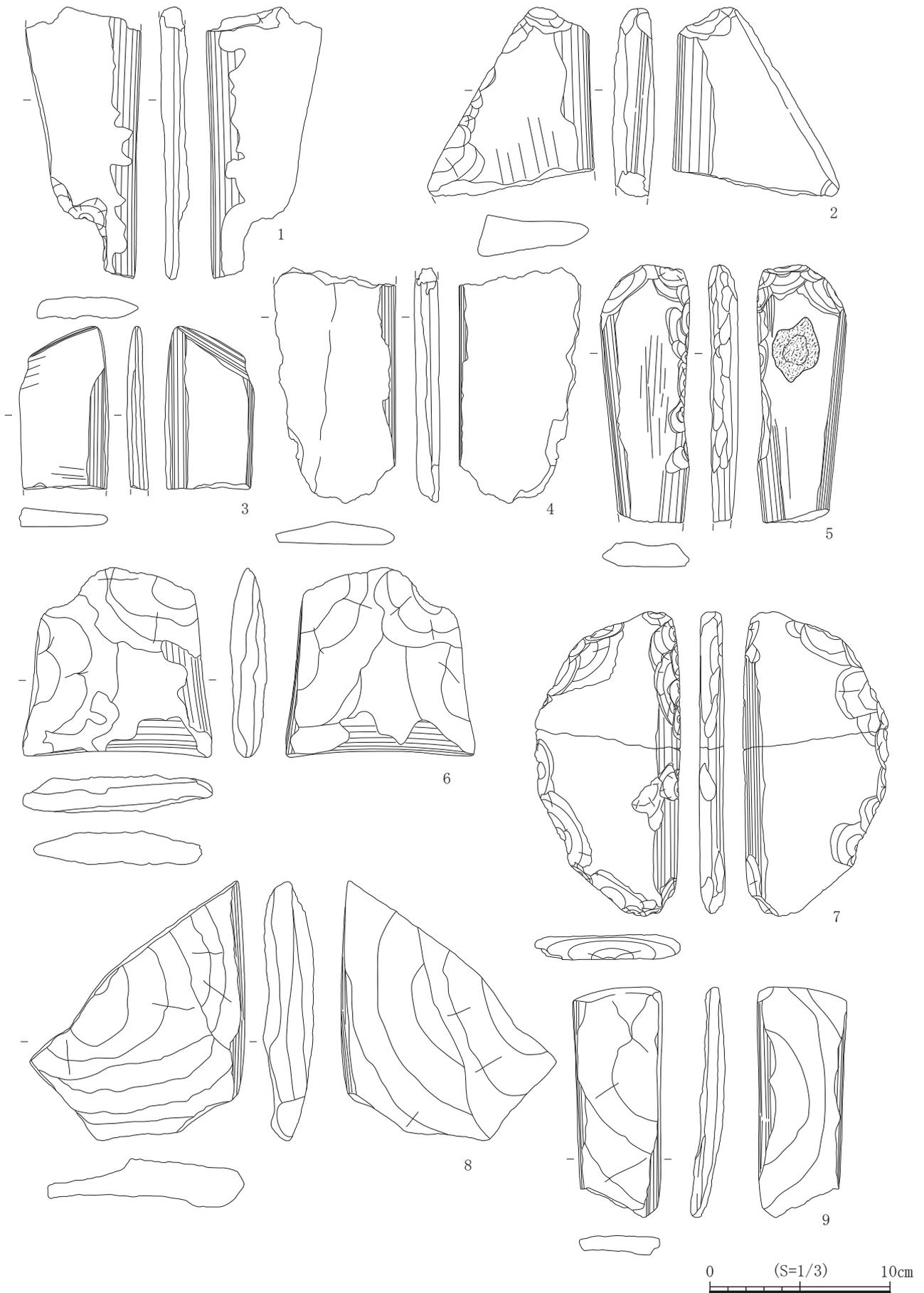
0 (S=1/3) 10cm



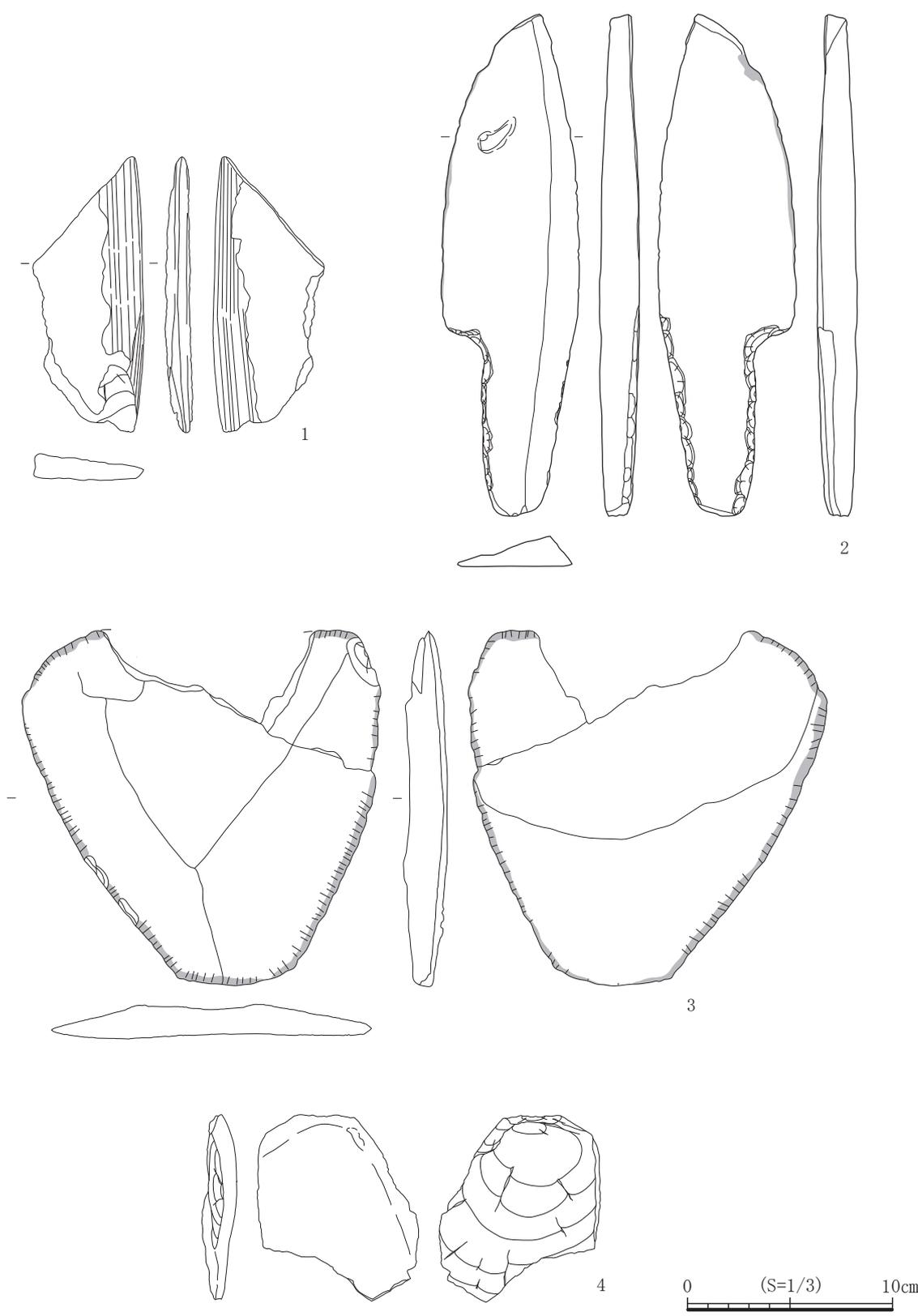
130図 北の谷出土石器（礫石器-23）



131図 北の谷出土石器 (礫石器-24)



132図 北の谷出土石器 (礫石器-25)



133図 北の谷出土石器 (礫石器-26)

(3) 土偶

個体数で98点が出土しており、全点掲載した。

北の谷における各層の出土点数は、第Ⅲ層から32点、第Ⅲ a層から6点、第Ⅲ b層から8点、第Ⅲ c層から23点、第Ⅲ c-2層から3点、第Ⅲ c-3層から1点、第Ⅲ c-4層から3点、第Ⅱ・Ⅲ層から19点、第Ⅱ層から1点、第Ⅱ c層から1点出土している。詳細な層位ごとの分析は来年度刊行の『北の谷2』で掲載する予定である。

以下、既報告書で行われている分類にしたがって記述する。

A類 細沈線が施されたもの (134~135図)

第Ⅲ層から4点、第Ⅲ b層から5点、第Ⅲ c層から2点、第Ⅲ c-4層から1点、第Ⅱ・Ⅲ層から3点、第Ⅱ層から1点出土している。

篋状の工具を用いて連続的に刺突を加え、体部に短沈線で複雑な文様が表現される。沈線上に連続的に短沈線、矢羽根状、渦巻状などが表現されるものが特徴的である。ジグザグの沈線を組み合わせで連続した菱形を表現するものもある (135図1)。

完形品はないが、全体形は腕が体部上位に位置し、水平にあまり突出しない逆三角形が多い。

B類 密に縄文が押圧されたもの (136~138図5)

第Ⅲ層から6点、第Ⅲ a層から1点、第Ⅲ b層から1点、第Ⅲ c層から7点、第Ⅱ・Ⅲ層から3点出土している。

縄文原体を、直線、曲線、渦巻状に押圧した文様を組み合わせで表現されるものが多い。

C類 B類に加えて馬蹄形押圧が施文されたもの (138図6~139図5)

第Ⅲ層から2点、第Ⅲ a層から1点、第Ⅲ c層から3点出土している。

138図6は、三角形の頭部に螺髪状の頭髪表現と推測されるものが施される。また、頭部の凹ませた部分には背面への貫通孔が施されている。耳と考えられる表現も目から斜め上に1対で2か所に環状につくられている。

D類 刺突がみられるもの (139図6~141図2)

第Ⅲ層から2点、第Ⅲ a層から1点、第Ⅲ c層から3点、第Ⅲ c-2層から1点、第Ⅲ c-3層から1点、第Ⅱ・Ⅲ層から2点、第Ⅱ層から1点、第Ⅱ c層から1点出土している。

刺突のみで文様が表現されるものと、縄文押圧と組み合わせるものがみられる。

E類 B類に比べ縄文が疎らに押圧されたもの (141図3~142図5)

第Ⅲ層から4点、第Ⅲ a層から2点、第Ⅲ c層から2点、第Ⅱ・Ⅲ層から1点出土している。

F類 沈線文が施文されたもの（142図6～143図6）

第Ⅲ層から5点、第Ⅲc層から1点、第Ⅱ・Ⅲ層から3点出土している。

142図7は、A類に類似した文様構成であるが、こちらに含めた。時期はA類と同様であろう。

G類 縄文が回転施文されたもの（143図7）

第Ⅲ層から1点出土している。

143図7は体部にRL縄文が縦位に回転施文されている。

H類 無文のもの（143図8～146図9）

第Ⅲ層から8点、第Ⅲa層から1点、第Ⅲb層から2点、第Ⅲc-2層から2点、第Ⅲc-4層から2点、第Ⅲc層から5点、第Ⅱ・Ⅲ層から7点出土している。

完形のものがないため、本来的に無文であるかどうかは不明であるが、粘土の貼付以外に施文されないものを一括した。

143図9は、完形で、体部に粘土貼付で胸とへその表現が施される。

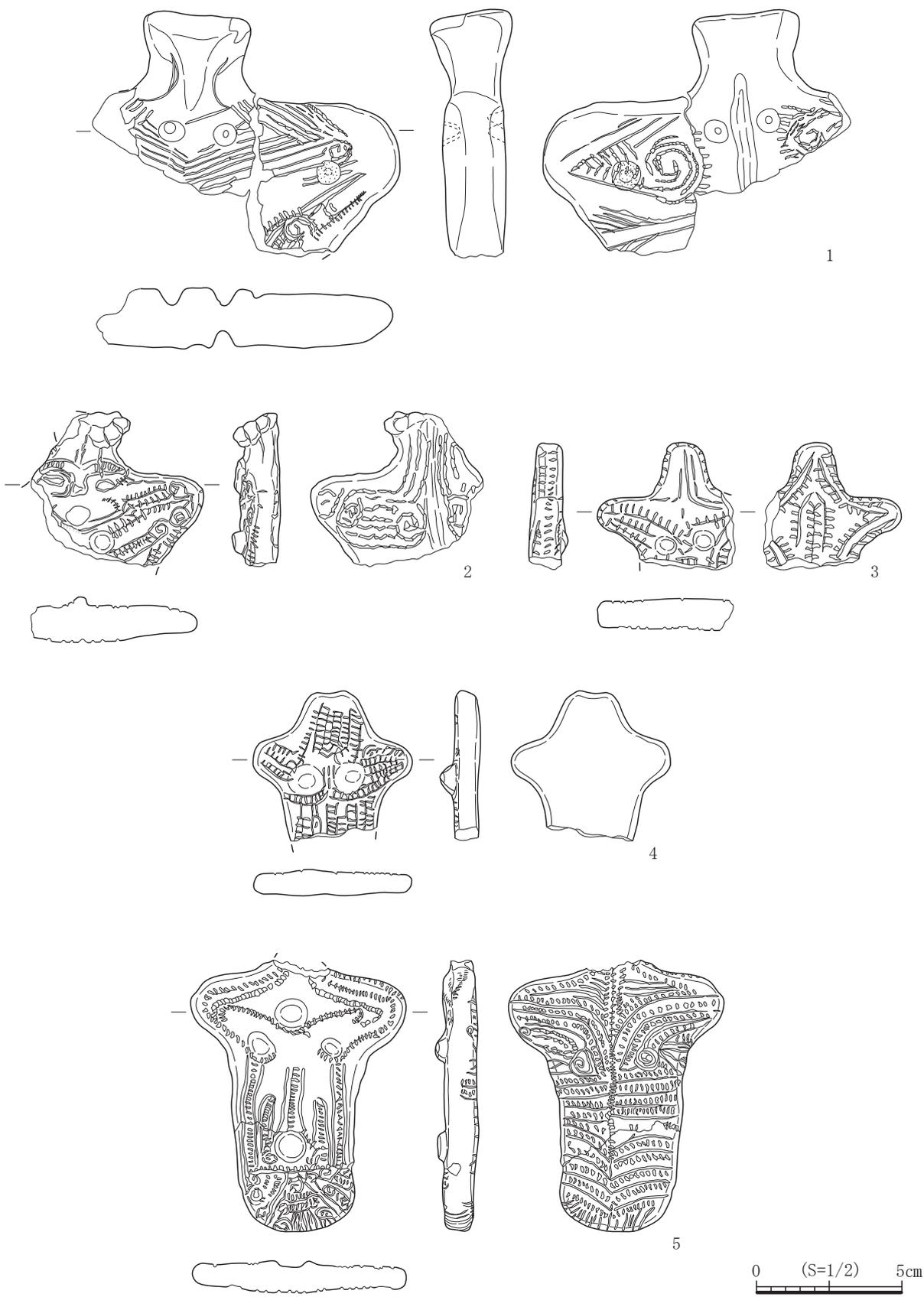
145図1は、体部の脚としたが、腕の可能性もある。土偶かどうかは明確ではない。胎土には、大量の繊維が混じっている。

I類 曲線状、渦巻状のモチーフをもつ沈線文が施文されたもの

本類に相当するものは、北の谷では出土していない。

これらの分類は、『三内丸山遺跡35』によると、土器型式との対応関係は次のようになっている。Aは（一部前期に入る可能性もあるが）円筒上層a式期、Bは円筒上層a・b式期、Cは円筒上層b式期、Dは円筒上層c式期、Eは円筒上層d式期、Fは円筒上層d・e式期、Gは円筒上層e式前後、Hは円筒上層a～e式期、Iは榎林式にそれぞれ対応する。

（岩田 安之）



134图 土偶 (1)



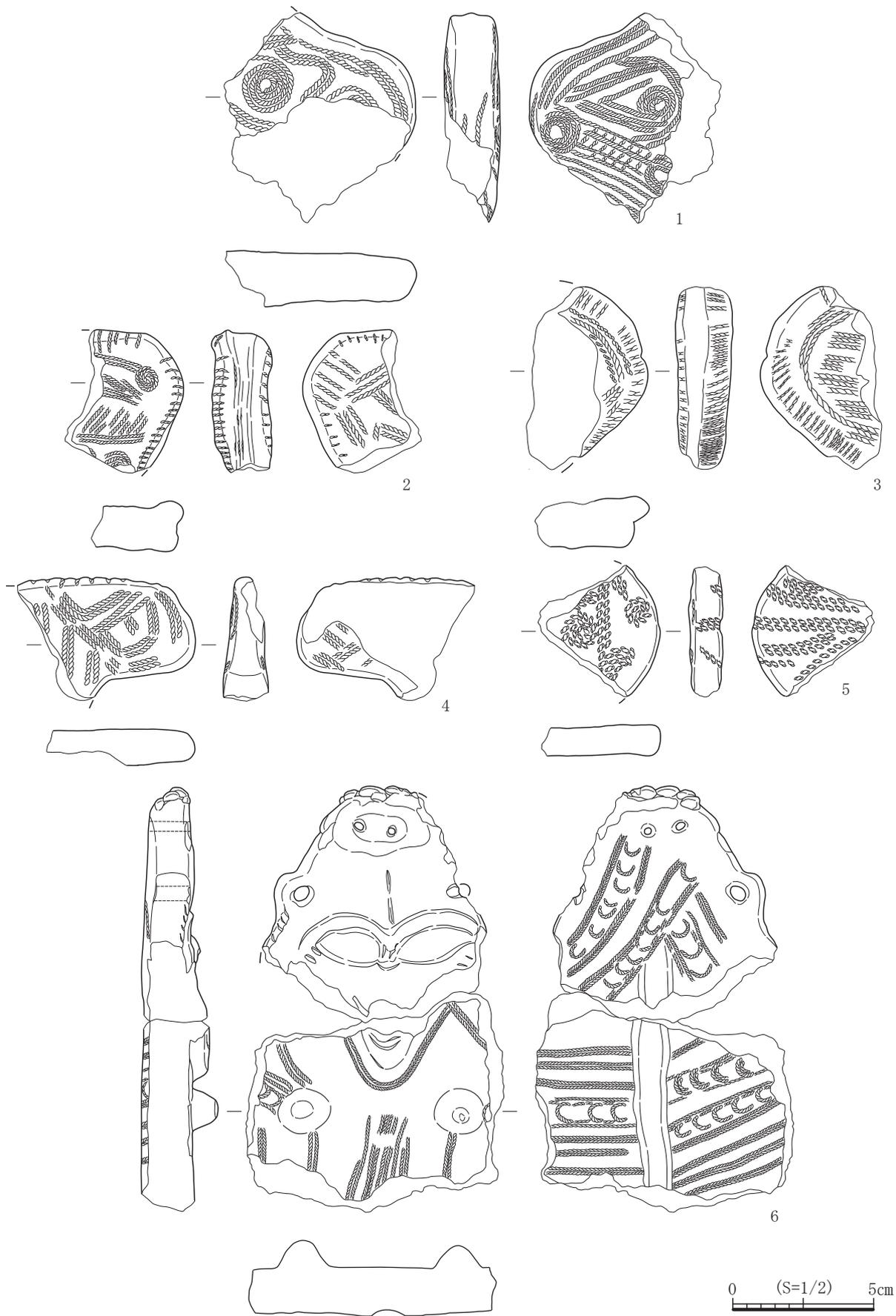
135图 土偶 (2)



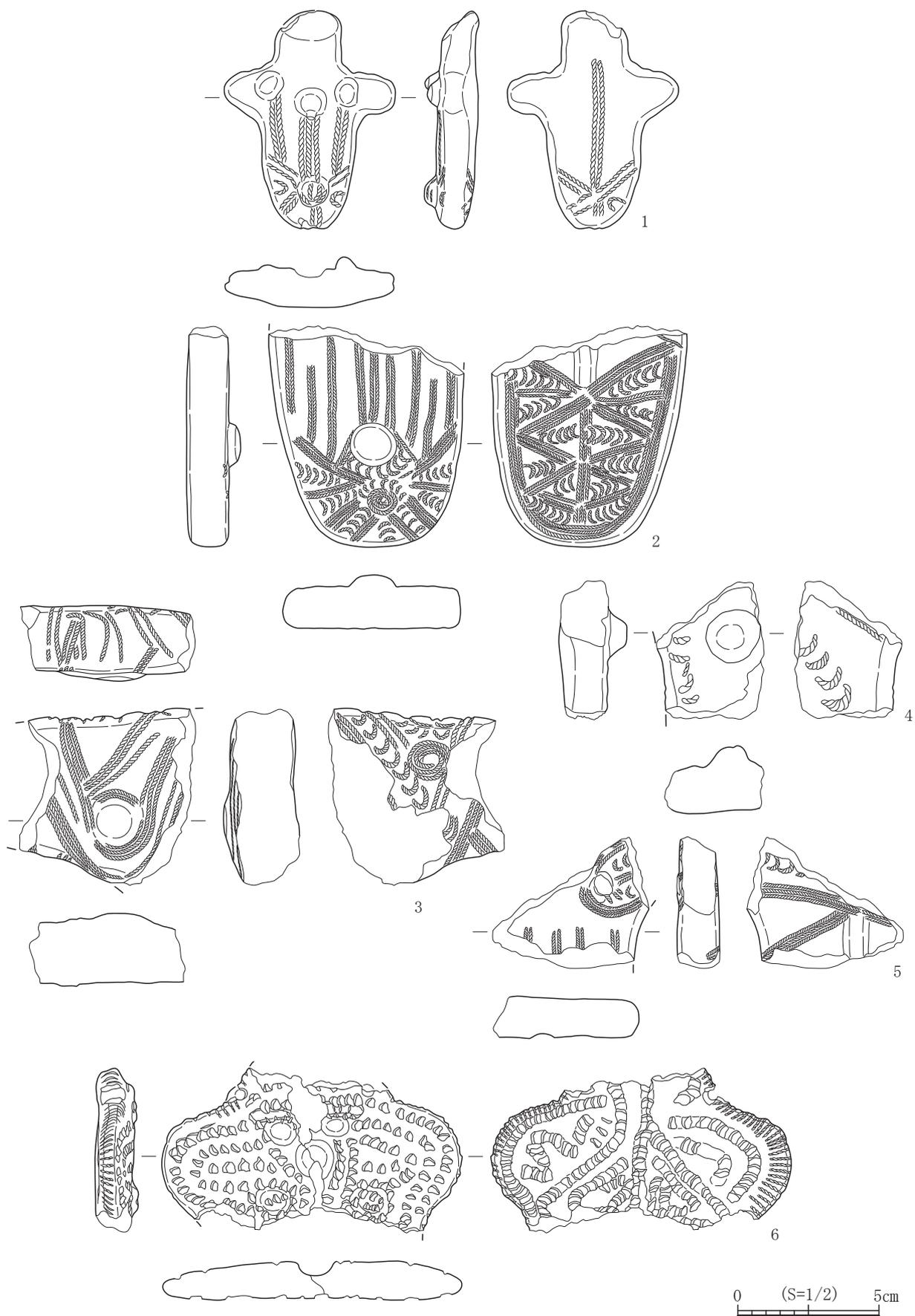
136图 土偶 (3)



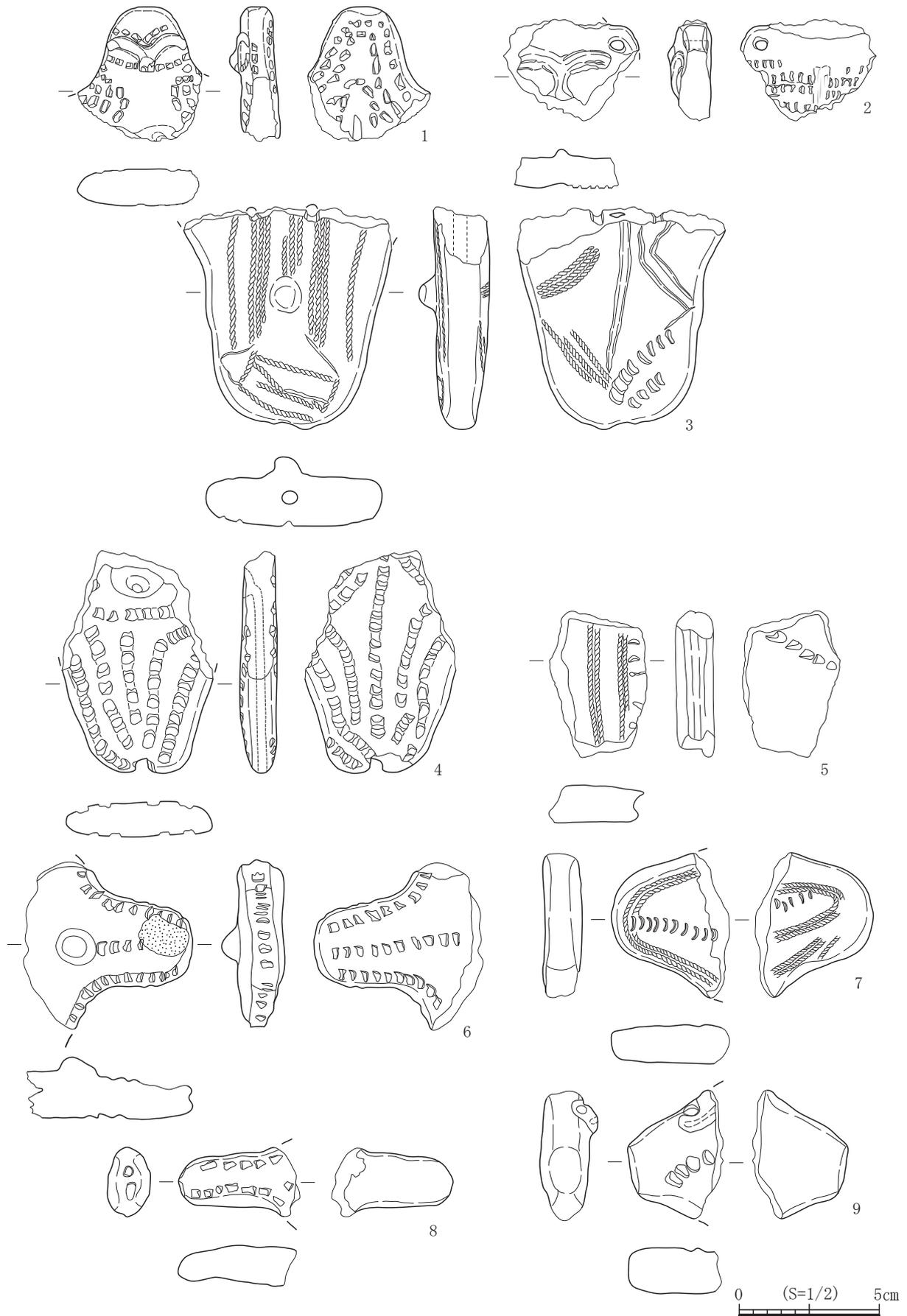
137图 土偶 (4)



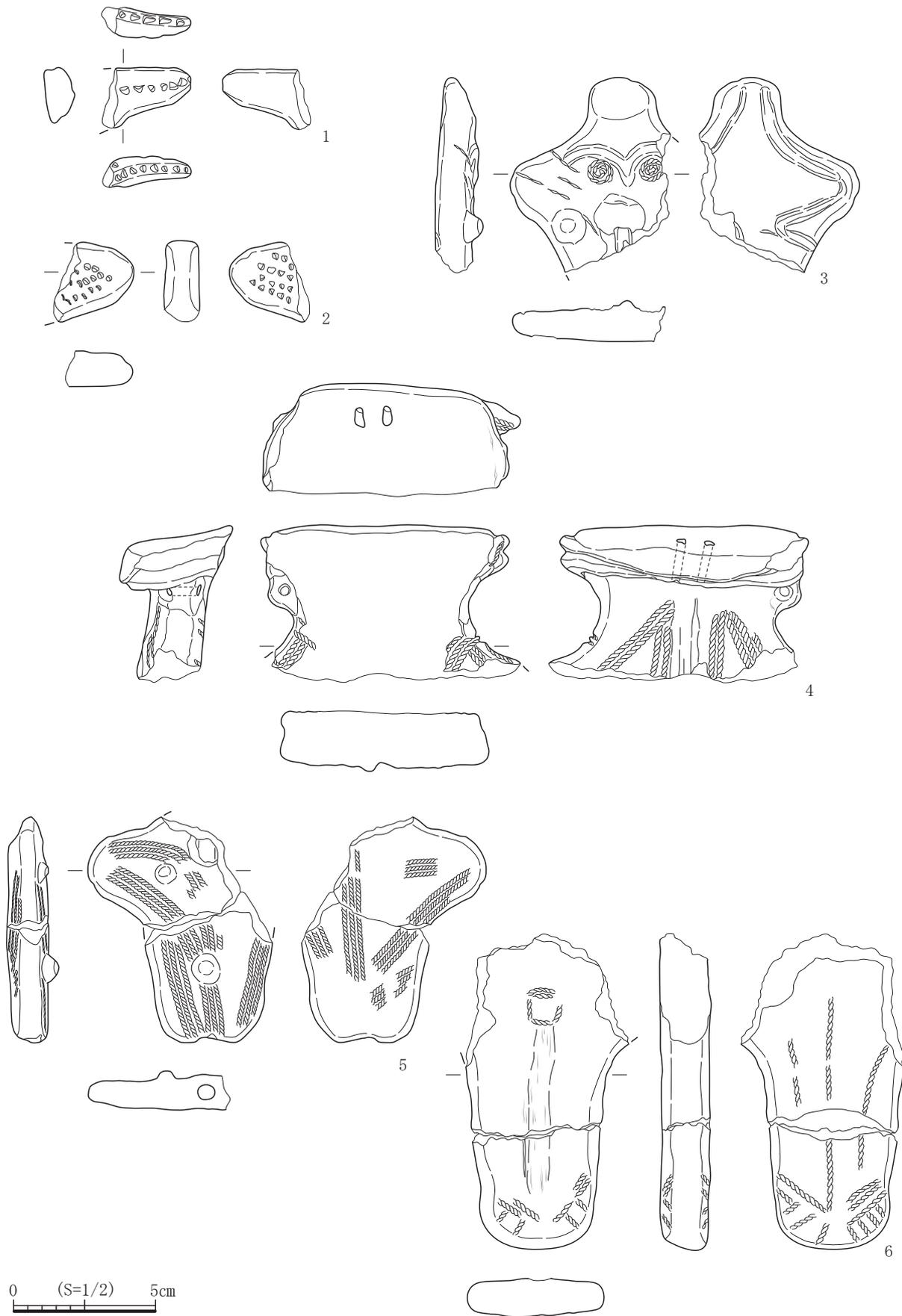
138图 土偶 (5)



139图 土偶 (6)



140图 土偶 (7)



141图 土偶(8)



142图 土偶 (9)



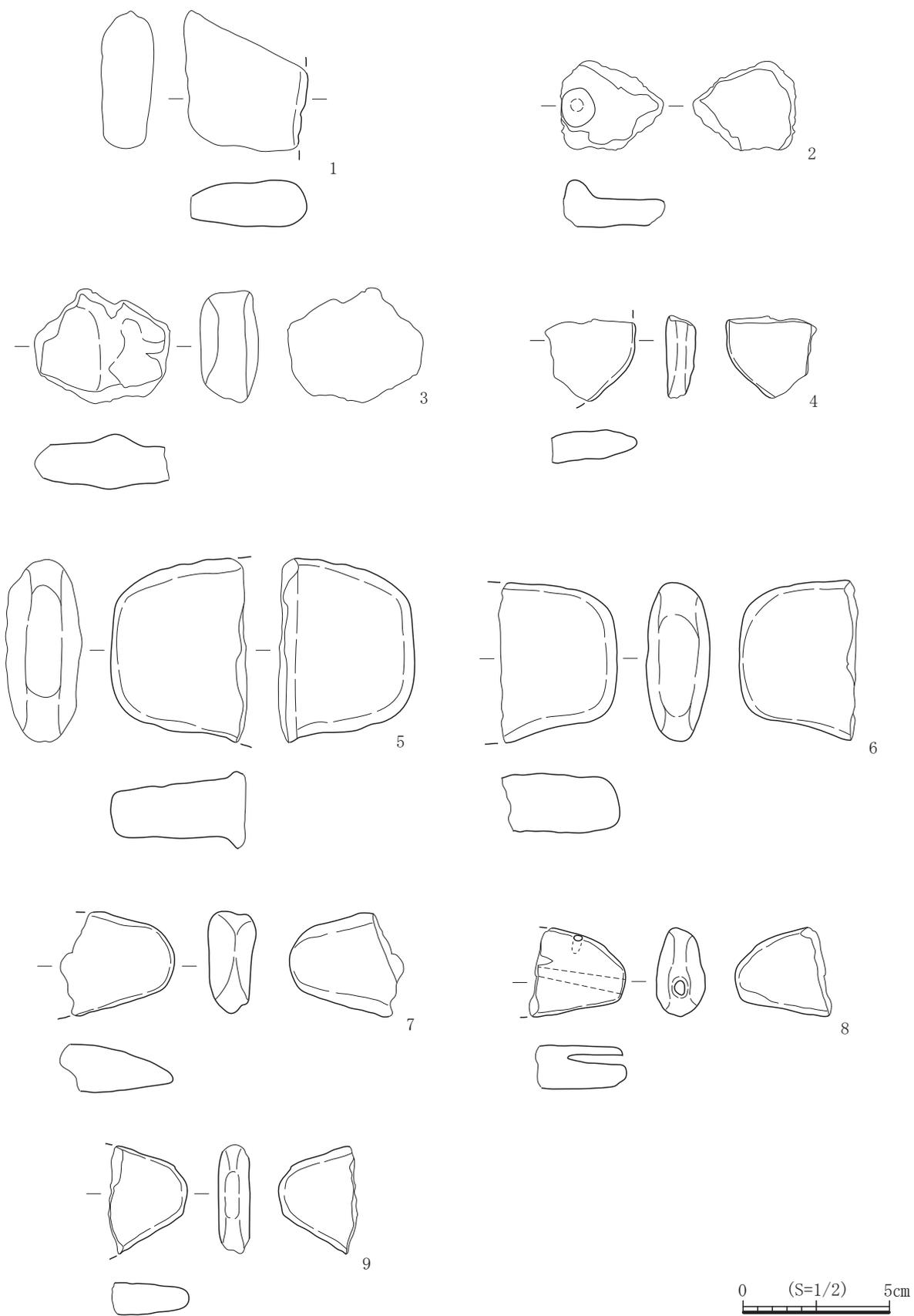
143图 土偶 (10)



144图 土偶 (11)



145图 土偶 (12)



146図 土偶 (13)

(4) 土製品 (147・148図)

その他の土製品は、61点出土し、全て図示した。

三角形土製品、土製垂飾、土製耳飾、イモガイ形土製品、円盤状土製品、土器片利用円盤、土器片利用土製品、棒状土製品、三角柱状土製品、球状土製品、不明土製品に分類し、原則的にこの順番で掲載した。

三角形土製品は、3点確認されており、全て図示した (147図1～3)。全て破片であり、全体形がわかるものは無い。147図1と2は表面に刺突が施され、3は無文である。3点全てが裏面に向かって反る形状を呈する。

土製垂飾は9点出土し、全て図示した (147図4～13)。貫通孔が施され、すべてが装飾品とは断定できないがそれに類するものである。算盤形や球状などを呈したものが確認できる。147図4は3箇所に貫通孔が施される。147図6には3箇所にLRの押圧が見られる。

土製耳飾と推測されるものは、5点確認されており、全て図示した (147図14～18)。鼓形をしているものと環状のものがある。環状で側面に溝の施されるもの (147図14・15) は、耳飾 (耳栓) である可能性を推測し、土製垂飾から分離させた。147図17・18は鼓形を呈した耳栓と推測される。貫通孔が施され、無文である。

イモガイ形土製品は、1点確認されており、図示した (147図19)。円錐形を呈し、両端部に僅かな凹みが見られる。また、中央部には一条の沈線が見られる。

円盤状土製品は、1点確認され、図示した (147図20)。

土器片利用円盤は、18点確認されており、全て図示した (147図21～148図3)。土器の無文部と縄文施文部を利用したものの2種類が確認される。また、貫通孔のあるものと非貫通孔のもの、無孔のものがある。

土器片利用土製品は2点出土し、全て図示した (148図4・5)。

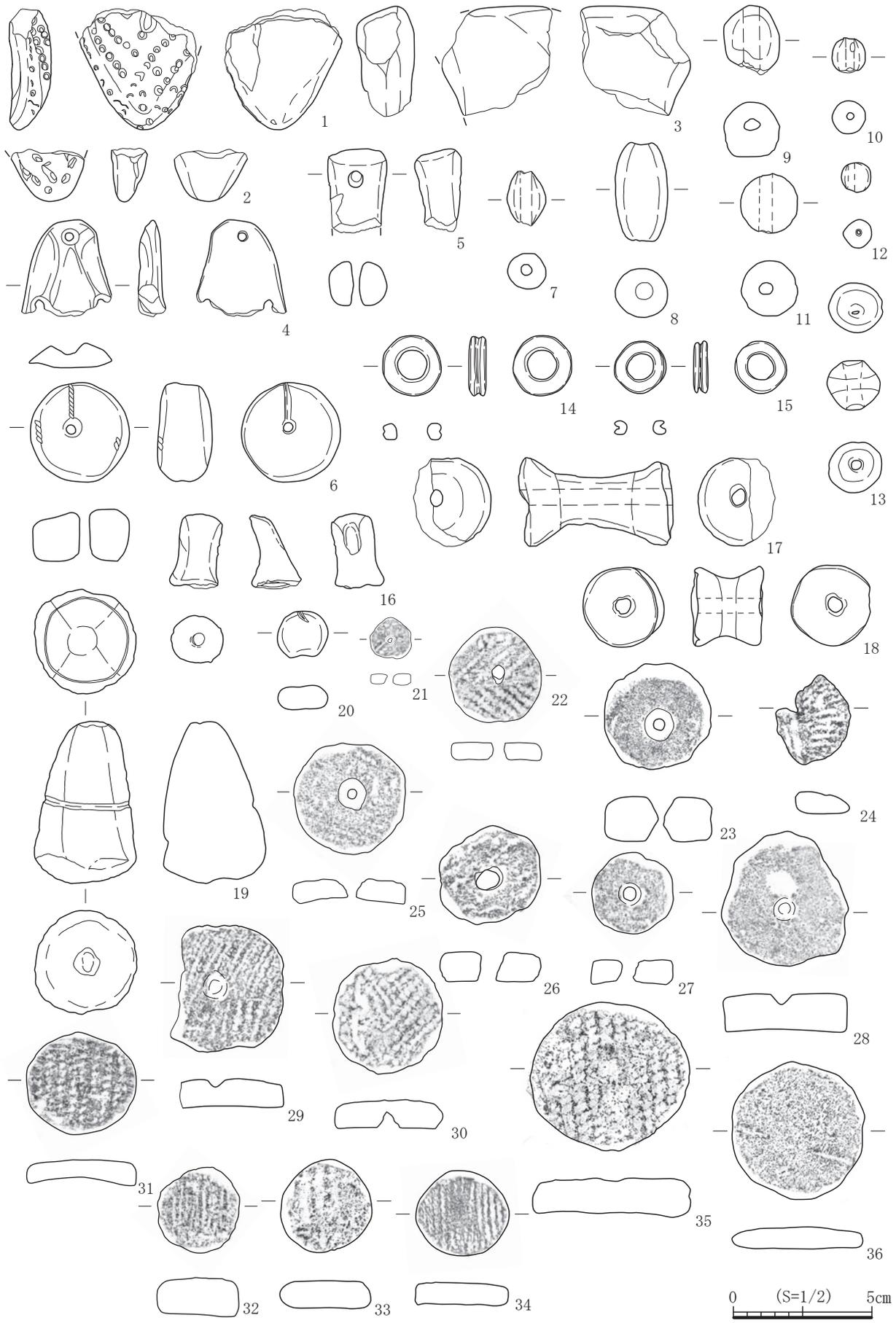
棒状土製品は、11点確認されており、全て図示した (148図6～15)。長細い紡錘形、棒状、端部が曲がっているものがある。

三角柱状土製品は土冠とも呼称されているものである。1点確認されており、図示した (148図16)。無文であり、器面全体を丁寧にナデ調整している。

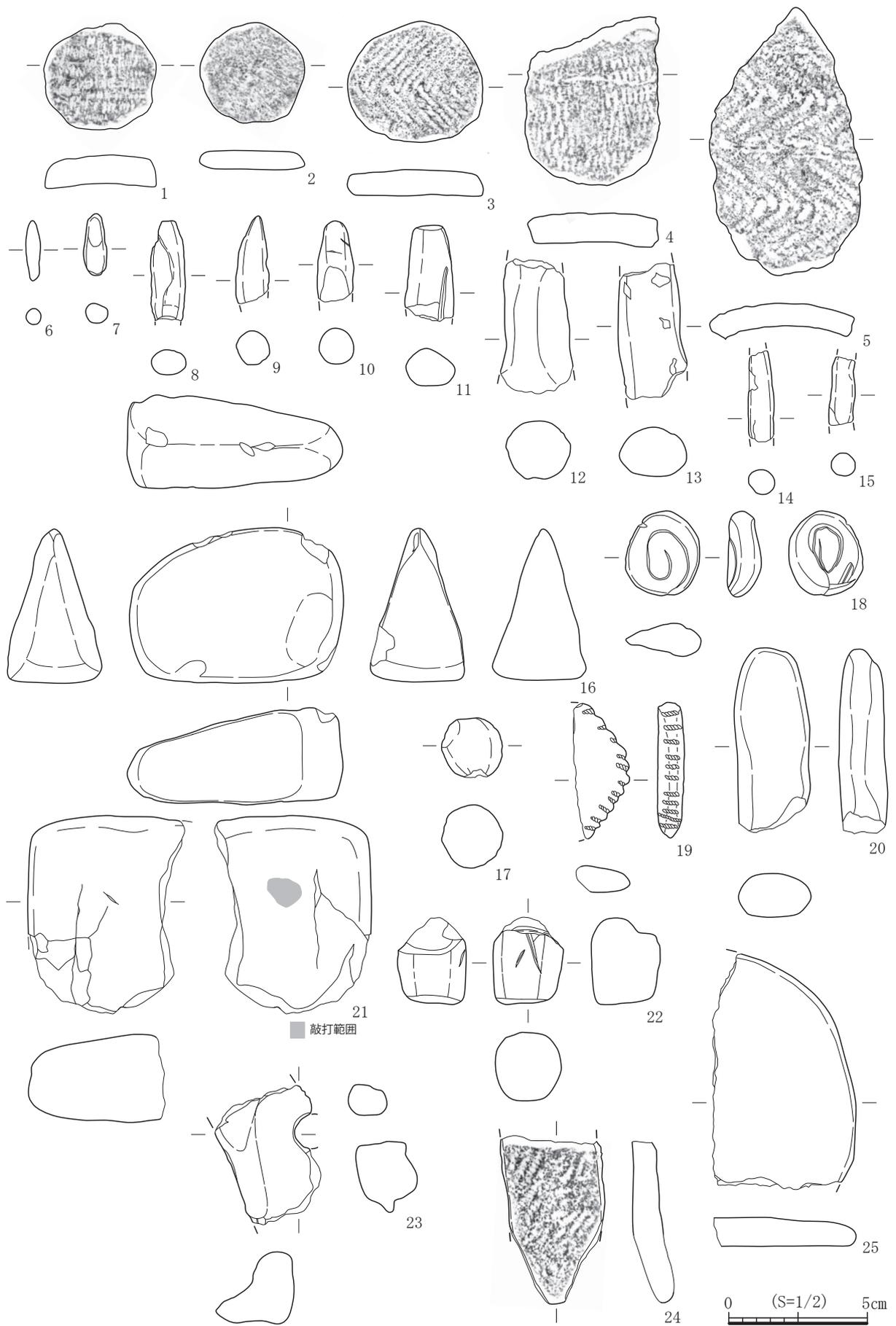
球状土製品は、1点確認されており、図示した (148図17)。

以上の分類からはずれるものを不明土製品として扱った。8点確認されており、全て図示した (148図18～25)。148図18は、楕円形を呈し、表裏面に渦巻き状の沈線が施文される。148図22は不明土製品として掲載したが、脚付土器の脚部である可能性がある。148図24は土器片利用土製品の可能性があるが、側面に成形後に焼成を受けた痕跡が確認されるため、斧状土製品の可能性も考慮し、不明土製品として掲載した。

(濱松 優介)



147图 土製品 (1)



148図 土製品 (2)

土器観察表 - 1

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考
				口縁部	区画	胴部上半	胴部中半	胴部下半				
3	1	5417	VO89	Ⅲ	LR単絡1、RLR押	隆帯	RLR斜回			ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	2	4579	VS95	Ⅱ・Ⅲ	R単絡1、RLR押		L単絡1			ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	3	3964	VR95	Ⅱ・Ⅲ	R単絡5	隆帯	R単絡1				Ⅱ-3	織維含
	4	3952	VS95	Ⅲ	LR押、R単絡5、LR押		R単絡1		RLR		Ⅱ-3	織維含
4	1	4514	VS95	Ⅲ	RLR押、R単絡5	低隆帯(RLR押)	RLR斜回		R単絡1	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	2	4033	VO89	Ⅲ	RL押、単絡6A	細隆帯(RL押)	RLR		LR単絡1		Ⅱ-3	織維含
	3	1504	VS95	Ⅲ	RLR押、単絡4		R単絡1				Ⅱ-3	織維含
5	1	4017	VS95	Ⅲ	L単絡1、RL押		L単絡1		L単絡1	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	2	4000	VS95	Ⅲ	R単絡1、LR押		R単絡1		R単絡1		Ⅱ-3	織維含
	3	1590	VS95	Ⅲ	R単絡1、LR押		R単絡1				Ⅱ-3	織維含
6	1	3933	VS95	Ⅲ	R単絡5、LR押		RLR横回		RLR斜回	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	2	4819	VP92	Ⅲ	R押、結束1(LR・RL)		RLR		RLR	ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	3	4822	VR97	Ⅲ	R単絡6、LR押		LR単絡1			ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	4	4821	VP93	Ⅲ	結束1(LR・RL)押、回		付加条				Ⅱ-4	織維含
7	1	3935	VS95	Ⅲ	LR横回、LR押		LR斜回		LR斜回	ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	2	3955	VR95	Ⅲ	結束1(LR・RL)、R押		RLR斜回				Ⅱ-4	織維含
	3	4026	VR96	Ⅲ	R押		RL横回		RL斜回		Ⅱ-4	織維含
8	1	4012	VS95	Ⅱ・Ⅲ	L単絡1、RL押		R単絡1				Ⅱ-4	織維含
	2	1588	VS95	Ⅲ	LR押		結束1(LR・RL)	RRL斜回	RLR斜回		Ⅱ-5-1	織維含
	3	3981	VP92	Ⅲ			LR横回		LR横回	ミガキ	Ⅱ-5-1	織維含
	4	3936	VS95	Ⅲ			RLR斜		RLR斜	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
9	1	3963-1	VR95	Ⅲ	貼付(LR押)、LR押		結束1(LR・RL)			ミガキ	Ⅲ-1	
	2	4022	VO92	Ⅲ	貼付(LR押)、L押、R押		LR			ミガキ	Ⅲ-1	
	3	1470	VQ95	Ⅲ	貼付(L押)、L押、L馬蹄形押	貼付(L押)	結束1(LR・RL)				Ⅲ-2	
	4	1494	VQ97	Ⅲ	貼付(LR押)、LR押		結束1(LR・RL)				Ⅲ-1	
10	1	1465	VQ91	Ⅱ・Ⅲ	貼付(LR押)、LR押		結束1(LR・RL)				Ⅲ-2	
	2	1521	VO97	Ⅱ・Ⅲ	LR横回		結束1(LR・RL)				Ⅲ-6	
11	1	5978	VP97	Ⅲ	粘土紐(L押)、L馬蹄押					ミガキ	Ⅲ-2	楕円形浅鉢
	1	5035	VP96	Ⅲa	貼付(L押)、L馬蹄形押		結束1(LR・RL)				Ⅲ-2	
	2	4739	VP97	Ⅲa	貼付(R押)		RL横回				Ⅲ-2	
12	1	4016	VR97	Ⅲa	貼付(L押)、L押、L馬蹄形押		結束1				Ⅲ-2	
	1	4831	VQ96	Ⅲa	貼付(L押)、馬蹄形状押		結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)	ミガキ	Ⅲ-2	
	2	1723	VQ97	Ⅲa	貼付(L押)		結束1(LR・RL)				Ⅲ-2	
13	1	1568	VQ96	Ⅲa	貼付、R押、R・L押		結束1(LR・RL)				Ⅲ-2	
	1	6094	VR97	Ⅲa	LR長・短押、橋状突起					ミガキ	Ⅲ-1	楕円形浅鉢
	1	3856	VR97	Ⅲb	RL結節回転		RRL			ミガキ	Ⅱ-2	織維含
15	2	3371	VR99	Ⅲb	R結節回転、沈線	隆帯(沈線・刺突)	LLR斜回				Ⅱ-3	織維含
	3	3953	VS96	Ⅲb	LR押、結束1(LR・RL)、LR押		L単絡1		L単絡1		Ⅱ-3	織維含
	1	5448	VS96	Ⅲb	RLR押、RLR、RLR押		LR単絡1		LR単絡1	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
16	2	3937	VQ95	Ⅲb	LR押、R単絡1		LR単絡1		LR単絡1	ミガキ?	Ⅱ-3	織維含
	3	5491	VP96	Ⅲb	RL押、条線		RL単絡1		RL単絡1	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	1	4563	VR96	Ⅲb	RLR押、単絡4		R単絡1		R単絡1	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
17	1	4750	VR97	Ⅲb	L単絡1、RL押		L単絡1		L単絡1		Ⅱ-3	織維含
	2	4042	VR97	Ⅲb	R単絡1、LR押		R単絡1		LR		Ⅱ-3	織維含
	3	3884	VR97	Ⅲb	R単絡1、LR押		R単絡1		R単絡1		Ⅱ-3	織維含
	4	3896	VR97	Ⅲb	R多軸、LR押		R多軸		R多軸	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
18	1	1753	VQ98	Ⅲb	LR単絡1、LR押		RLR斜回		R単絡1		Ⅱ-3	織維含
	2	3751	VQ95	Ⅲb	R単絡1、R押		R単絡1		R単絡1	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	3	3834	VR97	Ⅲb	LR単絡1、RLR押		LR単絡1		LR単絡1		Ⅱ-3	織維含
	4	4015	VQ97	Ⅲb	R単絡5、R押		L単絡1			ミガキ	Ⅱ-3	織維含
19	1	3982	VR97	Ⅲb	R単絡5、LR押		LR単絡1		LR単絡1	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	2	3958	VQ96	Ⅲb	R単絡1、LR押		LR単絡1		LR単絡1		Ⅱ-3	織維含
	3	5484	VP96	Ⅲb	R単絡1押、結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)		Ⅱ-4	織維含
	4	3924	VR95	Ⅲb	RL押、RLR		RLR横回		RLR斜回		Ⅱ-3	織維含
20	1	1657	VR95	Ⅲb	LR押、RLR		RLR横回				Ⅱ-4	織維含
	2	1206	VR95	Ⅲb	R自巻押、LR・RL回		RL斜回				Ⅱ-4	織維含
	3	1715	VR95	Ⅲb	LR押、結束1(LR・RL)		RLR斜回				Ⅱ-4	織維含
	4	1564	VR96	Ⅲb	LR押、LR単絡1		RRL斜回				Ⅱ-4	織維含
21	1	1518	VR96	Ⅲb	結束1(LR・RL)		RLR斜回				Ⅱ-4	織維含
	2	4745	VQ96	Ⅲb	LR、結束1(LR・RL)		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	3	1222	VS95	Ⅲb	結束1(LR・RL)		R単絡1縦回				Ⅱ-4	織維含
	4	1619	VR97	Ⅲb	結束1(LR・RL)		RLR斜回				Ⅱ-4	織維含

土器観察表 - 2

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考	
				口縁部	区画	胴部上半	胴部中半	胴部下半					
	5	7510	VS98	Ⅲb	結束13段		RLR斜回	RL斜回	RLR斜回	ミガキ		Ⅱ-4	織維含
	6	3815	VP95	Ⅲb	結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)	ミガキ		Ⅱ-4	織維含
23	1	4024	VR96	Ⅲb	自巻押、結束1(LR・RL)		RL斜回					Ⅱ-4	織維含
	2	1433	VR96	Ⅲb	R押、結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)		RLR斜回			Ⅱ-4	織維含
	3	4019	VQ97	Ⅲb	結束1?、LR押		LR単絡1			ミガキ		Ⅱ-4	織維含
	4	1516	VR95	Ⅲb	自巻押、結束1(LR・RL)		RLR斜回					Ⅱ-4	織維含
24	1	1227	VR97	Ⅲb	LR押		RLR斜回					Ⅱ-4	織維含
	2	1525	VR97	Ⅲb	R単絡1押		結束1(LR・RL)		LR単絡1	ミガキ		Ⅱ-5-1	織維含
	3	3048	VQ96	Ⅲb	0多R押(山形)		RLR斜回		RLR斜回	剥落、ミガキ	ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	4	3906	VQ97	Ⅲb	LR押		LR単絡1				ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	5	4040	VQ96	Ⅲb	L押		LR単絡1					Ⅱ-4	織維含
25	1	4236	VQ97	Ⅲb	RL押		RLR斜回		RLR斜回			Ⅱ-4	織維含
	2	1379	VR95	Ⅲb	LR押		RLR斜回					Ⅱ-5-1	織維含
	3	1541	VQ96	Ⅲb	自巻押		RLR斜回					Ⅱ-4	織維含
	4	1513	VR95	Ⅲb	R押	微隆帯	RL斜回					Ⅱ-5-1	織維含
26	1	1515	VR95	Ⅲb	LR押		結束1(LR・RL)					Ⅱ-5-1	織維含
	2	1623	VQ96	Ⅲb	LR押	微隆帯	RL横回		RLR斜回			Ⅱ-5-1	織維含
	3	1523	VQ96	Ⅲb	自巻押	微隆帯	結束1(LR・RL)		RLR斜回			Ⅱ-5-1	織維含
27	1	1503	VQ96	Ⅲb	自巻押	微隆帯	RLR斜回					Ⅱ-5-1	織維含
	2	1827	VR97	Ⅲb	自巻押		RLR横回		RLR斜回			Ⅱ-5-1	織維含
	3	1173	VR96	Ⅲb	RL押		RLR斜回					Ⅱ-5-2	織維含
28	1	5986	VQ97	Ⅲb	貼付、R押		結束1(LR・RL)					Ⅲ-3	
	2	1479	VQ96	Ⅲb	貼付、L押、L馬蹄形押		結束1(LR・RL)					Ⅲ-2	
	3	1510	VQ96	Ⅲb	貼付、L押、L馬蹄形押		結束1(LR・RL)					Ⅲ-2	
	4	1578	VQ96	Ⅲb	貼付、L押、L馬蹄形押		結束1(LR・RL)					Ⅲ-2	
29	1	3976	VO87	Ⅲc			RLR横回		RLR横回		RLR	Ⅲ-2	
	2	5672	VO87	Ⅲc	RLR、R結回		RLR		RLR	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-2	織維含
	3	4365	VO89	Ⅲc	RLR横回、R単絡5横回	隆帯(LLR押)	RLR横回		RLR横回	ミガキ	LLR	Ⅱ-2	織維含
30	1	1634	VO84	Ⅲc	R単絡1		RLR斜回					Ⅱ-2	織維含
	2	3553	VN80	Ⅲc	R単絡1横回、RLR押	隆帯	R単絡1縦回		R単絡1縦回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	3	4285	VO87	Ⅲc	結節R横回、RL押	隆帯(RL押)	RLR横回		RLR斜回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	4	4036	VO89	Ⅲc	結節R回		RLR横回		RLR横回			Ⅱ-2	織維含
31	1	3885	VO88	Ⅲc	RLR押、R単絡1、RLR押	低隆帯	LR単絡1		LR単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	2	3974	VO88	Ⅲc	RLR押、R単絡1		LR単絡1		LR単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	3	3883	VO87	Ⅲc	RLR押、R単絡1		RRL		RRL			Ⅱ-3	織維含
	4	5456	VP91	Ⅲc	R単絡1、LR押		R単絡1			ミガキ		Ⅱ-3	織維含
32	1	1576	VP89	Ⅲc	R単絡1、RLR押		R単絡1	RLR斜回	付加条横回			Ⅱ-3	織維含
	2	3098	VP86	Ⅲc	R押、R単絡4		RLR横回斜回					Ⅱ-3	織維含
	3	4043	VP88	Ⅲc	RLR押、R単絡5	隆帯(RLR押)	LR単絡1			ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	4	3816	VP88	Ⅲc	RLR押、R単絡5	低隆帯	LR単絡1		LR単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
33	1	5725	VO88	Ⅲc	LR押、R単絡5	隆帯	付加条(RLR+RR)		付加条	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	2	1584	VO91	Ⅲc	RLR押、R単絡5		RLR斜回					Ⅱ-3	織維含
	3	3879	VO87	Ⅲc	R単絡5	低隆帯(RLR押)	R単絡1					Ⅱ-3	織維含
	4	5529	VO87	Ⅲc	RLR押、R単絡6		R単絡1		R単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
34	1	1570	VO88	Ⅲc	LR押、R単絡5		RLR斜回		RLR横回			Ⅱ-3	織維含
	2	1593	VO87	Ⅲc	RLR押、RLR回		RLR斜回					Ⅱ-3	織維含
	3	1505	VO88	Ⅲc	RLR押、RLR回	隆帯	RLR斜回					Ⅱ-3	織維含
	4	1653	VP87	Ⅲc	R単絡6横回		R単絡1縦回		R単絡1縦回	荒れ	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
35	1	3509	VO87	Ⅲc	R単絡5横回、RLR押	隆帯	付加条(RLR+R)		付加条	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-3	織維含
	2	1710	VP92	Ⅲc	R押、結束1(LR・RL)		RLR横回					Ⅱ-3	織維含
	3	4030	VP87	Ⅲc	L単絡1、RLR押		L単絡1		L単絡1			Ⅱ-3	織維含
	4	3838	VO94	Ⅲc	LR押、結束1(LR・RL)		LR単絡1					Ⅱ-3	織維含
36	1	3962	VO93	Ⅲc	R押、結束1(LR・RL)		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	2	3909	VP89	Ⅲc	RLR押、結束1(LR・RL)		L単絡1		L単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	3	1492	VO88	Ⅲc	RLR押、LR単絡1		LR単絡1					Ⅱ-3	織維含
	4	1704	VP89	Ⅲc	RLR押、LR単絡1		LR単絡1					Ⅱ-3	織維含
	5	1581	VP89	Ⅲc	LR押、L単絡1		RLR斜回					Ⅱ-3	織維含
37	1	1764	VO88	Ⅲc	LR押、R単絡1		R単絡1					Ⅱ-3	織維含
	2	3576	VN83	Ⅲc	RLR押、L単絡1、RL押	低隆帯(RLR押)	L単絡1		L単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
38	1	3809	VP85	Ⅲc	LR押、R単絡1		R単絡1		R単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	2	3398	VO88	Ⅲc	L単絡1、LR押、RLR押		L単絡1		L単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含
	3	1476	VR94	Ⅲc	R押、R単絡5		RLR横回		RLR斜回			Ⅱ-3	織維含
1	4730	VR94	Ⅲc	R押、単絡6、LR横回		R単絡1		R単絡1	ミガキ		Ⅱ-3	織維含	

土器観察表 - 3

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考		
				口縁部	区画	胴部上半	胴部下半	胴部下半						
39	2	1705	VR94	Ⅲc	RL押、自巻押、LR回		LR横回		R単絡1			Ⅱ-4	織維合	
	3	1779	VP86	Ⅲc	RLR押、R押、RLR回		RLR斜回						Ⅱ-4	織維合
40	1	3811	VP88	Ⅲc	RLR横回、RLR押		RLR横回		RLR横回	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	2	1174	VP93	Ⅲc	R押、結束1(LR・RL)		RLR斜回						Ⅱ-4	織維合
	3	5666	VP92	Ⅲc	R単絡1		R単絡1		R単絡1	ミガキ	ミガキ		Ⅱ-3	織維合
	4	5455	VO92	Ⅲc	結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)						Ⅱ-4	織維合
41	1	3852	VP92	Ⅲc	結束1(LR・RL)、LR押		結束1(LR・RL)		LR横回	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	2	3026	VR94	Ⅲc	結束1(LR・RL)横回、LR押		LR(異)斜回		RL横回	ミガキ	ミガキ		Ⅱ-4	織維合
	3	4027	VR94	Ⅲc	結束1(LR・RL)、R押		RL斜回						Ⅱ-4	織維合
42	1	4028	VR94	Ⅲc	結束1(RL・LR)、R押		RL斜回		RL斜回				Ⅱ-4	織維合
	2	4199	VO88	Ⅲc	LR横回、LR押		L単絡1						Ⅱ-4	織維合
	3	3911	VO84	Ⅲc	結束1(LR・RL)、LR押		LR単絡1		LR単絡1	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	4	3819	VP89	Ⅲc	R押、結束1(LR・RL)		LR単絡1		LR単絡1	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
43	1	4559	VP91	Ⅲc	R押		RLR斜回						Ⅱ-4	織維合
	2	4562	VP91	Ⅲc	R押		RL斜回						Ⅱ-4	織維合
	3	1585	VQ91	Ⅲc	自巻押		結束1(LR・RL)						Ⅱ-5-1	織維合
	4	5968	VO87	Ⅲc	RLR押、RLR斜回	屈曲部にLLR押	RLR横回		RLR斜回	ミガキ	ミガキ		Ⅱ-5-1	織維合
	5	3812	VP86	Ⅲc	R押		LR単絡1		LR単絡1				Ⅱ-5-1	織維合
44	1	4021	VR94	Ⅲc	LR押		RR横						Ⅱ-4	織維合
	2	6077	VP89	Ⅲc	LR押		L単絡1		L単絡1	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	3	5088	VR94	Ⅲc	自巻?押		結束1(LR・RL)横回		RL斜回	ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
	4	3850	VP85	Ⅲc	LR押	隆帯(RLR押)	LR単絡1		LR単絡1	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
45	1	1714	VO92	Ⅲc	R押		RLR斜回						Ⅱ-5-1	織維合
	2	1711	VO86	Ⅲc	RLR押		RLR斜回						Ⅱ-5-1	織維合
	3	3888	VO86	Ⅲc	R単絡1押		RLR	LR単絡1	RLR	ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
	4	1534	VO81	Ⅲc	LR押		RLR横回						Ⅱ-5-1	織維合
	5	3851	VP92	Ⅲc	RL押		RL横回		RL横回	ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
46	1	3813	VP86	Ⅲc	LR押		結束1(LR・RL)		L単絡1	ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
	2	1616	VO87	Ⅲc	結束1(2段)		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ(横)	ミガキ		Ⅱ-5-1	織維合
	3	16684	VO88	Ⅲc	RL回		RL横回						Ⅱ-5-1	織維合
	4	4849	VO87	Ⅲc	RLR斜回		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ	台付		Ⅱ-6	織維合
47	1	3848	VP86	Ⅲc	R押		LR単絡1		LR単絡1				Ⅱ-5-1	織維合
	2	3889	VO85	Ⅲc	LR押		LR単絡1		LR単絡1				Ⅱ-5-1	織維合
	3	3995	VO86	Ⅲc	L単絡1押、結束1(LR・RL)		LR単絡1			ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
	4	3985	VO87	Ⅲc	自巻押		結束1(LR・RL)				台付		Ⅱ-5-1	織維合
48	1	3810	VP92	Ⅲc	L押、RL	低隆帯(L押)	L単絡1		L単絡1	ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
	2	5703	VQ94	Ⅲc	LR押		RLR横回 結束1(LR・RL)		RLR斜回	ミガキ	ミガキ		Ⅱ-5-1	織維合
	3	3892	VO86	Ⅲc	R単絡1押		LR		LR	ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
	4	3917	VP85	Ⅲc	R押		RLR		LR単絡1				Ⅱ-5-1	織維合
49	1	4557	VR94	Ⅲc			結束1(RL・LR)			ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	2	4039	VO84	Ⅲc	結束1(LR・RL)		L単絡1		L単絡1	ミガキ			Ⅱ-5-1	織維合
	3	3006	VO85	Ⅲc	結束1横回		RLR斜回		R斜回	ミガキ	ミガキ		Ⅱ-5-1	織維合
	4	3062	VP92	Ⅲc	結束1(LR・RL)		RLR斜回						Ⅱ-5-1	織維合
	5	1582	VP91	Ⅲc	貼付L押、L馬蹄形押		結束1(LR・RL)		RLR横回				Ⅲ-2	
	6	1339	VQ90	Ⅲc	貼付自巻押		結束1(LR・RL)						Ⅲ-1	
50	1	4412	VP92	Ⅲc	L3束押、L馬蹄押				ミガキ		高台		Ⅲ-2	
	2	999	E1c	Ⅲc	沈線、円形刺突		LR縦回		LR縦回	ミガキ			Ⅲ-8	
	3	1000	E1c	Ⅲc	無文		無文		無文					
51	1	1583	VQ92	Ⅲc-2	貼付L押、L馬蹄形押		RL回						Ⅲ-2	
	2	1604	VP93	Ⅲc-2	L押		結束1(LR・RL)						Ⅲ-2	
	3	6868	VP89	Ⅲc-2			無文			ミガキ	ミガキ		Ⅲ-3	
52	1	1346	VQ94	Ⅲc-3	LR押、結束1(LR・RL)		RLR斜回						Ⅱ-3	織維合
	2	1532	VO88	Ⅲc-3	RLR押、RLR斜回		RLR斜回						Ⅱ-3	織維合
	3	1620	VO88	Ⅲc-3	R押、結束1(LR・RL)		RL斜回						Ⅱ-4	織維合
	4	1579	VP94	Ⅲc-3	自巻押、結束1(LR・RL)		RLR斜回						Ⅱ-4	織維合
53	1	3881	VO86	Ⅲc-3	R単絡1押、結束1(LR・RL)		LR単絡1	LR横回	RLR	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	2	3821	VP85	Ⅲc-3	L押、結束1(LR・RL)		結束1(RL・LR)		RLR	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	3	3880	VP92	Ⅲc-3	LR押、結束第6種、LR押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ			Ⅱ-4	織維合
	4	1533	VQ94	Ⅲc-3	LR押、R単絡1		LR		RLR横回				Ⅱ-4	織維合
	5	1478	VP94	Ⅲc-3	RLR押、RLR回		R単絡1		RLR斜回				Ⅱ-4	織維合
54	1	1224	VP85	Ⅲc-3	LR押、結束1(LR・RL)		RLR斜回						Ⅱ-4	織維合
	2	4038	VP92	Ⅲc-3	R単絡1押		LR単絡1		LR単絡1				Ⅱ-4	織維合

土器観察表 - 4

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考	
				口縁部	区画	胴部上半	胴部下半	胴部下半					
	3	5288	VO85	IIIc-3	LR押		結束1(LR・RL)		L単絡1			II-5-1	織維合
55	1	1783	VO86	IIIc-3	自巻押		結束1(LR・RL)		RLR斜回			II-5-1	織維合
	2	1636	VP91	IIIc-3	LR押		RLR斜回					II-4	織維合
	3	4591	VO84	IIIc-3	自巻?押		RL斜回		RL斜回	ミガキ	ミガキ	II-5-1	織維合
	4	5573	VO86	IIIc-3	R押		結束1(LR・RL)		RLR斜回	ミガキ		II-5-1	織維合
56	1	1225	VO86	IIIc-3	LR押	微隆帯	結束1(LR・RL)		RLR斜回			II-5-1	織維合
	2	5985	VP91	IIIc-3	自巻R押		RLR斜回			ミガキ	ミガキ	II-5-1	織維合
57	1	6726	VP92	IIIc-3	自巻R押	隆帯	RL横回		RLR斜回	ミガキ	ミガキ	II-5-1	織維合
	2	3505	VO87	IIIc-3	R押		RL斜回	RLR斜回	LR斜	ミガキ	ミガキ?	II-4	織維合
	3	5841	VP92	IIIc-3	R単絡1押		結束1(RL・LR)		RL	ミガキ		II-5-1	織維合
58	1	3868	VO86	IIIc-3	LR単絡1		結束1(LR・RL)		RLR押	ミガキ		II-5-1	織維合
	2	3912	VO85	IIIc-3	R押		結束1(LR・RL)		LR単絡1	ミガキ		II-5-1	織維合
	3	6728	VP93	IIIc-3	LR押		結束1横回		RLR斜	ミガキ		II-5-1	織維合
59	1	3840	VO84	IIIc-3	LR押、貼付(LR・RL押)	微隆帯						II-5-1	織維合
	2	3895	VO84	IIIc-3	LR押、結束1(LR・RL)		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ		II-5-1	織維合
	3	3882	VO86	IIIc-3	LR押、結束1(LR・RL)		RLR横回		RLR斜回			II-5-1	織維合
	4	3839	VO85	IIIc-3	LR単絡1押	低隆帯 (LR単絡1押)	結束1(LR・RL)		L単絡1	ミガキ		II-5-1	織維合
60	1	1589	VP92	IIIc-3	R押		結束1(LR・RL)		結束1(LR・RL)	ミガキ		II-5-1	織維合
	2	3870	VO84	IIIc-4	R押		R単絡1					II-2	織維合
	3	1602	VO91	IIIc-4	RLR押、R単絡1		R単絡1					II-3	織維合
	4	1477	VO94	IIIc-4	RLR押、R単絡1		R単絡1					II-3	織維合
61	1	1716	VP94	IIIc-4	LR押、R単絡1		R単絡1					II-3	織維合
	2	1475	VO86	IIIc-4	LR押、R単絡1							II-3	織維合
	3	1528	VO92	IIIc-4	R押、R単絡1		RLR斜回					II-3	織維合
	4	3891	VP95	IIIc-4	LR押、R単絡1		LR横回		LR横回	ミガキ		II-3	織維合
62	1	1217	VP92	IIIc-4	R押、R単絡6A		RLR斜回					II-4	織維合
	2	4277	VP92	IIIc-4	RLR斜回、RLR回		RLR横回					II-3	織維合
	3	3820	VP86	IIIc-4	RLR横、RLR押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ		II-3	織維合
63	1	3328	VP86	IIIc-4	LR単絡1、RLR押		LR単絡1			ミガキ		II-3	織維合
	2	3727	VQ95	IIIc-4	R単絡1横回、RLR押		R多軸絡縦回		RLR斜回	剥落	ミガキ	II-3	織維合
	3	1708	VO86	IIIc-4	LR押、R単絡1		R多軸回					II-3	織維合
	4	1495	VR96	IIIc-4	RLR押、R単絡1		R単絡1					II-3	織維合
64	1	4041	VO84	IIIc-4	RL、LR		L単絡1		L単絡1	ミガキ		II-3	織維合
	2	4749	VO82	IIIc-4	結束1、R横押、R縦押							II-3	織維合
	3	3722	VQ95	IIIc-4	R多軸回、LR押		R多軸縦回					II-3	織維合
65	1	3349	VP95	IIIc-4	R単絡1横回、R押		R単絡1縦回		R単絡1縦回	ミガキ	ミガキ	II-3	織維合
	2	3874	VO84	IIIc-4	R単絡1、RLR押		LR斜回		LR斜回			II-3	織維合
	3	2694	VO85	IIIc-4	R自巻押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ	ミガキ	II-4	織維合
	4	3147	VQ95	IIIc-4	R押		RRL斜回		RRL斜回	ミガキ	ミガキ	II-4	織維合
66	1	3931	VO92	IIIc-4	R押		RL斜回			ミガキ		II-4	織維合
	2	4322	VO85?	IIIc-4	R押		RRL斜回					II-4	織維合
	3	1490	VO86	IIIc-4	自巻押	微隆帯	結束1(LR・RL)					II-5-1	織維合
	4	3926	VO86	IIIc-4	LR押、LR		RL		RL			II-5-1	織維合
67	1	3943	VO84	IIIc-4	RL押		RL押	結束1(LR・RL)	LR単絡1	ミガキ		II-5-1	織維合
	2	1768	VO86	IIIc-4	LR押		結束1		RLR斜回			II-5-1	織維合
	3	1511	VO83	IIIc-4	自巻押	微隆帯	RL斜回					II-5-1	織維合
	4	4308	VO84	IIIc-4	自巻押	微隆帯	結束1(LR・RL)		RLR斜回			II-5-1	織維合
68	1	3396	VO86	IIIc-4	RL押		RL		RL	ミガキ		II-5-1	織維合
	2	3830	VO84	IIIc-4	RL押		LRL斜回		LRL斜回	ミガキ		II-5-1	織維合
	3	1752	VP95	IIIc-4	LR押		RLR斜回					II-5-1	織維合
	4	1754	VO86	IIIc-4	LR押		RLR斜回					II-5-1	織維合
	5	3225	VO86	IIIc-4	RLR回		RLR斜回					II-4	織維合
69	1	4299	VO86	IIIc-4	結束1横回	R押	LR斜回		LR斜回	ミガキ	ミガキ	II-4	織維合
	2	4029	VP85	IIIc-4	結束1(LR・RL)		R単絡1		R単絡1	ミガキ		II-4	織維合
	3	5966	VO83	IIIc-4			ミガキ、無文(赤彩)			ミガキ、赤彩	外面黒色	II-4	織維合
70	1	1016	VO87	IIIc-5	R結節回		RLR横回					II-2	織維合
	2	4652	VO84	IIIc-5	結節横回		RLR横回		RLR横回	ミガキ		II-2	織維合
	3	3034	VR96	IIIc-5	R単絡5(2度巻)回	隆帯剥落	RLR横回		RKR斜回			II-3	織維合
	4	5580	VO81	IIIc-5	R単絡5横回	隆帯 (上面RLR回)	LR単絡1縦回			荒れ	ミガキ	II-3	織維合
	5	1508	VO81	IIIc-5	R単絡5横回、RLR押	隆帯・刺突	R単絡1					II-3	織維合
71	1	4556	VO83	IIIc-5	R単絡1横回、RLR押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ	RLR回	II-3	織維合
	2	2699	VO81	IIIc-5	R単絡5横回、LR押	微隆帯	付加条(RLR+R)		付加条(RLR+R)	ミガキ		II-3	織維合

土器観察表 - 5

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考
				口縁部	区画	胴部上半	胴部中半	胴部下半				
	3	1338	VO84	Ⅲc-5	LR単絡1回、RLR押		LR単絡1回				Ⅱ-3	織維含
72	1	5318	VP91	Ⅲc-5	RLR押、LR単絡1		LR単絡1				Ⅱ-3	織維含
	2	3310	VP93	Ⅲc-5	RLR押、RLR横回		LR単絡1		LR単絡1		Ⅱ-3	織維含
	3	1780	VP91	Ⅲc-5	R単絡1、LR押	隆帯	R単絡1				Ⅱ-3	織維含
	4	1625	VO92	Ⅲc-5	R単絡5		R単絡1				Ⅱ-3	織維含
73	1	3844	VO85	Ⅲc-5	結束1(LR・RL)、R押		L単絡1		L単絡1	ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	2	4456	VO92	Ⅲc-5	R単絡6横回、R側押		R単絡1縦回		L単絡1縦回	ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	3	4480	VO92	Ⅲc-5	結束1(LR・RL)、結束1押		結束1(LR・RL)横回		RLR斜回	ミガキ	Ⅱ-4	織維含
74	1	4482	VO92	Ⅲc-5	結束1横回ひし形		R単絡1縦回		R単絡1縦回	剥落、ミガキ	Ⅱ-4	織維含
	2	3842	VO80	Ⅲc-5	貼付(LR押)、LR押		結束1(RL・RL)		結束1(RL・RL)	ミガキ	Ⅲ-1	
	3	5593	VO79	Ⅲc-6	R単絡1横回、LR太押		R単絡1縦回		R単絡1縦回	ミガキ	Ⅱ-3	織維含

剥片石器観察表 - 1

図	番号	整理番号	旧番	S番	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒耀石分析	
75図	1		26536			VR97	Ⅱ・Ⅲ	40	15	4	1.6	珪質頁岩	Aa			
	2		29275			VQ95	Ⅱ・Ⅲ	41	19	10	5.4	珪質頁岩	Aa			
	3		10314			VQ92	Ⅱ・Ⅲ	50	15	10	5.7	珪質頁岩	Ac			
	4		26531			VR97	Ⅱ・Ⅲ	38	11	5	1.3	珪質頁岩	Ac			
	5		29320			VS96	Ⅱ・Ⅲ	28	15	7	2.7	珪質頁岩	Ab			
	6		26599			VR96	Ⅱ・Ⅲ	28	15	5	2.1	珪質頁岩	Ae			
	7		8914			VP93	Ⅲ	(49)	15	6	(3.9)	珪質頁岩	Aa			
	8		26604			VP94	Ⅲ	29	16	6	2.0	珪質頁岩	Aa			
	9		29259			VP97	Ⅲ	33	19	8	3.8	珪質頁岩	Aa			
	10		29277			VQ95	Ⅲ	37	19	7	4.4	珪質頁岩	Aa			
	11		8900			Hト	VQ91	Ⅲ	39	16	8	4.6	珪質頁岩	Ab		
	12		14860			VP82	Ⅲ	(34)	15	6	2.6	珪質頁岩	Ab			
	13		26533			VP91	Ⅲ	27	13	6	1.5	珪質頁岩	Ab			
	14		26534			VR97	Ⅲ	38	15	7	3.7	珪質頁岩	Ab			
	15		26535			VP94	Ⅲ	28	17	5	1.8	珪質頁岩	Ab			
	16		26568			VP95	Ⅲ	33	13	4	1.1	珪質頁岩	Ab			
	17		26571			VP94	Ⅲ	40	13	5	1.8	珪質頁岩	Ab			
	18		29260			VP98	Ⅲ	32	13	6	1.7	珪質頁岩	Ab			
	19		9739			VP94	Ⅲ	27	14	3	1.3	珪質頁岩	Ac			
	20		26548			VR95	Ⅲ	30	15	3	1.4	珪質頁岩	Ac			
	21		26569			VQ95	Ⅲ	(31)	16	8	(3.8)	珪質頁岩	Ac			
	22		26580			VQ95	Ⅲ	43	16	6	3.6	珪質頁岩	Ac			
	23		26617			VR95	Ⅲ	34	21	8	4.8	珪質頁岩	Ac			
	24		26626			VP89	Ⅲ	35	17	5	1.7	珪質頁岩	Ac			
	25		29261			VP98	Ⅲ	55	12	8	4.2	珪質頁岩	Ab			
	26		29262			VP98	Ⅲ	59	14	10	6.2	珪質頁岩	Ac			
	27		26532			VP93	Ⅲ	31	17	5	3.3	珪質頁岩	Ad			
	28		26540			VP89	Ⅲ	21	14	3	0.9	珪質頁岩	Ad			
	29		29258			VP94	Ⅲ	35	17	5	2.3	珪質頁岩	Ad			
	30		9735			VP93	Ⅲ	33	17	7	3.2	珪質頁岩	Ae			
	31		26546			VR94	Ⅲ	52	18	3	2.5	珪質頁岩	Ae			
	32		26562			VR95	Ⅲ	29	19	5	1.4	珪質頁岩	Af			
	33		5340			VQ95	Ⅲ	22	14	4	0.7	黒耀石	Af		黒分53495(194)	
	34		8901			VP96	Ⅲ	46	14	10	4.2	珪質頁岩	Ac			
	35		26513			VR96	Ⅲ	43	25	9	8.6	珪質頁岩	Ac			
	36		5332			VQ95	Ⅲ	(32)	(16)	5	(1.8)	黒耀石	Ag		黒分53494(51)	
	37		9939		1		VQ98	Ⅲa	90	16	9	7.9	珪質頁岩	Ab		
	38		9744				VP96	Ⅲa	34	19	8	3.0	珪質頁岩	Ae		
76図	1		8413			VQ95	Ⅲb	(49)	17	(7)	(4.2)	珪質頁岩	Aa			
	2		8414			VQ98	Ⅲb	(39)	18	(8)	(2.9)	珪質頁岩	Aa			
	3		20199			VR97	Ⅲb	40	15	5	1.7	珪質頁岩	Ac			
	4		20197			VR96	Ⅲb	(45)	18	5	(3.3)	珪質頁岩	Ac			
	5		26632			VP94	Ⅲb	37	12	4	1.1	珪質頁岩	Ac			
	6		20188			VR96	Ⅲb	31	12	4	1.1	珪質頁岩	Ac			
	7		20184			VR95	Ⅲb	(31)	11	3	(0.9)	珪質頁岩	Ac			
	8		20170			VR96	Ⅲb	39	12	4	1.5	珪質頁岩	Ac			
	9		26595			VQ96	Ⅲb	43	15	4	2.2	珪質頁岩	Ac			
	10		26634			VR97	Ⅲb	49	16	4	2.0	珪質頁岩	Ac			
	11		20201			VO94	Ⅲb	36	12	4	1.7	珪質頁岩	Ac			
	12		20177			VR97	Ⅲb	48	13	4	2.2	珪質頁岩	Ac			
	13		29279			VQ96	Ⅲb	40	17	4	1.8	珪質頁岩	Ac			
	14		26586			VP95	Ⅲb	37	11	4	1.4	珪質頁岩	Ac			
	15		20203			VS96	Ⅲb	28	11	3	0.8	珪質頁岩	Ac			
	16		20230			VS96	Ⅲb	(25)	(12)	(3)	(0.8)	珪質頁岩	Ac			
	17		20196			VR97	Ⅲb	32	11	4	1.3	珪質頁岩	Ac			
	18		20192			VR97	Ⅲb	28	13	3	0.7	珪質頁岩	Ac			
	19		29280			VQ95	Ⅲb	44	17	7	3.9	珪質頁岩	Ac			
	20		26579			VQ96	Ⅲb	42	14	4	2.1	珪質頁岩	Ac			
	21		26566			VR95	Ⅲb	31	16	5	2.6	玉髓	Ad			
	22		29281			VQ96	Ⅲb	47	19	6	3.2	珪質頁岩	Af			
	23		29264			VP95	Ⅲb	26	10	4	0.7	珪質頁岩	Ad			
	24		29278			VQ95	Ⅲb	30	15	8	2.6	珪質頁岩	Ac			
	25		21437			VP96	Ⅲb	40	19	5	2.6	玉髓				
	26		29263			VP96	Ⅲb	36	15	4	1.3	珪質頁岩				
	27		8409			VP91	Ⅲc	40	17	7	3.1	珪質頁岩	Aa			
	28		8411			VP94	Ⅲc	(31)	14	(6)	(2.3)	玉髓	Aa	アスファルト付		
	29		8410			VP94	Ⅲc	(41)	12	(8)	(2.7)	珪質頁岩	Ab			
	30		29284			VQ94	Ⅲc	37	16	6	3.1	珪質頁岩	Ab			

剥片石器観察表 - 2

図	番号	整理番号	旧番	S番	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒耀石分析
77図	31		20565			VN82	IIIc	43	17	6	2.7	珪質頁岩	Ac		
	32		26561			V P92	IIIc	34	15	4	1.5	珪質頁岩	Ac		
	33		29244			VN83	IIIc	44	17	3	1.9	珪質頁岩	Ac		
	34		26612			V P92	IIIc	46	14	5	2.1	珪質頁岩	Ac		
	35		29249			V O84	IIIc	40	12	4	1.3	珪質頁岩	Ac		
	36		21963			V Q86	IIIc	(37)	12	5	(1.7)	玉髓	Ad		
	37		29250			V O83	IIIc	39	18	4	2.1	珪質頁岩	Ad		
	38		26564			V P94	IIIc	44	13	6	2.4	珪質頁岩	Ad		
	39		26549			V O89	III	30	17	4	1.9	珪質頁岩	Ad		
	40		29245			VN84	IIIc	22	13	5	1.1	玉髓	Ad	五角形	
	41		29318			V R94	IIIc	26	18	4	2.0	珪質頁岩	Ad	五角形	
	42		21965			V Q92	IIIc	46	19	5	3.9	珪質頁岩	Af		
	43		29283			V Q86	IIIc	(41)	16	5	(2.8)	珪質頁岩	Af		
	44		29268			V P86	IIIc-3	40	13	5	2.0	珪質頁岩	Ac		
	45		29269			V P91	IIIc-3	25	11	4	0.7	珪質頁岩	Ac		
	46		29270			V P91	IIIc-3	31	10	3	0.7	珪質頁岩	Ac		
	47		29267			V P86	IIIc-3	25	16	4	1.5	玉髓	Ae		
	48		26605			V P94	IIIc-3	(31)	17	(4)	(1.7)	珪質頁岩	Af		
	49		29271			V P91	IIIc-3	24	10	4	0.5	珪質頁岩	Ac		
	78図	1		29285			V Q86	IIIc-4	33	15	6	1.6	珪質頁岩	Ab	
2			29288			V Q96	IIIc-4	35	12	4	0.8	珪質頁岩	Ac		
3			26592			V N78	IIIc-4	36	14	5	1.8	珪質頁岩	Ae		
4			29287			V Q95	IIIc-4	23	12	5	1.0	珪質頁岩	Ae		
5			29274			V P90	IIIc-5	51	21	5	4.0	珪質頁岩	Ac		
6			29246			V N79	IIIc-5	27	12	4	0.7	珪質頁岩	Ac		
7			29253			V O87	IIIc-5	34	14	4	1.8	珪質頁岩	Ad		
8			29255			V O91	IIIc-5	24	13	4	1.0	珪質頁岩	Ad		
9			29252			V O78	IIIc-5	35	17	4	1.9	珪質頁岩	Ab		
10			29247			V N79	IIIc-5	30	16	5	1.5	珪質頁岩	Af		
11			29257			V O79	IIIc-6	43	18	5	2.7	珪質頁岩	Af		
79図	1		26070			V R96	II・III	103	27	11	24.7	珪質頁岩	B		
	2		10317			V O86	II・III	80	28	16	32.5	珪質頁岩	B		
	3		29165			V Q94	II・III	66	28	14	20.6	珪質頁岩	B		
	4		10312			V Q91	II・III	47	14	10	10.4	珪質頁岩	B		
	5		10315			V Q92	II・III	48	20	13	8.8	珪質頁岩	B		
	6		26514			V R97	II・III	75	21	13	22.5	珪質頁岩	B		
	7		29166			V Q94	II・III	67	26	13	20.6	珪質頁岩	B		
	8		10371			V Q92	II・III	74	25	11	23.8	珪質頁岩	B		
	9		10316			V Q95	II・III	62	15	10	10.7	珪質頁岩	B	有茎	
	10		29172			V R97	II・III	(49)	30	9	(12.2)	珪質頁岩	B	有茎	
	11		29917			V R97	II・III	57	29	16	22.9	珪質頁岩	B		
	12		10309			V P87	II・III	53	23	12	11.8	珪質頁岩	B		
	13		9866			V R96	III	84	22	7	10.0	珪質頁岩	B		
	14		9762			V Q97	III	55	19	11	9.5	珪質頁岩	B		
	15		9729			V O97	III	63	20	12	14.1	珪質頁岩	B		
	16		26510			V P89	III	58	32	11	19.2	珪質頁岩	B		
	17		29159			V P91	III	62	28	14	18.4	珪質頁岩	B		
	18		9726		Gト	V O93	III	38	21	8	5.5	珪質頁岩	B		
	19		9742			V P95	III	43	25	7	7.0	珪質頁岩	B		
80図	1		26174			V Q94	II・III	108	38	14	53.8	黒耀石	B		黒分48812(179)
	2		9757			V Q95	III	61	22	8	9.9	珪質頁岩	B		
	3		9852			V P97	III	73	25	10	15.9	珪質頁岩	B		
	4		9867			V R96	III	79	24	13	22.0	珪質頁岩	B		
	5		9745			V P97	III	55	23	9	9.0	珪質頁岩	B		
	6		9724		Fト	V O91	III	43	23	10	9.1	珪質頁岩	B		
	7		9769	7		V R97	IIIb	58	26	14	18.2	珪質頁岩	B		
	8		9860			V Q97	IIIa	98	28	14	29.0	珪質頁岩	B		
	9		9763			V Q97	IIIa	(48)	23	9	(9.3)	珪質頁岩	B		
	10		9760	13		V Q96	IIIa	47	24	9	8.6	珪質頁岩	B		
	11		9853			V P97	IIIb	79	28	10	18.2	珪質頁岩	B	有茎	
	12		9929	4		V P91	IIIc-1	71	22	10	11.1	珪質頁岩	B		
	13		9850			V P94	IIIc-2	65	28	9	11.2	珪質頁岩	B		
	14		9930	10		V P91	IIIc-2	93	33	14	29.4	珪質頁岩	B	有茎	
	15		9858	7		V Q92	IIIc-3	60	18	10	11.4	珪質頁岩	B		
	16		20549			V P87	IIIc-3	107	35	18	63.7	珪質頁岩	B		
	17		20548			V P87	IIIc-3	57	26	12	13.9	珪質頁岩	B		
	18		29163			V P94	IIIc-4	75	33	17	30.1	珪質頁岩	B		
81図	1		7186			V R96	III	95	30	16	31.9	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	2		6065			V S95	III	68	25	10	10.7	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	3		5972			V P89	III	61	30	9	16.3	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	4		6019			V P96	III	62	33	8	12.1	珪質頁岩	Ca	松原型	
	5		5910			V R96	III	64	35	7	6.0	珪質頁岩	Ca		
	6		5866			V Q91	II・III	35	20	9	3.5	黒耀石	Ca	表裏光沢	黒分53509(63)
	7		12545			V O88	II・III	40	27	7	5.1	黒耀石	Ca	表裏光沢	黒分53546(93)
	8		6072			V S96	III	43	68	9	16.4	珪質頁岩	Cb	表裏光沢	
	9		6079			V S96	III	35	70	9	15.7	珪質頁岩	Cb	裏光沢	
	10		6074			V S96	III	59	82	12	46.4	珪質頁岩	Cb	裏光沢	
	11		5955			V O90	III	69	30	18	15.7	珪質頁岩	Cc	裏光沢	
	12		6082			V S96	III	60	62	17	20.2	珪質頁岩	Cc	表裏光沢	
	13		4191			V P88	II・III	58	25	11	13.7	黒耀石	Cd	表裏光沢	黒分53487(191)
	14		5860			V R96	III	59	26	9	10.8	黒耀石	Cd	表裏光沢	黒分53503(58)
	15		5854			V Q93	III	44	27	13	11.4	黒耀石	Cd	表裏光沢	黒分53499(55)

剥片石器観察表 - 3

図	番号	整理番号	旧番	S番	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒耀石分析
	16		5863			VQ93	III	(58)	38	11	(20.3)	黒耀石	Cd	表裏光沢	黒分53506(61)
	17		9931			VQ87	III	115	16	12	18.1	珪質頁岩	Ce	表裏光沢 押出型?	
	18		5896			VQ88	III	53	16	5	4.2	珪質頁岩	Ce	表裏光沢	
	19		24382			VS96	III	54	28	7	5.5	珪質頁岩	Cg		
	20		24379			VR96	III	77	28	11	13.8	珪質頁岩	Cg		
81図	1		6933	11		VS96	IIIb	104	35	11	27.7	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	2		6717	14		VR97	IIIb	68	24	8	10.5	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	3		21674			VP97	IIIb	82	24	12	14.6	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	4		21295			VQ95	IIIb	74	35	9	17.8	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	5		6812			VQ98	IIIb	54	27	6	6.7	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	6		7179			VQ91	IIIb	64	42	12	4.6	珪質頁岩	Ca	表光沢	
	7		7023	46		VR96	IIIb	43	29	7	5.5	珪質頁岩	Ca	松原型	
	8		21580			VR96	IIIb	35	24	11	7.1	黒耀石	Ca	表裏光沢	黒分SMA6-011(793)
	9		27026			VR96	IIIb	52	43	10	10.5	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	10		27177			VR96	IIIb	42	86	11	26.0	珪質頁岩	Cb	表裏光沢	
	11		6302			VS96	IIIb	52	70	11	29.3	珪質頁岩	Cb	表裏光沢	
	12		27050			VQ96	IIIb	53	61	10	20.3	珪質頁岩	Cb		
	13		21282			VQ96	IIIb	51	59	14	27.3	珪質頁岩	Cc	裏光沢	
	14		27015			VR97	IIIb	43	38	13	14.1	珪質頁岩	Cb	表裏光沢	
	15		21307			VQ96	IIIb	36	46	5	5.8	珪質頁岩	Cb		
	16		6903	30		VR96	IIIb	55	77	12	34.8	珪質頁岩	Cc	表裏光沢	
	17		6270	16		VR95	IIIb	51	57	9	15.1	珪質頁岩	Cc	表裏光沢	
82図	1		27254			VR96	IIIb	50	34	7	9.6	珪質頁岩	Cc	表裏光沢	
	2		21287			VQ95	IIIb	47	33	7	6.8	珪質頁岩	Cc	表裏光沢	
	3		21510			VR95	IIIb	50	23	13	8.0	珪質頁岩	Cc	表裏光沢	
	4		6907	38		VR96	IIIb	61	24	17	16.2	珪質頁岩	Cd		
	5		21389			VS96	IIIb	66	29	12	21.0	珪質頁岩	Cd	表裏光沢	
	6		6553			VR95	IIIb	90	27	17	22.8	珪質頁岩	Cd		
	7		27265	15		VQ94	IIIb	103	21	8	17.4	珪質頁岩	Cd	押出型	
	8		5864	20		VR96	IIIb	53	30	7	10.6	黒耀石	Cd	表裏光沢	黒分53507(196)
	9		24381			VR96	IIIb	55	30	12	17.8	黒耀石	Cd	表裏光沢	黒分80843(309)
	10		21256			VQ96	IIIb	47	20	8	6.2	珪質頁岩	Ce	裏光沢	
	11		20532			VR95	IIIb	122	27	24	21.3	珪質頁岩	Ce	先端光沢	
	12		27098			VQ95	IIIb	29	60	6	9.8	珪質頁岩	Cf		
	13		27102			VQ97	IIIb	46	89	12	37.1	珪質頁岩	Cf		
	14		29397			VP95	IIIb	51	37	9	10.2	珪質頁岩	Cg		
	15		29484			VQ96	IIIb	57	30	5	5.8	珪質頁岩	Cg		
	16		21294			VQ96	IIIb	77	32	11	16.1	珪質頁岩	Cg		
	17		21359			VS96	IIIb	25	20	6	2.0	黒耀石	Cg	裏光沢	黒分53569(114)
83図	1		22555			VN90	IIIc	78	23	14	16.9	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	2		21685			VP89	IIIc	68	29	9	17.1	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	3		21803			VP85	IIIc	54	26	10	10.0	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	4		29411			VP85	IIIc	43	26	6	6.4	珪質頁岩	Ca		
	5		21861			VO85	IIIc	56	25	10	7.1	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	6		7198		北盛土III C	VR103	IIIc	60	30	10	8.5	珪質頁岩	Ca		
	7		6269			VP87	IIIc	48	55	10	19.3	珪質頁岩	Cb	表裏光沢	
	8		7266			VP89	IIIc	40	38	11	7.1	珪質頁岩	Cb	表裏光沢	
	9		5856			VP95	IIIc	30	34	9	5.5	黒耀石	Cb	表裏光沢	黒分80804(265)
	10		21782			VP88	IIIc	43	58	10	18.2	珪質頁岩	Cb	表裏光沢	
	11		5857			VP93	IIIc	35	37	16	10.6	黒耀石	Cb		黒分53501(56)
	12		6513			VP89	IIIc	51	66	9	14.1	珪質頁岩	Cb		
	13		21954			VP84	IIIc	83	29	17	30.2	珪質頁岩	Cc	裏光沢	
	14		21726			VP88	IIIc	64	54	9	14.6	珪質頁岩	Cc	裏光沢	
	15		6367			VO92	IIIc	59	61	10	21.1	珪質頁岩	Cc	裏光沢	
	16		22554			VN90	IIIc	51	59	7	11.6	珪質頁岩	Cc	裏光沢	
	17		7106			VP92	IIIc	72	39	11	10.0	珪質頁岩	Cc	裏光沢 松葉型	
84図	1		6126		Gト	VP92	IIIc	99	37	10	28.1	珪質頁岩	Cd	裏光沢	
	2		6791			VP87	IIIc	58	31	10	13.1	珪質頁岩	Cd	表裏光沢	
	3		21807			VP90	IIIc	58	27	9	10.9	珪質頁岩	Cd	表裏光沢	
	4		5859		Gト	VP94	IIIc	60	22	8	9.7	黒耀石	Cd	押出型	黒分53502(57)
	5		7134		Gト	VO90	IIIc	71	38	16	35.0	珪質頁岩	Cd		
	6		6002		Gト	VP92	IIIc	92	30	11	23.6	珪質頁岩	Cd	表裏光沢	
	7		29410			VP85	IIIc	(53)	18	7	(8.6)	珪質頁岩	Cd	表裏光沢	
	8		26186			VP92	IIIc	47	30	9	12.0	黒耀石	Cd	表裏光沢	黒分48815(182)
	9		27100			VP89	IIIc	55	68	14	47.0	珪質頁岩	Cf		
	10		29473			VQ93	IIIc	90	20	12	13.1	珪質頁岩	Ce	裏光沢	
	11		5982			VP91	IIIc	62	27	9	13.9	珪質頁岩	Ce		
	12		21848			VO89	IIIc	58	14	11	3.9	珪質頁岩	Ce	裏光沢	
	13		29361			VO87	IIIc	59	37	10	17.5	珪質頁岩	Cf	表裏光沢	
	14		21867			VO86	IIIc	59	28	6	7.2	珪質頁岩	Cg	表裏光沢	
	15		5976			VP89	IIIc	67	27	11	11.3	珪質頁岩	Cg		
	16		6862			VP90	IIIc	64	31	9	9.1	珪質頁岩	Cg		
	17		22563			VP92	IIIc	40	19	11	4.3	珪質頁岩	Cg		
	18		26187			VO81	IIIc	24	11	6	0.8	黒耀石	Cg	表裏光沢	黒分48816(183)
	19		6156			VP90	IIIc	38	14	9	3.3	黒耀石	Cg	表裏光沢	黒分53510(64)
	1		6682			VP91	IIIc-2	70	27	9	15.2	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
	2		6518			VP91	IIIc-2	72	23	10	14.6	珪質頁岩	Ca		
	3		6621			VP90	IIIc-2	108	33	6	40.1	珪質頁岩	Ca		
	4		6540			VQ92	IIIc-2	66	31	11	16.1	珪質頁岩	Ca		
	5		6802			VP94	IIIc-2	52	35	10	11.7	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	

剥片石器観察表 - 4

図	番号	整理番号	旧番	S番	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒耀石分析	
85図	6		21821			VO90	IIIc-2	40	40	4	5.1	珪質頁岩	Cb			
	7		6680			VP91	IIIc-2	98	40	13	39.4	珪質頁岩	Ca			
	8		6803			VP94	IIIc-2	51	26	10	10.6	珪質頁岩	Ca			
	9		6681			VP91	IIIc-2	49	22	9	8.4	黒耀石	Cd	裏光沢	黒分53511(65)	
	10		7007			VP92	IIIc-3	59	35	10	9.8	珪質頁岩	Ca	松原型		
	11		6989			VQ92	IIIc-3	91	35	19	29.6	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
	12		6865	14		VP91	IIIc-3	87	23	11	13.8	珪質頁岩	Ca	裏光沢		
	13		6215	5		VO87	IIIc-3	85	26	13	15.0	珪質頁岩	Ca			
	14		6494	13		VO87	IIIc-3	88	45	13	32.8	珪質頁岩	Ca			
	15		6214			VO87	IIIc-3	71	31	11	14.9	珪質頁岩	Ca	表右側光沢 裏光沢		
	86図	1		6526	3		VP93	IIIc-3	70	41	9	24.7	珪質頁岩	Ca	裏光沢	
		2		6527	22		VP93	IIIc-3	67	36	11	26.0	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
		3		6249			VP93	IIIc-3	65	40	15	23.5	珪質頁岩	Ca		
		4		29447			VP92	IIIc-3	55	23	11	7.1	珪質頁岩	Ca	表裏光沢	
		5		6864	13		VP91	IIIc-3	56	69	16	35.8	珪質頁岩	Cb		
6			21910			VP86	IIIc-3	41	57	12	20.5	珪質頁岩	Cb	裏光沢		
7			29443			VP92	IIIc-3	47	75	11	24.4	珪質頁岩	Cb	表裏光沢		
8			6849	9		VP93	IIIc-3	74	67	8	21.1	珪質頁岩	Cb			
9			21828			VP91	IIIc-3	42	67	8	21.3	珪質頁岩	Cb	裏光沢		
10			6867	16		VP91	IIIc-3	58	78	15	45.8	珪質頁岩	Cc	表裏光沢		
11			27067			VP91	IIIc-3	33	59	13	15.5	珪質頁岩	Cc	表裏光沢		
12			6988			VP93	IIIc-3	94	62	16	18.5	珪質頁岩	Cc	表裏光沢		
87図	1		6506	15		VP87	IIIc-3	65	43	7	8.2	珪質頁岩	Cc			
	2		21893			VO84	IIIc-3	81	37	17	35.6	珪質頁岩	Cc	表裏光沢		
	3		29441			VP91	IIIc-3	84	26	14	27.0	珪質頁岩	Cd			
	4		21917			VP91	IIIc-3	74	29	9	15.8	珪質頁岩	Cd	表裏光沢		
	5		6870	39		VP92	IIIc-3	76	18	12	6.2	珪質頁岩	Ce	先端裏表		
	6		27094			VO86	IIIc-3	78	18	11	12.0	珪質頁岩	Ce			
	7		11899	19		VP92	IIIc-3	44	55	8	14.4	珪質頁岩	Cf			
	8		27099			VP91	IIIc-3	35	63	7	14.2	珪質頁岩	Cf			
	9		21895			VO87	IIIc-3	(69)	34	11	(9.6)	珪質頁岩	Cg			
	10		21928			VP93	IIIc-3	45	15	9	6.5	鉄	Cg	裏光沢		
	11		27114			VP93	IIIc-3	58	32	13	12.6	珪質頁岩	Cg	表裏光沢		
	12		22074			VP95	IIIc-4	100	33	13	24.7	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
	13		21930			VP85	IIIc-4	88	28	15	18.0	珪質頁岩	Ca	裏光沢		
	14		22010			VR95	IIIc-4	99	32	15	14.8	珪質頁岩	Ca	裏光沢		
88図	1		22068			VP95	IIIc-4	53	38	7	8.7	珪質頁岩	Ca	裏光沢		
	2		21976			VO81	IIIc-4	60	53	12	19.5	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
	3		21940			VP91	IIIc-4	67	18	8	9.0	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
	4		22002			VP85	IIIc-4	69	40	12	19.4	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
	5		22039			VQ96	IIIc-4	53	49	10	21.5	珪質頁岩	Ca	裏光沢		
	6		22031			VP91	IIIc-4	50	86	10	35.4	珪質頁岩	Cb	表裏光沢		
	7		22026			VQ95	IIIc-4	37	57	5	9.0	珪質頁岩	Cb			
	8		22119			VO92	IIIc-4	40	56	10	16.9	珪質頁岩	Cb	裏光沢		
	9		22069			VP93	IIIc-4	64	48	19	14.9	珪質頁岩	Cb	表裏光沢		
	10		22008			VR95	IIIc-4	59	27	9	8.4	珪質頁岩	Cc	表裏光沢		
	11		21941			VP91	IIIc-4	52	21	5	5.3	珪質頁岩	Cc			
	12		22020			VO91	IIIc-4	73	29	6	10.5	珪質頁岩	Cc	裏光沢		
	13		22036			VO92	IIIc-4	73	35	9	14.2	珪質頁岩	Cc			
	14		27042			VQ95	IIIc-4	57	52	12	9.9	珪質頁岩	Cc			
89図	1		22118			VO82	IIIc-4	75	17	9	8.9	珪質頁岩	Ce			
	2		22086			VQ96	IIIc-4	73	21	9	11.7	珪質頁岩	Ce	表裏光沢		
	3		22032			VP91	IIIc-4	78	14	10	7.4	珪質頁岩	Ce	裏光沢		
	4		仮16			VQ96	IIIc-4	28	17	6	2.1	黒耀石	Cg	表裏光沢	黒分SMA6-042(1086)	
	5		仮19			VQ96	IIIc-4	26	12	4	1.0	黒耀石	Cg	表裏光沢	黒分SMA6-045(1089)	
	6		仮17			VQ96	IIIc-4	25	14	6	1.1	黒耀石	Cg	表裏光沢	黒分SMA6-43(1087)	
	7		27059			VP91	IIIc-4	48	28	10	6.5	珪質頁岩	Cg	表裏光沢		
	8		21788			VP95	IIIc-5	85	29	12	23.7	珪質頁岩	Ca	裏光沢		
	9		22556			VO78	IIIc-5/下b	95	38	10	22.7	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
	10		22136			VS99	IIIc-5	81	47	13	36.3	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
	11		29381			VO90	IIIc-5	45	52	8	12.2	珪質頁岩	Cb	表裏光沢		
	12		22135			VO81	IIIc-5	60	42	8	15.9	珪質頁岩	Cb			
	13		29382			VO90	IIIc-5	56	56	21	34.5	珪質頁岩	Cc	表裏光沢		
	14		22583			VR95	IIIc-5	49	73	7	28.1	珪質頁岩	Cc			
	15		29385			VO90	IIIc-5	50	31	11	6.5	珪質頁岩	Cc			
	16		29388			VO92	IIIc-5	50	29	11	7.3	珪質頁岩	Ch			
	17		22137			VO85	IIIc-6	61	19	10	8.6	珪質頁岩	Ca	表裏光沢		
89図	1		10313			VQ91	II・III	35	9	6	2.2	珪質頁岩	D			
	2		10443			VP91	III	26	8	5	0.9	珪質頁岩	D			
	3		10453			VS96	III	28	5	4	0.6	珪質頁岩	D			
	4		11958			VS96	III	83	26	18	22.1	珪質頁岩	D			
	5		26655			VP85	III	50	10	7	3.2	珪質頁岩	D			
	6		26657			VO87	III	28	15	5	1.8	珪質頁岩	D			
	7		6080			VS96	III	71	20	12	10.0	珪質頁岩	D			
	8		20503			VP88	IIIa	71	19	10	10.0	珪質頁岩	D			
	9		10483	29		VS96	IIIb	76	16	10	12.6	珪質頁岩	D			
	10		20198			VR95	IIIb	41	8	5	1.0	珪質頁岩	D			
	11		20282			VS96	IIIb	40	14	5	1.8	珪質頁岩	D			
	12		11320			VQ96	IIIb	48	30	7	7.1	珪質頁岩	D			
	13		20542			VR96	IIIb	75	22	12	14.4	珪質頁岩	D			

剥片石器観察表 - 5

図	番号	整理番号	旧番	S番	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒耀石分析
90図	14		26651			VQ96	IIIb	46	16	5	2.9	珩質頁岩	D	石鏃転用	
	15		10442		Gト	VO94	IIIc	26	9	6	0.8	珩質頁岩	D		
	16		10444			VP91	IIIc	51	13	8	4.6	珩質頁岩	D		
	17		10445			VP91	IIIc	36	12	11	3.9	珩質頁岩	D		
	18		10463	2		VP92	IIIc	48	12	5	2.8	珩質頁岩	D		
	19		10481			VP91	IIIc	61	24	9	8.5	珩質頁岩	D		
	20		11369			VQ87	IIIc	28	19	7	3.5	珩質頁岩	D		
	21		10447			VQ90	IIIc-2	35	16	8	3.7	珩質頁岩	D		
	22		11849			VO87	IIIc-3	65	19	8	13.3	珩質頁岩	D		
	23		11903			VP93	IIIc-3	80	19	8	13.2	珩質頁岩	D		
	24		11532	17		VP91	IIIc-3	95	28	12	18.7	珩質頁岩	D		
	25		80933			VO95	IIIc-4	99	79	19	77.7	珩質頁岩	D		
	26		26644			VN78	IIIc-4	34	21	3	2.4	珩質頁岩	D		
	27		29254			VO87	IIIc-5	48	16	7	3.2	珩質頁岩	D	石鏃転用	
91図	1		29200			VQ94	II・III	(97)	44	25	(93.8)	珩質頁岩	E		
	2		10368			VQ91	II・III	77	38	17	27.4	珩質頁岩	E		
	3		29199			VQ98	II・III	77	37	20	50.3	珩質頁岩	E		
	4		10373			VQ95	II・III	91	37	20	57.1	珩質頁岩	E		
	5		26687			VQ95	III	61	25	13	21.5	珩質頁岩	E		
	6		26682			VO94	III	93	33	24	64.5	珩質頁岩	E		
	7		10441		Gト	VP91	III	114	50	24	104.7	珩質頁岩	E		
	8		10365			VP97	III	71	39	22	54.0	珩質頁岩	E		
	9		29192			VP89	III	79	46	19	62.1	珩質頁岩	E		
92図	1		10416			VQ97	IIIb	88	36	16	50.2	珩質頁岩	E		
	2		10375			VR95	IIIb	69	27	13	26.5	珩質頁岩	E		
	3		10379			VS96	IIIb	86	33	17	43.5	珩質頁岩	E		
	4		10372	19		VQ96	IIIb	83	37	23	64.2	珩質頁岩	E		
	5		10374	23		VQ96	IIIb	79	28	15	31.4	珩質頁岩	E		
	6		20537			VQ96	IIIb	82	33	15	39.8	珩質頁岩	E		
	7		10366	1		VP97	IIIb	86	38	20	64.9	珩質頁岩	E		
	8		16599			VR95	IIIb	90	47	18	65.0	珩質頁岩	E		
	9		10367			VQ91	IIIc	63	33	14	53.1	珩質頁岩	E		
	10		10363		Gト	VP92	IIIc	96	42	24	78.4	珩質頁岩	E		
	11		10362			VP91	IIIc	74	37	15	40.6	珩質頁岩	E		
	12		29197			VP92	IIIc	(67)	32	18	(40.9)	珩質頁岩	E		
93図	1		29193			VP85	IIIc	69	42	17	52.3	珩質頁岩	E		
	2	ハク-0101	21092			VP91	IIIc	58	31	14	30.1	珩質頁岩	E		
	3		21091			VP84	IIIc	62	28	11	19.2	珩質頁岩	E		
	4		29196			VP89	IIIc	(69)	35	11	(23.0)	珩質頁岩	E		
	5		10360			VP89	IIIc	77	57	24	81.1	珩質頁岩	E		
	6		11547	18		VQ92	IIIc-3	72	36	12	22.4	珩質頁岩	E		
	7		29190			VO89	IIIc	58	47	22	42.7	珩質頁岩	E		
	8		20558			VP86	IIIc	72	28	15	24.8	珩質頁岩	E		
	9		10364			VP94	IIIc-3	82	24	20	48.9	珩質頁岩	E		
	10		10370	12		VQ92	IIIc-3	89	35	18	46.2	珩質頁岩	E		
	11		29191			VO80	IIIc-5	(51)	(22)	(12)	(10.8)	珩質頁岩	E		
94図	1		27328			VR96	II・III	42	32	15	16.2	珩質頁岩	G		
	2		27388			VQ95	III	55	29	9	7.2	珩質頁岩	G		
	3		11357		Gト	VO88	III	50	19	5	4.1	珩質頁岩	G		
	4		27339			VS96	III	77	33	15	25.3	珩質頁岩	G		
	5		11522			VO92	III	51	54	9	23.0	珩質頁岩	G		
	6		11913			VP97	III	79	40	11	23.2	珩質頁岩	G		
	7		11382			VR97	III	53	33	13	23.1	珩質頁岩	G		
	8		29204			VR96	III	60	41	18	35.9	珩質頁岩	G		
	9		27276			VS96	III	53	20	8	6.6	珩質頁岩	G		
	10		12089			VP95	III	100	32	12	28.6	珩質頁岩	G		
	11		27366			VR97	II・III	44	28	11	11.2	珩質頁岩	G		
	12		27615			VQ95	III	47	25	10	7.8	珩質頁岩	G		
	13		26544			VP89	III	34	21	7	4.2	珩質頁岩	G		
	14		25003			VQ95	III	40	18	8	3.5	黒耀石	G		黒分81021(644)
	15		12329			VP91	III	30	19	8	4.3	黒耀石	G		黒分80818(279)
	16		11540			VP95	IIIa	64	29	10	12.4	珩質頁岩	G		
	17		11560	2		VR97	IIIa	73	41	12	27.7	珩質頁岩	G		
	18		11911			VP96	IIIa	76	40	15	32.4	珩質頁岩	G		
	19		11315			VP96	IIIa	50	33	8	14.5	珩質頁岩	G		
	20		9755			VQ93	III	25	15	8	2.4	黒耀石	G		黒分53529(78)
	21		24353			VP98	II・III	(36)	(17)	8	(4.5)	黒耀石	G		黒分81059(704)
	22		11926			VQ97	IIIa	77	50	12	33.9	珩質頁岩	G		
95図	1		27153			VQ96	IIIb	53	22	13	7.9	珩質頁岩	G		
	2		11329			VR96	IIIb	48	27	7	9.4	珩質頁岩	G		
	3		12103	7		VS96	IIIb	121	31	21	63.8	珩質頁岩	G		
	4		12095	17		VR97	IIIb	97	25	16	30.0	珩質頁岩	G		
	5		20173			VR95	IIIb	40	19	9	4.4	珩質頁岩	G		
	6		11931			VR95	IIIb	63	23	12	6.4	珩質頁岩	G		
	7		11568	22		VS96	IIIb	85	36	26	51.8	珩質頁岩	G		
	8		11960			VS96	IIIb	49	39	8	10.6	珩質頁岩	G		
	9		11939	18		VR96	IIIb	78	43	16	36.1	珩質頁岩	G		
	10		11377			VR94	IIIb	57	27	8	7.0	珩質頁岩	G		
	11		11569	27		VS96	IIIb	73	51	17	30.7	珩質頁岩	G		
	12		11938			VR96	IIIb	52	62	13	21.8	珩質頁岩	G		
	13		11548			VQ95	IIIb	72	38	17	32.8	珩質頁岩	G		

剥片石器観察表 - 6

図	番号	整理番号	旧番	S番	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒耀石分析
	14		11942			VR97	IIIb	67	37	20	31.1	珪質頁岩	G		
	15		26584			VR96	IIIb	22	18	4	1.6	珪質頁岩	G		
	16		29169			VQ95	IIIb	25	22	7	3.6	黒耀石	G		黒分80883(350)
	17		12412			VQ95	IIIb	95	44	29	103.9	珪質頁岩	G		
96図	1		11889			VP91	IIIc	67	27	6	10.2	珪質頁岩	G		
	2		11531			VP91	IIIc	65	35	13	31.3	珪質頁岩	G		
	3		12081		Hト	VP91	IIIc	111	51	19	74.3	珪質頁岩	G		
	4		20557			VP88	IIIc	119	35	27	59.9	珪質頁岩	G		
	5		11310			VP92	IIIc	53	31	8	12.1	珪質頁岩	G		
	6		12000		北盛土III C	VT98	III C	63	35	9	11.2		G		
	7		12091			VQ91	IIIc	84	40	17	51.3	珪質頁岩	G		
	8		11902			VP93	IIIc	72	39	11	22.0	珪質頁岩	G		
	9		12078			VP87	IIIc	61	53	17	53.3	珪質頁岩	G		
	10		11918			VQ89	IIIc	94	33	13	25.9	珪質頁岩	G		
	11		11210			VO90	IIIc	111	40	23	50.0	珪質頁岩	G		
	12		11596			VP90	IIIc	89	36	13	34.0	珪質頁岩	G		
	13		11878			VP89	IIIc	77	49	12	32.0	珪質頁岩	G		
97図	1		12093	1		VR94	IIIc	95	61	14	35.5	珪質頁岩	G		
	2		11268			VQ92	IIIc	56	34	12	14.1	珪質頁岩	G		
	3		11882			VP90	IIIc	54	24	16	18.0	珪質頁岩	G		
	4		11854			VO89	IIIc	49	37	9	9.7	珪質頁岩	G		
	5		11254			VP87	IIIc	61	27	14	12.2	珪質頁岩	G		
	6		11848			VO87	IIIc	75	38	9	15.4	珪質頁岩	G		
	7		11255		Hト	VP87	IIIc	51	35	14	14.1	珪質頁岩	G		
	8		11847			VO87	IIIc	46	22	9	7.5	珪質頁岩	G		
	9		26215			VP85	IIIc	56	22	10	9.1	珪質頁岩	G		
	10		11300		Hト	VP87	IIIc	47	19	7	5.5	珪質頁岩	G		
	11		11211		Hト	VP87	IIIc	116	33	14	27.2	珪質頁岩	G		
	12		12079		Hト	VP87	IIIc	102	40	32	57.7	珪質頁岩	G		
	13		24368			VP93	IIIc	54	24	9	8.2	珪質頁岩	G		
	14		11857			VO91	IIIc	73	29	16	22.9	珪質頁岩	G		
	15		11867			VP86	IIIc	52	85	16	49.8	珪質頁岩	G		
	16		11309			VP90	IIIc	46	30	12	15.1	珪質頁岩	G		
	17		11921			VQ91	IIIc	73	49	17	52.4	珪質頁岩	G		
98図	1		12082	12		VP91	IIIc-2	81	45	17	49.9	珪質頁岩	G		
	2		11212			VP94	IIIc-2	65	63	18	43.5	珪質頁岩	G		
	3		11597	19		VP91	IIIc-3	88	56	25	97.8	珪質頁岩	G		
	4		12085	2		VP93	IIIc-3	101	65	15	79.1	珪質頁岩	G		
	5		11908	44		VP94	IIIc-3	97	30	20	56.7	珪質頁岩	G		
	6		6504	13		VP87	IIIc-3	37	58	13	13.5	珪質頁岩	G		
	7		11850	12		VO87	IIIc-3	90	51	17	55.7	珪質頁岩	G		
	8		11873	11		VP87	IIIc-3	76	38	10	19.9	珪質頁岩	G		
	9		11872	9		VP87	IIIc-3	76	37	15	24.9	珪質頁岩	G		
	10		11539	31		VP94	IIIc-3	44	17	6	4.2	珪質頁岩	G		
	11		12088	33		VP94	IIIc-3	92	36	27	50.6	珪質頁岩	G		
99図	1		22070			VP85	IIIc-4	63	37	14	19.5	珪質頁岩	G		
	2		27394			VO91	IIIc-4	(36)	(38)	11	(13.8)	珪質頁岩	G		
	3		20569			VO84	IIIc-4	119	39	23	69.4	珪質頁岩	G		
	4		27280			VN78	IIIc-4	(31)	20	7	(4.1)	珪質頁岩	G		
	5		27378			VO78	IIIc-4	31	21	9	5.6	珪質頁岩	G		
	6		26667			VP86	IIIc-4	(17)	(29)	(9)	(5.3)	珪質頁岩	G		
	7		22071			VP86	IIIc-4	106	49	16	67.9	珪質頁岩	G		
	8		29870			VO78	IIIc-4	50	23	13	15.3	珪質頁岩	G		
	9		25540			VO92	IIIc-5	69	20	18	16.3	珪質頁岩	G		
	10		24360			VO79	IIIc-5	67	67	10	20.0	珪質頁岩	G		
	11		24362			VO97	IIIc-6	98	47	14	46.0	珪質頁岩	G		
100図	1		29965			VO91	IIIc	46	95	38	147.4	珪質頁岩	Pa		
	2		29978			VP84	II・III	42	62	51	161.6	珪質頁岩	Pa		
	3		29969			VO91	IIIc	56	66	45	136.3	珪質頁岩	Pa		
	4		29971			VO92	III	50	70	41	167.3	珪質頁岩	Pa		
101図	1		29964			VQ96	IIIa	48	57	58	175.0	珪質頁岩	Pa		
	2		29979			VP91	IIIc	55	75	31	106.4	珪質頁岩	Pa		
	3		29977			VO89	IIIa	35	52	23	44.1	珪質頁岩	Pa		
	4		11220	3		VR97	IIIb	79	92	35	200.5	珪質頁岩	Pa		
102図	1		80636			VP94	III	21	14	4	1.2	黒耀石	Pc		黒分SMA6-024(482)
	2		80634			VP93	III	37	16	9	2.7	黒耀石	Pc		黒分SMA6-022(480)
	3		仮18			VQ97	III	29	17	9	4.8	黒耀石	Pc		黒分SMA6-044(1088)
	4		24329			VP90	IIIc	22	16	11	3.3	黒耀石	Pc		黒分80839(305)
	5		12094			VR97	IIIb	92	53	20	81.6	珪質頁岩	Pc		
	6		7019			VR94	IIIb	46	35	16	14.4	珪質頁岩	Pc		
	7		24344			VS95	IIIb	31	28	11	6.4	黒耀石	Pc		黒分80842(308)
	8		26169			VQ95	IIIb	35	24	13	9.1	黒耀石	Pc		黒分80870(337)
	9		21852			VO88	IIIc	62	54	10	13.4	珪質頁岩	Pc		
	10		80637			VQ86	IIIc	45	21	9	7.3	黒耀石	Pc		黒分81095(483)
	11		仮10			VP93	IIIc	39	26	15	14.4	黒耀石	Pc		黒分SMA6-036(1080)
	12		26155			VO88	IIIc	30	23	8	4.2	黒耀石	Pc		黒分80862(329)
	13		20564			VO81	IIIc-4	64	35	19	31.7	珪質頁岩	Pc		
	14		20567			VO78	IIIc-4	99	27	14	15.0	珪質頁岩	Pc		
	15		20568			VO82	IIIc-4	85	34	10	26.3	珪質頁岩	Pc		
	16		80629			VO91	IIIc-4	25	9	5	0.6	黒耀石	Pc		黒分SMA6-018(475)
	17		仮20			VO92	IIIc-4	25	13	6	1.8	黒耀石	Pc		黒分SMA6-046(1090)

剥片石器観察表 - 7

図	番号	整理番号	旧番	S番	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒耀石分析	
103図	18		80630			VO92	IIIc-4	21	16	4	1.1	黒耀石	Pc		黒分SMA6-019(476)	
	1		10522			VS95	II・III	25	56	9	6.5	珪質頁岩	R			
	2		10496			VQ98	III	25	15	6	1.2	珪質頁岩	R			
	3		10527			VR97	III	44	16	6	2.7	珪質頁岩	R			
	4		10526			VP91	III	26	31	7	2.4	珪質頁岩	R			
	5		10525			VP91	III	35	31	8	4.8	黒耀石	R		黒分53534(82)	
	6		10543			VP95	III	37	49	11	7.6	珪質頁岩	R			
	7		10544			VQ91	III	57	66	13	22.3	珪質頁岩	R			
	8		26222			VS95	III	55	45	10	7.5	珪質頁岩	R			
	9		10492			VP96	IIIa	20	33	5	2.7	珪質頁岩	R			
	10		26221			VS96	IIIb	45	52	11	13.7	珪質頁岩	R			
	11		26241			北盛土IIIc	VIB99	IIIc	24	44	10	6.8	黒耀石	R		黒分SMA6-026(802)
	12		6806			VP95	IIIc	46	12	8	3.8	珪質頁岩	R			
	13		26162			VO85	IIIc	46	12	7	3.3	黒耀石	R		黒分48806(173)	
	14		21707			VP88	IIIc	96	32	12	30.9	珪質頁岩	R			
	15		80567			VP88	IIIc	33	90	12	14.1	珪質頁岩	R			
	16		5861			VO90	IIIc	(40)	19	11	(6.0)	黒耀石	R		黒分53504(59)	
	17		26094			VO85	IIIc	22	24	5	1.4	珪質頁岩	R			
	18		10482			VP93	IIIc	30	27	8	3.4	珪質頁岩	R			
	19		10489			VP90	IIIc	28	30	7	2.7	珪質頁岩	R			
	20		10490			VP91	IIIc	37	28	10	4.1	珪質頁岩	R			
	21		10488			VP85	IIIc	18	26	5	1.9	珪質頁岩	R			
	22		10491			VP94	IIIc-2	32	23	10	5.1	珪質頁岩	R			
	23		10542			VP88	IIIc-3	94	45	19	46.3	珪質頁岩	R			
24		11914			VP98	IIIc-3	68	13	7	5.9	珪質頁岩	R				
104図	1	ハケ-0104	81181			VR95	III	76	46	13	(75.8)	緑色岩	Ha			
	2	ハケ-0072	10998			VP97	III	89	40	15	82.1	緑色岩	Ha			
	3	ハケ-0058	81182			VR96	III	84	30	11	41.8	角閃岩	Ha			
	4	ハケ-0063	81176			VO96	III	86	40	11	73.1	緑色岩	Ha			
	5	ハケ-0055	80122			VR97	II・III	60	25	10	22.3	頁岩	Ha			
	6	ハケ-0118	81065			VP92	III	(46)	(44)	(16)	(52.8)	緑色片岩	Ha			
	7	ハケ-0045	11026			VO89	III	130	51	29	314.7	緑色岩	Ha			
	8	ハケ-0002	81187			VS95	III	73	60	30	(211.9)	閃緑岩	Ha			
	9	ハケ-0025	11125			VQ90	II・III	95	49	31	205.0	緑色岩	Ha			
	10	ハケ-0057	11005			VR96	III	90	5	20	205.4	緑色岩	Ha			
	11	ハケ-0001	81179			VR97	III	83	61	34	(259.6)	閃緑岩	Ha			
	12	ハケ-0103	81174			VO87	III	67	56	34	(216.5)	緑色岩	Ha			
	13	ハケ-0026	81186			VS95	II・III	79	49	23	(132.6)	緑色岩	Ha			
	14	ハケ-0014	11023			VP97	III	(106)	74	31	(356.7)	閃緑岩	Hb			
	15	ハケ-0018				VS96	III	157	64	48	571.5	閃緑岩	Ha		未製品	
105図	1	ハケ-0015				VR93	III	238	96	52	1573.8	閃緑岩	Ha		未製品	
	2	ハケ-0135	80124			VQ96	IIIb	41	37	9	22.1	緑色岩	Ha			
	3	ハケ-0062	10982			VS96	IIIb	70	35	11	57.9	緑色岩	Ha			
	4	ハケ-0039	80125			VQ97	IIIb	63	42	28	120.4	緑色岩	Ha			
	5	ハケ-0040	11003	4		VR95	IIIb	106	54	37	355.2	緑色岩	Ha			
	6	ハケ-0059	20729			VQ95	IIIb	122	47	18	152.0	緑色片岩	Ha			
	7	ハケ-0029	80128			VQ95	IIIb	68	51	27	156.3	緑色岩	Ha			
	8	ハケ-0077	11000			VQ96	IIIb	110	52	34	287.2	緑色岩	Ha			
	9	ハケ-0078	11002			VR95	IIIb	75	44	28	143.0	緑色岩	Ha			
	10	ハケ-0069	80132			VQ95	IIIb	79	22	14	35.4	緑色岩	Ha			
	11	ハケ-0095	10983			VS96	IIIb	70	24	13	44.0	緑色岩	Ha			
	12	ハケ-0016	11133			VR96	IIIb	120	68	32	386.7	閃緑岩	Hb			
106図	1	ハケ-0066	80140			VP88	IIIc	74	44	12	58.1	緑色岩	Ha			
	2	ハケ-0184	10966 11066			VQ94	IIIc	90	37	11	54.9	緑色岩	Ha			
	3	ハケ-0213	20733			VP87	IIIc	129	23	17	(90.8)	緑色岩	Ha			
	4	ハケ-0097	10994			VO90	IIIc	109	51	17	135.0	緑色岩	Ha			
	5	ハケ-0043	10995			VO93	IIIc	85	53	32	205.1	緑色岩	Ha			
	6	ハケ-0031	81178			VP94	IIIc	88	44	23	(138.5)	緑色岩	Ha			
	7	ハケ-0099	81177			VP89	IIIc	131	62	21	(256.4)	緑色岩	Ha			
	8	ハケ-0156	10996			VP87	IIIc	(100)	52	(32)	(295.9)	緑色岩	Ha			
	9	ハケ-0090	10972			VP89	IIIc	79	33	10	35.9	緑色岩	Ha			
	10	ハケ-0106	10997			VP91	IIIc	67	53	33	180.2	緑色岩	Ha			
	11	ハケ-0032	11001	6		VR94	IIIc	(93)	51	26	203.3	緑色岩	Ha			
	12	ハケ-0020				VQ91	IIIc	79	53	39	207.7	閃緑岩	Ha			
	13	ハケ-0051	11019			VP98	III	107	27	10	53.9	閃緑岩	Ha			
	14	ハケ-0052				VP87	IIIc	62	23	11	23.1	閃緑岩	Ha			
107図	1	ハケ-0033	81175			VO88	IIIc-3	72	47	23	(104.4)	緑色岩	Ha			
	2	ハケ-0047	10974	12		VP92	IIIc-3	89	40	20	122.6	緑色岩	Ha			
	3	ハケ-0046	10973			VP92	IIIc-3	56	16	12	16.1	頁岩	Ha			
	4	ハケ-0189	11016			VQ91	IIIc-3	69	57	24	171.4	緑色岩	Ha			
	5	ハケ-0034	20741			VO86	IIIc-4	145	54	30	363.6	緑色岩	Ha			
	6	ハケ-0107	20740			VO92	IIIc-4	79	53	26	193.0	緑色岩	Ha			
	7	ハケ-0070	81054			VQ95	IIIc-4	134	24	19	91.8	緑色岩	Ha			
	8	ハケ-0203				VP93	IIIc-5	95	44	37	184.3	緑色岩	Ha			
	9	ハケ-0102			5	ト	VP87	IIIc-5(15)	145	76	30	407.8	頁岩	Hb		

礫石器観察表 - 1

図番号	整理番号	旧番	S番	出土地点	層位	分類	備考	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質
108図	1	レキ-0027			VP90	IIIc-2	la-1	119	79	37	502.0	安山岩
	2	レキ-0029			VQ91	IIIc-2	la-1	83	77	52	394.4	デイサイト
	3	レキ-0030			VP86	IIIc-3	la-1	116	79	59	692.6	安山岩
	4	レキ-0037			VQ91	IIIc	la-1	115	57	26	207.3	凝灰岩
	5	レキ-0021			VR98	IIIb	la-1	107	85	31	341.4	安山岩
	6	レキ-0113			VQ92	IIIc-2	la-2	130	70	38	432.7	安山岩
	7	レキ-0049			VP93	IIIc-3	la-2	97	40	29	123.7	凝灰岩
	8	レキ-0051			VQ92	IIIc-3	la-2	(82)	80	40	(343.1)	デイサイト
	9	レキ-0114			VP93	IIIc-3	la-2	122	89	50	(566.0)	安山岩

礫石器観察表 - 2

図番号	整理番号	旧番	S番	出土地点	層位	分類	備考	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	
109図	10	レキ-0054		トレ拡張	VO87	IIIc-5	la-2	VP-87 IIIc-5と接合	114	41	23	150.2	凝灰岩
	11	レキ-0053			VN91	IIIc-5	la-2		(86)	78	38	(216.1)	凝灰岩
	1	レキ-0126			VP94	IIIc-3	la-2		(142)	69	47	(612.1)	デイサイト
	2	レキ-0116			VO92	IIIc-4	la-2		100	89	60	(470.9)	デイサイト
	3	レキ-0128			VO86	IIIc-5	la-2		107	61	28	214.8	デイサイト
	4	レキ-0145		S-32	VR97	IIIb	la-3		(88)	63	52	(342.5)	デイサイト
	5	レキ-0153			VP88	IIIc	la-3		(121)	65	39	(331.3)	デイサイト
110図	6	レキ-0159			VQ92	IIIc-2	la-3		106	70	32	(223.7)	凝灰岩
	7	レキ-0161		S-1	VP87	IIIc-5	la-3		136	91	56	630.7	粗粒玄武岩
	1	レキ-0164			VQ95	III	la-4		90	70	32	190.3	凝灰岩
	2	レキ-0009			VP97	III	la-4		106	70	38	305.5	デイサイト
	3	レキ-0016			VP95	IIIa	la-4		85	54	26	84.4	デイサイト
	4	レキ-0167			VP84	IIIc	la-4		134	55	34	383.9	デイサイト
	5	レキ-0166			VR93	IIIb	la-4		(65)	70	56	(309.6)	デイサイト
111図	6	レキ-0165			VR93	III-2	la-4		100	106	79	841.3	デイサイト
	7	レキ-0169		谷杭列	VO92	IIIc-5	la-4		137	61	35	261.7	凝灰岩
	8	レキ-0170			VP95	IIIc-5	la-4		109	65	48	309.0	凝灰岩
	1	レキ-0118			VN91	IIIc-5	la-4		196	69	38	602.5	安山岩
	2	レキ-3094			VQ96	IIIa	lb-5		(51)	(50)	(36)	(118.4)	石英
	3	レキ-0266			VQ98	IIIb	lb-1		79	64	50	251.3	デイサイト
	4	レキ-0271			VS96	IIIb	lb-1		110	26	25	99.1	凝灰岩
112図	5	レキ-3095			VS95	IIIb	lb-1		55	50	41	140.4	石英
	6	レキ-0274			VO86	IIIc	lb-1		64	40	(23)	(64.5)	チャート
	7	レキ-0303	11207	S-6	VP88	IIIc-2	lb-1		125	61	38	420.8	粗粒玄武岩
	8	レキ-0311			VO92	IIIc-4	lb-1		76	53	50	239.7	安山岩
	9	レキ-0312			VP84	IIIc-4	lb-1		72	41	28	82.6	凝灰岩
	10	レキ-0313			VO80	IIIc-5	lb-1		116	55	47	433.9	デイサイト
	1	レキ-0314			VO82	IIIc-5	lb-1		59	50	40	170.0	安山岩
113図	2	レキ-0316			VO79	IIIc-6	lb-1		123	59	44	360.3	安山岩
	3	レキ-0317			VO98	IV	lb-1		143	81	67	1266.0	デイサイト
	4	レキ-0356			VP93	IIIc	lb-2		135	57	33	387.0	粗粒玄武岩
	5	レキ-0363			VQ94	IIIc	lb-2		150	62	34	464.0	安山岩
	6	レキ-0341	81286	S-1	VN89	IIIc	lb-2		219	102	46	902.3	安山岩
	1	レキ-0366			VP87	IIIc-3	lb-2		165	66	37	507.1	粗粒玄武岩
	2	レキ-0370			VO85	IIIc-4	lb-2		134	58	43	338.3	安山岩
114図	3	レキ-0415			VP92	IIIc	lb-4		140	96	69	1175.5	デイサイト
	4	レキ-0413			VR96	III	lb-4		115	94	51	743.4	安山岩
	5	レキ-0414			VO90	IIIc	lb-4		51	45	34	80.8	安山岩
	6	レキ-0425			VO89	IIIc	lb-5		84	93	49	536.4	流紋岩
	7	レキ-0445	26136		VP94	III	lc-1		128	76	54	707.2	安山岩
	8	レキ-0465			VQ96	IIIb	lc-1		155	85	27	404.2	凝灰岩
	1	レキ-0462			VQ95	IIIb	lc-1		(95)	82	49	(622.4)	粗粒玄武岩
115図	2	レキ-0492	81270		VO86	IIIc-3	lc-1		143	64	29	465.0	安山岩
	3	レキ-0494			VP93	IIIc-3	lc-1		(81)	(70)	(52)	(445.4)	安山岩
	4	レキ-0495			VQ91	IIIc-3	lc-1		(120)	(74)	(25)	(254.8)	凝灰岩
	5	レキ-0497			VO78	IIIc-5	lc-1		105	76	51	613.0	デイサイト
	6	レキ-0532	11163	S-1	VQ97	IIIa	lc-2		133	67	34	465.6	粗粒玄武岩
	7	レキ-0548			VR95	IIIb	lc-2		165	83	28	627.3	安山岩
	1	レキ-0572			VP89	IIIc	lc-2		165	93	32	705.8	粗粒玄武岩
116図	2	レキ-0598			VP91	IIIc-2	lc-2		139	66	25	372.0	安山岩
	3	レキ-0610		S-40	VP94	IIIc-3	lc-2		151	64	41	574.3	はんれい岩
	4	レキ-0601			VO86	IIIc-3	lc-2		154	71	34	485.2	安山岩
	5	レキ-0600			VO85	IIIc-3	lc-2		180	76	31	622.0	安山岩
	6	レキ-0615			VP91	IIIc-4	lc-2		128	76	35	393.9	安山岩
	1	レキ-0614			VP86	IIIc-4	lc-2		120	69	26	307.5	デイサイト
	2	レキ-0618	81124		VP95	IIIc-5	lc-2		129	72	25	391.6	はんれい岩
117図	3	レキ-0678			VR98	IIIc-5	lc-2		147	65	25	303.8	デイサイト
	4	レキ-0665			VP91	IIIc-2	lc-3		175	71	57	702.0	デイサイト
	5	レキ-0666		S-1	VP93	IIIc-2	lc-3		139	90	32	546.3	ひん岩
	6	レキ-0677			VQ96	IIIc-4	lc-3		134	62	37	371.9	凝灰岩
	1	レキ-0671		S-22	VP91	IIIc-3	lc-3		144	93	33	605.7	安山岩
	2	レキ-0676	81417		VP92	IIIc-4	lc-3		164	80	44	601.4	デイサイト
	3	レキ-0701			VO93	IIIc	lc-5		142	73	57	843.8	デイサイト
118図	4	レキ-0698			VQ96	IIIa	lc-5		87	86	62	673.4	安山岩
	5	レキ-0719			VP94	IIIc	lc-6		129	93	45	556.3	安山岩
	6	レキ-0705			VR95	IIIc-4	lc-5		125	55	34	274.7	粗粒玄武岩
	7	レキ-0706			VP84	IIIc-5	lc-5		94	72	67	574.7	安山岩
	8	レキ-0716			VP91	IIIc	lc-6		127	99	52	755.7	デイサイト
	1	レキ-0726			VP91	III	lc	未製品	(104)	(112)	(38)	(636.1)	安山岩
	2	レキ-0715			VP88	IIIc	lc-6		170	66	39	615.3	デイサイト
119図	3	レキ-1189	11186	S-21	VP94	IIIc-3	J-1		138	65	15	176.2	安山岩
	4	レキ-1190	81457		VP86	IIIc-4	J-1		190	79	12	243.9	安山岩
	5	レキ-1196			VR96	IIIb	J-2		137	74	29	358.9	安山岩
	6	レキ-1182			VN89	IIIc	J-1		150	78	32	348.5	安山岩
	7	レキ-1197	11160	S-1	VP95	IIIc	J-2		127	85	25	357.7	安山岩
	1	レキ-1200	81119		VO85	IIIc	J-3		134	56	21	237.2	凝灰岩
	2	レキ-1201			VO88	IIIc	J-3		145	59	19	253.2	安山岩
120図	3	レキ-1211	26713 26714		VP92	IIIc	J-4	VP-92 IIIc-3と接合	203	100	17	556.7	安山岩
	4	レキ-1205	81413		VS96	III	J-4		171	95	25	555.5	安山岩
	5	レキ-1215	81500	S-12	VP93	IIIc-3	J-4		170	91	26	621.3	安山岩
	1	レキ-1216			VQ91	IIIc-5	J-4		(140)	72	20	(258.0)	安山岩
	2	レキ-1169	26727		VR95	IIIc-4	K-1d		188	73	13	262.2	安山岩
	3	レキ-1049	26722	S-1	VO91	IIIc	K-1a		235	98	17	459.6	安山岩
	4	レキ-1045	80929	S-2592	VO83	IIIc	K-1a		227	94	18	604.7	安山岩
5	レキ-1066	81072		VP92	IIIc-3	K-1a		203	93	28	437.4	安山岩	
1	レキ-1064	26869		VP84	IIIc-3	K-1a	VP-84 IIIc-4と接合	220	110	23	616.8	安山岩	

礫石器観察表 - 3

図番号	整理番号	旧番	S番	出土地点	層位	分類	備考	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	
121図	2	レキ-1067	26731		VP93	IIIc-3	K-1a	243	89	26	577.9	安山岩	
	3	レキ-1082	81133		VP86	IIIc	K-1b	204	73	26	594.6	粗粒玄武岩	
	4	レキ-1096	26933	S-26	VR96	IIIb	K-1e	194	78	23	481.8	安山岩	
	5	レキ-1102		S-1247	VR97	IIIb	K-1e	194	69	23	427.1	安山岩	
122図	1	レキ-1091	26793	S-16	VQ95	IIIb	K-1c	202	74	24	537.2	安山岩	
	2	レキ-1108	26716	S-5	VQ94	IIIe	K-1e	205	91	22	538.2	安山岩	
	3	レキ-1113	26721	S-12	VQ94	IIIc-3	K-1e	183	69	22	364.8	安山岩	
	4	レキ-1129	26742 81369	S-16	VQ96	IIIb	K-1d	221	71	21	541.6	安山岩	
	5	レキ-1128	26937		VQ96	IIIb	K-1d	203	75	18	372.5	安山岩	
123図	1	レキ-1150	26862		VP85	IIIc	K-1d	226	77	22	442.4	安山岩	
	2	レキ-1168	81118	S-9	クハ塚	VQ96	IIIc-4	K-1d	221	86	24	578.3	安山岩
	3	レキ-1717			VP88	IIIc	L	(151)	201	(42)	(1274.4)	安山岩	
	4	レキ-1712			VQ95	IIIb	L	(101)	(102)	38	(658.0)	安山岩	
	5	レキ-1714			VN83	IIIc	L	(186)	(164)	(42)	(1972.8)	安山岩	
124図	1	レキ-1672			VM85	IIIc	L	370	370	140	15500.0	安山岩	
	2	レキ-1682			VP94	II・III	L	(86)	(84)	(49)	(239.5)	凝灰岩	
	3	レキ-1685			VO91	III	L	(170)	(140)	(125)	(2322.0)	安山岩	
125図	1	レキ-1429			VR95	III	Ma	(183)	(127)	(78)	(2559.2)	安山岩	
	2	レキ-1453			VQ93	IIIc	Ma	(132)	(75)	(53)	(693.7)	安山岩	
	3	レキ-1450			VP94	IIIc	Ma	(69)	(78)	(62)	(609.7)	デイサイト	
	4	レキ-1451			VQ88	IIIc	Ma	(83)	(72)	(57)	(505.6)	安山岩	
	5	レキ-1449			VP93	IIIc	Ma	(59)	(49)	(44)	(192.9)	安山岩	
	6	レキ-1437			VR96	IIIb	Mb	(85)	(56)	(45)	(310.2)	安山岩	
	7	レキ-1380			VQ96	IIIb	Mb	(60)	(53)	(26)	(77.1)	軽石	
	8	レキ-1394			VP92	IIIc	Mb	(40)	(65)	(49)	(157.8)	デイサイト	
126図	1	レキ-1406			VP94	IIIc-3	Mb	(56)	(48)	(28)	(145.9)	緑色岩	
	2	レキ-1410			VQ95	IIIc-4	Mb	(39)	(51)	(30)	(65.2)	凝灰岩	
	3	レキ-1408			VQ92	IIIc-3	Mb	255	42	30	461.4	デイサイト	
	4	レキ-1414	81130	S-3422	VP91	IIIc-5	Mb	(173)	52	45	(569.1)	デイサイト	
	5	レキ-1378			VQ95	III	Mb	143	66	22	206.4	粘板岩	
	6	レキ-1404			VQ94	IIIc	Mb	75	38	19	66.0	緑色岩	
	7	レキ-1401	80142		VP94	IIIc	Mb	86	25	9	24.6	粘板岩	
127図	1	レキ-0752			VS95	III	N	105	92	33	469.2	安山岩	
	2	レキ-0757			VO82	IIIc-4	N	(107)	(119)	(47)	(1058.0)	花崗閃緑岩	
	3	レキ-0753			VQ94	IIIc	N	85	63	19	98.6	デイサイト	
	4	レキ-0754			VQ96	IIIc-4	N	113	90	22	287.1	安山岩	
	5	レキ-0755			VO80	IIIc-5	N	85	70	21	151.2	デイサイト	
	6	レキ-0756			VO83	IIIc	N	148	111	36	1000.4	安山岩	
	7	レキ-0764			Gト	VP98	III	Ob	119	71	40	604.4	粗粒玄武岩
	8	レキ-0761			VR96	II・III	Ob	101	63	42	363.5	安山岩	
128図	1	レキ-0758		S-1875	VR97	IIIb	Oa	102	72	49	405.2	凝灰岩	
	2	レキ-2476			VO82	IIIc	Oa	(73)	(89)	(44)	(301.7)	凝灰岩	
	3	レキ-0561			VO90	IIIc	Ob	136	78	44	709.6	安山岩	
	4	レキ-3096			VP92	III	Sa	52	45	28	88.0	石英	
	5	レキ-2393			VP96	IIIa	Sa	111	45	21	101.3	凝灰岩	
	6	レキ-2415			VQ88	IIIc	Sa	97	53	29	228.7	泥岩	
	7	レキ-0349			VP89	IIIc	Sa	112	46	25	169.0	泥岩	
	8	レキ-2484			VO89	IIIc	Sa	(124)	83	32	(282.1)	凝灰岩	
129図	1	レキ-2408			VP88	IIIc	Sa	66	41	27	96.5	泥岩	
	2	レキ-2417			VP90	IIIc-2	Sa	69	49	19	81.1	泥岩	
	3	レキ-2558			VN79	IIIc-5	Sa	137	49	29	222.1	チャート	
	4	レキ-2424			VO86	IIIc-5	Sa	108	56	27	253.0	泥岩	
	5	レキ-2389			VO91	III	Sa	50	44	22	51.1	泥岩	
	6	レキ-2457			VQ95	IIIb	Sb	136	79	25	219.4	凝灰岩	
	7	レキ-2464			VR95	IIIb	Sb	80	55	32	137.8	凝灰岩	
	8	レキ-2477			VO87	IIIc	Sb	78	41	23	73.4	凝灰岩	
	9	レキ-2526			VQ88	IIIc	Sb	106	76	24	244.4	デイサイト	
	10	レキ-2499			VP87	IIIc	Sb	79	(74)	36	(100.7)	凝灰岩	
	11	レキ-2534			VP92	IIIc-2	Sb	74	44	23	53.6	凝灰岩	
	12	レキ-2536			VO85	IIIc-3	Sb	75	69	22	103.4	凝灰岩	
	13	レキ-2498			Hト	VP87	IIIc	Sb	84	(46)	21	(82.1)	凝灰岩
130図	1	レキ-2546			VP93	IIIc-3	Sb	110	82	37	(410.6)	安山岩	
	2	レキ-2550			VO82	IIIc-4	Sb	81	84	39	277.3	凝灰岩	
	3	レキ-2553			VQ95	IIIc-4	Sb	38	42	14	16.9	凝灰岩	
	4	レキ-2557			VR95	IIIc-4	Sb	86	33	12	37.9	凝灰岩	
	5	レキ-2563			VP93	IIIc-5	Sb	130	82	45	586.7	凝灰岩	
	6	レキ-2456			VQ95	IIIb	Sc	132	97	23	275.8	デイサイト	
	7	レキ-2527			VQ89	IIIc	Sc	127	153	56	793.4	安山岩	
	8	レキ-1673			VO89	IIIc	Sc	(140)	(79)	37	(444.0)	安山岩	
	9	レキ-1675			Hト	VP91	IIIc	Sc	(132)	(172)	(53)	(1424.1)	デイサイト
131図	1	レキ-1679			VO91	IIIc-4	Sc	(141)	(123)	(47)	(801.3)	デイサイト	
	2	レキ-1680			VO92	IIIc-4	Sc	(148)	(160)	(73)	(2317.8)	安山岩	
	3	レキ-2559	81269	S-3252	VO79	IIIc-5	Sc	68	131	97	6000.0	安山岩	
132図	1	レキ-0777	81263	S-15	VQ95	IIIb	V	152	65	15	154.8	粗粒玄武岩	
	2	レキ-0794			VO82	IIIc-5	V	(105)	(94)	(23)	(215.8)	安山岩	
	3	レキ-0783	81110		VO82	IIIc	V	92	49	10	67.6	安山岩	
	4	レキ-0776			VS96	III	V	134	69	14	151.8	安山岩	
	5	レキ-0788	81062		VP86	IIIc	V	143	49	16	147.4	デイサイト	
	6	レキ-0799			VQ92	IIIc-2	V	106	105	19	208.2	デイサイト	
	7	レキ-0782			VR97	IIIb	V	170	82	14	246.9	凝灰岩	
	8	レキ-0779			VQ96	IIIb	V	144	118	27	412.9	デイサイト	
	9	レキ-0780			VR96	IIIb	V	130	51	16	123.5	デイサイト	
133図	1	レキ-0793	81262		VP86	IIIc-3	V	137	56	13	114.8	粗粒玄武岩	
	2	レキ-3097	81057					246	68	19	263.5	安山岩	
	3	レキ-1391		S-20	VP91	IIIc		(176)	176	21	(503.2)	安山岩	
	4	レキ-3093			VO85	IIIc	Pc	(92)	(79)	(17)	(365.2)	パイククンナイト	

土偶観察表

図	番号	出土地点	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	文様		部位	類型	備考	整理 番号
								正面	背面				
134	1	VIC-82	III	86	106	28	138.4	細沈線	細沈線、短沈線 (の字状)、凹線	頭	A類	10762と接合、527+10728・10156と同一個体、胸部貫通孔2箇所、背部貫通孔2箇所	10750
		V0-91	II								A類	10750と接合、527+10728・10156と同一個体	10762
134	2	VQ-96	IIIb	54	60	17	31.8	貼付 (頭髮・眉・鼻・胸)、刺突 (口)、細沈線、短沈線	凹線、短沈線	頭～左腕	A類		370
134	3	V0-83	IIIc-4	44	47	13	18.8	細沈線、短沈線、貼付 (胸)	細沈線、短沈線	頭～右腕 ～胴	A類	側面：短沈線	695
134	4	VP-90	IIIc	52	55	14	22.2	貼付 (胸)、細沈線、短沈線	無文	頭～両腕 ～胴	A類		10748
134	5	VR-95	III	94	74	15	65.6	貼付 (胸・臍)、刺突 (口)、細沈線、短沈線 (の字状)	細沈線 (の字状)、短沈線	両腕～脚	A類	側面：短沈線	10740
135	1	VQ-91	III	82	64	20	85.8	貼付 (臍)、細沈線、短沈線	細沈線、短沈線	左腕	A類		91
135	2	VR-97	IIIb	46	51	15	32.8	貼付 (臍)、細沈線、短沈線	細沈線、短沈線、凹線	胴	A類	側面：細沈線、短沈線	10121
135	3	VP-97	III	73	57	20	67.5	細沈線	細沈線、短沈線	右腕	A類	側面：細沈線、短沈線	520
135	4	VR-97	IIIb	46	46	18	31.5	短沈線、R押 (直線状)	L押 (直線状・曲線状)、R押 (直線状・曲線状)	脚	A類		11130
135	5	VS-96	II・III	44	30	13	12.9	細沈線、短沈線	細沈線、短沈線	胴	A類		10571
135	6	VS-96	III	29	26	13	10.6	細沈線、短沈線	短沈線	右腕	A類		11126
135	7	VS-96	II・III	32	48	19	27.1	細沈線、短沈線	細沈線、凹線	胸	A類		10585
135	8	VQ-95	II・III	35	32	14	13.0	細沈線	細沈線、凹線	左腕	A類		513
135	9	V0-82	IIIc	44	53	17	33.7	短沈線	短沈線 (の字状)	右腕	A類	側面：短沈線	797
135	10	VQ-96	IIIb	36	43	11	11.5	短沈線	細沈線、短沈線 (の字状)、L押	左腕	A類		2
135	11	VQ-98	IIIb	36	47	13	18.6	細沈線、短沈線	無文	左腕	A類		10950
136	1	VP-97	III	117	135	29	307.1	貼付 (眉・鼻・胸)、刺突 (口)、L押 (直線状・曲線状・の字状)、R押 (直線状・曲線状・の字状)	L押 (直線状・曲線状)、R押 (直線状・曲線状)	頭・胴	B類	胴部貫通孔2箇所	10713
136	2	V0-90	IIIc	56	65	14	38.1	貼付 (眉・鼻)、刺突 (口)、L押 (直線状)、R押 (曲線状)	凹線、L押 (直線状)、R押 (直線状・曲線状)	頭	B類		103
136	3	VP-94	IIIc	83	73	30	146.0	貼付 (臍)、L押 (直線状・曲線状)、L・R押 (直線状・曲線状)	凹線、L押 (直線状・曲線状・の字状)、L・R押 (直線状・曲線状)	脚	B類	中央貫通孔、L・R押 (直線状)	345
136	4	VR-97	IIIb	65	96	18	121.6	L押 (直線状・の字状)	凹線、L押 (直線状・の字状)	脚	B類	側面：L押 (直線状)	905
137	1	VP-96	IIIa	56	52	73	107.4	L押 (直線状・曲線状)	L押 (直線状・曲線状)、L・R押 (直線状・曲線状)	左脚	B類	側面：L押 (直線状)、五本指	251
137	2	VR-96	III	56	47	18	43.5	貼付 (臍)、LR押 (直線状・の字状)	LR押 (直線状)、沈線	胴～脚	B類	側面：LR押 (直線状)、中央貫通孔	39
137	3	VR-96	III	43	37	14	21.4	L押 (直線状・の字状)	L押 (直線状・の字状)	胴～脚	B類	側面：L押、中央貫通孔	32
137	4	VN-89	IIIc	36	40	12	13.8	貼付 (臍)、R押 (直線状)	R押 (直線状)	胴～脚	B類	側面：R押 (直線状)	350
137	5	VP-92	III	49	36	21	33.0		R押 (直線状)、LR押 (直線状)	胴	B類		669
137	6	VP-94	III	31	41	16	21.0	L押 (直線状)、L・R押 (直線状)	L押 (直線状)、L・R押 (直線状)	左腕	B類	側面：沈線	10018
137	7	VP-91	IIIc	27	31	11	7.3	L押 (直線状)	無文	胸?	B類	横位貫通孔	393
137	8	V0-98	III	51	37	24	54.9	L押 (直線状・の字状)	L押 (直線状・の字状)	右腕?	B類	側面：L押 (直線状)	10011
137	9	V0-86	IIIc	87	42	24	108.7	L押 (直線状・曲線状・の字状)	L押 (直線状・の字状)	左腕?	B類	側面：L押 (直線状)	499
138	1	VP-85	IIIc	75	68	20	68.7	R押 (直線状・曲線状・の字状)	R押 (直線状・曲線状・の字状)	左腕	B類	側面：R押 (直線状)	414
138	2	VQ-98	II・III	51	42	22	38.4	R押 (直線状・の字状)	L押 (直線状)、R押 (直線状)	左腕	B類	側面：R押 (直線状)	668
138	3	VQ-98	II・III	66	43	21	48.7	L押 (曲線状)、R押 (直線状)、RL押 (曲線状)	L押 (直線状・曲線状)	左腕	B類	側面：L押 (直線状)	10572
138	4	VQ-98	II・III	44	63	16	30.8	L押 (直線状・曲線状)	L押 (直線状)	右腕 (左腕?)	B類	側面：L押 (直線状)	11124
138	5	VP-86	IIIc	47	44	12	19.9	LR押 (直線状・の字状)	LR押 (直線状)	左腕?	B類	側面：LR押 (直線状)	80
138	6	VP-90	IIIc	152	91	27	230.1	貼付 (頭髮・眉・鼻・顔・胸)、刺突 (目・口)、L・R押 (直線状・曲線状)、沈線	凹線、LR押 (直線状)、L押 (馬蹄状)	頭・胴	C類	頭頂部・耳部貫通孔3箇所	10157
139	1	VR-88	II										206
139	1	VP-97	III	78	60	19	48.4	貼付 (臍・胸)、刺突 (口)、L・R押 (直線状)、L押 (直線状)、R押 (馬蹄状)	L押 (直線状)、R押 (馬蹄状)	ほぼ完形	C類	中央貫通孔	10780
139	2	VQ-95	III	79	69	19	102.7	貼付 (臍)、L・R押 (直線状)、L押 (馬蹄状、の字状)、R押 (馬蹄状)	凹線、L・R押 (直線状)、L押 (馬蹄状、の字状)、R押 (馬蹄状)	胴～脚	C類		10744
139	3	VP-93	IIIc	63	62	27	104.7	貼付 (胸)?、L押 (直線状・曲線状)	L押 (直線状・馬蹄状・の字状)	右腕	C類	側面：L押 (直線状・曲線状)	10203
139	4	VQ-91	IIIc	49	38	24	34.8	貼付 (胸)、L押 (馬蹄形状)	L押 (直線状、馬蹄形状)	右胸	C類		77
139	5	VQ-96	IIIa	47	55	15	29.5	貼付?、L・R押 (直線状)、R押 (直線状、馬蹄状)	凹線、L・R押 (直線状)、R押 (直線状、馬蹄状)	胴	C類		10570
139	6	VP-93	IIIc-2	59	106	16	67.5	貼付 (眉・胸)、刺突 (目・口)、刺突	刺突	右腕・左腕	D類	側面：L押	29
140	1	VP-95	IIc	49	44	18	26.9	貼付 (眉・鼻)、刺突	刺突	頭～胴	D類	側面：刺突	139
140	2	VQ-91	III	36	48	15	20.6	貼付 (眉・鼻)、沈線 (目)	刺突	頭部	D類	耳部貫通孔1箇所	291
140	3	V0-91	IIIc	80	74	25	99.9	貼付、沈線、縄側面圧痕 (L)	凹線?、沈線、刺突、縄側面圧痕 (L)	胴～脚	D類	貫通孔 (胸部・胴部～脚部)	413
140	4	VP-94	IIIc	80	53	13	50.5	刺突 (口)、刺突	刺突	胴～脚	D類	中央貫通孔	10868
140	5	VQ-97	IIIa	53	35	14	26.2	R押 (直線状)、L押 (直線状)、刺突	刺突	胴	D類	中央貫通孔	304
140	6	VQ-86	II	60	61	23	46.9	貼付 (胸)、刺突	刺突	左胸～左腕	D類	側面：刺突、中央貫通孔	128
140	7	VQ-94	IIIc-3	52	42	14	28.4	L押、刺突	L押、刺突	右腕	D類		313
140	8	VR-97	II・III	30	44	16	11.9	刺突	無文	右腕	D類	側面：刺突	506
140	9	V0-96	III	47	34	21	25.1	貼付、刺突	無文	右腕	D類		10021
141	1	VR-96	II・III	22	31	11	5.0	刺突	無文	左腕	D類	側面：刺突	509
141	2	VP-89	IIIc	39	29	13	8.9	貼付 (臍)、L押 (直線状)	L押、沈線、刺突	胴～脚	D類		339
141	3	VQ-97	IIIa	69	56	17	40.5	貼付 (眉・鼻・胸)、刺突 (口)、凹線、R押 (直線状)	沈線	頭～右腕	E類		285
141	4	VQ-96	IIIa	56	91	39	144.2	凹線、L押 (直線状)	L押 (直線状)	頭	E類	頭頂部貫通孔3箇所、耳部貫通孔1箇所	126
141	5	VP-92	III	80	65	19	52.3	貼付 (胸・臍)、L押 (直線状・曲線状)	L押 (直線状・曲線状)	右腕～脚	E類	中央貫通孔	10248
141	6	VP-91	IIIc	112	57	18	107.3	凹線?、L押 (直線状・の字状)	L押 (直線状)	胴・脚	E類	352と接合	250
		VII-99	フク土										352
142	1	VQ-95	III	67	64	22	58.0	貼付 (臍)、L・R押 (直線状)	L・R押 (直線状)、R押 (直線状)	胴～脚	E類		219
142	2	V0-91	IIIc	79	57	26	108.5	L押 (曲線状)、L・R押 (直線状・曲線状)、刺突 (胸?)	L押 (直線状)	胴	E類		10087

142	3	VQ-94	III	55	41	25	44.3	R押 (直線状)	R押 (直線状)	胴	E類	側面：R押 (直線状)	596
142	4	VS-95	II・III	52	34	18	29.4	R押 (直線状)	R押 (直線状)	胴	E類		10089
142	5	VS-96	III	29	30	18	14.0	R押 (直線状)	L押 (直線状)、R押 (直線状)	胴	E類		10015
142	6	VO-97	III	50	57	31	50.3	貼付 (眉・鼻)、刺突 (口・耳)、沈線	沈線	頭	F類	頭頂部貫通孔2箇所	10770
142	7	VR-96	II・III	82	61	17	80.3	貼付 (臍)、沈線 (の字状)	凹線	胴～脚	F類	A類の文様構成	871
142	8	VQ-95	III	35	35	16	16.7	貼付 (臍)、沈線	凹線	脚	F類		33
143	1	VP-91	III	53	55	18	31.5	貼付 (臍・粘土紐)、沈線	刺突	胴～脚	F類		11125
143	2	VR-96	II・III	58	50	23	41.1	貼付 (胸)、沈線	沈線	左胸	F類		10192
143	3	VR-95	II・III	57	45	15	33.5	貼付 (胸)、沈線	沈線	左胸?	F類	貼付剥落	510
143	4	VO-86	IIIc	44	41	23	40.9	LR押 (直線状)、沈線	LR押、凹線	胴	F類		390
143	5	VQ-98	III	20	31	12	9.1	沈線	沈線	右腕?	F類		23
143	6	VO-97	III	23	35	12	8.7	貼付 (胸)、沈線	沈線	右腕	F類		28
143	7	VP-94	III	59	40	16	28.4	無文	RL	脚	G類		483
143	8	VQ-97	III	94	59	11	45.5	無文	無文	完形	H類	212と接合、繊維混入	47
		VP-97	III								H類	47と接合	212
143	9	VQ-91	III	62	46	18	26.3	貼付 (胸・臍)	無文	完形	H類		10476
144	1	VP-93	IIIc	68	90	20	65.3	貼付 (眉・鼻・胸)、刺突 (目・口)	無文	頭～胴・左腕	H類	上半身残存	10726
144	2	VO-90	IIIc	59	49	20	34.9	貼付 (顔・胸)、刺突 (口)	凹線	頭・胴	H類	11111と接合	104
		VP-92	IIIc-2								H類	104と接合	11111
144	3	VP-91	IIIc-2	49	60	14	24.9	貼付 (胸)、沈線	無文	頭～胴	H類	上半身残存	10753
144	4	VR-97	II・III	38	37	26	26.8	貼付 (顔・眉・鼻)、刺突	無文	頭	H類		867
144	5	VQ-93	IIIc	57	48	22	44.4	貼付 (眉・鼻)、刺突 (目)	無文	頭	H類		11131
144	6	VQ-95	III	40	46	13	25.1	無文	無文	頭	H類	頭頂部貫通孔6箇所	7653
144	7	VR-97	III	40	45	19	20.2	貼付 (眉)	無文	頭	H類		11057
144	8	VQ-96	IIIb	35	49	11	15.5	刺突 (口)	無文	頭～胴	H類		11132
144	9	VR-96	III	15	22	14	3.6	無文	無文	頭	H類		8
145	1	VO-84	IIIc-4	120	124	27	399.1	無文	無文	脚?	H類	繊維大量混入	10489
145	2	VP-90	IIIc	63	57	20	52.2	貼付 (臍)	無文	胴～脚	H類		10136
145	3	VR-95	II・III	48	50	20	34.9	貼付 (臍)	無文	胴～脚	H類		10208
145	4	VR-97	II・III	47	45	18	28.8	貼付 (臍)	無文	胴～脚	H類		875
145	5	VR-95	IIIb	48	36	15	15.5	貼付 (胸・臍)	無文	胴	H類	貼付 (臍) 剥落	79
145	6	VQ-94	IIIc	31	50	23	32.1	無文	無文	脚?	H類		361
145	7	VQ-97	II・III	54	58	20	54.8	無文	無文	胴	H類		10161
146	1	VP-97	III	48	42	18	34.6	無文	無文	胴	H類		10688
146	2	VQ-96	IIIa	31	35	17	10.3	貼付 (胸?)	無文	胸?	H類		11129
146	3	VP-95	IIIc-4	40	46	20	24.4	無文	無文	胴	H類		10237
146	4	VR-96	II・III	28	31	11	8.1	無文	無文	脚?	H類		604
146	5	VP-97	II・III	69	46	26	71.9	無文	無文	右腕	H類		732
146	6	VP-97	II・III	55	41	21	47.3	無文	無文	左腕	H類		601
146	7	VP-97	III	36	39	17	19.3	無文	無文	左腕?	H類		11127
146	8	VR-95	III	31	33	17	13.5	無文	無文	左腕?	H類	腕部横位貫通孔	10580
146	9	VP-91	IIIc	27	37	11	10.8	無文	無文	左腕	H類		64

土製品観察表

図番号	出土地点	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	表面文様	裏面文様	側面文様	分類	備考	整理番号	
147	1	VN-92	III	49	42	15	23.5	刺突	無文	刺突	三角形土製品	1089	
147	2	VQ-98	II・III	19	26	13	4.7	刺突	無文	無文	三角形土製品	3802	
147	3	VP-93	III	40	40	21	27.3	無文	無文	無文	三角形土製品?	7750	
147	4	VQ-93	IIIc	35	33	9	8.1	無文	無文	無文	土製垂飾	7743	
147	5	VR-96	II・III	31	21	16	10.2	無文	無文	無文	土製垂飾	1661	
147	6	VP-95	IIIc-4	35	20	19	26.3	一部にLR押	沈線	無文	土製垂飾	1666	
147	7	VO-94	IIIc	20	14	13	3.0	無文	無文	無文	土製垂飾	1606	
147	8	VQ-90	IIIc	35	19	18	10.2	無文	無文	無文	土製垂飾	1342	
147	9	VQ-91	IIIc-3	25	20	20	5.5	無文	無文	無文	土製垂飾	4018	
147	10	VO-90	IIIc	13	12	12	1.9	無文	無文	無文	土製垂飾	1607	
147	11	VQ-88	IIIc	22	20.5	20	6.6	無文	無文	無文	土製垂飾	1473	
147	12	VQ-98	III	11	10.5	11	1.1	無文	無文	無文	土製垂飾	3287	
147	13	VO-94	IIIc	20	18	18	4.8	無文	無文	無文	土製垂飾	1608	
147	14	VP-91	IIIc	22	21	6	2.6	無文	無文	無文	土製耳飾(耳環)	2465	
147	15	VR-96	IIIb	19	18.5	5	1.3	無文	無文	無文	土製耳飾(耳環)	2597	
147	16	VR-97	II・III	22	19	18.5	4.1	無文	無文	無文	土製耳飾(耳栓)	1541	
147	17	VP-87	IIIc	32	56	27	27.0	無文	無文	無文	土製耳飾(耳栓)	胎土に繊維を含む。	1527
147	18	VP-93	III	29	29	26	16.4	沈線	無文	無文	土製耳飾(耳栓)	1349	
147	19	VR-96	III	59	37	38	65.3	無文	無文	無文	イモガイ形土製品	横位の沈線が施される。	1198
147	20	VR-96	II・III	22	18.5	9	3.4	無文	無文	無文	円盤状土製品?	7452	
147	21	VR-96	II・III	30	30	10	7.3	RL?	無文	無文	土器片利用円盤	貫通孔。	1213
147	22	VS-96	II・III	48	46	9	22.6	結束第1種 (LR・RL)	無文	無文	土器片利用円盤	貫通孔。	1215
147	23	VO-86	IIIc-6	49	39	16	22.2	不明	無文	無文	土器片利用円盤	貫通孔。	1667
147	24	VR-96	II・III	33	27	8	5.4	沈線、RL	無文	無文	土器片利用円盤	貫通孔。	7734
147	25	VS-96	II・III	48	49	11	25.5	不明	無文	無文	土器片利用円盤	貫通孔。	1282
147	26	VQ-91	IIIc	38	39	10	15.7	LR?	無文	無文	土器片利用円盤	貫通孔。	3917
147	27	VR-94	III	33	33	9	11.7	不明	無文	無文	土器片利用円盤	貫通孔。	3922
147	28	VO-91	IIIc	49	46	14	32.5	無文	無文	無文	土器片利用円盤	盲孔有り、胎土に繊維を含む。	7738
147	29	VQ-86	II・III	46	41	10	22.0	RL	無文	無文	土器片利用円盤	盲孔有り。	7735
147	30	VR-94	III	46	44	12	22.1	R結回	無文	無文	土器片利用円盤	裏面に盲孔有り、胎土に繊維を含む。	3109
147	31	VR-96	III	41	43	10	14.1	R結回?	無文	無文	土器片利用円盤		7652
147	32	VQ-98	IIIb	35	34	16	17.7	LR	無文	無文	土器片利用円盤		3938
147	33	VS-96	II・III	34	33	10	10.5	RL	無文	無文	土器片利用円盤		3978
147	34	VR-97	IIIb	31	34	8	9.5	LR	無文	無文	土器片利用円盤		1268
147	35	VP-95	IIIc-4	54	58	14	38.8	RLR	無文	無文	土器片利用円盤		1259
147	36	VO-85	IIIc	50	48	8	21.2	無文	無文	無文	土器片利用円盤		1300
148	1	VQ-97	IIIb	44	46	14	26.5	L多軸絡?	無文	無文	土器片利用円盤		3904
148	2	VO-89	III	38	39	6	7.9	無文	無文	無文	土器片利用円盤		3911
148	3	VQ-96	IIIb	44	49	10	24.6	結束第1種 (LR・RL)	無文	無文	土器片利用円盤		3967
148	4	VR-97	IIIb	62	49	12	35.4	R単絡	無文	無文	土器片利用土製品		7745
148	5	VR-97	IIIb	98	56	14	53.8	結束第1種 (RL・LR)	無文	無文	土器片利用土製品		7746
148	6	VP-97	IIIc	22	5.5	5.5	0.5	無文	無文	無文	棒状土製品	1446	
148	7	VP-87	IIIc	23	9	8	1.4	無文	無文	無文	棒状土製品	4078	
148	8	VQ-96	III	37	18	9	4.1	無文	無文	無文	棒状土製品	1410	
148	9	VQ-93	IIIc	32	12	12	3.7	無文	無文	無文	棒状土製品	1428	
148	10	VP-89	III	30	14	13	4.2	無文	無文	無文	棒状土製品	3283	
148	11	VP-88	IIIb	35	18	15	9.1	沈線	無文	無文	棒状土製品	1523	
148	12	VO-96	III	49	26	23	26.1	無文	無文	無文	棒状土製品	3510	
148	13	VP-97	IIIb	50	25	18	19.2	無文	無文	無文	棒状土製品	2400	
148	14	VP-98	III	33	9.5	9	2.9	無文	無文	無文	棒状土製品	1563	
148	15	VQ-95	II・III	25	10	8.5	2.4	無文	無文	無文	棒状土製品	1562	
148	16	VP-95	IIIc	56	77	34	118.1	無文	無文	無文	三角柱状土製品	7175	
148	17	VQ-96	IIIb	21.5	22	23	10.7	無文	無文	無文	球状土製品	1559	
148	18	VQ-96	IIIb	31	22	12	8.6	渦巻き状の沈線	渦巻き状の沈線	無文	不明土製品	3230	
148	19	VQ-94	III	49	20	10	8.1	無文	無文	RL押	不明土製品	515	
148	20	VR-97	II・III	63	28	17	37.0	無文	無文	無文	不明土製品	3281	
148	21	VP-84	IIIc	73	57	32	149.7	無文	無文	無文	不明土製品	7742	
148	22	VP-91	IIIc-4	37	26	26	21.3	沈線	無文	無文	不明土製品	脚付土器の脚部か?	7799
148	23	VR-97	III	51	38.5	27	35.2	無文	無文	無文	不明土製品	30858	
148	24	VP-94	III	61.5	37.5	11	26.6	無文	無文	無文	不明土製品	10584	
148	25	VL-80	IIIc	86	52	10	45.3	無文	無文	無文	不明土製品	胎土に繊維を含む。	3078

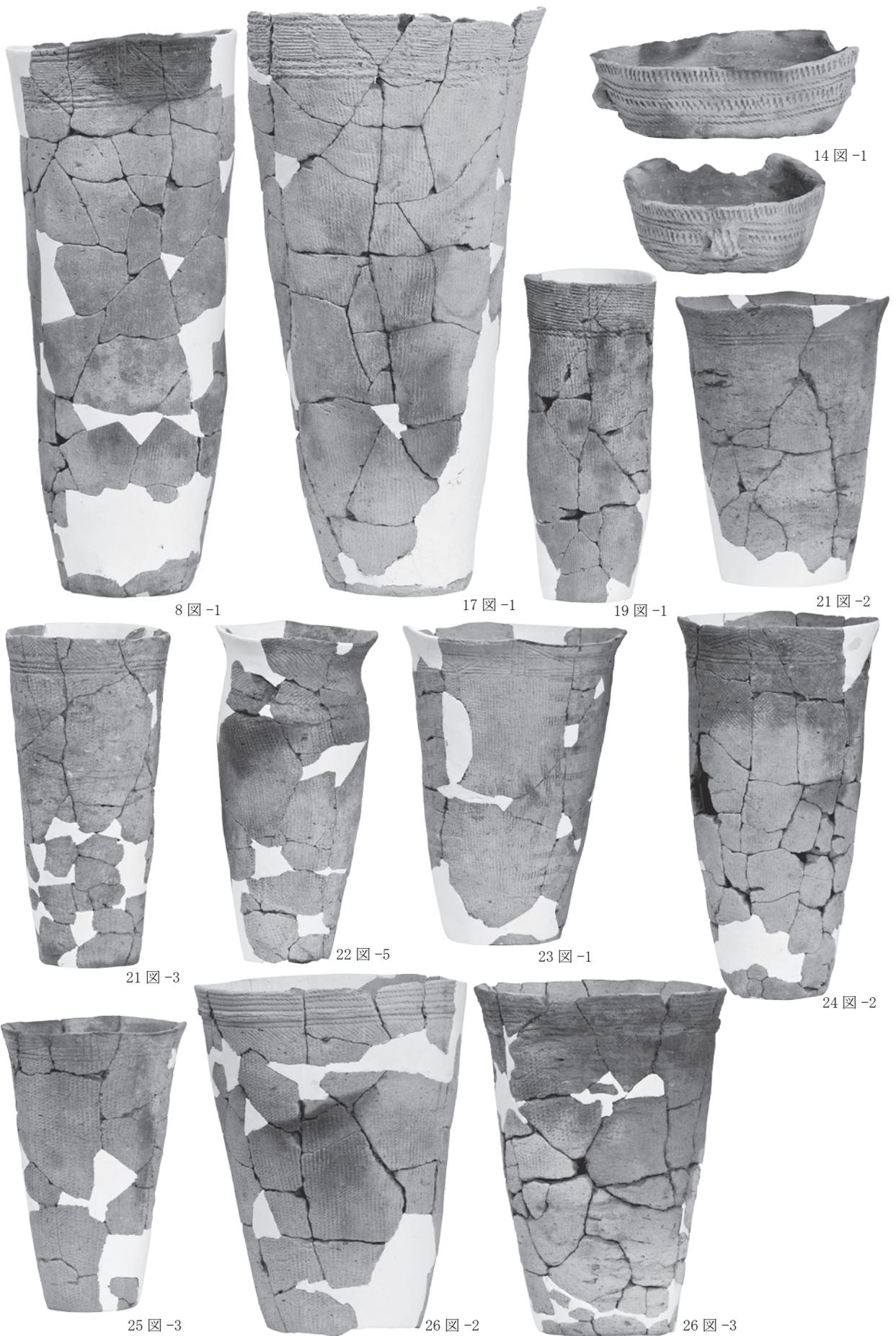


写真1 北の谷出土土器



27 図 -2



30 図 -2



30 図 -3



31 図 -1



33 図 -1



35 図 -1



36 図 -1



36 図 -4



39 図 -1



39 図 -2



41 図 -1

写真2 北の谷出土土器

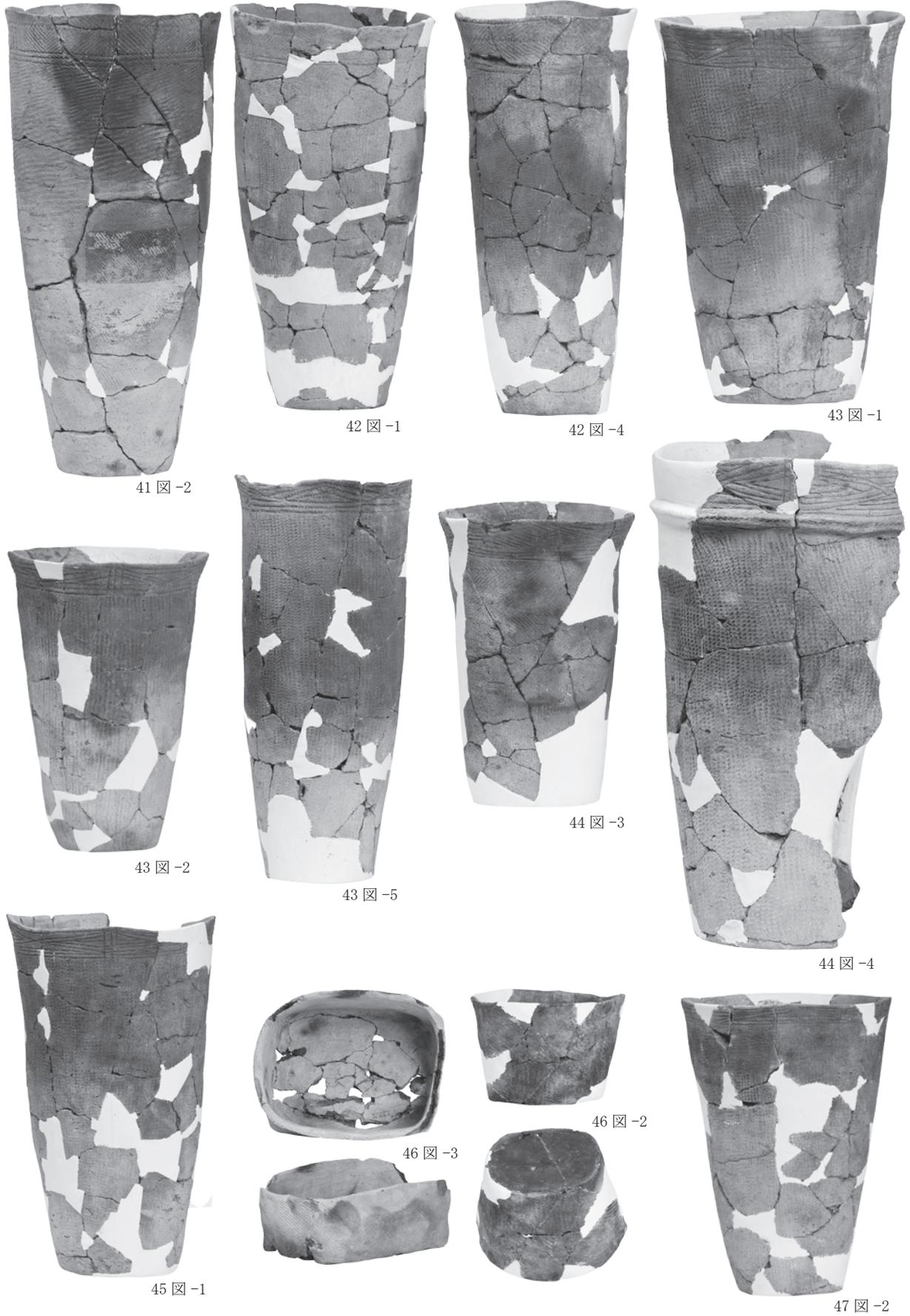


写真3 北の谷出土土器



49 図 -6



50 図 -1



51 図 -3



52 図 -1



55 図 -2



55 図 -3



55 図 -4



56 図 -1



56 図 -2



57 図 -1

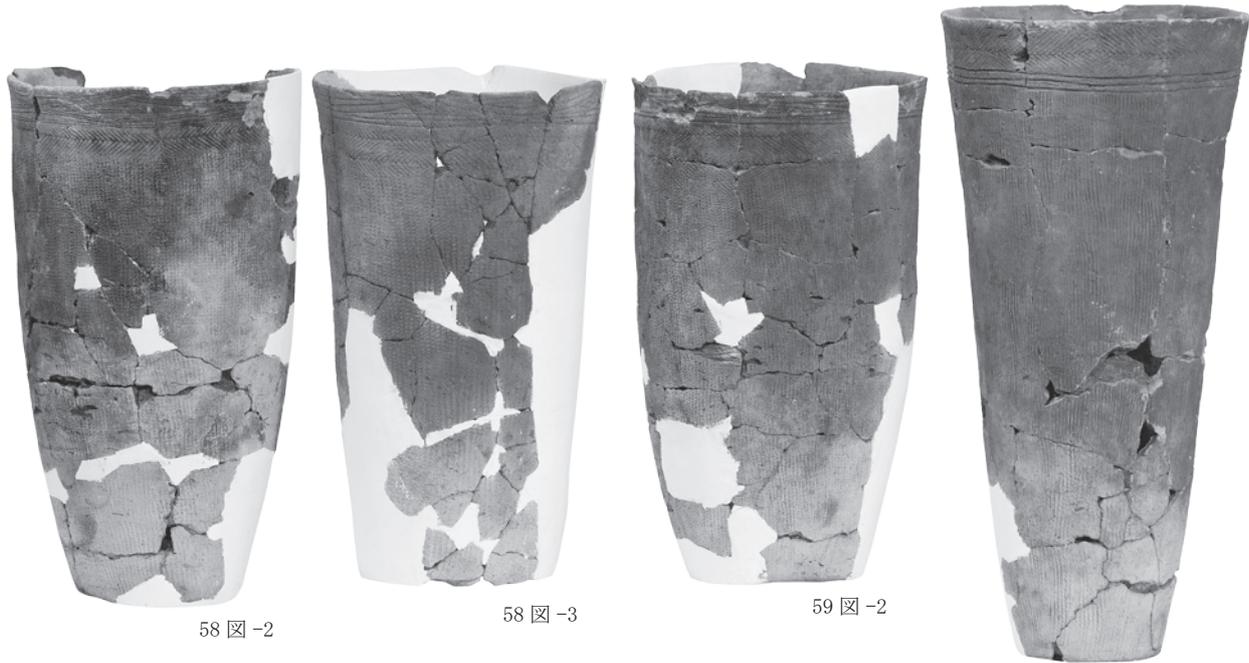


57 図 -2



58 図 -1

写真 4 北の谷出土土器

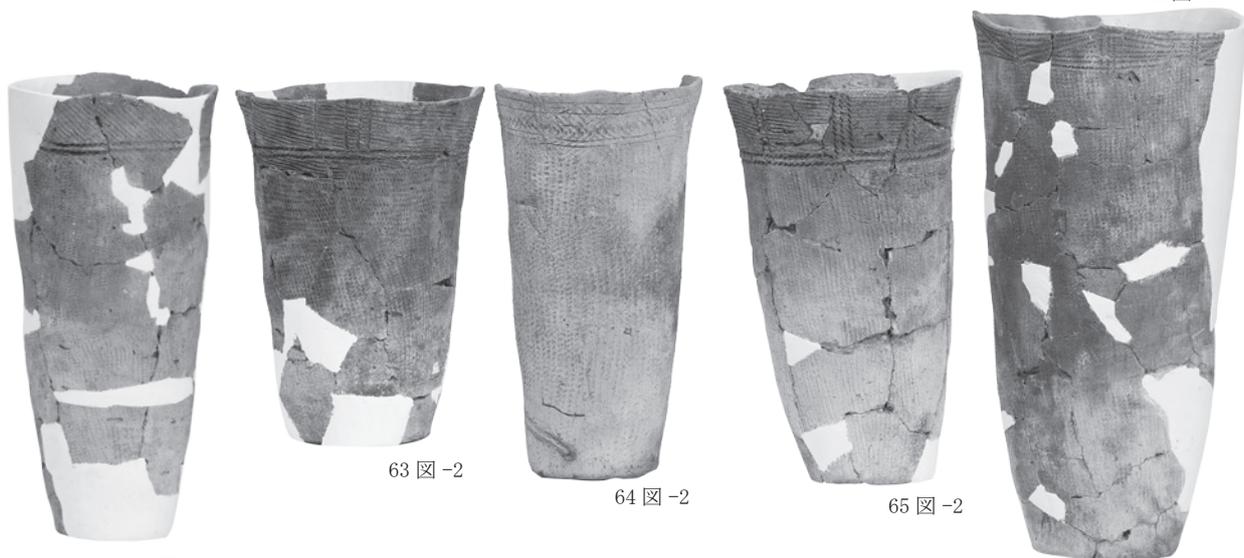


58 図 -2

58 図 -3

59 図 -2

62 図 -1



62 図 -3

63 図 -2

64 図 -2

65 図 -2

65 図 -3



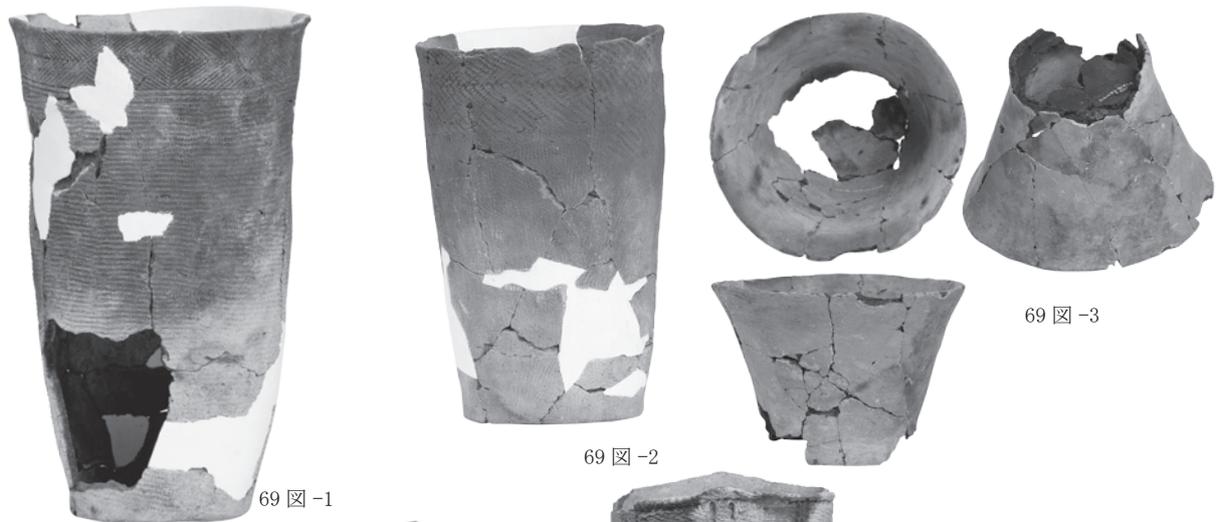
66 図 -4

67 図 -1

67 図 -3

68 図 -2

写真5 北の谷出土土器



69 図-1

69 図-2

69 図-3



70 図-4



70 図-5



71 図-1



71 図-2



71 図-3



72 図-3



72 図-4



73 図-3



73 図-2

写真6 北の谷出土土器

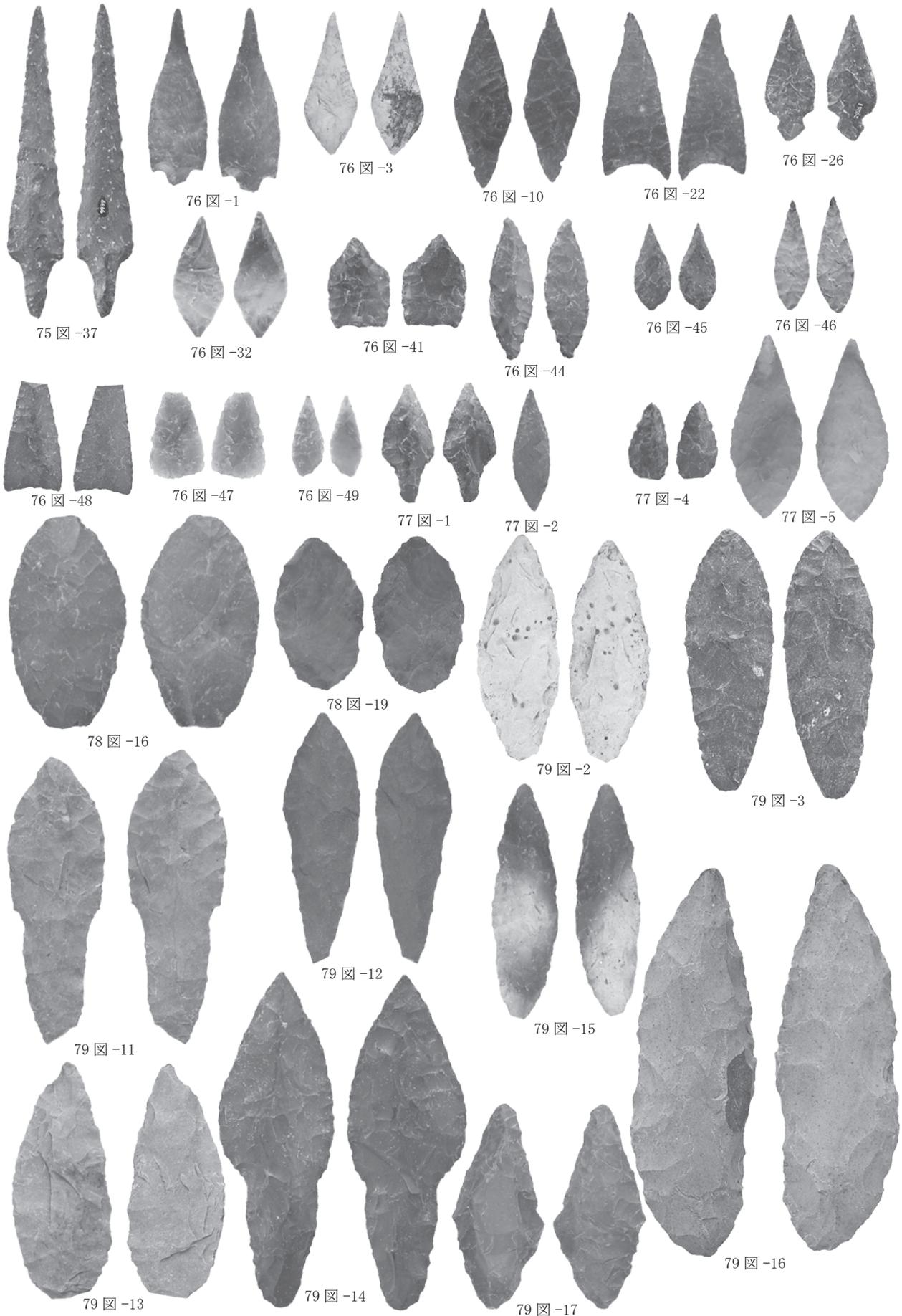


写真7 北の谷出土石器

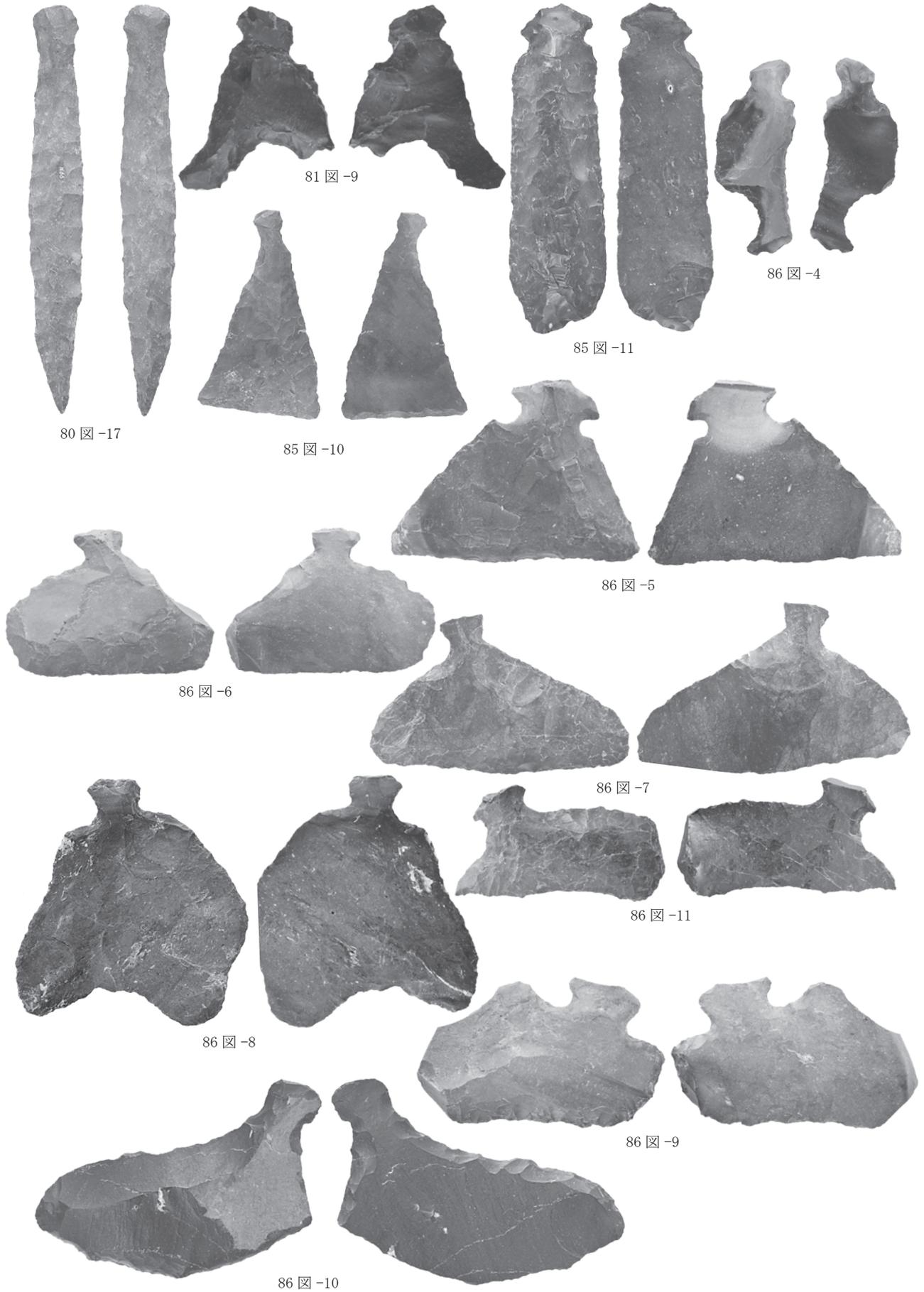


写真 8 北の谷出土石器

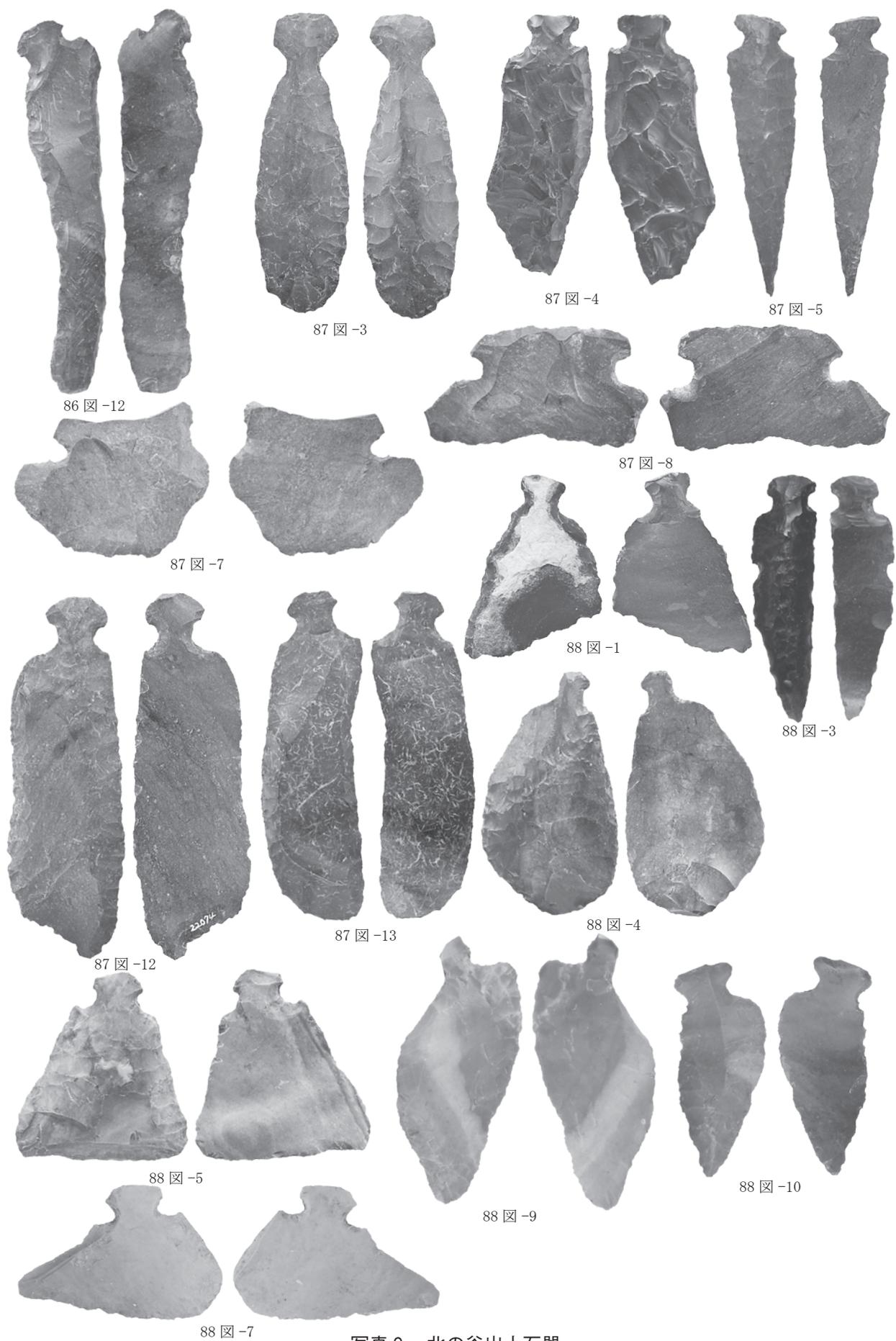


写真9 北の谷出土石器

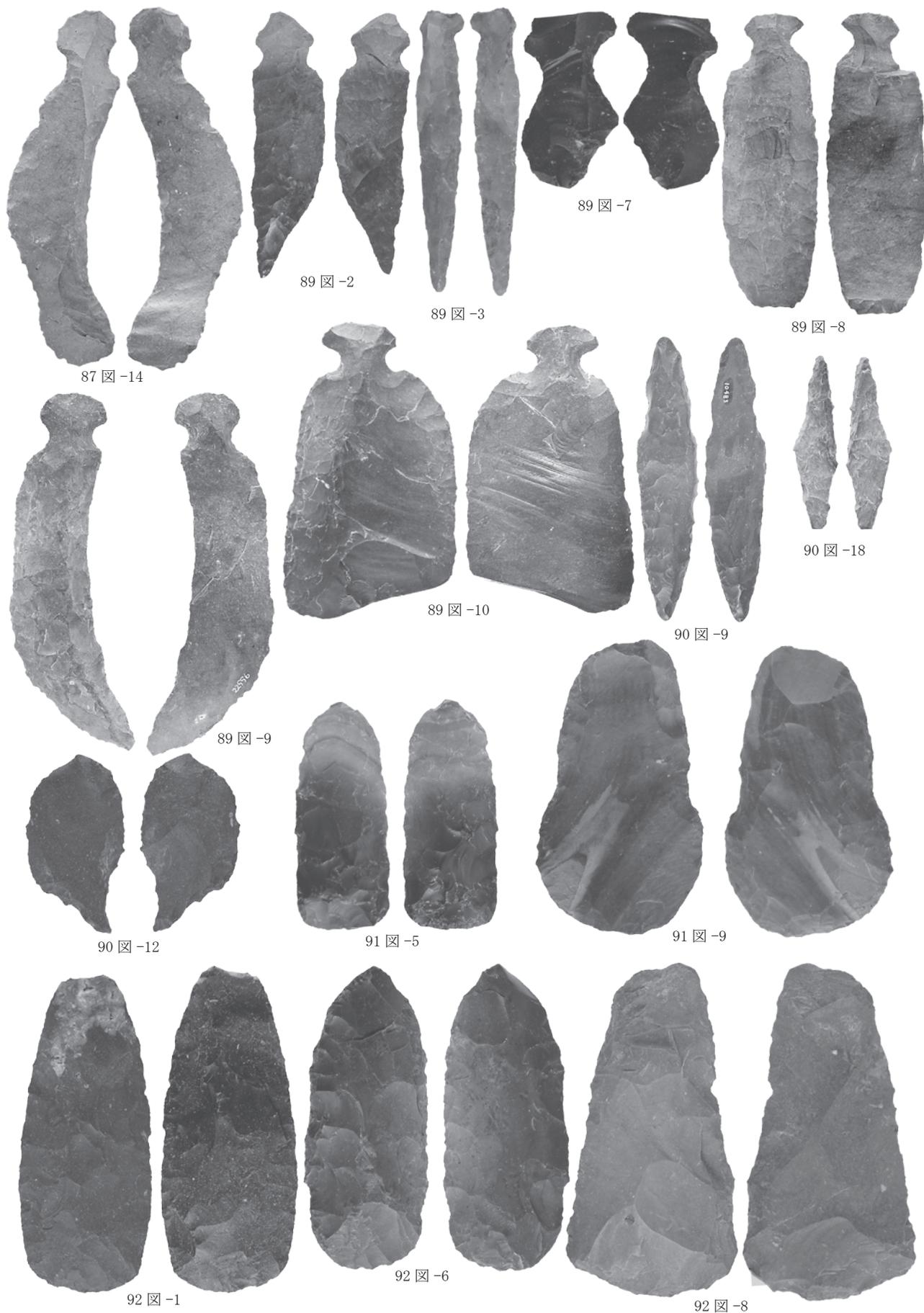


写真10 北の谷出土石器



92 図 -9



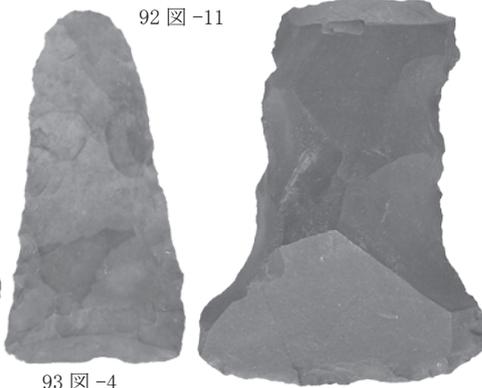
92 図 -11



92 図 -12



93 図 -1



93 図 -4



93 図 -5



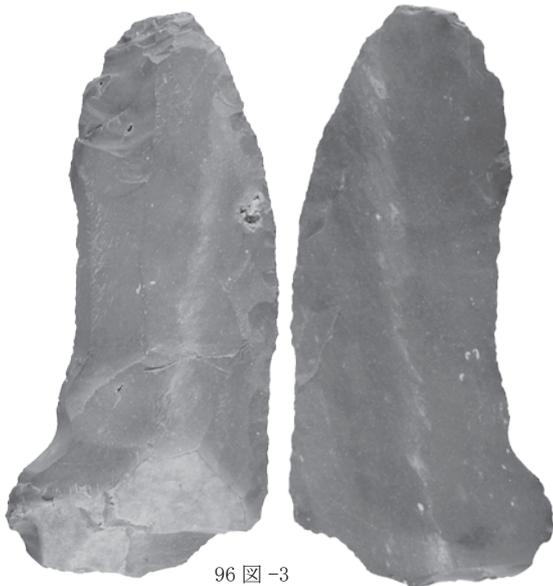
93 図 -9



93 図 -10



96 図 -1



96 図 -3

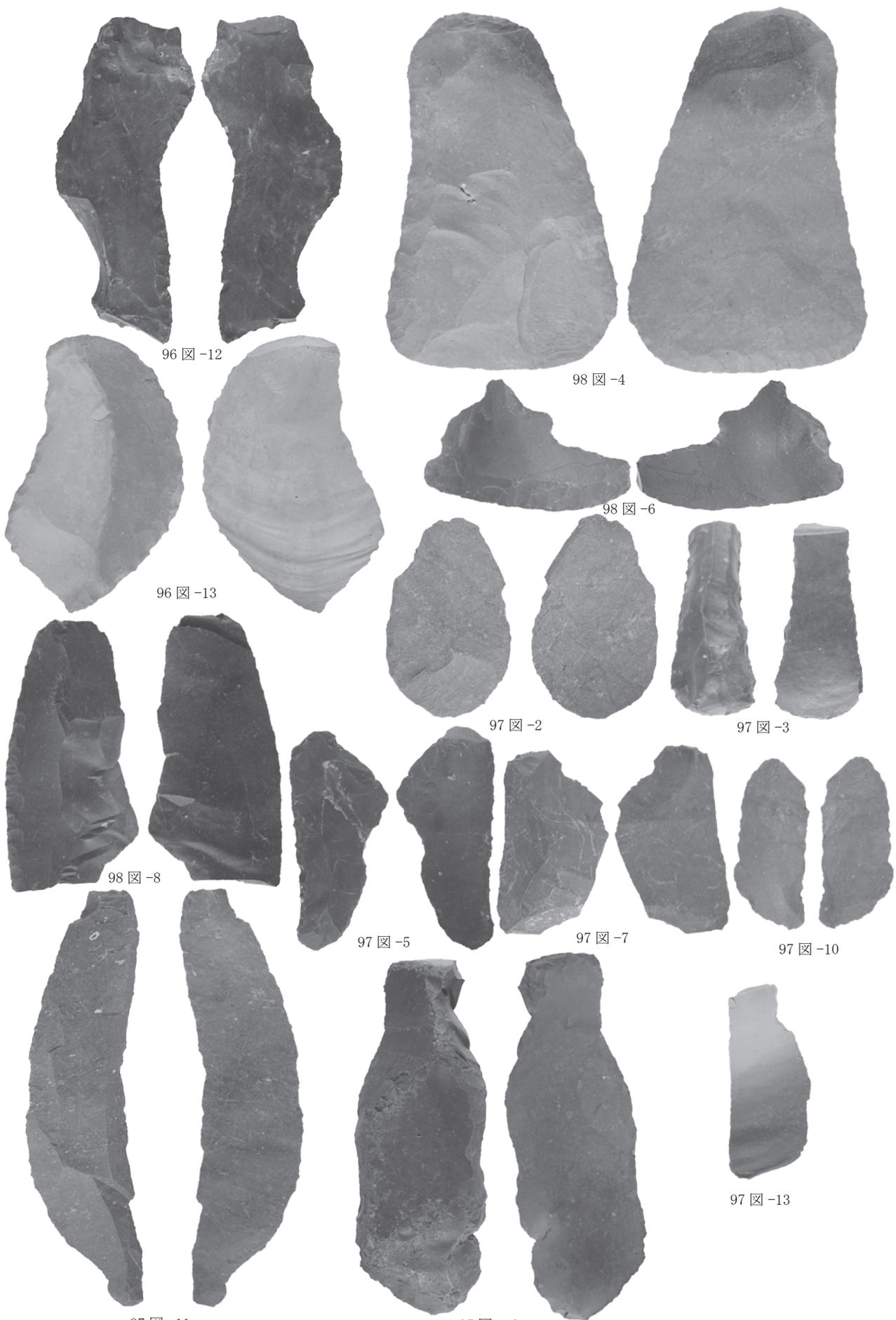


96 図 -4



96 図 -7

写真11 北の谷出土石器



96 図 -12

98 図 -4

96 図 -13

98 図 -6

97 図 -2

97 図 -3

98 図 -8

97 図 -5

97 図 -7

97 図 -10

97 図 -11

97 図 -12

97 図 -13

写真12 北の谷出土石器

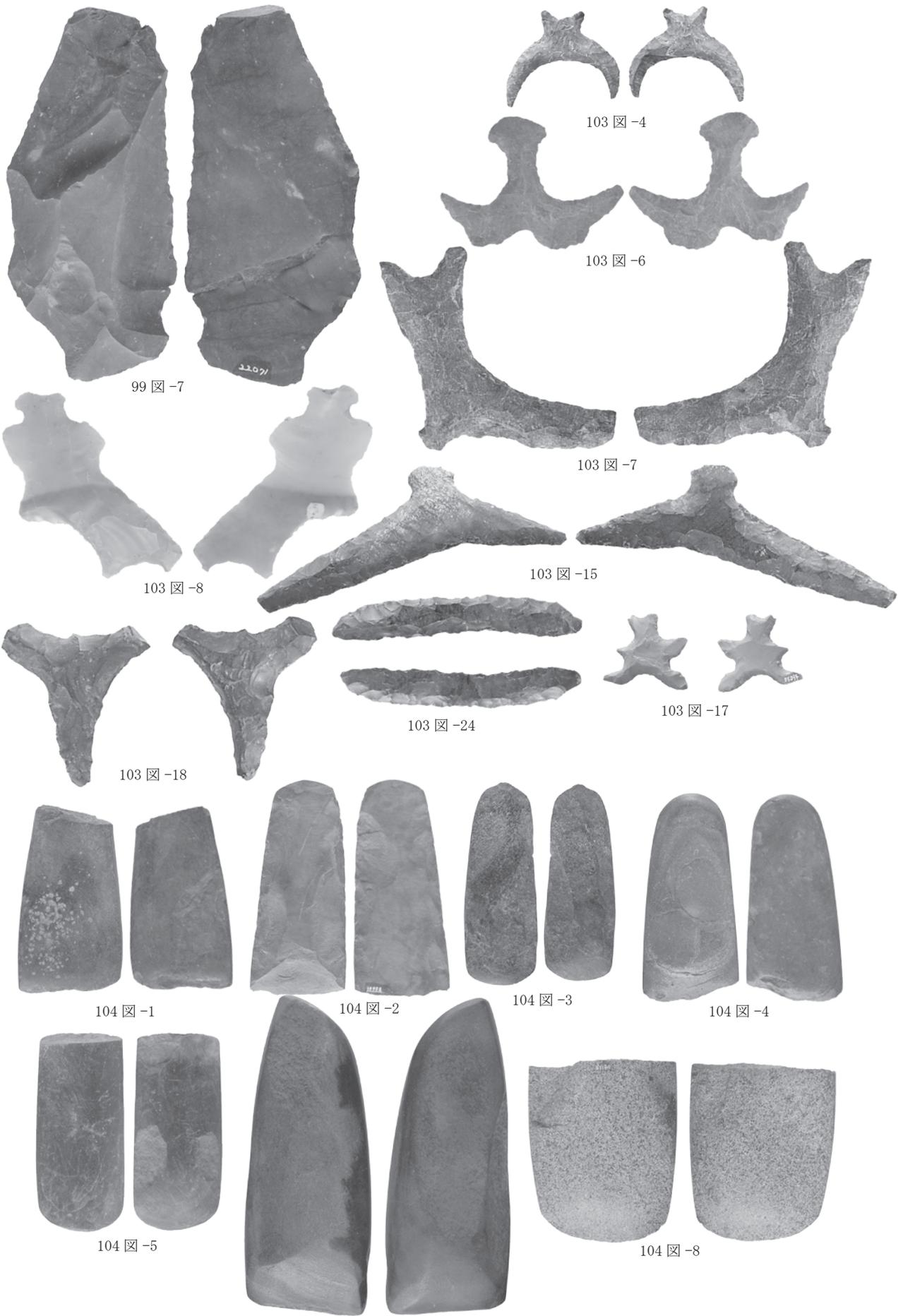
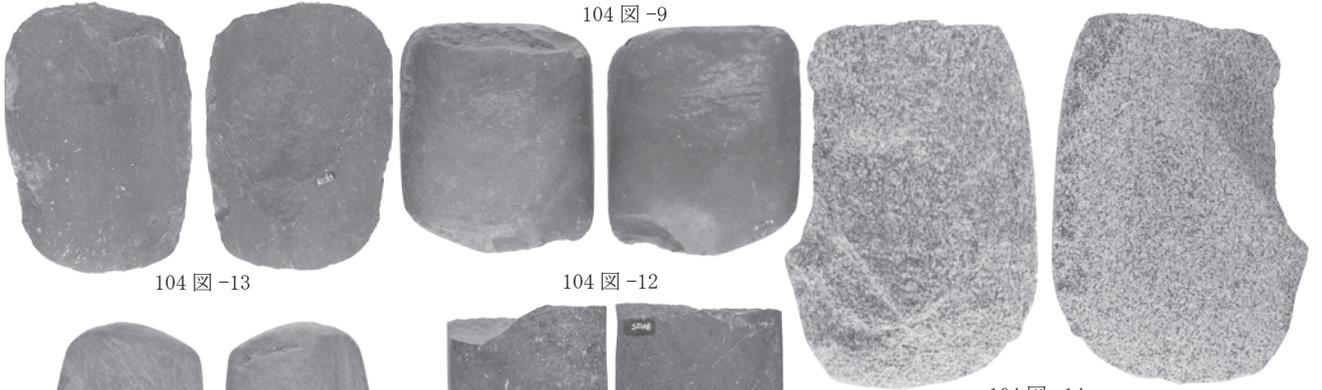


写真13 北の谷出土石器



104 図 -11

104 図 -10

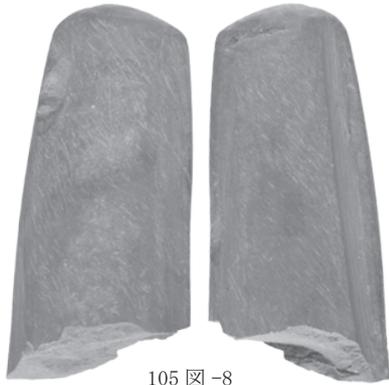


104 図 -13

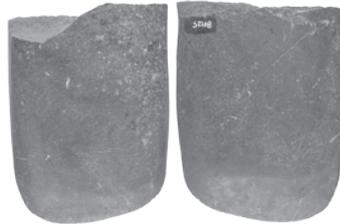
104 図 -9

104 図 -12

104 図 -14



105 図 -8



105 図 -4



105 図 -7

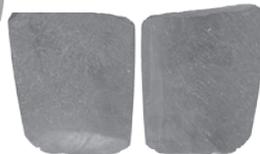


105 図 -10

105 図 -9



105 図 -3



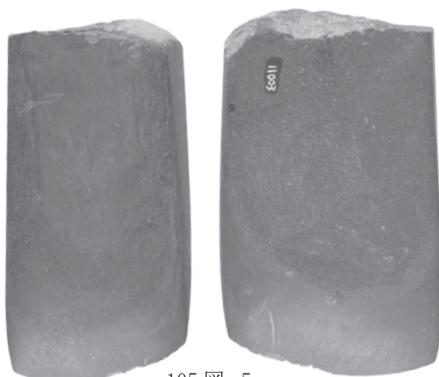
105 図 -2



105 図 -11



105 図 -6



105 図 -5



106 図 -1

写真14 北の谷出土石器



106 図 -6



106 図 -5



106 図 -7



107 図 -3



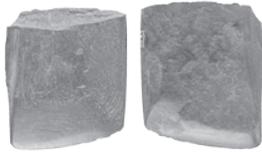
106 図 -4



107 図 -1



106 図 -11



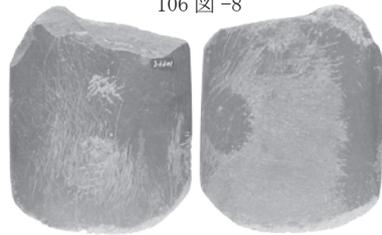
106 図 -2



106 図 -8



107 図 -2



106 図 -10



107 図 -5

写真15 北の谷出土石器

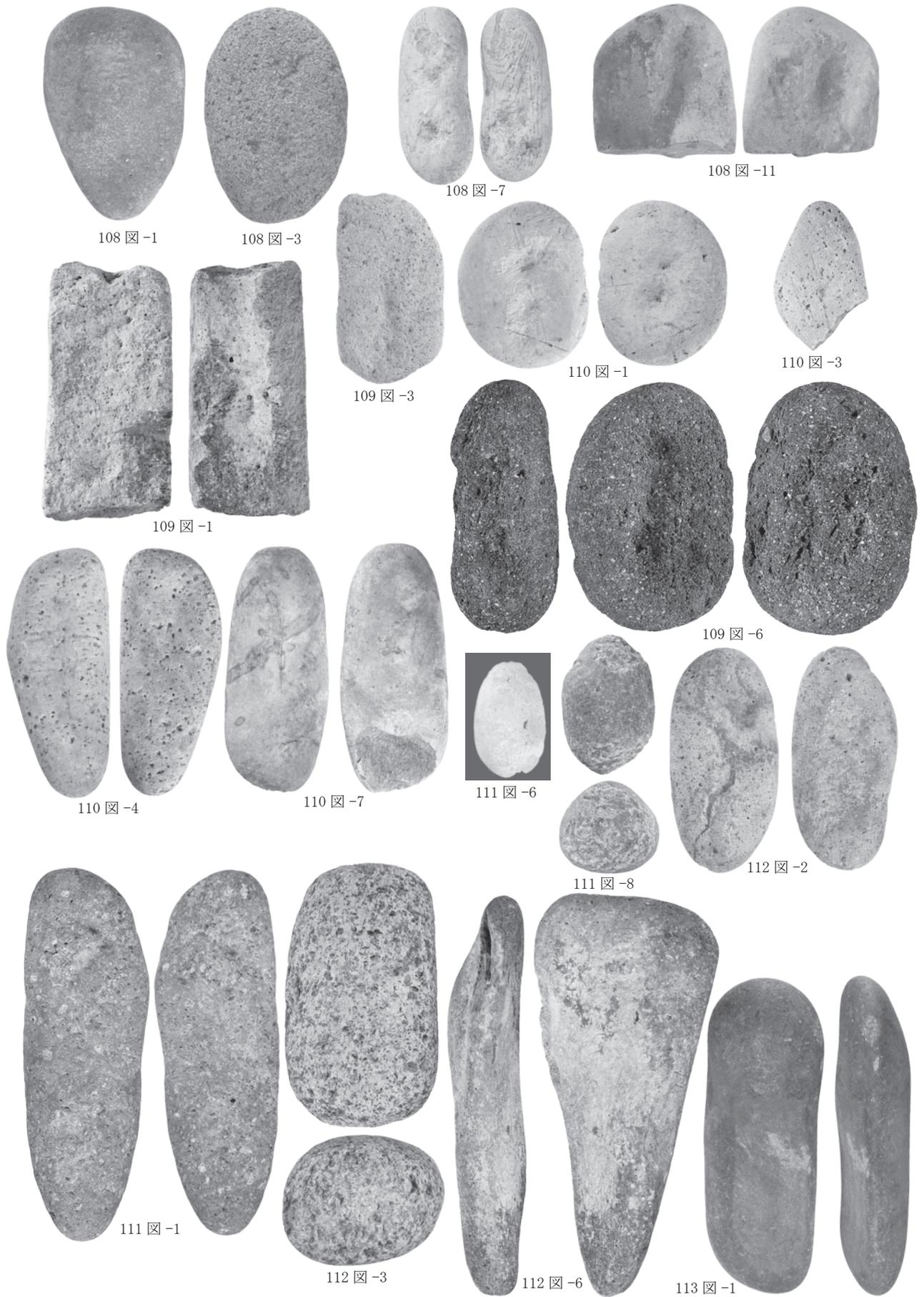


写真16 北の谷出土石器



写真17 北の谷出土石器

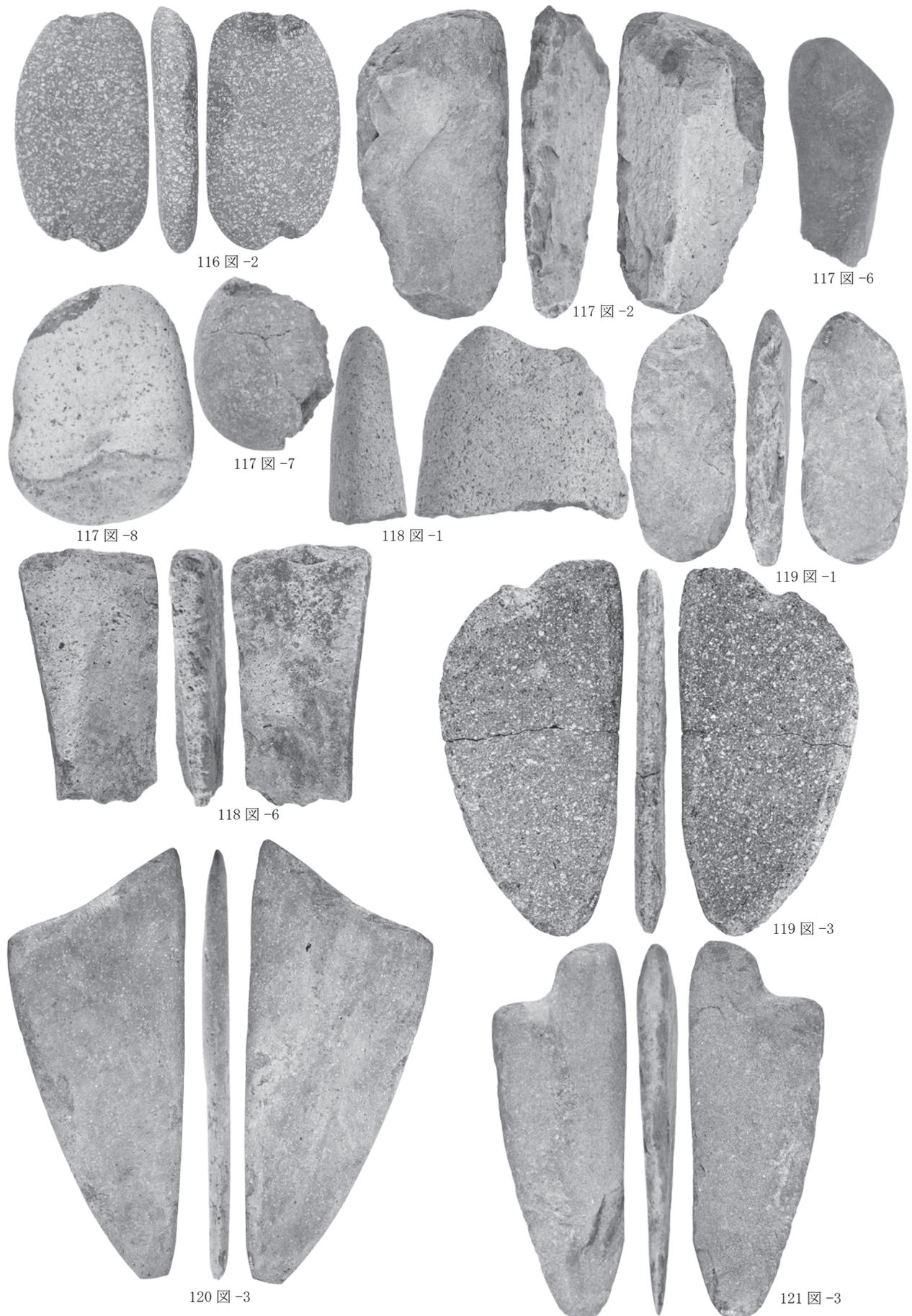
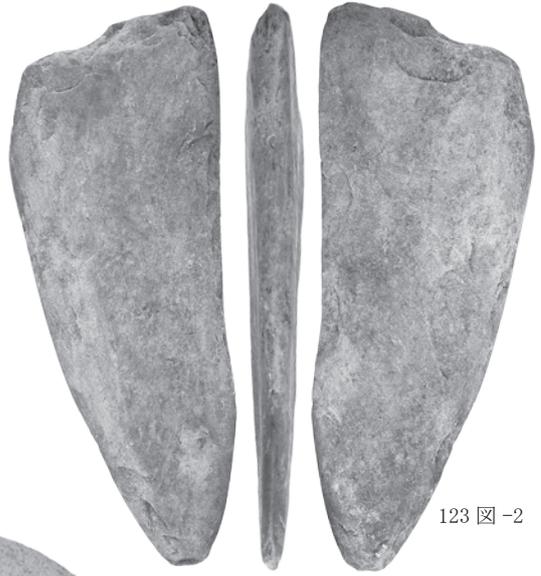


写真18 北の谷出土石器



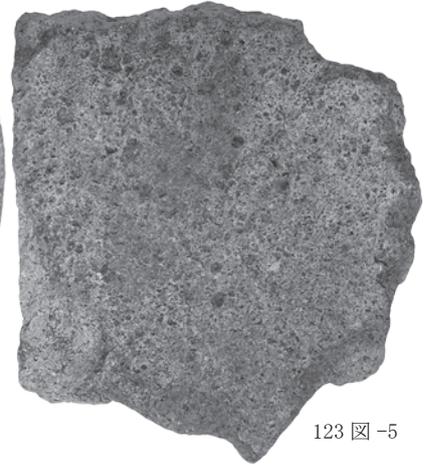
122 図 -2



123 図 -2



124 図 -1



123 図 -5



125 図 -1



126 図 -1



125 図 -7



126 図 -3

写真19 北の谷出土石器

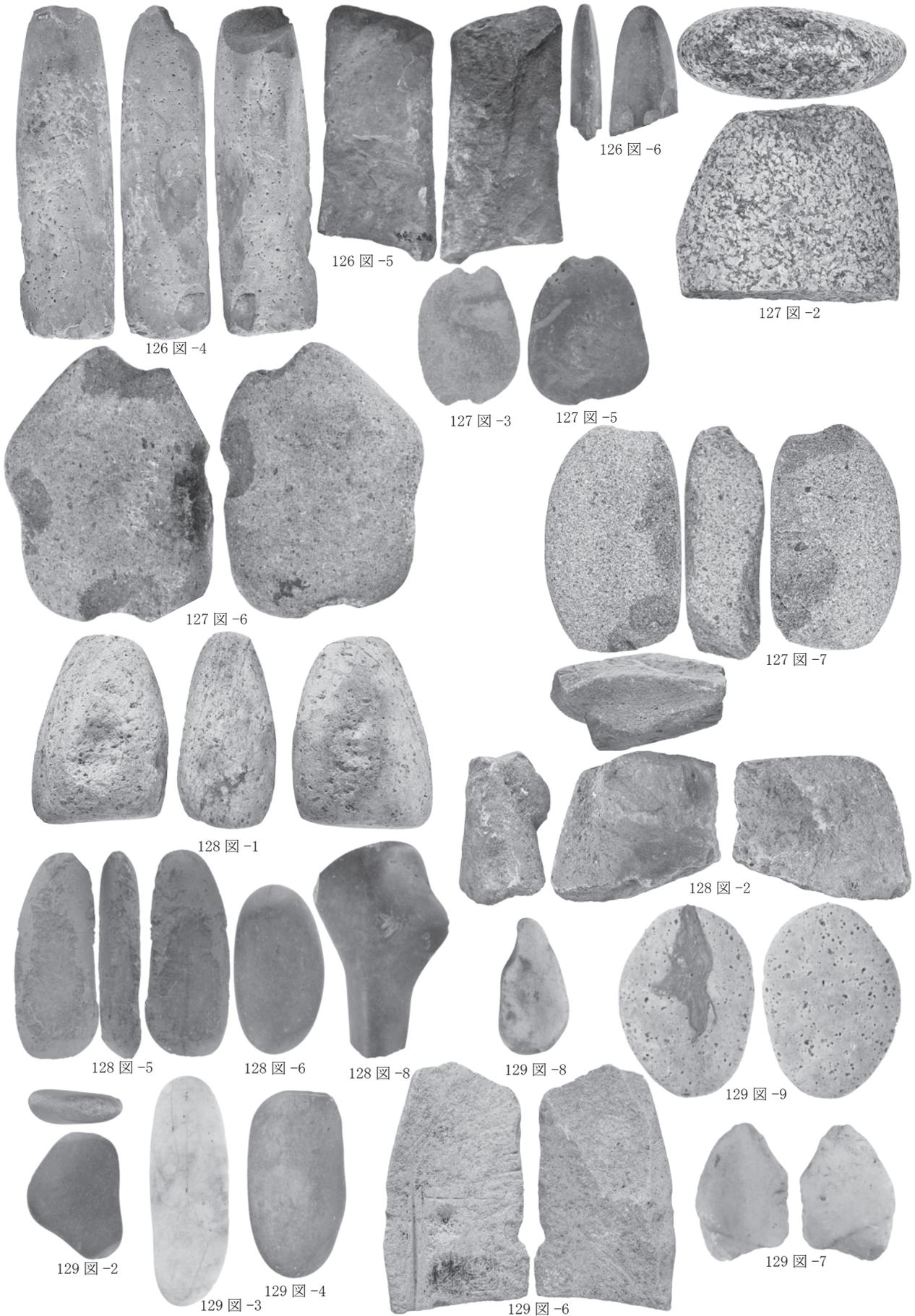
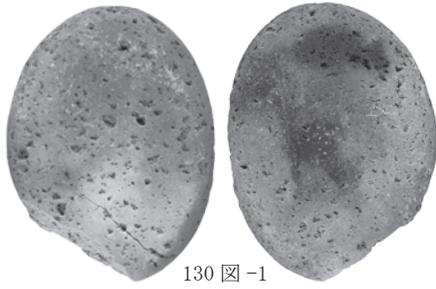


写真20 北の谷出土石器



130 図 -1



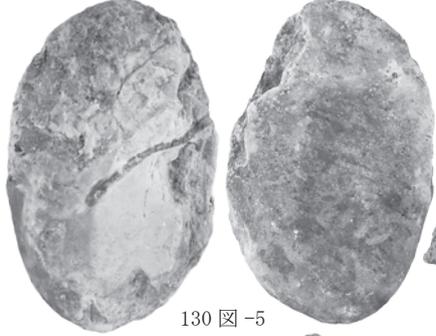
129 図 -11



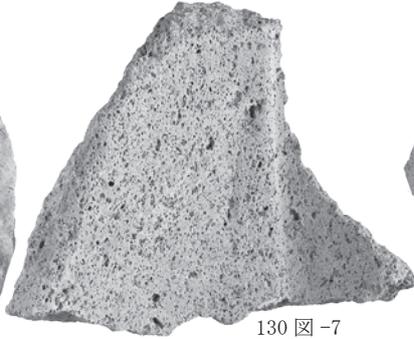
129 図 -12



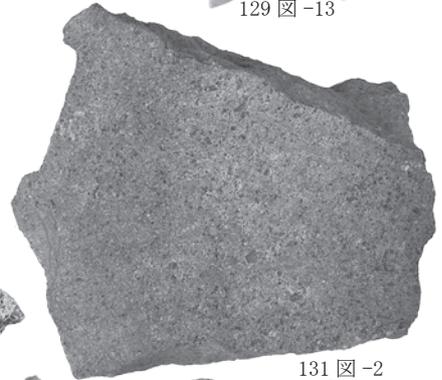
129 図 -13



130 図 -5



130 図 -7



131 図 -2



131 図 -3



132 図 -1



132 図 -5



132 図 -6



133 図 -1



133 図 -3



写真21 北の谷出土石器

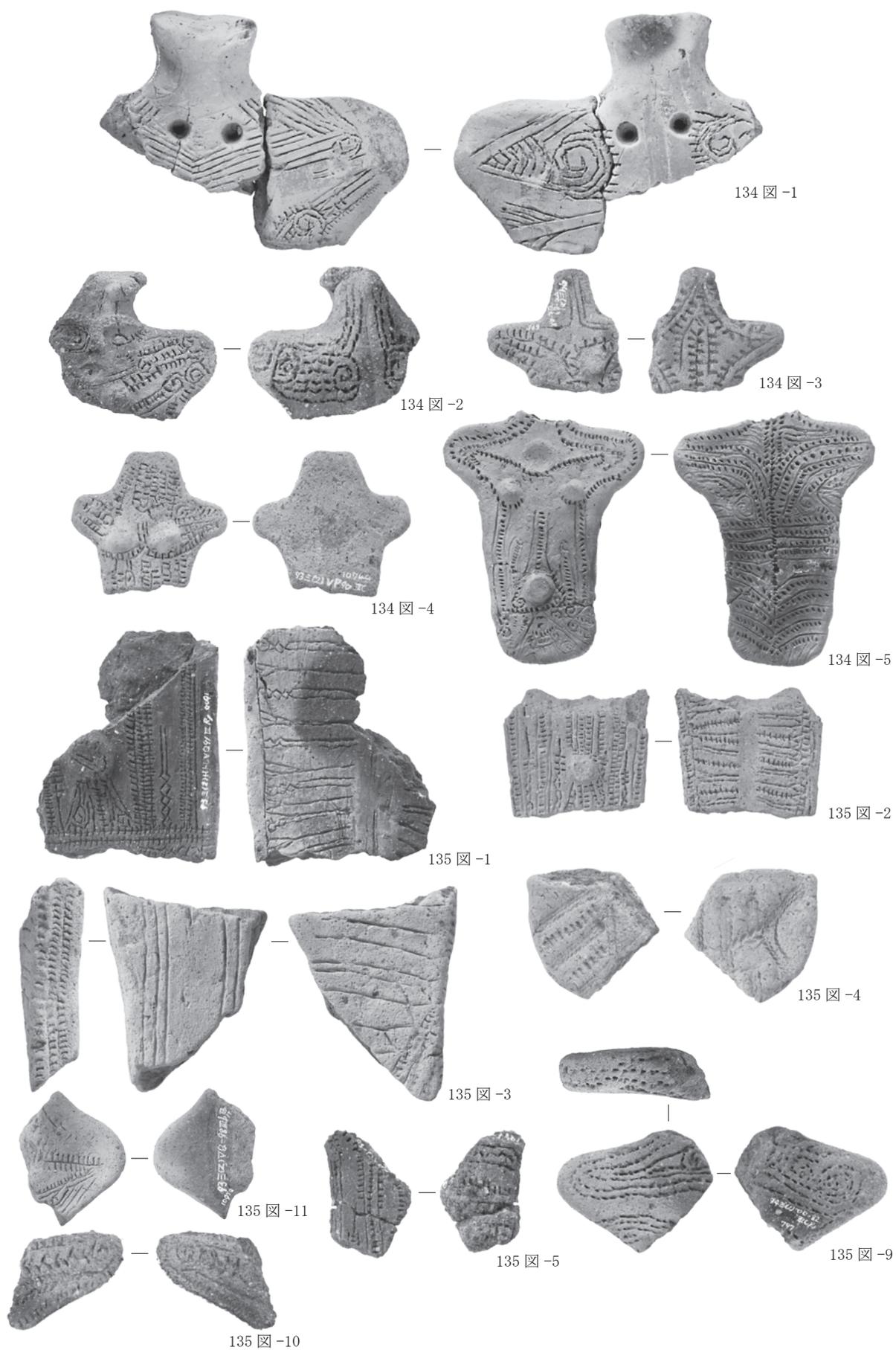


写真22 土偶 (1)



136 图-1



136 图-2

136 图-3



136 图-4



137 图-1

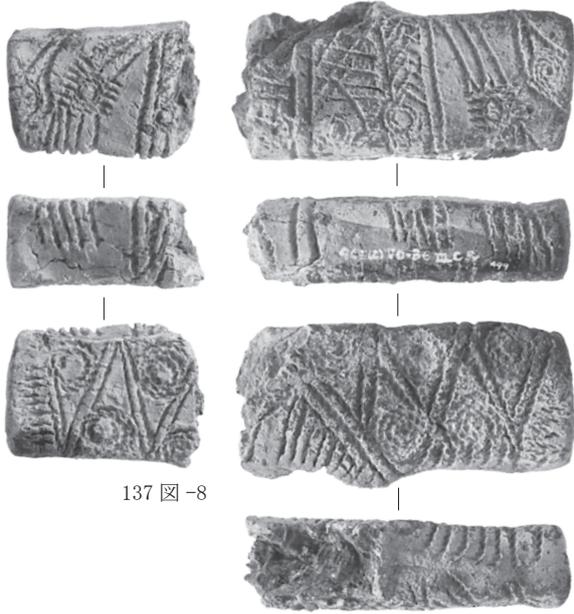
137 图-2



137 图-3

137 图-4

写真23 土偶 (2)



137 图-8

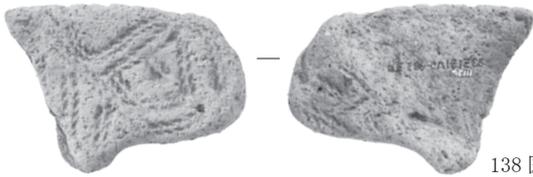
137 图-9



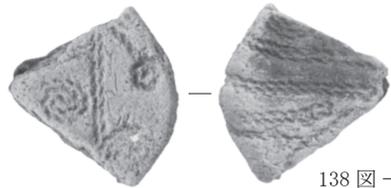
138 图-2



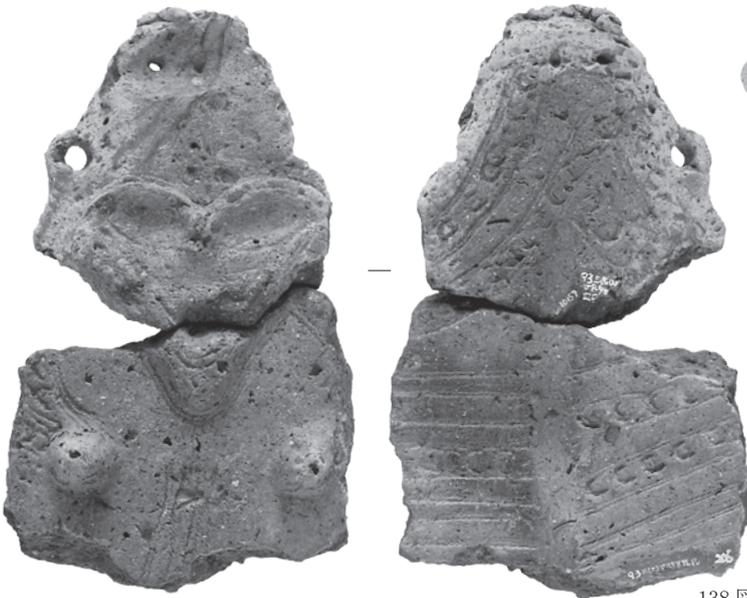
138 图-1



138 图-4



138 图-5



138 图-6



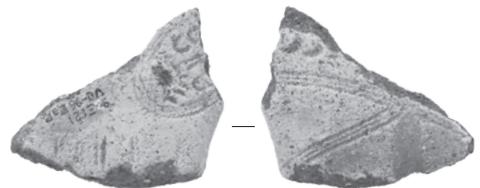
139 图-1



139 图-5



139 图-2



139 图-6

写真24 土偶 (3)



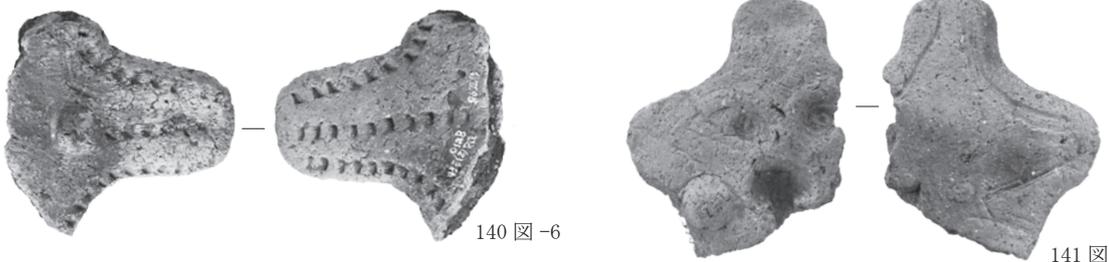
139 图-7

140 图-2



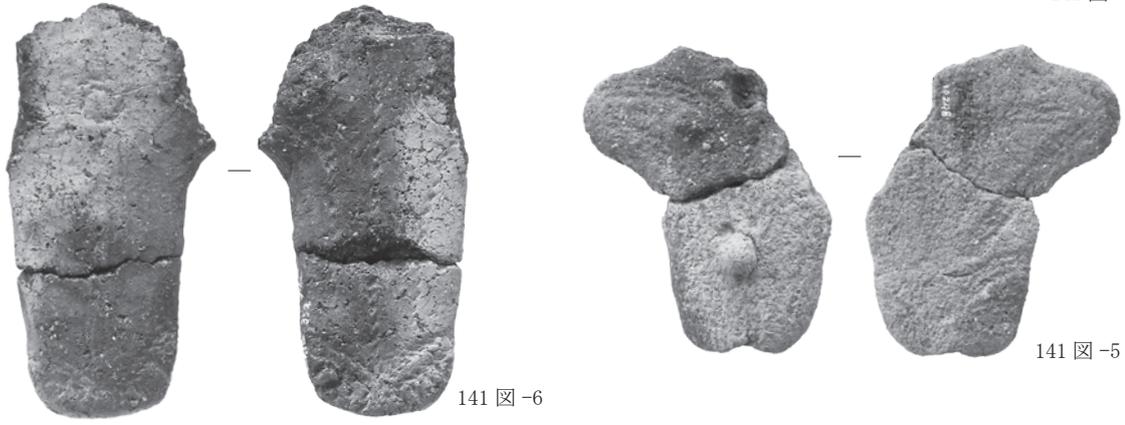
140 图-3

140 图-4



140 图-6

141 图-3



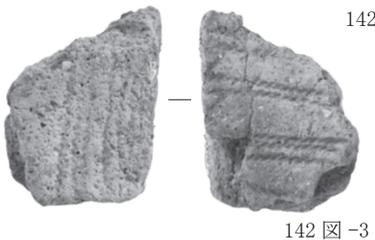
141 图-6

141 图-5



142 图-1

141 图-4



142 图-3

写真25 土偶 (4)

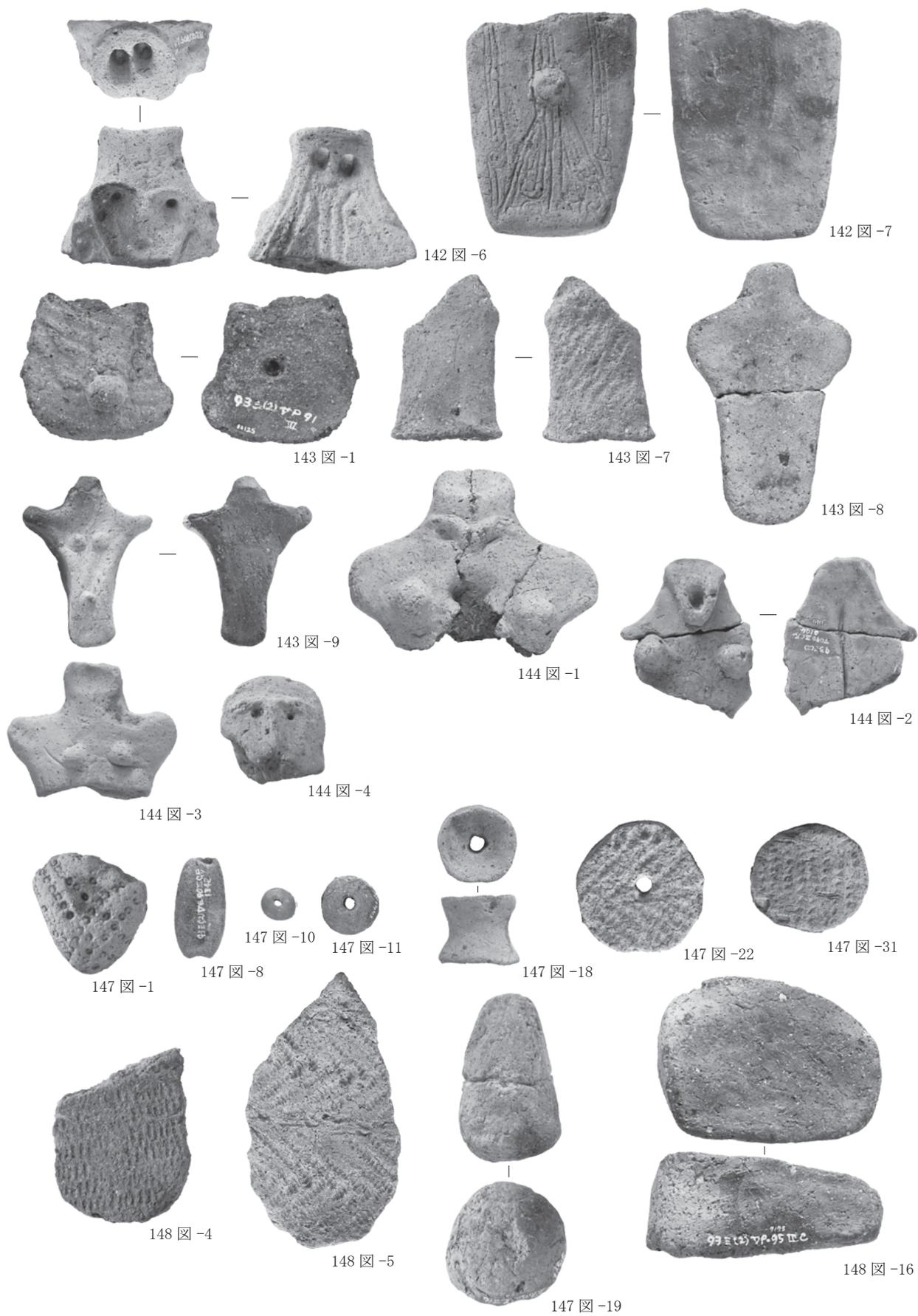


写真26 土偶（5）・土製品

特別史跡三内丸山遺跡発掘調査報告書一覧(県教委発行分)

年度	書名	県埋蔵文化財報告	内容
昭和51	近野遺跡発掘調査報告書(Ⅲ) 三内丸山(Ⅱ)遺跡発掘調査報告書 —青森県総合運動公園建設関係発掘調	第33集	昭和51年度に調査した県総合運動公園西 駐車場地区の調査報告
昭和53	近野遺跡発掘調査報告書(Ⅳ) —青森県総合運動公園建設関係発掘調	第47集	昭和52年度に調査した近野地区の調査報 告
平成5	三内丸山(2)遺跡Ⅱ —県営運動公園拡張事業に係る埋蔵文 化財発掘調査報告書Ⅰ—	第157集	平成4年度に調査した旧野球場建設予定 地3塁側スタンド地区検出遺構
平成5	三内丸山(2)遺跡Ⅲ —県営運動公園拡張事業に係る埋蔵文 化財発掘調査概報Ⅰ—	第166集	平成4～5年度の調査概要報告
平成6	三内丸山(2)遺跡Ⅳ	第185集	平成6年度に調査した旧サッカー場建設 予定地の試掘調査報告
平成7	三内丸山遺跡Ⅴ —第1次～4次調査報告書—	第204集	平成7年度に実施した第1次～4次調査の 報告
平成7	三内丸山遺跡Ⅵ	第205集	平成4～7年度の調査概要報告
平成8	三内丸山遺跡Ⅶ —第5次～7次調査概要報告書—	第229集	平成8年度に実施した第5次～7次調査の 概要報告
平成8	三内丸山遺跡Ⅷ —第6鉄塔地区調査報告書1—	第230集	平成4～5年度に調査した第6鉄塔地区の 検出遺構及び第Ⅲ～Ⅴc層の調査報告
平成9	三内丸山遺跡Ⅸ —第6鉄塔地区調査報告書2—	第249集	平成4～5年度に調査した第6鉄塔地区の 第Ⅵa・Ⅵb層及び自然科学分野の調査報 告
平成9	三内丸山遺跡Ⅹ —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 2—	第250集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の竪穴 住居跡に関する調査報告
平成9	三内丸山遺跡ⅩⅠ —第5次～7次調査報告書—	第251集	平成8年度に実施した第5次～7次調査の 報告
平成9	三内丸山遺跡ⅩⅡ —第8次～10次調査概要報告書—	第252集	平成9年度に実施した第8次～10次調査 の概要報告
平成10	三内丸山遺跡ⅩⅢ —第11次～13次調査概要報告書—	第265集	平成10年度に実施した第11次～13次調査 の概要報告
平成11	三内丸山遺跡ⅩⅣ —第14次～16次調査概要報告書—	第282集	平成11年度に実施した第14次～16次調査 の概要報告
平成11	三内丸山遺跡ⅩⅤ —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 3—	第283集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の竪穴 住居跡に関する調査報告
平成12	三内丸山遺跡ⅩⅥ —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 4—	第288集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の竪穴 住居跡に関する調査報告
平成12	三内丸山遺跡ⅩⅦ —第6鉄塔地区調査報告書3—	第289集	平成4～5年度に調査した第6鉄塔地区の 遺構外遺物に関する調査報告
平成12	三内丸山遺跡ⅩⅧ —第17次～19次調査概要報告書—	第309集	平成12年度に実施した第17次～19次調査 の概要報告
平成13	三内丸山遺跡ⅩⅨ —第20次～22次調査概要報告書—	第337集	平成13年度に実施した第20次～22次調査 の概要報告
平成13	三内丸山遺跡ⅩⅩ —第8次・9次調査報告書—	第338集	平成9年度に実施した第8次・9次調査の 報告
平成14	三内丸山遺跡21 —第23次～25次調査概要報告書—	第361集	平成14年度に実施した第23次～25次調査 の概要報告
平成14	三内丸山遺跡22 —第13次・14次・17次・20次調査報告書	第362集	平成11～13年度に実施した第13次・14次・ 17次・20次調査の報告
平成15	三内丸山遺跡23 —第23・26次調査報告書—	第381集	平成14・15年度に実施した第23次・26次調 査の報告
平成15	三内丸山遺跡24 —第13・14・17・20次調査報告書—	第382集	平成11～13年度に実施した第13次・14次・ 17次・20次調査の遺構外遺物に関する報 告
平成15	三内丸山遺跡25 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 5 埋設土器編—	第383集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の埋設 土器に関する調査報告

平成16	三内丸山遺跡26 —第10次・11次・12次・15次・16次・22次 調査報告書—	第404集	平成9・10・11・13年度に実施した第10次・ 11次・12次・15次・16次・22次調査の報告
平成16	三内丸山遺跡27 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 6 土坑編—	第405集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の埋設 土器・土坑に関する調査報告
平成16	三内丸山遺跡28 —第27・28次調査報告書—	第406集	平成16年度に実施した第27次調査の概要 報告・第28次調査の報告
平成17	三内丸山遺跡29 —第19・25・27・29次調査報告書—	第422集	平成12・14・16・17年度に実施した第19・ 25・27・29次調査の報告
平成17	三内丸山遺跡30 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 7 掘立柱建物跡編(1)—	第423集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の掘立 柱建物跡に関する調査報告1
平成18	三内丸山遺跡31 —第18・21・24次調査報告書—	第443集	平成12・13・14年度に実施し第18・21・24 次調査の報告
平成18	三内丸山遺跡32 旧野球場建設予定地発掘調査報告書8 掘立柱建物跡編(2)—	第444集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の掘立 柱建物跡に関する調査報告2
平成19	三内丸山遺跡33 —第30次調査報告書—	第462集	平成18年度に実施した第30次調査の報告
平成19	三内丸山遺跡34 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 9 掘立柱建物跡編(3)・南盛土(1)—	第463集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の掘立 柱建物跡に関する調査報告3と南盛土に 関する調査報告1(拡張トレンチ部分)
平成20	三内丸山遺跡35 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 10 南盛土(2)—	第478集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予 定地の検出遺構のうち南盛土に関する調 査報告2
平成21	三内丸山遺跡36 —第31・32次調査報告書—	第494集	平成19・20年度に実施した第31・32次調査 の報告
平成22	三内丸山遺跡37 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 11 写真図版編—	第509集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予 定地の既報告の検出遺構・出土遺物の写 真図版編
平成23	三内丸山遺跡38 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 12 北盛土(1)—	第519集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予 定地の検出遺構のうち北盛土に関する調 査報告1
平成23	三内丸山遺跡39 —第33～35次調査報告書—	第520集	平成21～23年度に実施した第33・35次調 査の報告
平成24	三内丸山遺跡40 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 13 北盛土(2)—	第533集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予 定地の検出遺構のうち北盛土に関する調 査報告2
平成25	三内丸山遺跡41 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書 14 北の谷(1)—	第546集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予 定地の検出遺構のうち北の谷に関する調 査報告1

旧野球場建設予定地発掘調査報告書

報告書抄録

ふりがな	さんないまるやまいせき よんじゅういち
書名	三内丸山遺跡41
副書名	旧野球場建設予定地発掘調査報告書14 北の谷1
巻字	
シリーズ名	青森県埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第546集
編著者名	岡田康博・茅野嘉雄・永嶋豊・佐藤真弓・岩田安之・濱松優介
編集機関	青森県教育庁文化財保護課
所在地	〒030-8540 青森市新町二丁目3番1号 TEL 017-734-9924
発行年月日	西暦2014年3月20日

ふりがな	ふりがな	コード		日本測地系 (Tokyo Datam)		調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
さんないまるやまいせき	あおもりけんあおもりし 青森県青森市	02201	201021	40° 48′ 40″	140° 42′ 20″	1992.4.20 ～11.30	38,000	県営運動 公園拡張 事業に係 る事前調 査
三内丸山遺跡	おおあざさんないあざまるやま 大字三内字丸山			世界測地系 (JGD2000)		1993.4.12 ～12.17		
				40° 48′ 50″	140° 42′ 07″	1994.4.4 ～11.18		

所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
三内丸山遺跡	集落跡	縄文時代	北の谷	縄文土器 石器 土偶 土製品	縄文時代前・中期の 拠点集落跡の調査

要 約	<p>三内丸山遺跡は、縄文時代前期中葉から中期末葉の大集落跡である。これまで、竪穴住居跡、掘立柱建物跡、墓、道路跡、盛土などの集落を構成する遺構が確認・調査されている。北の谷は旧野球場建設予定地のほぼ中央から沖館川に開いた谷地形で、縄文時代前期を主体とした遺物が多量に廃棄された捨て場が発見された。円筒下層式土器の他、石器・土石製品・骨角器・木製品や編組製品・漆器などが発見された。また、動植物遺体なども検出された。今年度(平成25年度)は、土器・石器・土偶・土製品についての報告である。検出遺構やその他の遺物などについては来年度に刊行する予定である。</p>
-----	--

青森県埋蔵文化財調査報告書第546集

三内丸山遺跡41

―旧野球場建設予定地発掘調査報告書14
北の谷(1)―

発行日 平成26年 3 月20日
発 行 青森県教育委員会
編 集 青森県教育庁文化財保護課
〒030-8540 青森市新町 2 丁目 3 - 1
TEL 017-734-9924 FAX 017-734-8280
印 刷 青森オフセット印刷株式会社
〒030-0802 青森市本町 2 丁目11-16

この印刷物は370部作成し、印刷経費は1部当たり4,662円です。

